

むかわ町まちづくり計画に関する アンケート調査結果

【調査対象】

- ・町内に居住する全世帯（令和元年 8 月 1 日現在）
※1 世帯につき 1 冊配布
- ・町内の中学 3 年生及び高校生

【調査期間】

令和元年 9 月 18 日～令和元年 10 月 4 日

【調査方法】

郵送による配布回収方式

【実施機関】

むかわ町（所管：総務企画課政策推進グループ）
受託事業者：株式会社ドーコン

目次

第 1 章 アンケート調査	1
1-1 アンケート調査の概要	1
1-2 調査票	2
1-3 アンケート調査の結果	20

第1章 アンケート調査

1-1 アンケート調査の概要

むかわ町まちづくり計画の見直しにあたって、令和元年8月1日現在、むかわ町に住民票のある世帯に対し、1世帯につき1冊、およびむかわ町内の中学校3年生、高校生に配布してアンケート調査を行った。

アンケートの概要は下記に示す通りである。

図表 1-1 アンケートの概要

項 目	内 容
配布数	●一般 4,139世帯（全世帯配布） 【一般地域別内訳】 鵠川地区の市街地 1,816票 鵠川地区の市街地外 934票 穂別地区の市街地 866票 穂別地区の市街地外 523票 ●中高生 182票 ●中高生（町外） 70票
配布方法 回収方法	郵送配布 郵送回収
回収数 （回収率）	●一般 1,228票（29.6%） 【一般地域別内訳】 鵠川地区の市街地 619票（34.1%） 鵠川地区の市街地外 243票（26.0%） 穂別地区の市街地 218票（25.2%） 穂別地区の市街地外 136票（26.0%） ●中高生 159票（87.4%） ●中高生（町外） 70票（100.0%）
調査項目	・回答者属性 ・暮らしの評価 ・生活サービス機能の利用状況 ・まちづくりについて

1-2 調査票

配布した調査票は下記に示す通りである。

図表 1-2 一般用アンケート票（1/8 ページ）

アンケート調査票（こちらの冊子に記入して提出してください）

1 回答する方について教えてください。

問1 あなたの性別・年齢（あてはまるもの1つに○）

①性別	1 男性	2 女性		
②年齢	1 15～19 歳	2 20～29 歳	3 30～39 歳	4 40～49 歳
	5 50～59 歳	6 60～69 歳	7 70 歳以上	

問2 あなたと一緒に住んでいる家族の構成（あてはまるもの1つに○）

①家族構成	1 夫婦（子どもはいない）	2 親子（2世代）	3 親・子・孫（3世代）
	4 単身（あなた1人）	5 その他（ ）	
②65 歳以上の家族の有無（回答者含む）	1 いる	2 いらない	
③18 歳以下の家族の有無（回答者含む）	1 いる	2 いらない	

問3 あなたのご職業※（あてはまるもの1つに○）※複数ある場合は主たるもの

1 農業	2 林業	3 漁業
4 商工自営業	5 医療・福祉職員	6 会社員
7 パート	8 団体職員	9 公務員（教員も含む）
10 家事（内職も含む）	11 学生	12 休職・求職中
13 無職	14 その他（ ）	

問4 あなたの通勤・通学先※（あてはまるもの1つに○）※複数ある場合は主たるもの

1 町内	2 町外	3 該当なし
------	------	--------

問5 あなたのお住まいの形態（あてはまるもの1つに○）

1 持ち家	2 借家（戸建、マンション・アパートなど）	
3 公営住宅	4 官舎・社宅	5 その他（ ）

問6 あなたの居住地（あてはまるもの1つに○）

1 鶴川地区の市街地（福住・青葉・大原・花園・末広・大成・文京・美幸・松風・洋光・若草・駒場・晴海）
2 鶴川地区の市街地外（1以外の鶴川地区）
3 穂別地区の市街地（双葉・明穂・共和・緑ヶ丘・柏）
4 穂別地区の市街地外（3以外の穂別地区）

問7 むかわ町の居住経緯（1つに○）

1 生まれた時から住んでいる	
2 むかわ町出身で戻ってきた	⇒（ ）年前
3 町外から転居してきた	⇒（ ）年前

図表 1-3 一般用アンケート票 (2/8 ページ)

2 むかわ町での暮らしを評価してください。

問8 あなたが暮らす環境として重要と考える項目は何ですか？(あてはまるもの5つまでに○)

- 1 商店街やスーパーなどが近くにあり、買い物するのに便利であること
- 2 なじみのおいしい飲食店など、近所で気軽に出かけられるお店があること
- 3 病院や福祉施設などが充実していて、安心して暮らせる環境があること
- 4 保育園やこども園など子育て施設が充実し、行政からのサポートも手厚いこと
- 5 小学校・中学校・高等学校に通いやすく、よい教育が受けられること
- 6 体育館やプール、スケートリンクなどのスポーツ施設が充実していること
- 7 図書館や公民館などの文化施設が充実していること
- 8 生涯学習ができる環境があること(子ども向けの体験講座や大人向けの地域学習等)
- 9 のびのびと遊べたり、ホッと一息つける公園・緑地が充実していること
- 10 使いやすく便利な公共交通(バスなど)が充実していること
- 11 ゆったりできて、閑静な居住環境であること
- 12 山林・海・川・田園風景などが広がり、ゆたかな自然を楽しめる環境であること
- 13 街路樹や花壇が整備され、空き家が少なく、美しいまちなみであること
- 14 安定したネット環境や、安全に通行できる道路など、インフラ施設が整っていること
- 15 災害時の安全な避難所が確保されているなど、防災・減災対策が整っていること
- 16 犯罪が少なく、治安がよい安全なまちであること
- 17 親戚や友人、ご近所づきあいなど、地域住民の仲が良く、つながりがあること
- 18 その他 ()

問9 あなたはむかわ町での暮らしについて、どの程度満足していますか？(あてはまるもの1つに○)

①買い物の利便性	1 とても満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない
②飲食店などのお店	1 とても満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない
③医療や福祉施設の充実度	1 とても満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない
④子育て環境	1 とても満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない
⑤小・中・高校の教育環境	1 とても満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない
⑥スポーツ施設	1 とても満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない

図表 1-4 一般用アンケート票 (3/8 ページ)

⑦文化施設	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑧生涯学習環境	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑨のびのびできる 公園・緑地	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑩公共交通の利便性	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑪ゆとりある 閑静な居住環境	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑫ゆたかな自然	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑬美しいまちなみ	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑭インフラ整備 (インターネット、道路など)	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑮災害時の安全性	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑯治安及び防犯上 の安全性	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑰地域のつながり、 仲の良さ	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない

問 10 問 9 を総合して、むかわ町の暮らしにどの程度満足していますか？（あてはまるもの 1 つに○）

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1 とても満足 | 2 どちらかといえば満足 |
| 3 どちらかという不満 | 4 とても不満
5 わからない |

問 11 将来、どこに住みたいですか？（あてはまるもの 1 つに○、2・3 の場合はその理由を記入）

- | |
|---|
| 1 現在住んでいる地区に住み続けたい |
| 2 町内の別の地区に住みたい（具体的な希望先がある場合は下記から地区名を選んでください） |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">↳</div> <div> 1 鶴川地区の市街地（福住・青葉・大原・花園・末広・大成・文京・美幸・松風・洋光・若草・駒場・晴海）
 2 鶴川地区の市街地外（1 以外の鶴川地区）
 3 穂別地区の市街地（双葉・明穂・共和・緑ヶ丘・柏）
 4 穂別地区の市街地外（3 以外の穂別地区） </div> </div> </div> |
| 3 町外に住みたい |
| <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">↳</div> <div> 具体的な希望先がある場合は市町村名を記入 （ 市・町・村） </div> </div> |
| 4 わからない |

【別の地区や町外に住みたい理由】

図表 1-5 一般用アンケート票 (4/8 ページ)

3 生活サービス機能の利用状況について教えてください。

問 12 目的別の頻度※・行き先※・交通手段※・改善点を教えてください。※複数ある場合は主たるもの

食料品など日常の買い物

①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）

- | | | |
|--------|---------------|---------|
| 1 ほぼ毎日 | 2 週1～2回 | 3 月1～2回 |
| 4 年数回 | 5 この目的では外出しない | |

②行き先は主にどこですか？（ひとつに○、記入）

- | | | |
|------------|--------|------|
| 1 鶴川地区 | 2 穂別地区 | 3 町外 |
| （具体的に記入： ） | | |

③交通手段は主に何ですか？（ひとつに○）

- | | | |
|----------|--------------|---------|
| 1 徒歩・自転車 | 2 自動車（自分で運転） | 3 家族の送迎 |
| 4 公共交通 | 5 その他（ ） | |

④改善点はありますか？（あてはまるもの全てに○、記入）

- | | |
|------------------------------|--|
| 1 居住している地区のまちなかにあるとよい | |
| 2 公共交通でアクセスしやすいとよい | |
| 3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入） | |
| （ ） | |
| 4 その他（下記に具体的に記入） | |
| （ ） | |

衣料品・家電・家具などの買い物

①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）

- | | | |
|--------|---------------|---------|
| 1 ほぼ毎日 | 2 週1～2回 | 3 月1～2回 |
| 4 年数回 | 5 この目的では外出しない | |

②行き先は主にどこですか？（ひとつに○、記入）

- | | | |
|------------|--------|------|
| 1 鶴川地区 | 2 穂別地区 | 3 町外 |
| （具体的に記入： ） | | |

③交通手段は主に何ですか？（ひとつに○）

- | | | |
|----------|--------------|---------|
| 1 徒歩・自転車 | 2 自動車（自分で運転） | 3 家族の送迎 |
| 4 公共交通 | 5 その他（ ） | |

④改善点はありますか？（あてはまるもの全てに○、記入）

- | | |
|------------------------------|--|
| 1 居住している地区のまちなかにあるとよい | |
| 2 公共交通でアクセスしやすいとよい | |
| 3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入） | |
| （ ） | |
| 4 その他（下記に具体的に記入） | |
| （ ） | |

図表 1-6 一般用アンケート票 (5/8 ページ)

銀行・金融機関の利用

①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）

- | | | |
|--------|---------------|---------|
| 1 ほぼ毎日 | 2 週1～2回 | 3 月1～2回 |
| 4 年数回 | 5 この目的では外出しない | |

②行き先は主にどこですか？（ひとつに○、記入）

- | | | |
|------------|--------|------|
| 1 鶴川地区 | 2 穂別地区 | 3 町外 |
| (具体的に記入：) | | |

③交通手段は主に何ですか？（ひとつに○）

- | | | |
|----------|--------------|---------|
| 1 徒歩・自転車 | 2 自動車（自分で運転） | 3 家族の送迎 |
| 4 公共交通 | 5 その他（) | |

④改善点はありますか？（あてはまるもの全てに○、記入）

- | |
|-------------------------------------|
| 1 居住している地区のまちなかにあるとよい |
| 2 公共交通でアクセスしやすいとよい |
| 3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入）
() |
| 4 その他（下記に具体的に記入）
() |

病院や福祉施設などへの通院・通所

①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）

- | | | |
|--------|---------------|---------|
| 1 ほぼ毎日 | 2 週1～2回 | 3 月1～2回 |
| 4 年数回 | 5 この目的では外出しない | |

②行き先は主にどこですか？（ひとつに○、記入）

- | | | |
|------------|--------|------|
| 1 鶴川地区 | 2 穂別地区 | 3 町外 |
| (具体的に記入：) | | |

③交通手段は主に何ですか？（ひとつに○）

- | | | |
|----------|--------------|---------|
| 1 徒歩・自転車 | 2 自動車（自分で運転） | 3 家族の送迎 |
| 4 公共交通 | 5 その他（) | |

④改善点はありますか？（あてはまるもの全てに○、記入）

- | |
|-------------------------------------|
| 1 居住している地区のまちなかにあるとよい |
| 2 公共交通でアクセスしやすいとよい |
| 3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入）
() |
| 4 その他（下記に具体的に記入）
() |

図表 1-7 一般用アンケート票 (6/8 ページ)

図書館、博物館、運動施設（スポーツセンター、体育館）など文化・スポーツ施設の利用

①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）

- | | | |
|--------|---------------|---------|
| 1 ほぼ毎日 | 2 週1～2回 | 3 月1～2回 |
| 4 年数回 | 5 この目的では外出しない | |

②行き先は主にどこですか？（ひとつに○、記入）

- | | | |
|-----------------|--------|------|
| 1 鶴川地区 | 2 穂別地区 | 3 町外 |
| （具体的に記入： _____） | | |

③交通手段は主に何ですか？（ひとつに○）

- | | | |
|----------|----------------|---------|
| 1 徒歩・自転車 | 2 自動車（自分で運転） | 3 家族の送迎 |
| 4 公共交通 | 5 その他（ _____ ） | |

④改善点はありますか？（あてはまるもの全てに○、記入）

- | |
|---|
| 1 居住している地区のまちなかにあるとよい |
| 2 公共交通でアクセスしやすいとよい |
| 3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入）
（ _____ ） |
| 4 その他（下記に具体的に記入）
（ _____ ） |

生活館、町民会館、集落センターなど集会施設の利用

①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）

- | | | |
|--------|---------------|---------|
| 1 ほぼ毎日 | 2 週1～2回 | 3 月1～2回 |
| 4 年数回 | 5 この目的では外出しない | |

②行き先は主にどこですか？（ひとつに○、記入）

- | | | |
|-----------------|--------|------|
| 1 鶴川地区 | 2 穂別地区 | 3 町外 |
| （具体的に記入： _____） | | |

③交通手段は主に何ですか？（ひとつに○）

- | | | |
|----------|----------------|---------|
| 1 徒歩・自転車 | 2 自動車（自分で運転） | 3 家族の送迎 |
| 4 公共交通 | 5 その他（ _____ ） | |

④改善点はありますか？（あてはまるもの全てに○、記入）

- | |
|---|
| 1 居住している地区のまちなかにあるとよい |
| 2 公共交通でアクセスしやすいとよい |
| 3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入）
（ _____ ） |
| 4 その他（下記に具体的に記入）
（ _____ ） |

図表 1-8 一般用アンケート票 (7/8 ページ)

問 1 3 町内の公共交通をどのくらい利用していますか？（あてはまるもの 1 つに○）

町営の路線バス （予約不要）	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週 1～2 回 5 使ったことがない	3 月 1～2 回
町営のコミュニティバス （予約制）	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週 1～2 回 5 使ったことがない	3 月 1～2 回
町内と町外を結ぶバス （道南バスなど）	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週 1～2 回 5 使ったことがない	3 月 1～2 回
鉄道	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週 1～2 回 5 使ったことがない	3 月 1～2 回
ハイヤー	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週 1～2 回 5 使ったことがない	3 月 1～2 回

問 1 4 町内の公共交通への要望はありますか？また、利用したことのない方は、その理由を記入してください。（自由記述）

4 むかわ町のまちづくりについて、あなたの考えを教えてください。

問 1 5 むかわ町では、現在町民の皆さまの生活再建に向けて、全力で取組を進めています。むかわ町の復興まちづくりを進めていく上で、あなたが重要だと思うことや、「こんなまちにしたい」という今後のむかわ町への思いを記入してください。（自由記述）

図表 1-9 一般用アンケート票 (8/8 ページ)

問16 将来よりよいむかわ町にしていくために、今後のまちづくりであなたが特に重要だと思うことはなんですか。(あてはまるもの5つまでに○)

- 1 まちなかに賑わいがあり、買い物しやすく、出かけたい環境であること
- 2 誰もが安心して、医療・福祉サービスを受けられること
- 3 道路、下水道、インターネット環境等、生活に必要なインフラ設備が整っていること
- 4 地域の足となる公共交通が整備され、使いやすく便利であること
- 5 子育て環境が整っており、安心して子供を産み育てられること
- 6 小中高が整備されていて、創意工夫による特色ある学校教育が受けられること
- 7 楽習塾やスポーツ教室など、興味に応じて受けられる生涯学習の場があること
- 8 農林業や漁業、商業などの地域産業が盛んであること
- 9 恐竜化石を活かしたまちづくりを進め、世界に誇れるまちの魅力を磨くこと
- 10 鵜川ししゃも、ほべつメロン、むかわ和牛等の地域ブランド力を高めること
- 11 キャンプ場や道の駅、各種イベント等の地域資源を活用した観光振興に取り組むこと
- 12 一級河川「鵜川」、山林・海・田園など、むかわ町らしい豊かな自然があること
- 13 地域防災力や減災機能を高め、災害に強いまちづくりを進めること
- 14 町民がまちづくりの当事者として、行政と協働*のまちづくりを進めること
- 15 その他(具体的に:)

※協働とは…行政や住民、企業など異なる立場の人が、お互いに連携・分担して公共を支えあうこと。

問17 町民と行政が協働のまちづくりを進めるうえで、あなたがやってみたいことは何ですか？(あてはまるもの3つまでに○、具体的に記入)

- 1 むかわ学*やふるさと教育を充実するなど、地域で人を育てる活動に取り組むこと
- 2 地域の清掃活動や花壇整備など、地域の環境美化に貢献すること
- 3 子育て支援や介護支援、見守り活動など、地域のボランティア活動に取り組むこと
- 4 植樹や木育活動、河川環境の保全など、地域の自然環境を守ること
- 5 防災訓練への参加・自主防災組織の結成など、地域で災害に備えること
- 6 商店街の復興や賑わいの再生に向けて取り組むこと
- 7 「恐竜ワールド構想」の実現に向け、恐竜化石を活かしたまちづくりに取り組むこと
- 8 自治会・町内会活動に参加し、地域のつながりを深めること
- 9 スポーツや文化活動に参加するなど、スポーツや文化の普及に貢献すること
- 10 その他(具体的に:)

[やってみたいことについて、具体的に記入]

※むかわ学とは…「地域の子どもは地域全体で育てる」という理念のもとで、むかわ町の魅力に着目したふるさと教育。小学校から高校まで連携した取組を推進することで、将来のまちを担う人材を育成することを目的としている。

問18 その他、まちづくりに関するご意見があれば記入してください。(自由記述)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

図表 1-10 中高生（町内）用アンケート票（1/8 ページ）

1 回答する方について教えてください。

問 1 あなたの性別・年齢（あてはまるもの 1 つに○）

①性 別	1 男性	2 女性		
②年 齢	1 中学 3 年生	2 高校 1 年生	3 高校 2 年生	4 高校 3 年生

問 2 あなたと一緒に住んでいる家族の構成（あてはまるもの 1 つに○）

①家族構成	1 親のみ	2 親・兄弟姉妹	3 祖父母・親・兄弟姉妹	4 その他
②65 歳以上の家族の有無	1 いる	2 いない		
③18 歳以下の家族の有無（回答者含まない）	1 いる	2 いない		

問 3 あなたの学校（あてはまるもの 1 つに○）

1 鵜川中学校	2 穂別中学校	3 鵜川高等学校	4 穂別高等学校
---------	---------	----------	----------

問 4 あなたのお住まいの形態（あてはまるもの 1 つに○）

1 持ち家	2 借家（戸建、マンション・アパートなど）	
3 公営住宅	4 官舎・社宅	5 高校生徒寮
6 その他（ ）		

問 5 あなたの居住地（あてはまるもの 1 つに○）

1 鵜川地区の市街地（福住・青葉・大原・花園・末広・大成・文京・美幸・松風・洋光・若草・駒場・晴海）
2 鵜川地区の市街地外（1 以外の鵜川地区）
3 穂別地区の市街地（双葉・明穂・共和・緑ヶ丘・柏）
4 穂別地区の市街地外（3 以外の穂別地区）
5 むかわ町以外の地域

問 6 むかわ町の居住経緯（1 つに○） ※問 5 で 5 に○をつけた場合は回答不要

1 生まれた時から住んでいる	
2 むかわ町出身で戻ってきた	⇒（ ）年前
3 町外から転居してきた	⇒（ ）年前

図表 1-11 中高生（町内）用アンケート票（2/8 ページ）

2 むかわ町での暮らしを評価してください。

問7 あなたが暮らす環境として重要と考える項目は何ですか？（あてはまるもの5つまでに○）

- 1 商店街やスーパーなどが近くにあり、買い物するのに便利であること
- 2 なじみのおいしい飲食店など、近所で気軽に出かけられるお店があること
- 3 病院や福祉施設などが充実していて、安心して暮らせる環境があること
- 4 保育園やこども園など子育て施設が充実し、行政からのサポートも手厚いこと
- 5 小学校・中学校・高等学校に通いやすく、よい教育が受けられること
- 6 体育館やプール、スケートリンクなどのスポーツ施設が充実していること
- 7 図書館や公民館などの文化施設が充実していること
- 8 生涯学習ができる環境があること（子ども向けの体験講座や大人向けの地域学習等）
- 9 のびのびと遊べたり、ホッと一息つける公園・緑地が充実していること
- 10 使いやすく便利な公共交通（バスなど）が充実していること
- 11 ゆったりできて、閑静な居住環境であること
- 12 山林・海・川・田園風景などが広がり、ゆたかな自然を楽しめる環境であること
- 13 街路樹や花壇が整備され、空き家が少なく、美しいまちなみであること
- 14 安定したネット環境や、安全に通行できる道路など、インフラ施設が整っていること
- 15 災害時の安全な避難所が確保されているなど、防災・減災対策が整っていること
- 16 犯罪が少なく、治安がよい安全なまちであること
- 17 親戚や友人、ご近所づきあいなど、地域住民の仲が良く、つながりがあること
- 18 その他（ ）

問8 あなたはむかわ町での暮らしについて、どの程度満足していますか？（あてはまるもの1つに○）

①買い物の利便性	1 とても満足	2 どちらかといえば満足		
	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない	
②飲食店などのお店	1 とても満足	2 どちらかといえば満足		
	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない	
③医療や福祉施設の 充実度	1 とても満足	2 どちらかといえば満足		
	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない	
④子育て環境	1 とても満足	2 どちらかといえば満足		
	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない	
⑤小・中・高校の 教育環境	1 とても満足	2 どちらかといえば満足		
	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない	
⑥スポーツ施設	1 とても満足	2 どちらかといえば満足		
	3 どちらかという不満	4 とても不満	5 わからない	

図表 1-12 中高生（町内）用アンケート票（3/8 ページ）

⑦文化施設	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑧生涯学習環境	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑨のびのびできる 公園・緑地	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑩公共交通の利便性	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑪ゆとりある 閑静な居住環境	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑫ゆたかな自然	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑬美しいまちなみ	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑭インフラ整備 (インターネット、道路など)	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑮災害時の安全性	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑯治安及び防犯上 の安全性	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない
⑰地域のつながり、 仲の良さ	1 とても満足 3 どちらかという不満	2 どちらかといえば満足 4 とても不満 5 わからない

問 9 問 8 を総合して、むかわ町の暮らしにどの程度満足していますか？（あてはまるもの 1 つに○）

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1 とても満足 | 2 どちらかといえば満足 |
| 3 どちらかという不満 | 4 とても不満
5 わからない |

問 10 将来、どこに住みたいですか？（あてはまるもの 1 つに○、2・3 の場合はその理由を記入）

- | |
|---|
| 1 現在住んでいる地区に住み続けたい |
| 2 町内の別の地区に住みたい（具体的な希望先がある場合は下記から地区名を選んでください） |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">↳</div> <div> 1 鶴川地区の市街地（福住・青葉・大原・花園・末広・大成・文京・美幸・松風・洋光・若草・駒場・晴海）
 2 鶴川地区の市街地外（1 以外の鶴川地区）
 3 穂別地区の市街地（双葉・明穂・共和・緑ヶ丘・柏）
 4 穂別地区の市街地外（3 以外の穂別地区） </div> </div> </div> |
| 3 町外に住みたい |
| <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">↳</div> <div> 具体的希望先がある場合は市町村名を記入（ 市・町・村） </div> </div> |
| 4 わからない |

【別の地区や町外に住みたい理由】

3 生活サービス機能の利用状況について教えてください。

**問11 目的別の頻度※・行き先※・交通手段※・改善点を教えてください。※複数ある場合は主たるもの
食料品など日常の買い物**

①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）

1 ほぼ毎日	2 週1～2回	3 月1～2回
4 年数回	5 この目的では外出しない	

②行き先は主にどこですか？
（ひとつに○、記入）

1 鶴川地区	2 穂別地区	3 町外
(具体的に記入：)		

③交通手段は主に何ですか？
（ひとつに○）

1 徒歩・自転車	2 自動車（自分で運転）	3 家族の送迎
4 公共交通	5 その他()	

④改善点はありますか？
（あてはまるもの全てに○、記入）

1 居住している地区のまちなかにあるとよい
2 公共交通でアクセスしやすいとよい
3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入） ()
4 その他（下記に具体的に記入） ()

衣料品・家電・家具などの買い物

①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）

1 ほぼ毎日	2 週1～2回	3 月1～2回
4 年数回	5 この目的では外出しない	

②行き先は主にどこですか？
（ひとつに○、記入）

1 鶴川地区	2 穂別地区	3 町外
(具体的に記入：)		

③交通手段は主に何ですか？
（ひとつに○）

1 徒歩・自転車	2 自動車（自分で運転）	3 家族の送迎
4 公共交通	5 その他()	

④改善点はありますか？
（あてはまるもの全てに○、記入）

1 居住している地区のまちなかにあるとよい
2 公共交通でアクセスしやすいとよい
3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入） ()
4 その他（下記に具体的に記入） ()

- 4 -

銀行・金融機関の利用			
①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週1～2回 5 この目的では外出しない	3 月1～2回
②行き先は主にどこですか？（ひとつに○、記入）	1 鶴川地区 2 穂別地区 3 町外 (具体的に記入：)		
③交通手段は主に何ですか？（ひとつに○）	1 徒歩・自転車 2 自動車（自分で運転） 3 家族の送迎 4 公共交通 5 その他（）		
④改善点はありますか？（あてはまるもの全てに○、記入）	1 居住している地区のまちなかにあるとよい 2 公共交通でアクセスしやすいとよい 3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入） （） 4 その他（下記に具体的に記入） （）		
病院や福祉施設などへの通院・通所			
①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週1～2回 5 この目的では外出しない	3 月1～2回
②行き先は主にどこですか？（ひとつに○、記入）	1 鶴川地区 2 穂別地区 3 町外 (具体的に記入：)		
③交通手段は主に何ですか？（ひとつに○）	1 徒歩・自転車 2 自動車（自分で運転） 3 家族の送迎 4 公共交通 5 その他（）		
④改善点はありますか？（あてはまるもの全てに○、記入）	1 居住している地区のまちなかにあるとよい 2 公共交通でアクセスしやすいとよい 3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入） （） 4 その他（下記に具体的に記入） （）		

- 5 -

図書館、博物館、運動施設（スポーツセンター、体育館）など文化・スポーツ施設の利用			
①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週1～2回 5 この目的では外出しない	3 月1～2回
②行き先は主にどこですか？（ひとつに○、記入）	1 鶴川地区 2 穂別地区 3 町外 (具体的に記入：)		
③交通手段は主に何ですか？（ひとつに○）	1 徒歩・自転車 2 自動車（自分で運転） 3 家族の送迎 4 公共交通 5 その他（)		
④改善点はありますか？（あてはまるもの全てに○、記入）	1 居住している地区のまちなかにあるとよい 2 公共交通でアクセスしやすいとよい 3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入） () 4 その他（下記に具体的に記入） ()		
生活館、町民会館、集落センターなど集会所の利用			
①出かける頻度はどのくらいですか？（ひとつに○）	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週1～2回 5 この目的では外出しない	3 月1～2回
②行き先は主にどこですか？（ひとつに○、記入）	1 鶴川地区 2 穂別地区 3 町外 (具体的に記入：)		
③交通手段は主に何ですか？（ひとつに○）	1 徒歩・自転車 2 自動車（自分で運転） 3 家族の送迎 4 公共交通 5 その他（)		
④改善点はありますか？（あてはまるもの全てに○、記入）	1 居住している地区のまちなかにあるとよい 2 公共交通でアクセスしやすいとよい 3 サービス・機能を充実してほしい（下記に具体的に記入） () 4 その他（下記に具体的に記入） ()		

- 6 -

図表 1-16 中高生（町内）用アンケート票（7/8 ページ）

問 1 2 町内の公共交通をどのくらい利用していますか？（あてはまるもの 1 つに○）

町営の路線バス （予約不要）	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週 1～2 回 5 使ったことがない	3 月 1～2 回
町営のコミュニティバス （予約制）	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週 1～2 回 5 使ったことがない	3 月 1～2 回
町内と町外を結ぶバス （道南バスなど）	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週 1～2 回 5 使ったことがない	3 月 1～2 回
鉄道	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週 1～2 回 5 使ったことがない	3 月 1～2 回
ハイヤー	1 ほぼ毎日 4 年数回	2 週 1～2 回 5 使ったことがない	3 月 1～2 回

問 1 3 町内の公共交通への要望はありますか？また、利用したことのない方は、その理由を記入してください。（自由記述）

4 むかわ町のまちづくりについて、あなたの考えを教えてください。

問 1 4 むかわ町では、現在町民の皆さまの生活再建に向けて、全力で取組を進めています。むかわ町の復興まちづくりを進めていく上で、あなたが重要だと思うことや、「こんなまちにしたい」という今後のむかわ町への思いを記入してください。（自由記述）

図表 1-17 中高生（町内）用アンケート票（8/8 ページ）

問 1 5 将来よりよいむかわ町にしていくために、今後のまちづくりであなたが特に重要だと思うことはなんですか。（あてはまるもの5つまでに○）

- 1 まちなかに賑わいがあり、買い物しやすく、出かけたい環境であること
- 2 誰もが安心して、医療・福祉サービスを受けられること
- 3 道路、下水道、インターネット環境等、生活に必要なインフラ設備が整っていること
- 4 地域の足となる公共交通が整備され、使いやすく便利であること
- 5 子育て環境が整っており、安心して子供を産み育てられること
- 6 小中高が整備されていて、創意工夫による特色ある学校教育が受けられること
- 7 楽習塾やスポーツ教室など、興味に応じて受けられる生涯学習の場があること
- 8 農林業や漁業、商業などの地域産業が盛んであること
- 9 恐竜化石を活かしたまちづくりを進め、世界に誇れるまちの魅力を磨くこと
- 10 鵜川ししゃも、ほべつメロン、むかわ和牛等の地域ブランド力を高めること
- 11 キャンプ場や道の駅、各種イベント等の地域資源を活用した観光振興に取り組むこと
- 12 一級河川「鵜川」、山林・海・田園など、むかわ町らしい豊かな自然があること
- 13 地域防災力や減災機能を高め、災害に強いまちづくりを進めること
- 14 町民がまちづくりの当事者として、行政と協働*のまちづくりを進めること
- 15 その他（具体的に： _____）

※協働とは…行政や住民、企業など異なる立場の人が、お互いに連携・分担して公共を支えあうこと

問 1 6 町民と行政が協働のまちづくりを進めるうえで、あなたがやりたいことは何ですか？（あてはまるもの3つまでに○、具体的に記入）

- 1 むかわ学やふるさと教育を充実するなど、地域で人を育てる活動に取り組むこと
- 2 地域の清掃活動や花壇整備など、地域の環境美化に貢献すること
- 3 子育て支援や介護支援、見守り活動など、地域のボランティア活動に取り組むこと
- 4 植樹や木育活動、河川環境の保全など、地域の自然環境を守ること
- 5 防災訓練への参加・自主防災組織の結成など、地域で災害に備えること
- 6 商店街の復興や賑わいの再生に向けて取り組むこと
- 7 「恐竜ワールド構想」の実現に向け、恐竜化石を活かしたまちづくりに取り組むこと
- 8 自治会・町内会活動に参加し、地域のつながりを深めること
- 9 スポーツや文化活動に参加するなど、スポーツや文化の普及に貢献すること
- 10 その他（具体的に： _____）

[やってみようことについて、具体的に記入]

問 1 7 その他、まちづくりに関するご意見があれば記入してください。（自由記述）

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

図表 1-18 中高生（町外）用アンケート票（1/2 ページ）

1 回答する方について教えてください。

問 1 あなたの性別・年齢（あてはまるもの 1 つに○）

①性 別	1 男性	2 女性	
②年 齢	1 高校 1 年生	2 高校 2 年生	3 高校 3 年生

問 2 あなたと一緒に住んでいる家族の構成（あてはまるもの 1 つに○）

①家族構成	1 親のみ	2 親・兄弟姉妹	3 祖父母・親・兄弟姉妹	4 その他
②65 歳以上の家族の有無	1 いる	2 いらない		
③18 歳以下の家族の有無（回答者含まない）	1 いる	2 いらない		

2 むかわ町のまちづくりについて、あなたの考えを教えてください。

問 3 むかわ町では、現在町民の皆さまの生活再建に向けて、全力で取組を進めています。むかわ町の復興まちづくりを進めていく上で、あなたが重要だと思うことや、「こんなまちにしたい」という今後のむかわ町への思いを記入してください。（自由記述）

図表 1-19 中高生（町外）用アンケート票（1/2 ページ）

問4 将来よりよいむかわ町にしていきたいために、今後のまちづくりであなたが特に重要だと思うことはな
 んですか。（あてはまるもの5つまでに○）

- 1 まちなかに賑わいがあり、買い物しやすく、出かけたい環境であること
- 2 誰もが安心して、医療・福祉サービスを受けられること
- 3 道路、下水道、インターネット環境等、生活に必要なインフラ設備が整っていること
- 4 地域の足となる公共交通が整備され、使いやすく便利であること
- 5 子育て環境が整っており、安心して子供を産み育てられること
- 6 小中高が整備されていて、創意工夫による特色ある学校教育を受けられること
- 7 楽習塾やスポーツ教室など、興味に応じて受けられる生涯学習の場があること
- 8 農林業や漁業、商業などの地域産業が盛んであること
- 9 恐竜化石を活かしたまちづくりを進め、世界に誇れるまちの魅力を磨くこと
- 10 鵜川ししゃも、ほべつメロン、むかわ和牛等の地域ブランド力を高めること
- 11 キャンプ場や道の駅、各種イベント等の地域資源を活用した観光振興に取り組むこと
- 12 一級河川「鵜川」、山林・海・田園など、むかわ町らしい豊かな自然があること
- 13 地域防災力や減災機能を高め、災害に強いまちづくりを進めること
- 14 町民がまちづくりの当事者として、行政と協働*のまちづくりを進めること
- 15 その他（具体的に： _____）

※協働とは…行政や住民、企業など異なる立場の人が、お互いに連携・分担して公共を支えあうこと

問5 町民と行政が協働のまちづくりを進めるうえで、あなたがやりたいことは何ですか？
 （あてはまるもの3つまでに○、具体的に記入）

- 1 むかわ学やふるさと教育を充実するなど、地域で人を育てる活動に取り組むこと
- 2 地域の清掃活動や花壇整備など、地域の環境美化に貢献すること
- 3 子育て支援や介護支援、見守り活動など、地域のボランティア活動に取り組むこと
- 4 植樹や木育活動、河川環境の保全など、地域の自然環境を守ること
- 5 防災訓練への参加・自主防災組織の結成など、地域で災害に備えること
- 6 商店街の復興や賑わいの再生に向けて取り組むこと
- 7 「恐竜ワールド構想」の実現に向け、恐竜化石を活かしたまちづくりに取り組むこと
- 8 自治会・町内会活動に参加し、地域のつながりを深めること
- 9 スポーツや文化活動に参加するなど、スポーツや文化の普及に貢献すること
- 10 その他（具体的に： _____）

[やりたいことについて、具体的に記入]

問6 その他、まちづくりに関するご意見があれば記入してください。（自由記述）

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

1-3 アンケート調査の結果

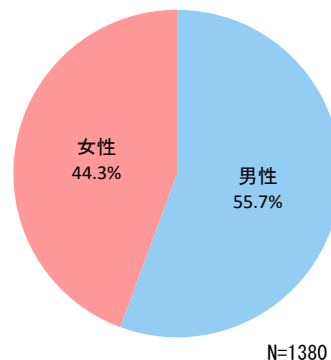
1-3-1 回答者属性

(1) 性別

回答者の性別は、「男性」が 55.7%、「女性」が 44.3%と、「男性」の割合が高くなっている。

図表 1-20 性別

設問	回答数	割合
男性	768	55.7%
女性	612	44.3%
合計	1380	100.0%
無回答	77	

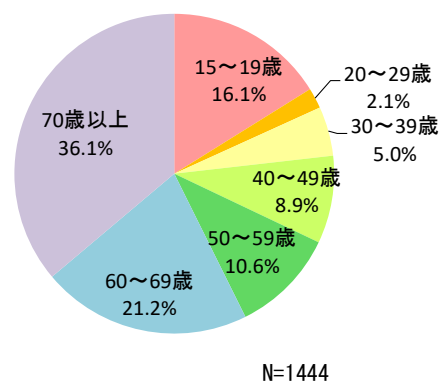


(2) 年齢

回答者の年齢は、年齢構成比「70 歳以上」が 36.1%と最も多く、次いで「60～69 歳」が 21.2%、「15～19 歳」が 16.1%となっている。

図表 1-21 年齢

設問	回答数	割合
15～19歳	233	16.1%
20～29歳	30	2.1%
30～39歳	72	5.0%
40～49歳	128	8.9%
50～59歳	153	10.6%
60～69歳	306	21.2%
70歳以上	522	36.1%
合計	1444	100.0%
無回答	13	

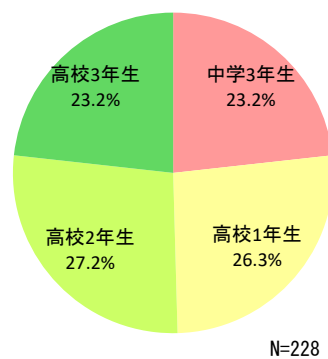


(3) 学年（中高生だけの回答）

回答者の学年は、「高校 2 年生」が 27.2%と最も多く、次いで「高校 1 年生」が 26.3%となっている。

図表 1-22 学年

設問	回答数	割合
中学3年生	53	23.2%
高校1年生	60	26.3%
高校2年生	62	27.2%
高校3年生	53	23.2%
合計	228	100.0%
無回答	1	

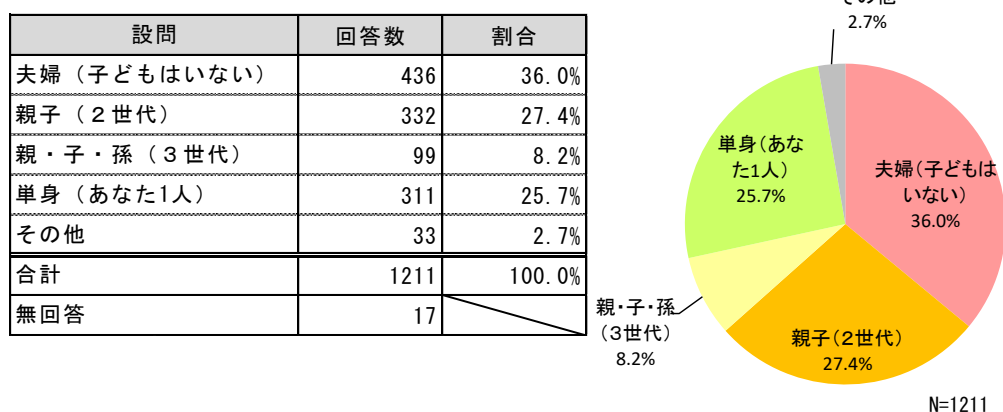


(4) 家族構成

① 家族構成（一般のみの回答）

家族構成は、「夫婦（子どもはいない）」が 36.0%と最も多く、次いで「親子（2 世代）」が 27.4%、「単身（あなた 1 人）」が 25.7%となっている。

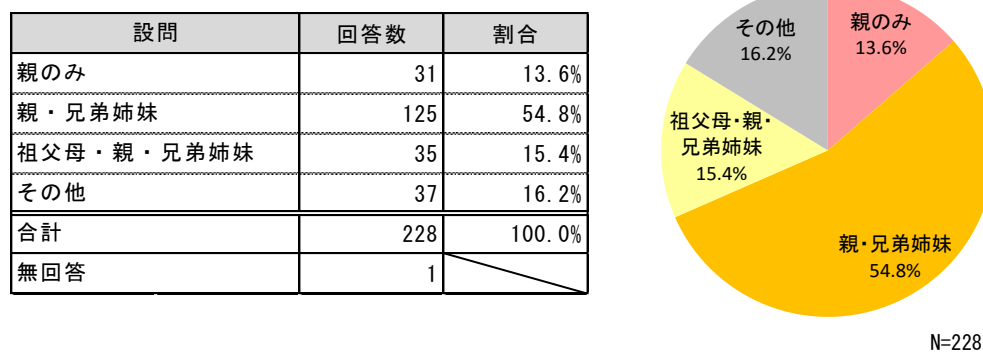
図表 1-23 家族構成（一般）



② 家族構成（中高生のみの回答）

家族構成は、「親・兄弟姉妹」が 54.8%と最も多く、次いで「その他」が 16.2%、「祖父母・親・兄弟姉妹」が 15.4%となっている。

図表 1-24 家族構成（中高生）

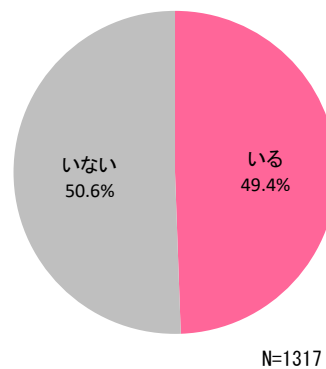


③ 65歳以上の家族の有無

65歳以上の家族の有無は、「いない」が50.6%で「いる」が49.4%となっている。

図表 1-25 65歳以上の家族の有無

設 問	回答数	割合
いる	651	49.4%
いない	666	50.6%
合計	1317	100.0%
無回答	140	

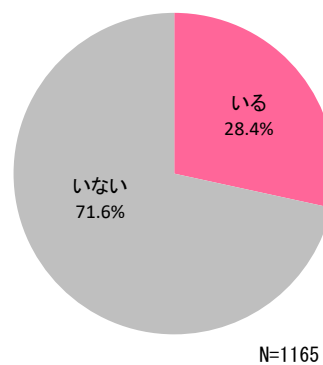


④ 18歳以下の家族の有無

18歳以下の家族の有無は、「いない」が71.6%で「いる」が28.4%となっている。

図表 1-26 18歳以下の家族の有無

設 問	回答数	割合
いる	331	28.4%
いない	834	71.6%
合計	1165	100.0%
無回答	292	

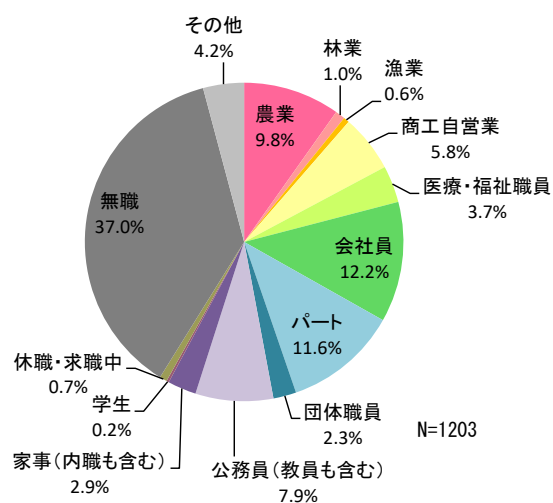


(5) 職業（一般のみの回答）

回答者の職業についてみると、「無職」が 37.0%と最も多く、次いで「会社員」が 12.2%、「パート」が 11.6%となっている。

図表 1-27 職業

設 問	回答数	割合
農業	118	9.8%
林業	12	1.0%
漁業	7	0.6%
商工自営業	70	5.8%
医療・福祉職員	45	3.7%
会社員	147	12.2%
パート	139	11.6%
団体職員	28	2.3%
公務員（教員も含む）	95	7.9%
家事（内職も含む）	35	2.9%
学生	3	0.2%
休職・求職中	9	0.7%
無職	445	37.0%
その他	50	4.2%
合計	1203	100.0%
無回答	25	

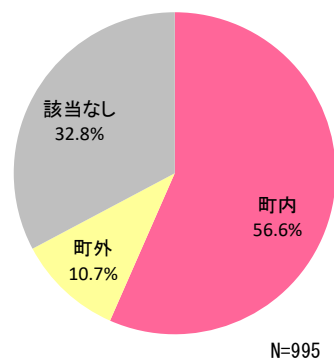


(6) 通勤・通学先（一般のみの回答）

回答者の通勤・通学先についてみると、「町内」が 56.6%となっている。

図表 1-28 通勤・通学先

設 問	回答数	割合
町内	563	56.6%
町外	106	10.7%
該当なし	326	32.8%
合計	995	100.0%
無回答	233	

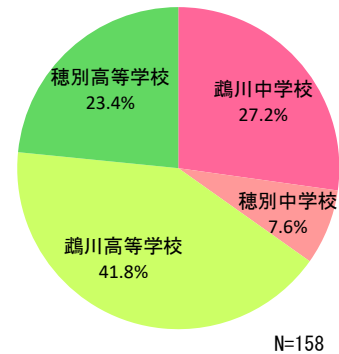


(7) 学校（中高生へのみの回答）

回答者の学校についてみると、「鶴川高等学校」が41.8%で、「鶴川中学校」が27.2%となっている。

図表 1-29 学校

設 問	回答数	割合
鶴川中学校	43	27.2%
穂別中学校	12	7.6%
鶴川高等学校	66	41.8%
穂別高等学校	37	23.4%
合計	158	100.0%
無回答	1	

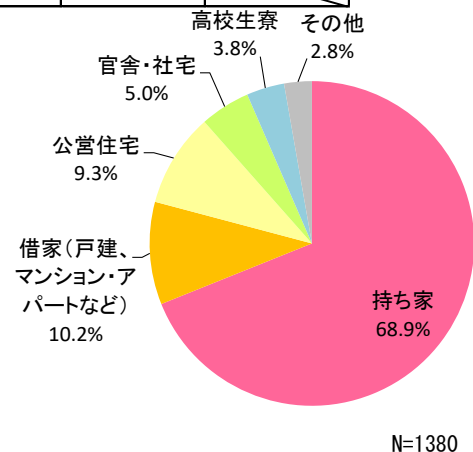


(8) 住宅の形態

回答者の住宅の形態をみると、「持ち家」が68.9%と最も多く、次いで「借家（戸建、マンション・アパートなど）」10.2%、「公営住宅」9.3%となっている。

図表 1-30 住宅の形態

設 問	回答数	割合
持ち家	951	68.9%
借家（戸建、マンション・アパートなど）	141	10.2%
公営住宅	129	9.3%
官舎・社宅	69	5.0%
高校生寮	52	3.8%
その他	38	2.8%
合計	1380	100.0%
無回答	7	

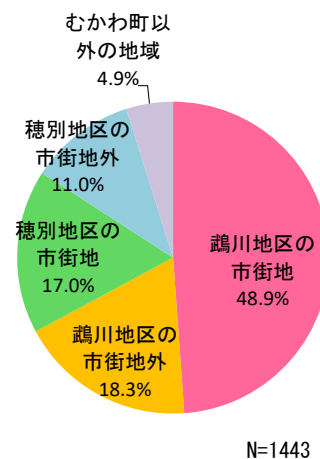


(9) 居住地

回答者の居住地は、「鷗川地区の市街地（福住・青葉・大原・花園・末広・大成・文京・美幸・松風・洋光・若草・駒場・晴海）」が 51.3%と最も多く、次いで「鷗川地区の市街地外（1 以外の鷗川地区）」19.2%、「穂別地区の市街地（双葉・明穂・共和・緑ヶ丘・柏）」17.8%となっている。

図表 1-31 居住地

設 問	回答数	割合
鷗川地区の市街地（福住・青葉・大原・花園・末広・大成・文京・美幸・松風・洋光・若草・駒場・晴海）	705	48.9%
鷗川地区の市街地外（1 以外の鷗川地区）	264	18.3%
穂別地区の市街地（双葉・明穂・共和・緑ヶ丘・柏）	245	17.0%
穂別地区の市街地外（3 以外の穂別地区）	159	11.0%
むかわ町以外の地域	70	4.9%
合計	1443	100.0%
無回答	14	



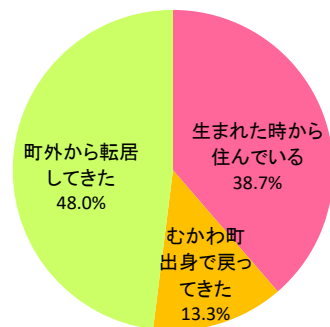
(10) 居住経緯

回答者の居住経緯は、「町外から転居してきた」が48.0%と最も多く、次いで「生まれた時から住んでいる」38.7%、「むかわ町出身で戻ってきた」13.3%となっている。

「むかわ町出身で戻ってきた」と「町外から転居してきた」を選択した回答者のうち、20年以上前に戻ってきた人の割合が最も多い。

図表 1-32 居住経緯

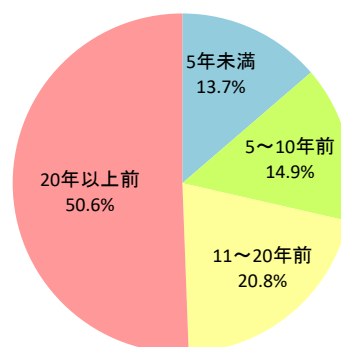
設 問	回答数	割合
生まれた時から住んでいる	525	38.7%
むかわ町出身で戻ってきた	181	13.3%
町外から転居してきた	652	48.0%
合計	1358	100.0%
無回答	29	



N=1358

【むかわ町出身で戻ってきた】

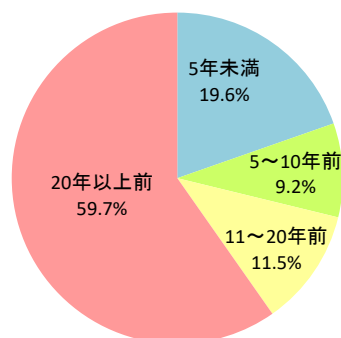
5年未満	23	13.7%
5～10年前	25	14.9%
11～20年前	35	20.8%
20年以上前	85	50.6%
合計	168	100.0%
無回答	13	



N=168

【町外から転居してきた】

5年未満	120	19.6%
5～10年前	56	9.2%
11～20年前	70	11.5%
20年以上前	365	59.7%
合計	611	100.0%
無効・無回答	41	



N=611

1-3-2 むかわ町での暮らしを評価

(1) 暮らす環境の重要項目

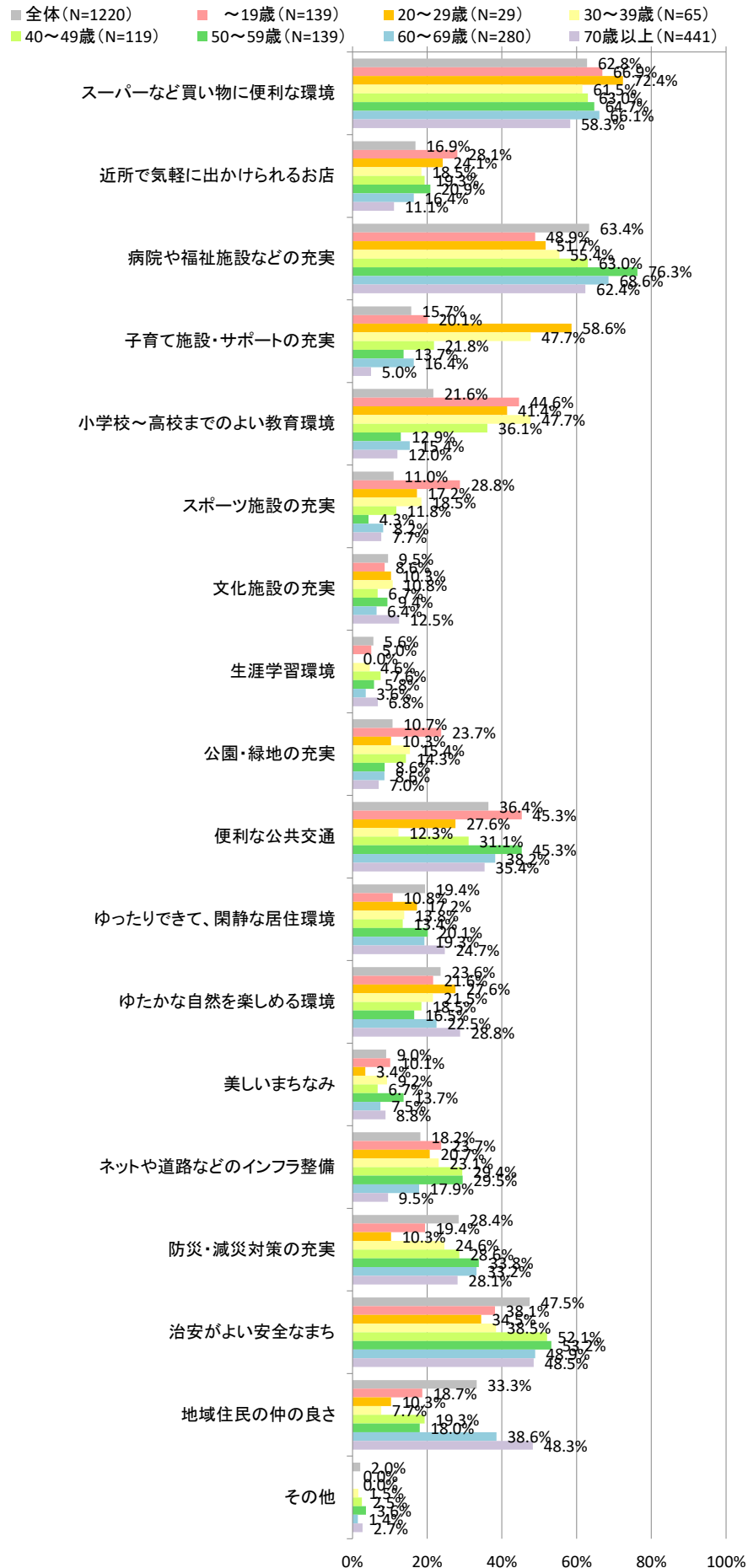
環境の重要項目については、「病院や福祉施設などが充実していて、安心して暮らせる環境があること」が63.4%と最も多く、次いで「商店街やスーパーなどが近くにあり、買い物するのに便利であること」が62.8%、「犯罪が少なく、治安がよい安全なまちであること」が47.5%となっている。

年齢別に見ると、20～30代の子育て世代では、子育てに関連する項目（「子育て環境」「小・中・高校の教育環境」、60代以上では「地域住民の仲の良さ」の重要度が比較的高い。

地域別には特に差は見られない。

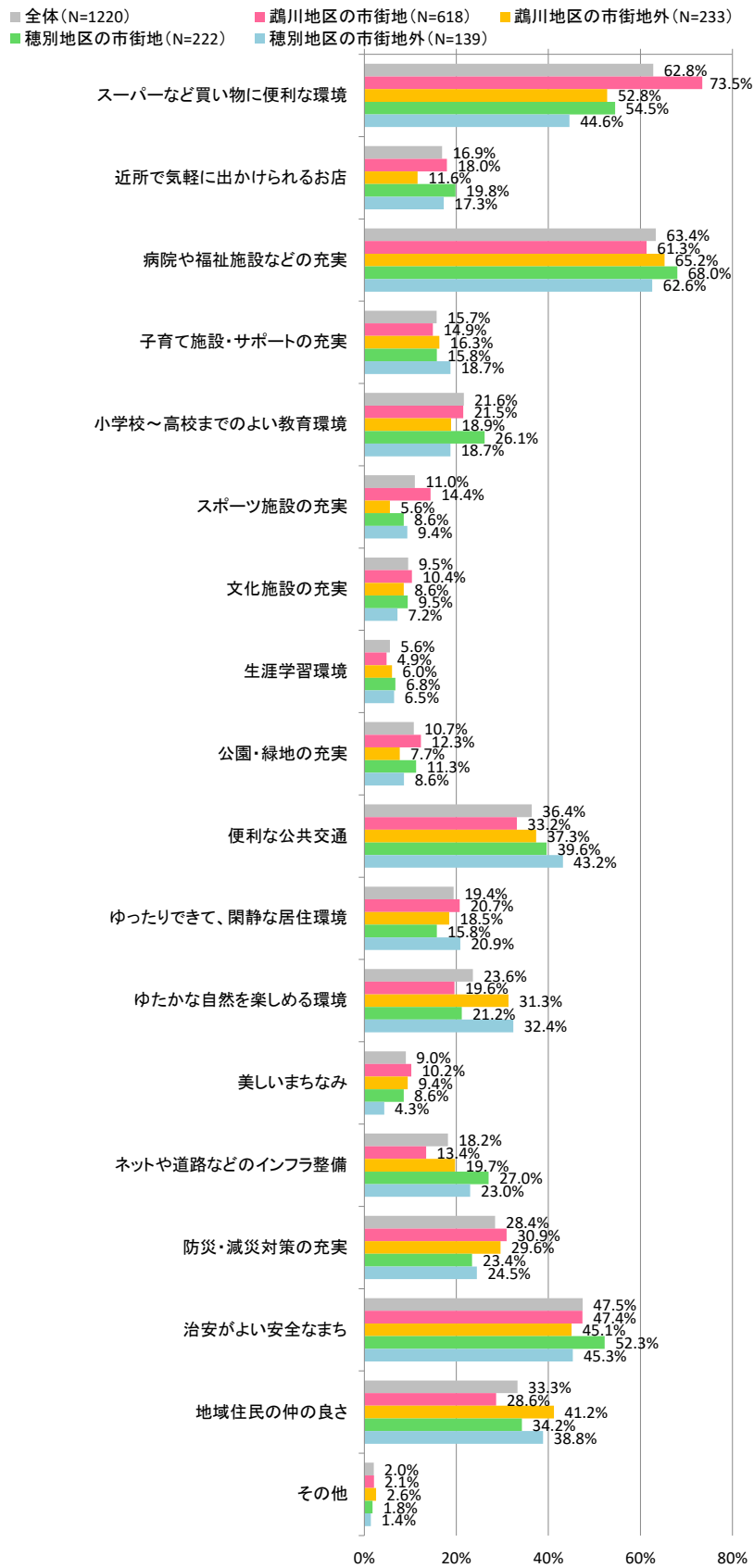
図表 1-33 環境の重要項目【年代別】

設 問	全 体		～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
スーパーなど買い物に便利な環境	766	62.8%	93	66.9%	21	72.4%	40	61.5%	75	63.0%	90	64.7%	185	66.1%	257	58.3%
近所で気軽に出かけられるお店	206	16.9%	39	28.1%	7	24.1%	12	18.5%	23	19.3%	29	20.9%	46	16.4%	49	11.1%
病院や福祉施設などの充実	773	63.4%	68	48.9%	15	51.7%	36	55.4%	75	63.0%	106	76.3%	192	68.6%	275	62.4%
子育て施設・サポートの充実	192	15.7%	28	20.1%	17	58.6%	31	47.7%	26	21.8%	19	13.7%	46	16.4%	22	5.0%
小学校～高校までのよい教育環境	264	21.6%	62	44.6%	12	41.4%	31	47.7%	43	36.1%	18	12.9%	43	15.4%	53	12.0%
スポーツ施設の充実	134	11.0%	40	28.8%	5	17.2%	12	18.5%	14	11.8%	6	4.3%	23	8.2%	34	7.7%
文化施設の充実	116	9.5%	12	8.6%	3	10.3%	7	10.8%	8	6.7%	13	9.4%	18	6.4%	55	12.5%
生涯学習環境	68	5.6%	7	5.0%	0	0.0%	3	4.6%	9	7.6%	8	5.8%	10	3.6%	30	6.8%
公園・緑地の充実	131	10.7%	33	23.7%	3	10.3%	10	15.4%	17	14.3%	12	8.6%	24	8.6%	31	7.0%
便利な公共交通	444	36.4%	63	45.3%	8	27.6%	8	12.3%	37	31.1%	63	45.3%	107	38.2%	156	35.4%
ゆったりできて、閑静な居住環境	237	19.4%	15	10.8%	5	17.2%	9	13.8%	16	13.4%	28	20.1%	54	19.3%	109	24.7%
ゆたかな自然を楽しめる環境	288	23.6%	30	21.6%	8	27.6%	14	21.5%	22	18.5%	23	16.5%	63	22.5%	127	28.8%
美しいまちなみ	110	9.0%	14	10.1%	1	3.4%	6	9.2%	8	6.7%	19	13.7%	21	7.5%	39	8.8%
ネットや道路などのインフラ整備	222	18.2%	33	23.7%	6	20.7%	15	23.1%	35	29.4%	41	29.5%	50	17.9%	42	9.5%
防災・減災対策の充実	347	28.4%	27	19.4%	3	10.3%	16	24.6%	34	28.6%	47	33.8%	93	33.2%	124	28.1%
治安がよい安全なまち	579	47.5%	53	38.1%	10	34.5%	25	38.5%	62	52.1%	74	53.2%	137	48.9%	214	48.5%
地域住民の仲の良さ	406	33.3%	26	18.7%	3	10.3%	5	7.7%	23	19.3%	25	18.0%	108	38.6%	213	48.3%
その他	25	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.5%	3	2.5%	5	3.6%	4	1.4%	12	2.7%
回答者数	1220	—	139	—	29	—	65	—	119	—	139	—	280	—	441	—
無効・無回答	167	—	24	—	1	—	7	—	9	—	14	—	26	—	81	—



図表 1-34 環境の重要項目【地域別】

設 問	全体		鶴川地区の市街地		鶴川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
スーパーなど買い物に便利な環境	766	62.8%	454	73.5%	123	52.8%	121	54.5%	62	44.6%
近所で気軽に出かけられるお店	206	16.9%	111	18.0%	27	11.6%	44	19.8%	24	17.3%
病院や福祉施設などの充実	773	63.4%	379	61.3%	152	65.2%	151	68.0%	87	62.6%
子育て施設・サポートの充実	192	15.7%	92	14.9%	38	16.3%	35	15.8%	26	18.7%
小学校～高校までのよい教育環境	264	21.6%	133	21.5%	44	18.9%	58	26.1%	26	18.7%
スポーツ施設の充実	134	11.0%	89	14.4%	13	5.6%	19	8.6%	13	9.4%
文化施設の充実	116	9.5%	64	10.4%	20	8.6%	21	9.5%	10	7.2%
生涯学習環境	68	5.6%	30	4.9%	14	6.0%	15	6.8%	9	6.5%
公園・緑地の充実	131	10.7%	76	12.3%	18	7.7%	25	11.3%	12	8.6%
便利な公共交通	444	36.4%	205	33.2%	87	37.3%	88	39.6%	60	43.2%
ゆったりできて、閑静な居住環境	237	19.4%	128	20.7%	43	18.5%	35	15.8%	29	20.9%
ゆたかな自然を楽しめる環境	288	23.6%	121	19.6%	73	31.3%	47	21.2%	45	32.4%
美しいまちなみ	110	9.0%	63	10.2%	22	9.4%	19	8.6%	6	4.3%
ネットや道路などのインフラ整備	222	18.2%	83	13.4%	46	19.7%	60	27.0%	32	23.0%
防災・減災対策の充実	347	28.4%	191	30.9%	69	29.6%	52	23.4%	34	24.5%
治安がよい安全なまち	579	47.5%	293	47.4%	105	45.1%	116	52.3%	63	45.3%
地域住民の仲の良さ	406	33.3%	177	28.6%	96	41.2%	76	34.2%	54	38.8%
その他	25	2.0%	13	2.1%	6	2.6%	4	1.8%	2	1.4%
回答者数	1220	－	618	－	233	－	222	－	139	－
無効・無回答	167		87		31		23		20	



【その他の内容】

電波（テレビ、ラジオ）が安定して受信できること。
若い人が働く場所があればいいと思います。
なし
あてはまるものは何 1 つありません。近所もうるさいのです。人の悪口を言う人が多い。
人口減少の為、むかわ町に移住出来る、受け入れる環境（仕事、住、etc）
アート、文芸、民芸など文化度の高いまちであること
職場が近い
一次産業がしっかりしている事。そこへの町のサポート
交通の利便性が高い事。（免許返納後の生活維持）
買物する時毎日でもなくてバス●●してほしい。ムカワ地区
友人も年を取るとなかなか会えない。
病院の先生に不満です。特に●●先生もう少し患者の話を聞き入れてほしいです。
ノラ猫が多すぎる。
働く場所がある事。大型スーパー、フランチャイズ飲食店、銀行がある。
若い人の働く場の確保
むかわには商店街やスーパーがあるのですが、この穂別に何があるのと聞きたいです。
住める家がある事
住みにくい草がぼうぼうの町（栄）
職場が足りない。働ける場所がない。
農林業の確立と発展
住みづらい。悪い。
どれも大切な事で 5 つ選ぶのは難しいです。
意地悪な年寄が多い
高齢者が多い在の住民（高齢で免許の無い）がもう少し病院、買いもの鶴川駅から JR 地方へ出かける（地方の病院）行き易いように願っています。
公園、もっと遊ぶ物有るといい。
何もなくても静かにくらしができれば OK。都会的、市街的な項目ばかりですね。
塾等欲しいです
四季の館に温泉が有るが広くして風呂場を色々充実してもらいたい！

(2) 暮らしの満足度

満足度の高い項目（「とても満足」、「どちらかといえば満足」の合計）は、「ゆたかな自然」が82.4%、次いで「ゆとりある閑静な居住環境」が69.5%、「地域のつながり、仲のよさ」が67.2%となっている。

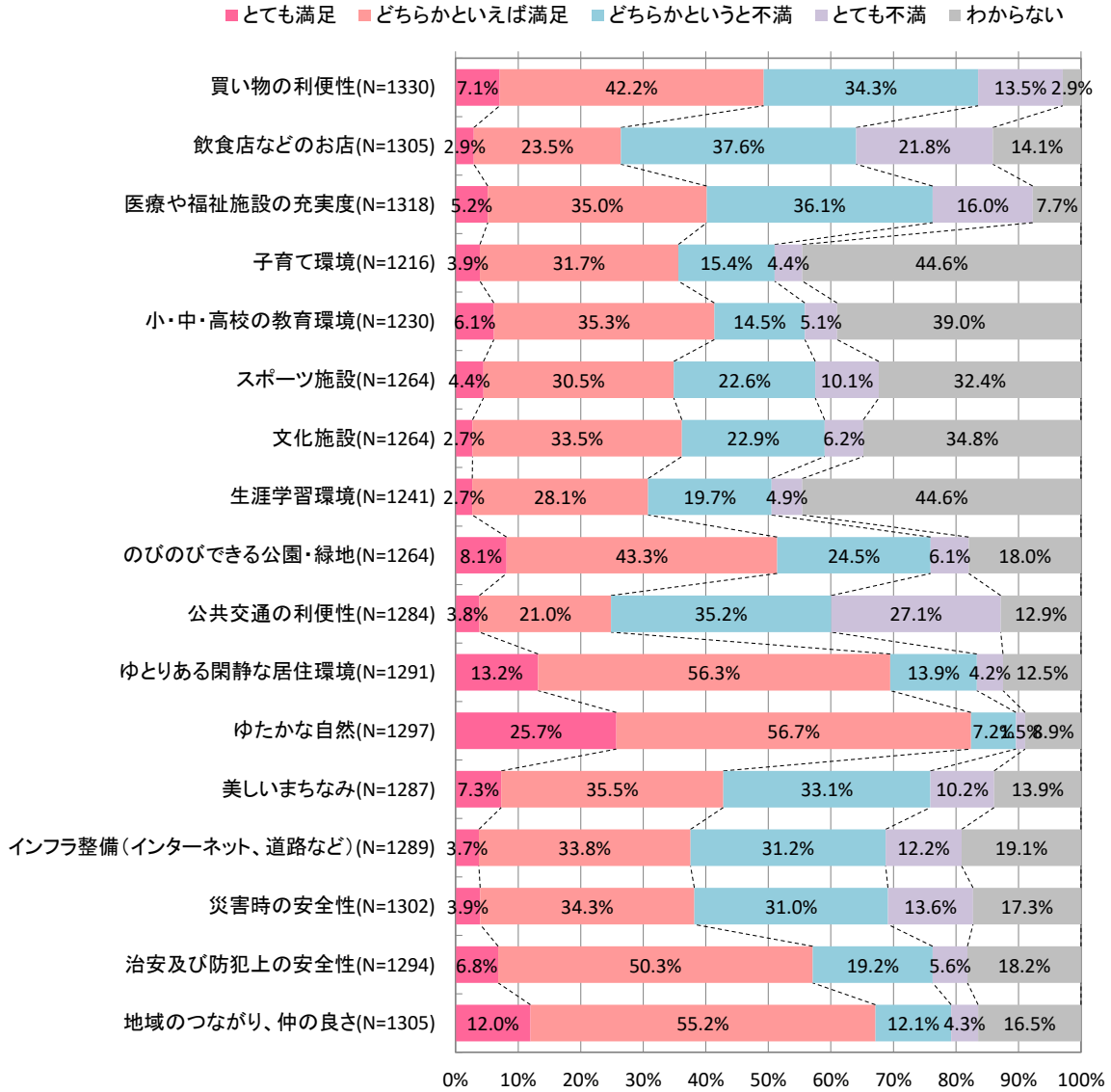
満足度の低い項目（「とても不満」、「どちらかといえば不満」の合計）は、「公共交通の利便性」が62.3%、次いで「飲食店などのお店」が59.4%、「医療や福祉施設の充実度」が52.1%となっている。

年代別に見ると、20～30代の子育て世代では、子育てに関連する項目（「子育て環境」「小・中・高校の教育環境」）の満足度が低いほか、70代以上に比べて、他の世代では「医療や福祉施設の充実度」の満足度が低くなっている。

地域別に見ると、一方の地区に比べて、穂別地区では「買い物の利便性」の満足度が低く、鷗川地区では「美しいまちなみ」の満足度が比較的低くなっている。

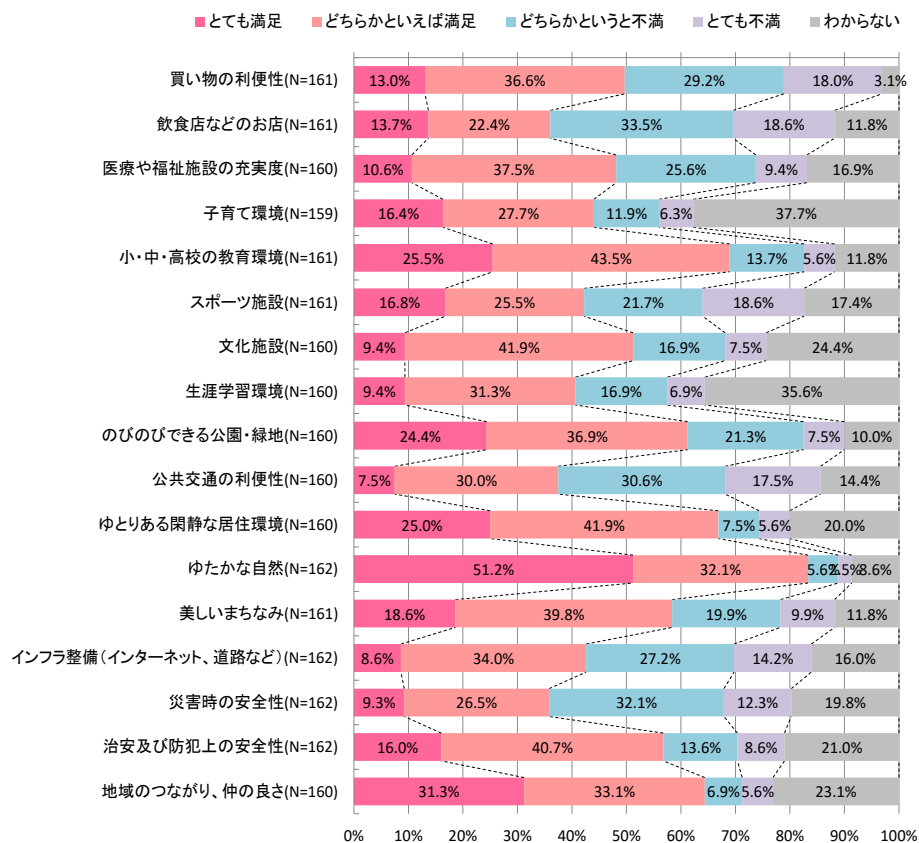
図表 1-35 暮らしの満足度【全体】

設 問	とても満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい うと不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	94	561	456	180	39	1330	57
	7.1%	42.2%	34.3%	13.5%	2.9%	100.0%	
飲食店などのお店	38	307	491	285	184	1305	82
	2.9%	23.5%	37.6%	21.8%	14.1%	100.0%	
医療や福祉施設の充実度	68	461	476	211	102	1318	69
	5.2%	35.0%	36.1%	16.0%	7.7%	100.0%	
子育て環境	47	386	187	54	542	1216	171
	3.9%	31.7%	15.4%	4.4%	44.6%	100.0%	
小・中・高校の教育環境	75	434	178	63	480	1230	157
	6.1%	35.3%	14.5%	5.1%	39.0%	100.0%	
スポーツ施設	56	385	286	128	409	1264	123
	4.4%	30.5%	22.6%	10.1%	32.4%	100.0%	
文化施設	34	423	289	78	440	1264	123
	2.7%	33.5%	22.9%	6.2%	34.8%	100.0%	
生涯学習環境	33	349	245	61	553	1241	146
	2.7%	28.1%	19.7%	4.9%	44.6%	100.0%	
のびのびできる公園・緑地	103	547	310	77	227	1264	123
	8.1%	43.3%	24.5%	6.1%	18.0%	100.0%	
公共交通の利便性	49	270	452	348	165	1284	103
	3.8%	21.0%	35.2%	27.1%	12.9%	100.0%	
ゆとりある閑静な居住環境	170	727	179	54	161	1291	96
	13.2%	56.3%	13.9%	4.2%	12.5%	100.0%	
ゆたかな自然	333	736	93	19	116	1297	90
	25.7%	56.7%	7.2%	1.5%	8.9%	100.0%	
美しいまちなみ	94	457	426	131	179	1287	100
	7.3%	35.5%	33.1%	10.2%	13.9%	100.0%	
インフラ整備 (インターネット、道路など)	48	436	402	157	246	1289	98
	3.7%	33.8%	31.2%	12.2%	19.1%	100.0%	
災害時の安全性	51	446	403	177	225	1302	85
	3.9%	34.3%	31.0%	13.6%	17.3%	100.0%	
治安及び防犯上の安全性	88	651	248	72	235	1294	93
	6.8%	50.3%	19.2%	5.6%	18.2%	100.0%	
地域のつながり、仲の良 さ	156	720	158	56	215	1305	82
	12.0%	55.2%	12.1%	4.3%	16.5%	100.0%	



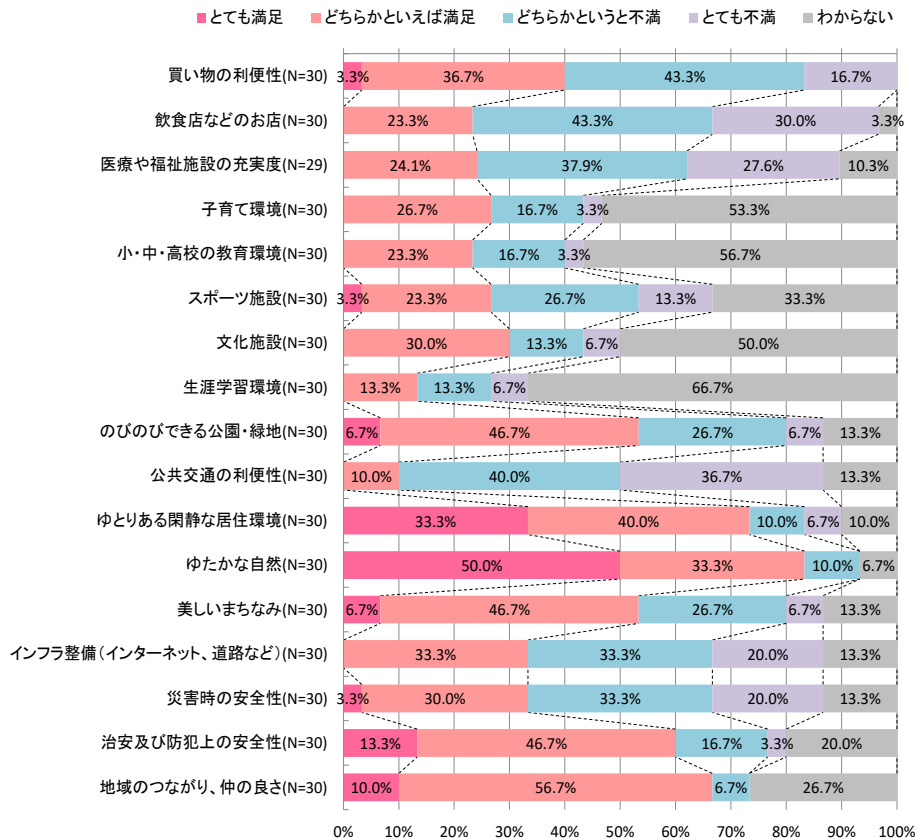
図表 1-36 暮らしの満足度【年代別（～19歳）】

設 問	とても満足	どちらかといえば満足	どちらかという不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	21 13.0%	59 36.6%	47 29.2%	29 18.0%	5 3.1%	161 100.0%	2
飲食店などのお店	22 13.7%	36 22.4%	54 33.5%	30 18.6%	19 11.8%	161 100.0%	2
医療や福祉施設の充実度	17 10.6%	60 37.5%	41 25.6%	15 9.4%	27 16.9%	160 100.0%	3
子育て環境	26 16.4%	44 27.7%	19 11.9%	10 6.3%	60 37.7%	159 100.0%	4
小・中・高校の教育環境	41 25.5%	70 43.5%	22 13.7%	9 5.6%	19 11.8%	161 100.0%	2
スポーツ施設	27 16.8%	41 25.5%	35 21.7%	30 18.6%	28 17.4%	161 100.0%	2
文化施設	15 9.4%	67 41.9%	27 16.9%	12 7.5%	39 24.4%	160 100.0%	3
生涯学習環境	15 9.4%	50 31.3%	27 16.9%	11 6.9%	57 35.6%	160 100.0%	3
のびのびできる公園・緑地	39 24.4%	59 36.9%	34 21.3%	12 7.5%	16 10.0%	160 100.0%	3
公共交通の利便性	12 7.5%	48 30.0%	49 30.6%	28 17.5%	23 14.4%	160 100.0%	3
ゆとりある閑静な居住環境	40 25.0%	67 41.9%	12 7.5%	9 5.6%	32 20.0%	160 100.0%	3
ゆたかな自然	83 51.2%	52 32.1%	9 5.6%	4 2.5%	14 8.6%	162 100.0%	1
美しいまちなみ	30 18.6%	64 39.8%	32 19.9%	16 9.9%	19 11.8%	161 100.0%	2
インフラ整備 （インターネット、道路など）	14 8.6%	55 34.0%	44 27.2%	23 14.2%	26 16.0%	162 100.0%	1
災害時の安全性	15 9.3%	43 26.5%	52 32.1%	20 12.3%	32 19.8%	162 100.0%	1
治安及び防犯上の安全性	26 16.0%	66 40.7%	22 13.6%	14 8.6%	34 21.0%	162 100.0%	1
地域のつながり、仲の良さ	50 31.3%	53 33.1%	11 6.9%	9 5.6%	37 23.1%	160 100.0%	3



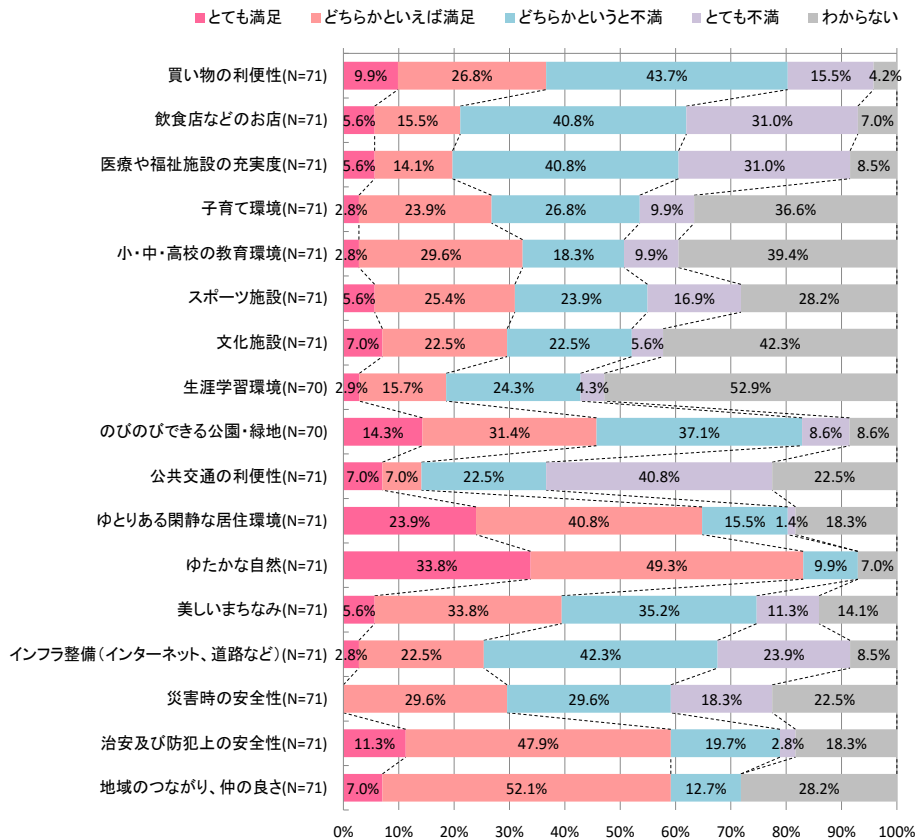
図表 1-37 暮らしの満足度【年代別（20～29 歳）】

設 問	とても満足	どちらかといえば満足	どちらかという不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	1 3.3%	11 36.7%	13 43.3%	5 16.7%	0 0.0%	30 100.0%	0
飲食店などのお店	0 0.0%	7 23.3%	13 43.3%	9 30.0%	1 3.3%	30 100.0%	0
医療や福祉施設の充実度	0 0.0%	7 24.1%	11 37.9%	8 27.6%	3 10.3%	29 100.0%	1
子育て環境	0 0.0%	8 26.7%	5 16.7%	1 3.3%	16 53.3%	30 100.0%	0
小・中・高校の教育環境	0 0.0%	7 23.3%	5 16.7%	1 3.3%	17 56.7%	30 100.0%	0
スポーツ施設	1 3.3%	7 23.3%	8 26.7%	4 13.3%	10 33.3%	30 100.0%	0
文化施設	0 0.0%	9 30.0%	4 13.3%	2 6.7%	15 50.0%	30 100.0%	0
生涯学習環境	0 0.0%	4 13.3%	4 13.3%	2 6.7%	20 66.7%	30 100.0%	0
のびのびできる公園・緑地	2 6.7%	14 46.7%	8 26.7%	2 6.7%	4 13.3%	30 100.0%	0
公共交通の利便性	0 0.0%	3 10.0%	12 40.0%	11 36.7%	4 13.3%	30 100.0%	0
ゆとりある閑静な居住環境	10 33.3%	12 40.0%	3 10.0%	2 6.7%	3 10.0%	30 100.0%	0
ゆたかな自然	15 50.0%	10 33.3%	3 10.0%	0 0.0%	2 6.7%	30 100.0%	0
美しいまちなみ	2 6.7%	14 46.7%	8 26.7%	2 6.7%	4 13.3%	30 100.0%	0
インフラ整備 (インターネット、道路など)	0 0.0%	10 33.3%	10 33.3%	6 20.0%	4 13.3%	30 100.0%	0
災害時の安全性	1 3.3%	9 30.0%	10 33.3%	6 20.0%	4 13.3%	30 100.0%	0
治安及び防犯上の安全性	4 13.3%	14 46.7%	5 16.7%	1 3.3%	6 20.0%	30 100.0%	0
地域のつながり、仲の良さ	3 10.0%	17 56.7%	2 6.7%	0 0.0%	8 26.7%	30 100.0%	0



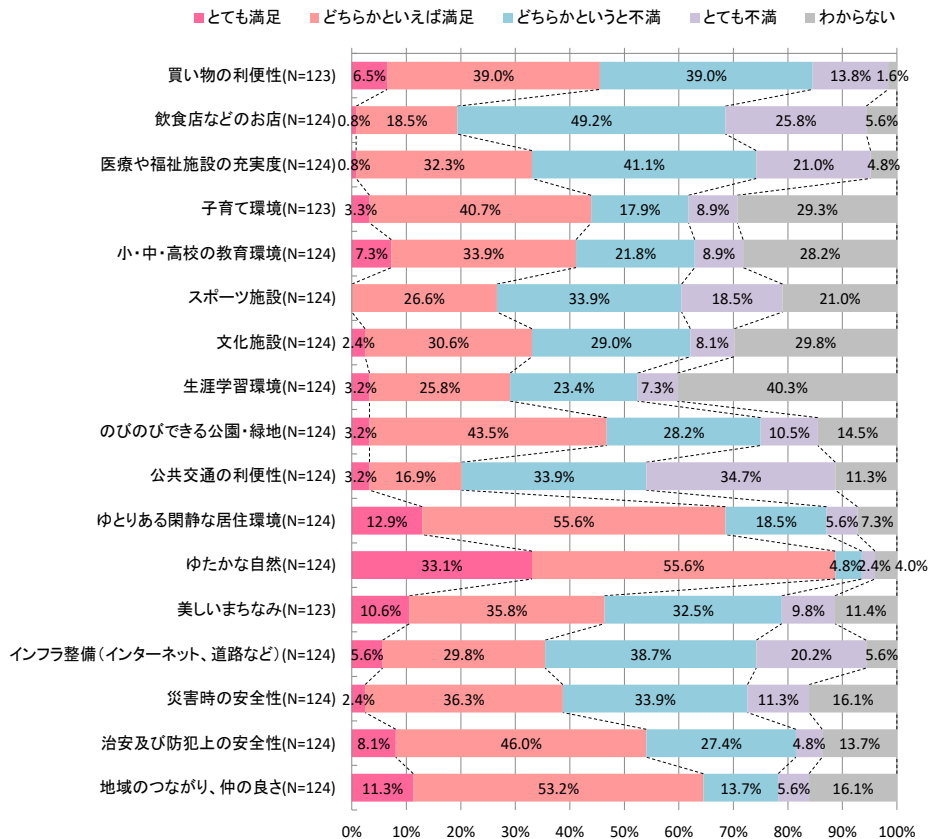
図表 1-38 暮らしの満足度【年代別（30～39 歳）】

設 問	とても満足	どちらかといえば満足	どちらかという不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	7	19	31	11	3	71	1
	9.9%	26.8%	43.7%	15.5%	4.2%	100.0%	
飲食店などのお店	4	11	29	22	5	71	1
	5.6%	15.5%	40.8%	31.0%	7.0%	100.0%	
医療や福祉施設の充実度	4	10	29	22	6	71	1
	5.6%	14.1%	40.8%	31.0%	8.5%	100.0%	
子育て環境	2	17	19	7	26	71	1
	2.8%	23.9%	26.8%	9.9%	36.6%	100.0%	
小・中・高校の教育環境	2	21	13	7	28	71	1
	2.8%	29.6%	18.3%	9.9%	39.4%	100.0%	
スポーツ施設	4	18	17	12	20	71	1
	5.6%	25.4%	23.9%	16.9%	28.2%	100.0%	
文化施設	5	16	16	4	30	71	1
	7.0%	22.5%	22.5%	5.6%	42.3%	100.0%	
生涯学習環境	2	11	17	3	37	70	2
	2.9%	15.7%	24.3%	4.3%	52.9%	100.0%	
のびのびできる公園・緑地	10	22	26	6	6	70	2
	14.3%	31.4%	37.1%	8.6%	8.6%	100.0%	
公共交通の利便性	5	5	16	29	16	71	1
	7.0%	7.0%	22.5%	40.8%	22.5%	100.0%	
ゆとりある閑静な居住環境	17	29	11	1	13	71	1
	23.9%	40.8%	15.5%	1.4%	18.3%	100.0%	
ゆたかな自然	24	35	7	0	5	71	1
	33.8%	49.3%	9.9%	0.0%	7.0%	100.0%	
美しいまちなみ	4	24	25	8	10	71	1
	5.6%	33.8%	35.2%	11.3%	14.1%	100.0%	
インフラ整備 (インターネット、道路など)	2	16	30	17	6	71	1
	2.8%	22.5%	42.3%	23.9%	8.5%	100.0%	
災害時の安全性	0	21	21	13	16	71	1
	0.0%	29.6%	29.6%	18.3%	22.5%	100.0%	
治安及び防犯上の安全性	8	34	14	2	13	71	1
	11.3%	47.9%	19.7%	2.8%	18.3%	100.0%	
地域のつながり、仲の良さ	5	37	9	0	20	71	1
	7.0%	52.1%	12.7%	0.0%	28.2%	100.0%	



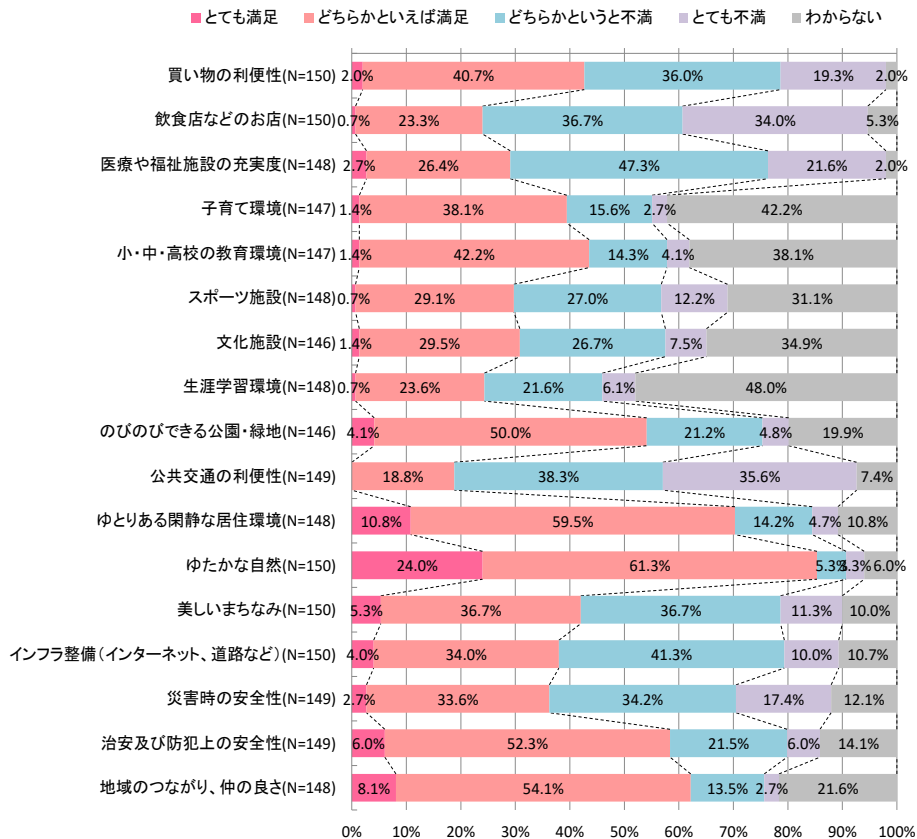
図表 1-39 暮らしの満足度【年代別（40～49 歳）】

設 問	とても満足	どちらかといえば満足	どちらかという不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	8 6.5%	48 39.0%	48 39.0%	17 13.8%	2 1.6%	123 100.0%	5
飲食店などのお店	1 0.8%	23 18.5%	61 49.2%	32 25.8%	7 5.6%	124 100.0%	4
医療や福祉施設の充実度	1 0.8%	40 32.3%	51 41.1%	26 21.0%	6 4.8%	124 100.0%	4
子育て環境	4 3.3%	50 40.7%	22 17.9%	11 8.9%	36 29.3%	123 100.0%	5
小・中・高校の教育環境	9 7.3%	42 33.9%	27 21.8%	11 8.9%	35 28.2%	124 100.0%	4
スポーツ施設	0 0.0%	33 26.6%	42 33.9%	23 18.5%	26 21.0%	124 100.0%	4
文化施設	3 2.4%	38 30.6%	36 29.0%	10 8.1%	37 29.8%	124 100.0%	4
生涯学習環境	4 3.2%	32 25.8%	29 23.4%	9 7.3%	50 40.3%	124 100.0%	4
のびのびできる公園・緑地	4 3.2%	54 43.5%	35 28.2%	13 10.5%	18 14.5%	124 100.0%	4
公共交通の利便性	4 3.2%	21 16.9%	42 33.9%	43 34.7%	14 11.3%	124 100.0%	4
ゆとりある閑静な居住環境	16 12.9%	69 55.6%	23 18.5%	7 5.6%	9 7.3%	124 100.0%	4
ゆたかな自然	41 33.1%	69 55.6%	6 4.8%	3 2.4%	5 4.0%	124 100.0%	4
美しいまちなみ	13 10.6%	44 35.8%	40 32.5%	12 9.8%	14 11.4%	123 100.0%	5
インフラ整備 （インターネット、道路など）	7 5.6%	37 29.8%	48 38.7%	25 20.2%	7 5.6%	124 100.0%	4
災害時の安全性	3 2.4%	45 36.3%	42 33.9%	14 11.3%	20 16.1%	124 100.0%	4
治安及び防犯上の安全性	10 8.1%	57 46.0%	34 27.4%	6 4.8%	17 13.7%	124 100.0%	4
地域のつながり、仲の良さ	14 11.3%	66 53.2%	17 13.7%	7 5.6%	20 16.1%	124 100.0%	4



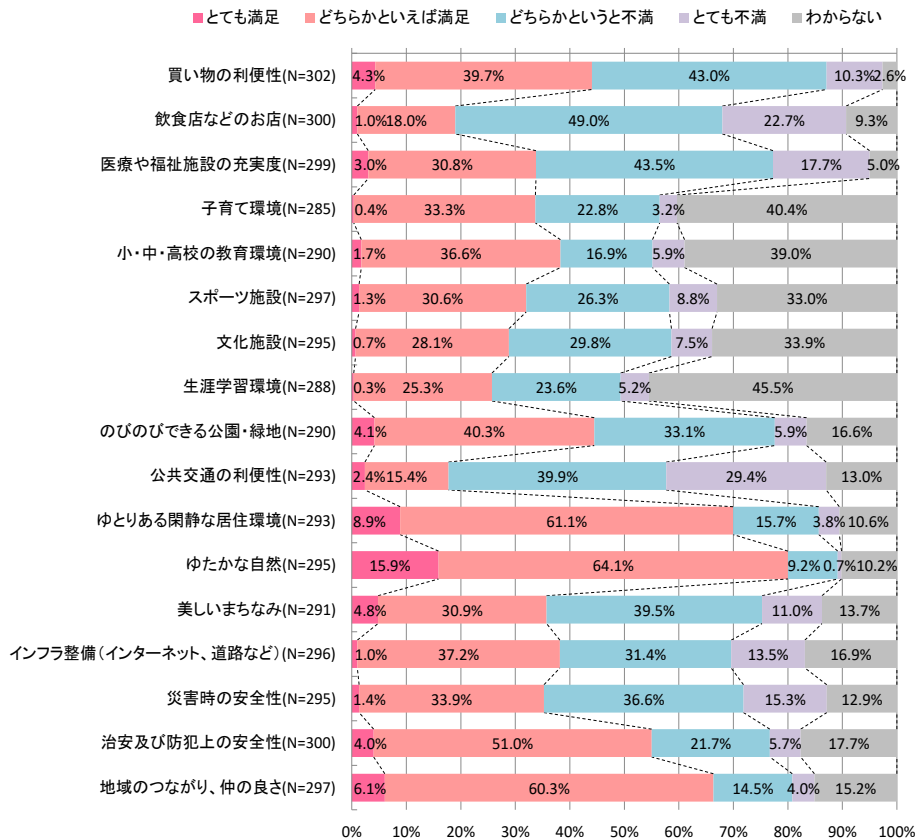
図表 1-40 暮らしの満足度【年代別（50～59 歳）】

設 問	とても満足	どちらかといえば満足	どちらかという不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	3 2.0%	61 40.7%	54 36.0%	29 19.3%	3 2.0%	150 100.0%	3
飲食店などのお店	1 0.7%	35 23.3%	55 36.7%	51 34.0%	8 5.3%	150 100.0%	3
医療や福祉施設の充実度	4 2.7%	39 26.4%	70 47.3%	32 21.6%	3 2.0%	148 100.0%	5
子育て環境	2 1.4%	56 38.1%	23 15.6%	4 2.7%	62 42.2%	147 100.0%	6
小・中・高校の教育環境	2 1.4%	62 42.2%	21 14.3%	6 4.1%	56 38.1%	147 100.0%	6
スポーツ施設	1 0.7%	43 29.1%	40 27.0%	18 12.2%	46 31.1%	148 100.0%	5
文化施設	2 1.4%	43 29.5%	39 26.7%	11 7.5%	51 34.9%	146 100.0%	7
生涯学習環境	1 0.7%	35 23.6%	32 21.6%	9 6.1%	71 48.0%	148 100.0%	5
のびのびできる公園・緑地	6 4.1%	73 50.0%	31 21.2%	7 4.8%	29 19.9%	146 100.0%	7
公共交通の利便性	0 0.0%	28 18.8%	57 38.3%	53 35.6%	11 7.4%	149 100.0%	4
ゆとりある閑静な居住環境	16 10.8%	88 59.5%	21 14.2%	7 4.7%	16 10.8%	148 100.0%	5
ゆたかな自然	36 24.0%	92 61.3%	8 5.3%	5 3.3%	9 6.0%	150 100.0%	3
美しいまちなみ	8 5.3%	55 36.7%	55 36.7%	17 11.3%	15 10.0%	150 100.0%	3
インフラ整備 （インターネット、道路など）	6 4.0%	51 34.0%	62 41.3%	15 10.0%	16 10.7%	150 100.0%	3
災害時の安全性	4 2.7%	50 33.6%	51 34.2%	26 17.4%	18 12.1%	149 100.0%	4
治安及び防犯上の安全性	9 6.0%	78 52.3%	32 21.5%	9 6.0%	21 14.1%	149 100.0%	4
地域のつながり、仲の良さ	12 8.1%	80 54.1%	20 13.5%	4 2.7%	32 21.6%	148 100.0%	5



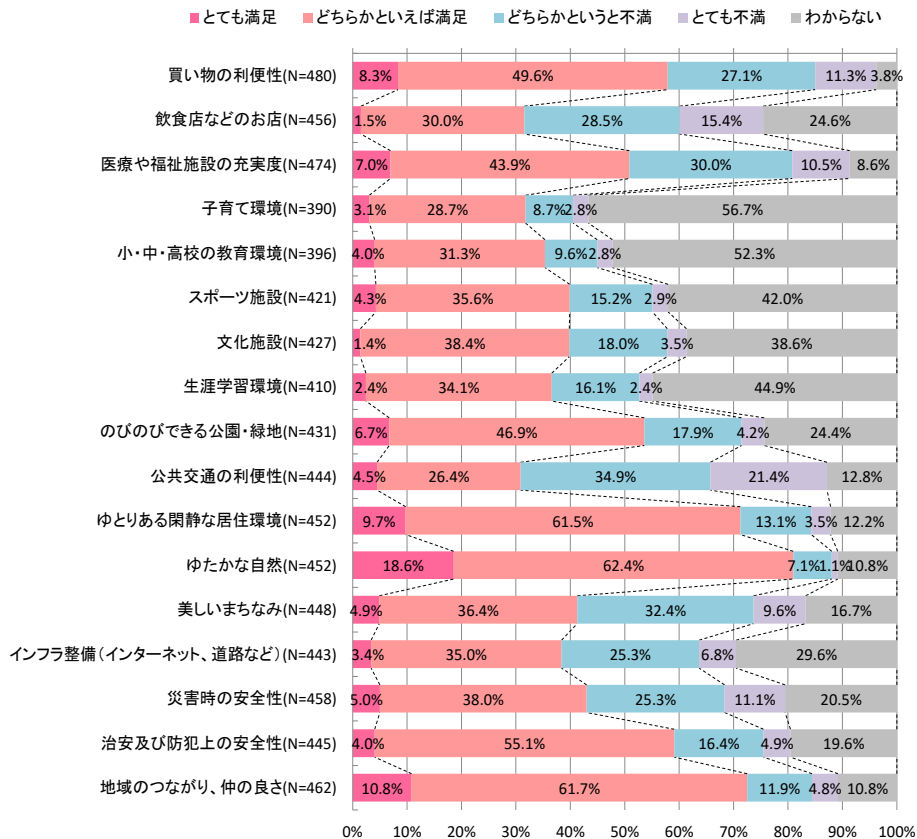
図表 1-41 暮らしの満足度【年代別（60～69 歳）】

設 問	とても満足	どちらかといえば満足	どちらかという不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	13	120	130	31	8	302	4
	4.3%	39.7%	43.0%	10.3%	2.6%	100.0%	
飲食店などのお店	3	54	147	68	28	300	6
	1.0%	18.0%	49.0%	22.7%	9.3%	100.0%	
医療や福祉施設の充実度	9	92	130	53	15	299	7
	3.0%	30.8%	43.5%	17.7%	5.0%	100.0%	
子育て環境	1	95	65	9	115	285	21
	0.4%	33.3%	22.8%	3.2%	40.4%	100.0%	
小・中・高校の教育環境	5	106	49	17	113	290	16
	1.7%	36.6%	16.9%	5.9%	39.0%	100.0%	
スポーツ施設	4	91	78	26	98	297	9
	1.3%	30.6%	26.3%	8.8%	33.0%	100.0%	
文化施設	2	83	88	22	100	295	11
	0.7%	28.1%	29.8%	7.5%	33.9%	100.0%	
生涯学習環境	1	73	68	15	131	288	18
	0.3%	25.3%	23.6%	5.2%	45.5%	100.0%	
のびのびできる公園・緑地	12	117	96	17	48	290	16
	4.1%	40.3%	33.1%	5.9%	16.6%	100.0%	
公共交通の利便性	7	45	117	86	38	293	13
	2.4%	15.4%	39.9%	29.4%	13.0%	100.0%	
ゆとりある閑静な居住環境	26	179	46	11	31	293	13
	8.9%	61.1%	15.7%	3.8%	10.6%	100.0%	
ゆたかな自然	47	189	27	2	30	295	11
	15.9%	64.1%	9.2%	0.7%	10.2%	100.0%	
美しいまちなみ	14	90	115	32	40	291	15
	4.8%	30.9%	39.5%	11.0%	13.7%	100.0%	
インフラ整備 (インターネット、道路など)	3	110	93	40	50	296	10
	1.0%	37.2%	31.4%	13.5%	16.9%	100.0%	
災害時の安全性	4	100	108	45	38	295	11
	1.4%	33.9%	36.6%	15.3%	12.9%	100.0%	
治安及び防犯上の安全性	12	153	65	17	53	300	6
	4.0%	51.0%	21.7%	5.7%	17.7%	100.0%	
地域のつながり、仲の良さ	18	179	43	12	45	297	9
	6.1%	60.3%	14.5%	4.0%	15.2%	100.0%	



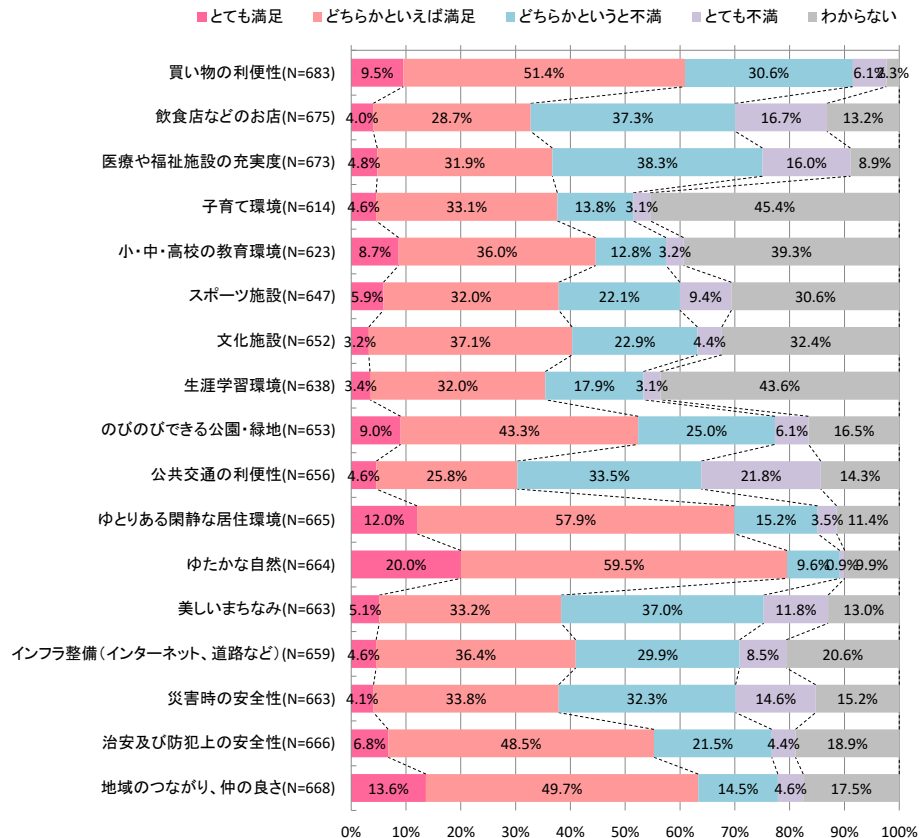
図表 1-42 暮らしの満足度【年代別（70 歳以上）】

設 問	とても満足	どちらかといえば満足	どちらかという不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	40	238	130	54	18	480	42
	8.3%	49.6%	27.1%	11.3%	3.8%	100.0%	
飲食店などのお店	7	137	130	70	112	456	66
	1.5%	30.0%	28.5%	15.4%	24.6%	100.0%	
医療や福祉施設の充実度	33	208	142	50	41	474	48
	7.0%	43.9%	30.0%	10.5%	8.6%	100.0%	
子育て環境	12	112	34	11	221	390	132
	3.1%	28.7%	8.7%	2.8%	56.7%	100.0%	
小・中・高校の教育環境	16	124	38	11	207	396	126
	4.0%	31.3%	9.6%	2.8%	52.3%	100.0%	
スポーツ施設	18	150	64	12	177	421	101
	4.3%	35.6%	15.2%	2.9%	42.0%	100.0%	
文化施設	6	164	77	15	165	427	95
	1.4%	38.4%	18.0%	3.5%	38.6%	100.0%	
生涯学習環境	10	140	66	10	184	410	112
	2.4%	34.1%	16.1%	2.4%	44.9%	100.0%	
のびのびできる公園・緑地	29	202	77	18	105	431	91
	6.7%	46.9%	17.9%	4.2%	24.4%	100.0%	
公共交通の利便性	20	117	155	95	57	444	78
	4.5%	26.4%	34.9%	21.4%	12.8%	100.0%	
ゆとりある閑静な居住環境	44	278	59	16	55	452	70
	9.7%	61.5%	13.1%	3.5%	12.2%	100.0%	
ゆたかな自然	84	282	32	5	49	452	70
	18.6%	62.4%	7.1%	1.1%	10.8%	100.0%	
美しいまちなみ	22	163	145	43	75	448	74
	4.9%	36.4%	32.4%	9.6%	16.7%	100.0%	
インフラ整備（インターネット、道路など）	15	155	112	30	131	443	79
	3.4%	35.0%	25.3%	6.8%	29.6%	100.0%	
災害時の安全性	23	174	116	51	94	458	64
	5.0%	38.0%	25.3%	11.1%	20.5%	100.0%	
治安及び防犯上の安全性	18	245	73	22	87	445	77
	4.0%	55.1%	16.4%	4.9%	19.6%	100.0%	
地域のつながり、仲の良さ	50	285	55	22	50	462	60
	10.8%	61.7%	11.9%	4.8%	10.8%	100.0%	



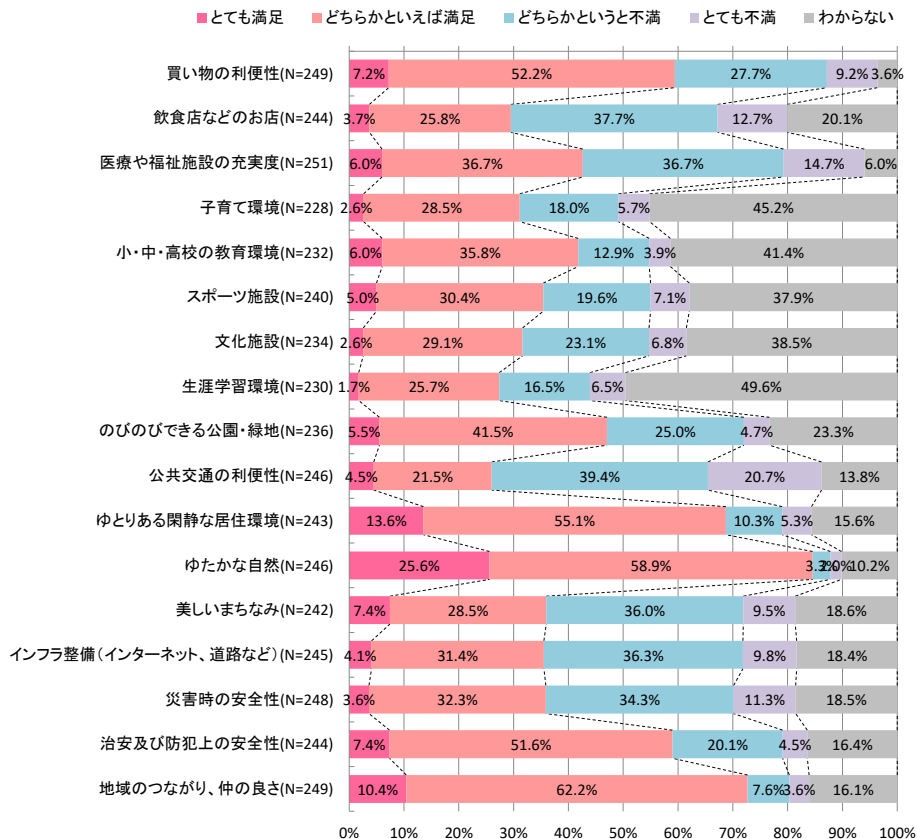
図表 1-43 暮らしの満足度【地域別（鶴川地区の市街地）】

設 問	とても満足	どちらかといえば満足	どちらかという不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	65	351	209	42	16	683	22
	9.5%	51.4%	30.6%	6.1%	2.3%	100.0%	
飲食店などのお店	27	194	252	113	89	675	30
	4.0%	28.7%	37.3%	16.7%	13.2%	100.0%	
医療や福祉施設の充実度	32	215	258	108	60	673	32
	4.8%	31.9%	38.3%	16.0%	8.9%	100.0%	
子育て環境	28	203	85	19	279	614	91
	4.6%	33.1%	13.8%	3.1%	45.4%	100.0%	
小・中・高校の教育環境	54	224	80	20	245	623	82
	8.7%	36.0%	12.8%	3.2%	39.3%	100.0%	
スポーツ施設	38	207	143	61	198	647	58
	5.9%	32.0%	22.1%	9.4%	30.6%	100.0%	
文化施設	21	242	149	29	211	652	53
	3.2%	37.1%	22.9%	4.4%	32.4%	100.0%	
生涯学習環境	22	204	114	20	278	638	67
	3.4%	32.0%	17.9%	3.1%	43.6%	100.0%	
のびのびできる公園・緑地	59	283	163	40	108	653	52
	9.0%	43.3%	25.0%	6.1%	16.5%	100.0%	
公共交通の利便性	30	169	220	143	94	656	49
	4.6%	25.8%	33.5%	21.8%	14.3%	100.0%	
ゆとりある閑静な居住環境	80	385	101	23	76	665	40
	12.0%	57.9%	15.2%	3.5%	11.4%	100.0%	
ゆたかな自然	133	395	64	6	66	664	41
	20.0%	59.5%	9.6%	0.9%	9.9%	100.0%	
美しいまちなみ	34	220	245	78	86	663	42
	5.1%	33.2%	37.0%	11.8%	13.0%	100.0%	
インフラ整備 (インターネット、道路など)	30	240	197	56	136	659	46
	4.6%	36.4%	29.9%	8.5%	20.6%	100.0%	
災害時の安全性	27	224	214	97	101	663	42
	4.1%	33.8%	32.3%	14.6%	15.2%	100.0%	
治安及び防犯上の安全性	45	323	143	29	126	666	39
	6.8%	48.5%	21.5%	4.4%	18.9%	100.0%	
地域のつながり、仲の良さ	91	332	97	31	117	668	37
	13.6%	49.7%	14.5%	4.6%	17.5%	100.0%	



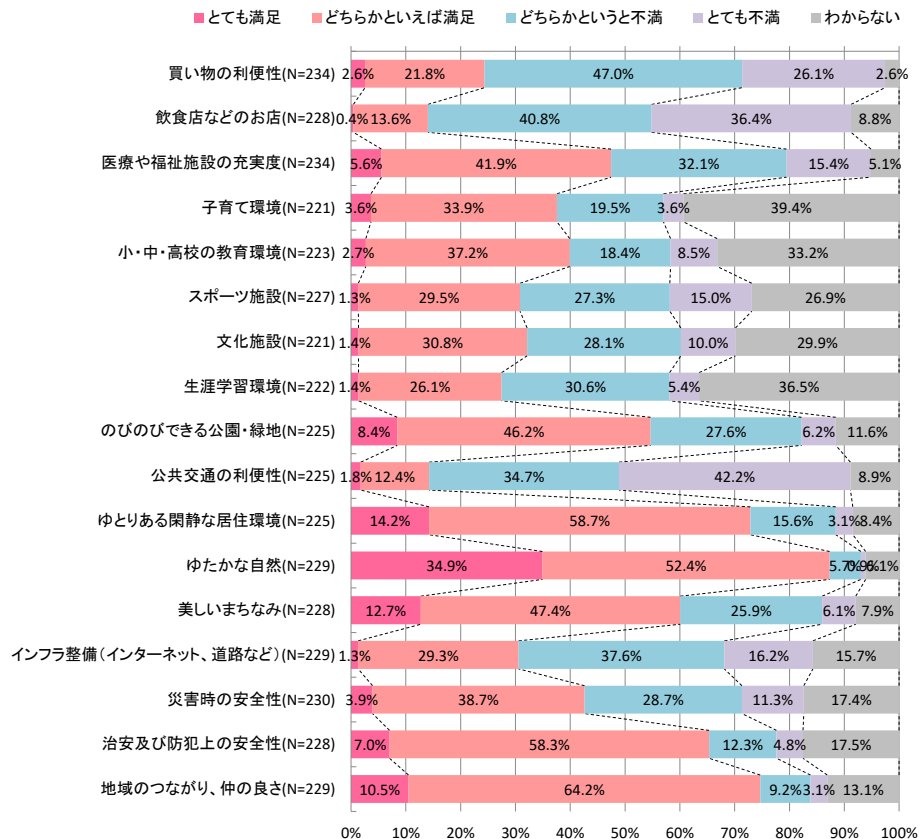
図表 1-44 暮らしの満足度【地域別（鶴川地区の市街地外）】

設 問	とても満足	どちらかといえば満足	どちらかという不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	18	130	69	23	9	249	15
	7.2%	52.2%	27.7%	9.2%	3.6%	100.0%	
飲食店などのお店	9	63	92	31	49	244	20
	3.7%	25.8%	37.7%	12.7%	20.1%	100.0%	
医療や福祉施設の充実度	15	92	92	37	15	251	13
	6.0%	36.7%	36.7%	14.7%	6.0%	100.0%	
子育て環境	6	65	41	13	103	228	36
	2.6%	28.5%	18.0%	5.7%	45.2%	100.0%	
小・中・高校の教育環境	14	83	30	9	96	232	32
	6.0%	35.8%	12.9%	3.9%	41.4%	100.0%	
スポーツ施設	12	73	47	17	91	240	24
	5.0%	30.4%	19.6%	7.1%	37.9%	100.0%	
文化施設	6	68	54	16	90	234	30
	2.6%	29.1%	23.1%	6.8%	38.5%	100.0%	
生涯学習環境	4	59	38	15	114	230	34
	1.7%	25.7%	16.5%	6.5%	49.6%	100.0%	
のびのびできる公園・緑地	13	98	59	11	55	236	28
	5.5%	41.5%	25.0%	4.7%	23.3%	100.0%	
公共交通の利便性	11	53	97	51	34	246	18
	4.5%	21.5%	39.4%	20.7%	13.8%	100.0%	
ゆとりある閑静な居住環境	33	134	25	13	38	243	21
	13.6%	55.1%	10.3%	5.3%	15.6%	100.0%	
ゆたかな自然	63	145	8	5	25	246	18
	25.6%	58.9%	3.3%	2.0%	10.2%	100.0%	
美しいまちなみ	18	69	87	23	45	242	22
	7.4%	28.5%	36.0%	9.5%	18.6%	100.0%	
インフラ整備（インターネット、道路など）	10	77	89	24	45	245	19
	4.1%	31.4%	36.3%	9.8%	18.4%	100.0%	
災害時の安全性	9	80	85	28	46	248	16
	3.6%	32.3%	34.3%	11.3%	18.5%	100.0%	
治安及び防犯上の安全性	18	126	49	11	40	244	20
	7.4%	51.6%	20.1%	4.5%	16.4%	100.0%	
地域のつながり、仲の良さ	26	155	19	9	40	249	15
	10.4%	62.2%	7.6%	3.6%	16.1%	100.0%	



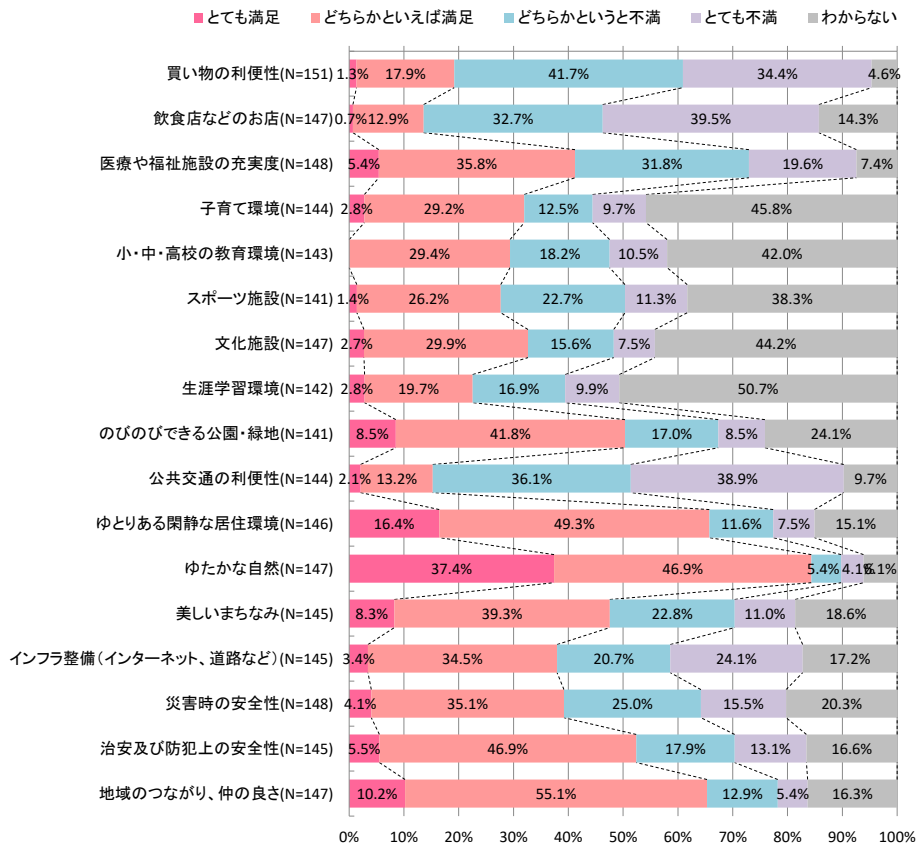
図表 1-45 暮らしの満足度【地域別（穂別地区の市街地）】

設 問	とても満足	どちらかといえば満足	どちらかという不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	6	51	110	61	6	234	11
	2.6%	21.8%	47.0%	26.1%	2.6%	100.0%	
飲食店などのお店	1	31	93	83	20	228	17
	0.4%	13.6%	40.8%	36.4%	8.8%	100.0%	
医療や福祉施設の充実度	13	98	75	36	12	234	11
	5.6%	41.9%	32.1%	15.4%	5.1%	100.0%	
子育て環境	8	75	43	8	87	221	24
	3.6%	33.9%	19.5%	3.6%	39.4%	100.0%	
小・中・高校の教育環境	6	83	41	19	74	223	22
	2.7%	37.2%	18.4%	8.5%	33.2%	100.0%	
スポーツ施設	3	67	62	34	61	227	18
	1.3%	29.5%	27.3%	15.0%	26.9%	100.0%	
文化施設	3	68	62	22	66	221	24
	1.4%	30.8%	28.1%	10.0%	29.9%	100.0%	
生涯学習環境	3	58	68	12	81	222	23
	1.4%	26.1%	30.6%	5.4%	36.5%	100.0%	
のびのびできる公園・緑地	19	104	62	14	26	225	20
	8.4%	46.2%	27.6%	6.2%	11.6%	100.0%	
公共交通の利便性	4	28	78	95	20	225	20
	1.8%	12.4%	34.7%	42.2%	8.9%	100.0%	
ゆとりある閑静な居住環境	32	132	35	7	19	225	20
	14.2%	58.7%	15.6%	3.1%	8.4%	100.0%	
ゆたかな自然	80	120	13	2	14	229	16
	34.9%	52.4%	5.7%	0.9%	6.1%	100.0%	
美しいまちなみ	29	108	59	14	18	228	17
	12.7%	47.4%	25.9%	6.1%	7.9%	100.0%	
インフラ整備（インターネット、道路など）	3	67	86	37	36	229	16
	1.3%	29.3%	37.6%	16.2%	15.7%	100.0%	
災害時の安全性	9	89	66	26	40	230	15
	3.9%	38.7%	28.7%	11.3%	17.4%	100.0%	
治安及び防犯上の安全性	16	133	28	11	40	228	17
	7.0%	58.3%	12.3%	4.8%	17.5%	100.0%	
地域のつながり、仲の良さ	24	147	21	7	30	229	16
	10.5%	64.2%	9.2%	3.1%	13.1%	100.0%	



図表 1-46 暮らしの満足度【地域別（穂別地区の市街地外）】

設 問	とても満足	どちらかといえば満足	どちらかという不満	とても不満	わからない	合計	無回答
買い物の利便性	2	27	63	52	7	151	8
	1.3%	17.9%	41.7%	34.4%	4.6%	100.0%	
飲食店などのお店	1	19	48	58	21	147	12
	0.7%	12.9%	32.7%	39.5%	14.3%	100.0%	
医療や福祉施設の充実度	8	53	47	29	11	148	11
	5.4%	35.8%	31.8%	19.6%	7.4%	100.0%	
子育て環境	4	42	18	14	66	144	15
	2.8%	29.2%	12.5%	9.7%	45.8%	100.0%	
小・中・高校の教育環境	0	42	26	15	60	143	16
	0.0%	29.4%	18.2%	10.5%	42.0%	100.0%	
スポーツ施設	2	37	32	16	54	141	18
	1.4%	26.2%	22.7%	11.3%	38.3%	100.0%	
文化施設	4	44	23	11	65	147	12
	2.7%	29.9%	15.6%	7.5%	44.2%	100.0%	
生涯学習環境	4	28	24	14	72	142	17
	2.8%	19.7%	16.9%	9.9%	50.7%	100.0%	
のびのびできる公園・緑地	12	59	24	12	34	141	18
	8.5%	41.8%	17.0%	8.5%	24.1%	100.0%	
公共交通の利便性	3	19	52	56	14	144	15
	2.1%	13.2%	36.1%	38.9%	9.7%	100.0%	
ゆとりある閑静な居住環境	24	72	17	11	22	146	13
	16.4%	49.3%	11.6%	7.5%	15.1%	100.0%	
ゆたかな自然	55	69	8	6	9	147	12
	37.4%	46.9%	5.4%	4.1%	6.1%	100.0%	
美しいまちなみ	12	57	33	16	27	145	14
	8.3%	39.3%	22.8%	11.0%	18.6%	100.0%	
インフラ整備 (インターネット、道路など)	5	50	30	35	25	145	14
	3.4%	34.5%	20.7%	24.1%	17.2%	100.0%	
災害時の安全性	6	52	37	23	30	148	11
	4.1%	35.1%	25.0%	15.5%	20.3%	100.0%	
治安及び防犯上の安全性	8	68	26	19	24	145	14
	5.5%	46.9%	17.9%	13.1%	16.6%	100.0%	
地域のつながり、仲の良さ	15	81	19	8	24	147	12
	10.2%	55.1%	12.9%	5.4%	16.3%	100.0%	



【（１）暮らす環境として重要と考える項目×（２）むかわ町の暮らしの満足度】

（１）暮らす環境として重要と考える項目の結果を「重要度」として横軸に、（２）むかわ町の暮らしの満足度の結果を縦軸にとり、４象限にまとめると下図のようになります。

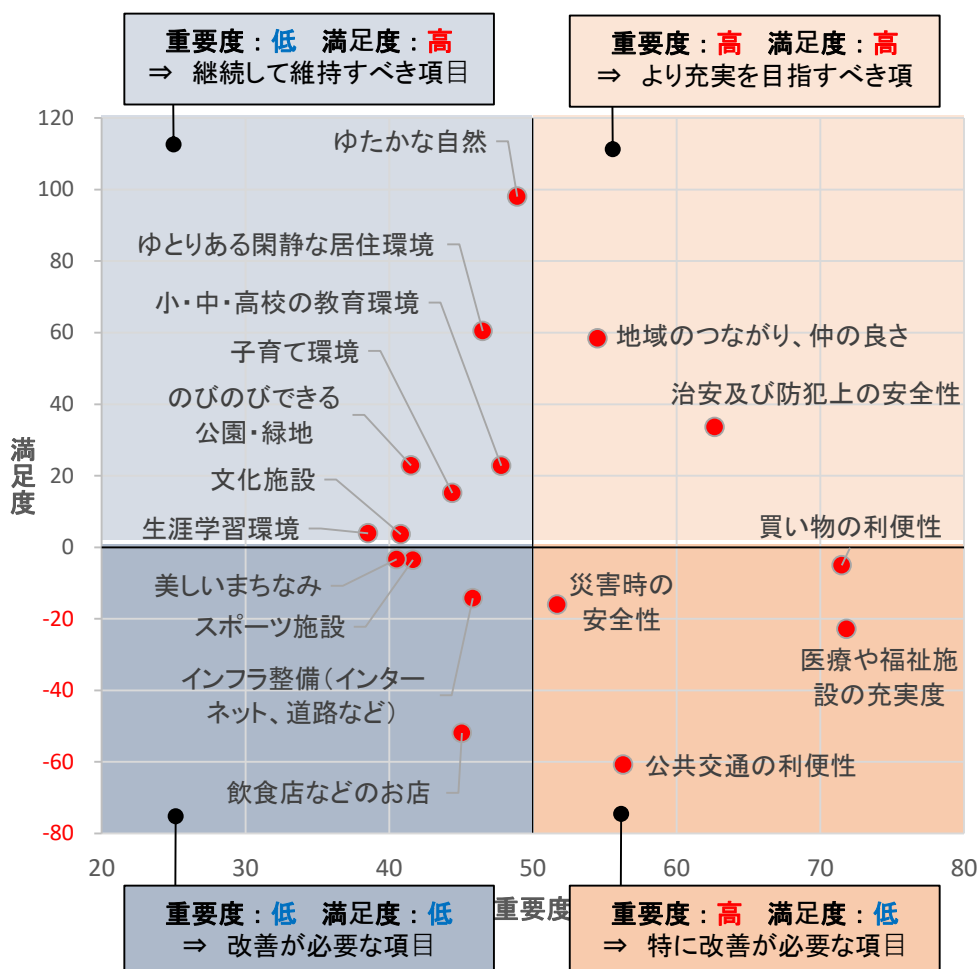
「医療や福祉施設の充実度」「買い物の利便性」「公共交通の利便性」「災害時の安全性」は、重要度は高いものの満足度が低いため、特に改善が必要な項目と考えられます。

また、重要度が比較的低いものの、満足度が低い項目は、「飲食店などのお店」「インフラ整備」「スポーツ施設」「美しいまちなみ」となっています。

年代別の重要度が高く満足度が低い項目は、以下の通りである。

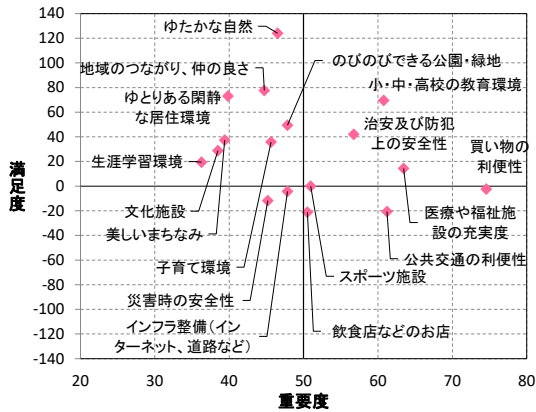
- 10代：「買い物の利便性」「飲食店などのお店」「公共交通の利便性」
- 20代：「買い物の利便性」「医療や福祉施設」「公共交通の利便性」
- 30代：「買い物の利便性」「医療や福祉施設」「子育て環境」「小・中・高校の教育環境」
- 40-50代：「買い物の利便性」「医療や福祉施設」「公共交通の利便性」「インフラ整備」「災害時の安全性」
- 60代：「買い物の利便性」「医療や福祉施設」「公共交通の利便性」「災害時の安全性」
- 70代：「公共交通の利便性」

図表 1-47 暮らす環境として重要と考える項目×暮らしの満足度

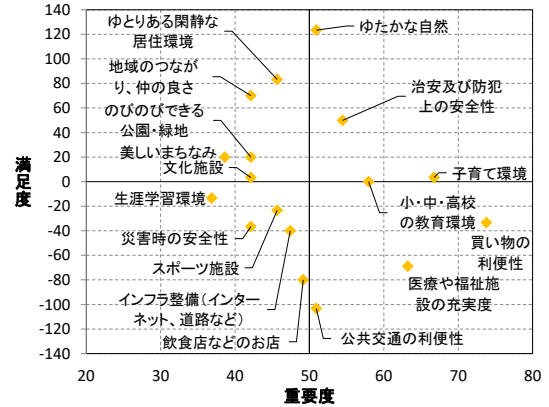


図表 1-48 暮らす環境として重要と考える項目×暮らしの満足度【年代別】

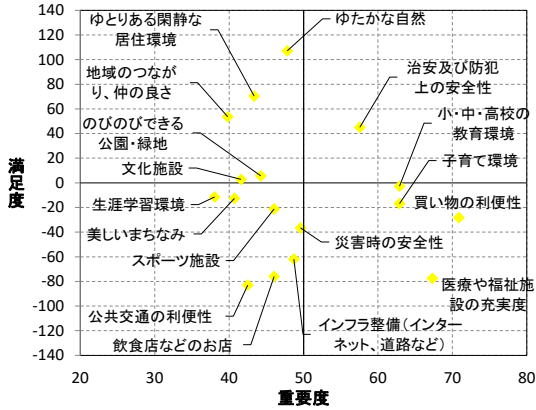
◆ ～19歳 (N=139)



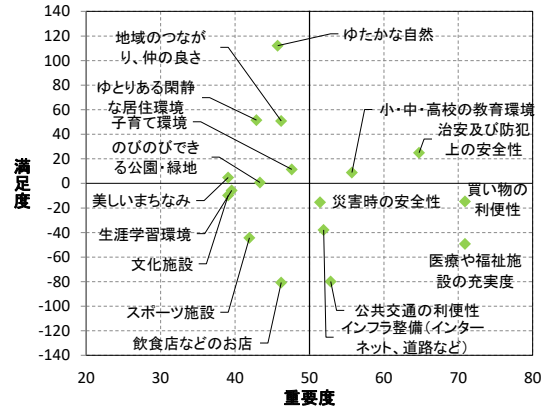
◆ 20～29歳 (N=29)



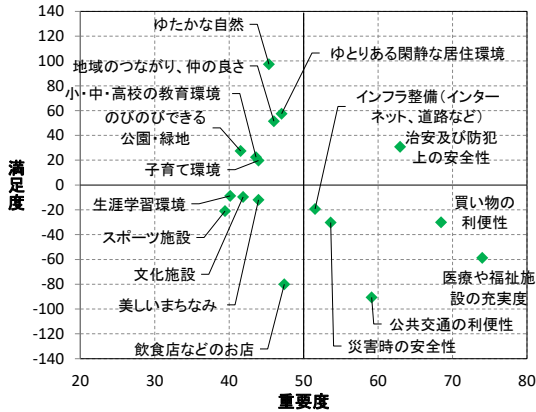
◆ 30～39歳 (N=65)



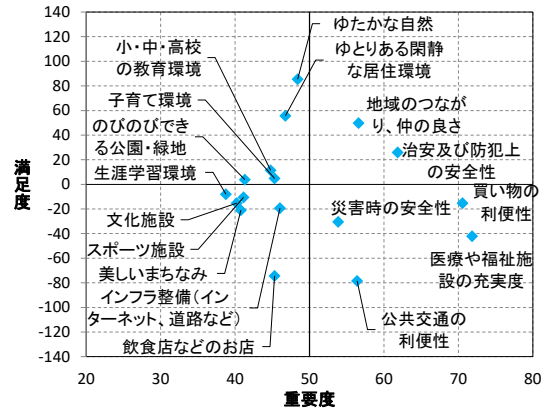
◆ 40～49歳 (N=119)



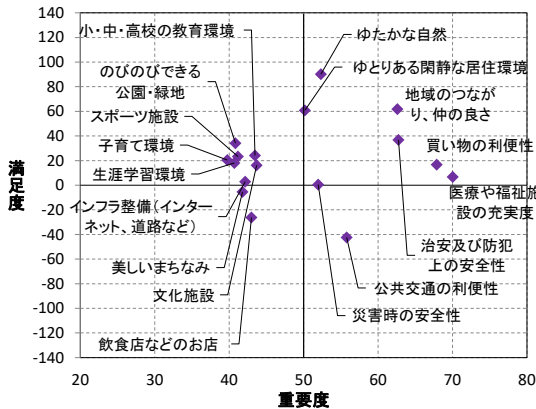
◆ 50～59歳 (N=139)



◆ 60～69歳 (N=280)



◆ 70歳以上 (N=441)



(3) 総合的な暮らしの満足度

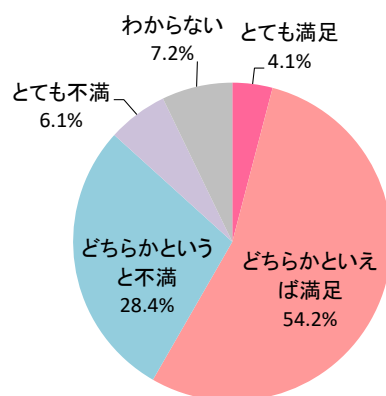
総合満足度については、「どちらかといえば満足」が 54.2%と最も多く、次いで「どちらかといえば不満」28.4%、「わからない」7.2%となっている。

年代別に見ると、70 代以上では、満足と回答している人が 70%と高いのに対して、他の世代では、50%前後となっている。

地域別に見ると、鶴川地区では 60%以上が満足と回答しているのに対して、穂別地区では 50%以下と低くなっている。

図表 1-49 総合的な暮らしの満足度

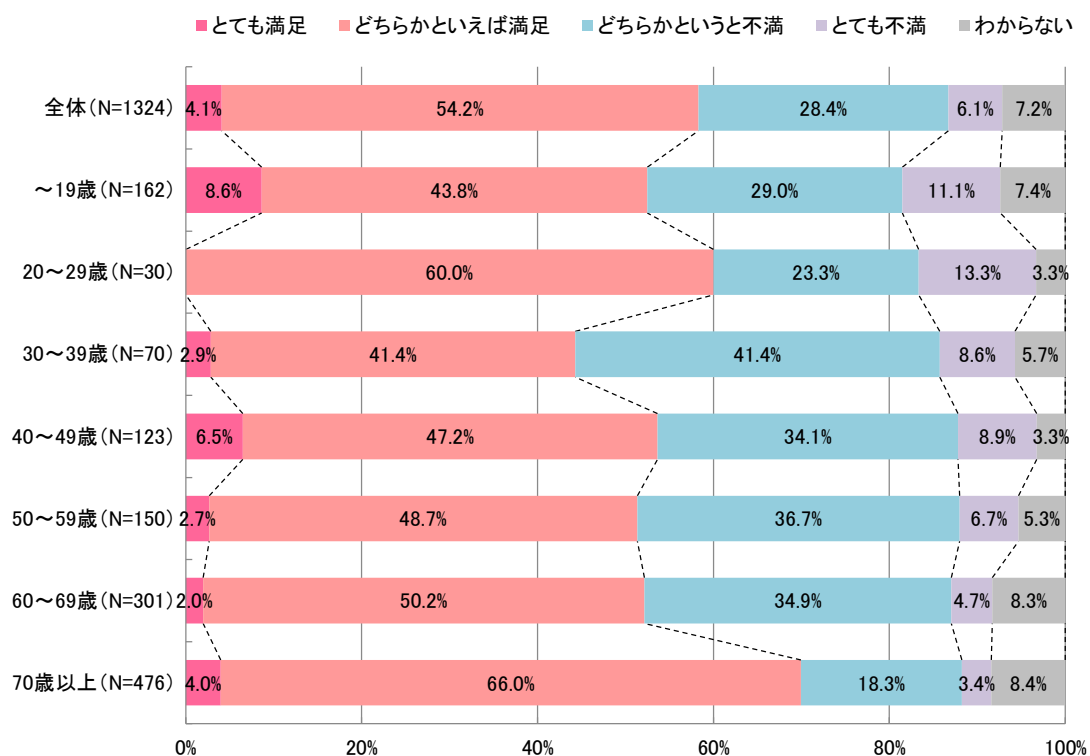
設 問	回答数	割合
とても満足	54	4.1%
どちらかといえば満足	718	54.2%
どちらかという不満	376	28.4%
とても不満	81	6.1%
わからない	95	7.2%
合計	1324	100.0%
無回答	63	



N=1324

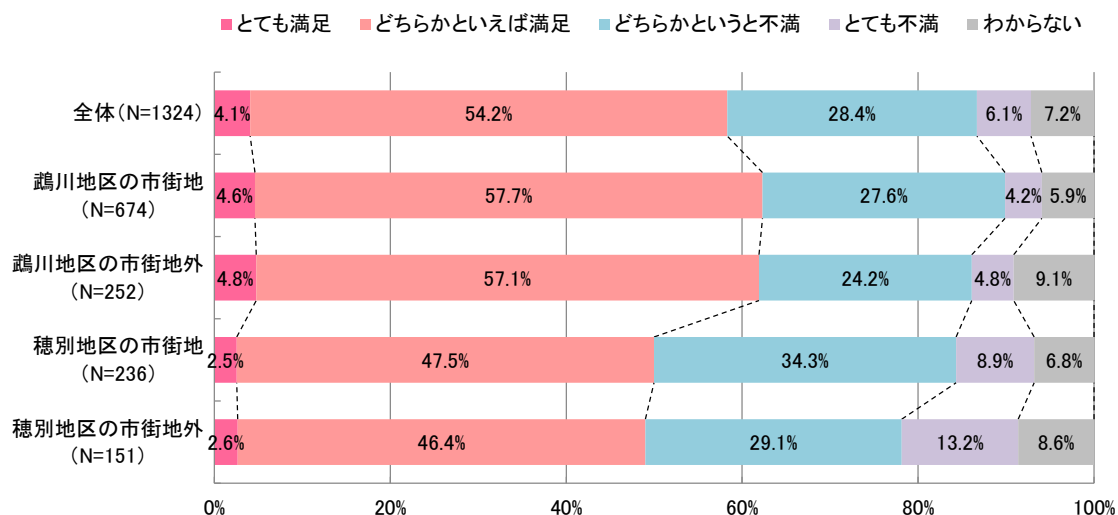
図表 1-50 総合的な暮らしの満足度【年代別】

設 問	全体		～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
とても満足	54	4.1%	14	8.6%	0	0.0%	2	2.9%	8	6.5%	4	2.7%	6	2.0%	19	4.0%
どちらかといえば満足	718	54.2%	71	43.8%	18	60.0%	29	41.4%	58	47.2%	73	48.7%	151	50.2%	314	66.0%
どちらかという不満	376	28.4%	47	29.0%	7	23.3%	29	41.4%	42	34.1%	55	36.7%	105	34.9%	87	18.3%
とても不満	81	6.1%	18	11.1%	4	13.3%	6	8.6%	11	8.9%	10	6.7%	14	4.7%	16	3.4%
わからない	95	7.2%	12	7.4%	1	3.3%	4	5.7%	4	3.3%	8	5.3%	25	8.3%	40	8.4%
合計	1324	100.0%	162	100.0%	30	100.0%	70	100.0%	123	100.0%	150	100.0%	301	100.0%	476	100.0%
無回答	63		1		0		2		5		3		5		46	



図表 1-51 総合的な暮らしの満足度【地域別】

設 問	全 体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
とても満足	54	4.1%	31	4.6%	12	4.8%	6	2.5%	4	2.6%
どちらかといえば満足	718	54.2%	389	57.7%	144	57.1%	112	47.5%	70	46.4%
どちらかという不満	376	28.4%	186	27.6%	61	24.2%	81	34.3%	44	29.1%
とても不満	81	6.1%	28	4.2%	12	4.8%	21	8.9%	20	13.2%
わからない	95	7.2%	40	5.9%	23	9.1%	16	6.8%	13	8.6%
合計	1324	100.0%	674	100.0%	252	100.0%	236	100.0%	151	100.0%
無回答	63		31		12		9		8	



(4) 将来の希望居住先

将来の希望居住先については、「現在住んでいる地区に住み続けたい」が46.7%と最も多く、次いで「町外に住みたい」24.5%、「町内の別の地区に住みたい」15.0%となっている。

年代別に見ると、若い世代ほど「町外に住みたい」割合が高く、10代～20代では50%以上と非常に高い。

地域別に見ると、穂別地区市街地では「現在住んでいる地区に住み続けたい」が38.4%とほかの地区に比べて低く、「町外に住みたい」という割合が30.6%と高い。

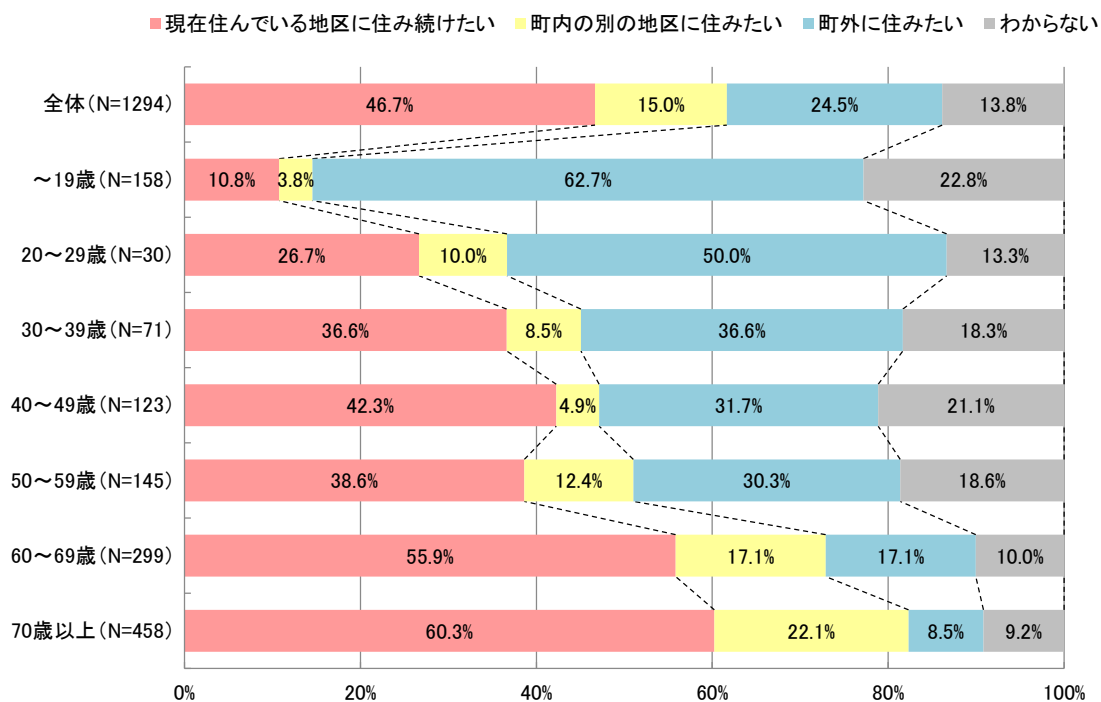
「町内の別の地区に住みたい」を選択した回答者の希望の地区については、「鶴川地区の市街地」が56.3%と最も多く、次いで「穂別地区の市街地」18.4%となっている。

「町外の別の地区に住みたい」を選択した回答者の具体的な希望先については、札幌市が最も多く、次いで苫小牧市となっている。

「（町内外の）別の地区に住みたい」理由としては、いずれも「買い物・飲食・医療など生活機能」が最も多い。

図表 1-52 将来の希望居住地【年代別】

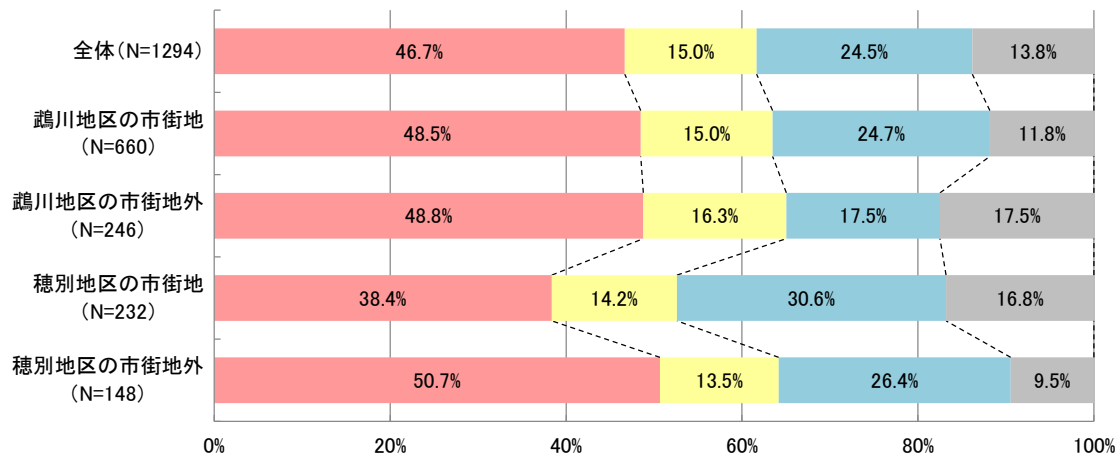
設 問	全体		～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
現在住んでいる地区に住み続けたい	604	46.7%	17	10.8%	8	26.7%	26	36.6%	52	42.3%	56	38.6%	167	55.9%	276	60.3%
町内の別の地区に住みたい	194	15.0%	6	3.8%	3	10.0%	6	8.5%	6	4.9%	18	12.4%	51	17.1%	101	22.1%
町外に住みたい	317	24.5%	99	62.7%	15	50.0%	26	36.6%	39	31.7%	44	30.3%	51	17.1%	39	8.5%
わからない	179	13.8%	36	22.8%	4	13.3%	13	18.3%	26	21.1%	27	18.6%	30	10.0%	42	9.2%
合計	1294	100.0%	158	100.0%	30	100.0%	71	100.0%	123	100.0%	145	100.0%	299	100.0%	458	100.0%
無効・無回答	93		5		0		1		5		8		7		64	



図表 1-53 将来の希望居住地【地域別】

設 問	全体		5年未満		5～10年		11～20年		20年以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
現在住んでいる地区に住み続けたい	604	46.7%	13	15.9%	12	21.4%	40	25.5%	509	56.3%
町内の別の地区に住みたい	194	15.0%	6	7.3%	8	14.3%	10	6.4%	155	17.1%
町外に住みたい	317	24.5%	44	53.7%	23	41.1%	76	48.4%	140	15.5%
わからない	179	13.8%	19	23.2%	13	23.2%	31	19.7%	100	11.1%
合計	1294	100.0%	82	100.0%	56	100.0%	157	100.0%	904	100.0%
無効・無回答	93		2		1		3		72	

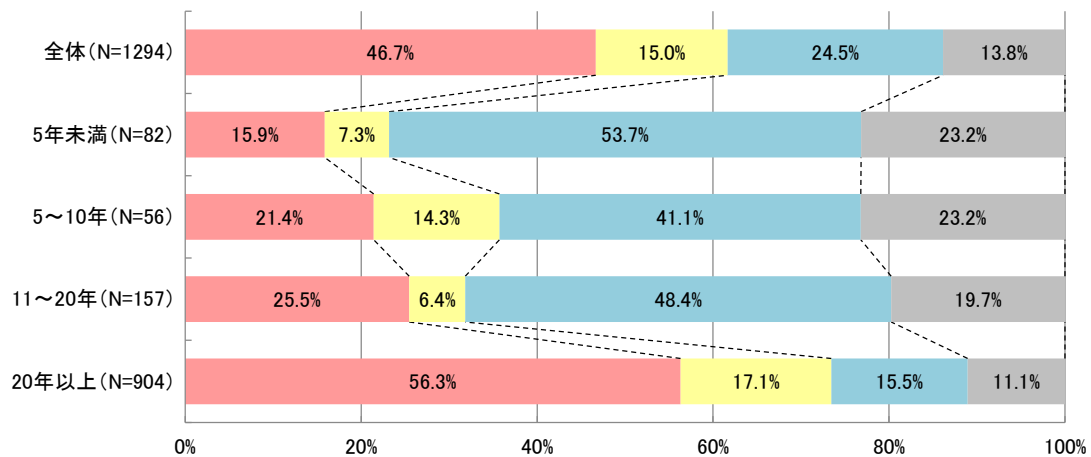
■ 現在住んでいる地区に住み続けたい ■ 町内の別の地区に住みたい ■ 町外に住みたい ■ わからない



図表 1-54 将来の希望居住地【居住年数別】

設 問	全体		鷺川地区の市街地		鷺川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
現在住んでいる地区に住み続けたい	604	46.7%	320	48.5%	120	48.8%	89	38.4%	75	50.7%
町内の別の地区に住みたい	194	15.0%	99	15.0%	40	16.3%	33	14.2%	20	13.5%
町外に住みたい	317	24.5%	163	24.7%	43	17.5%	71	30.6%	39	26.4%
わからない	179	13.8%	78	11.8%	43	17.5%	39	16.8%	14	9.5%
合計	1294	100.0%	660	100.0%	246	100.0%	232	100.0%	148	100.0%
無効・無回答	93		45		18		13		11	

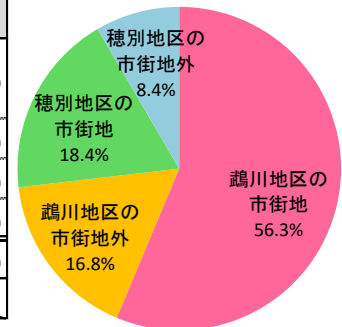
■ 現在住んでいる地区に住み続けたい ■ 町内の別の地区に住みたい ■ 町外に住みたい ■ わからない



【将来の希望居住地（町内の地区）の行き先】

図表 1-55 将来の希望居住地（町内の地区）

設 問	回答数	割合
鵜川地区の市街地（福住・青葉・大原・花園・末広・大成・文京・美幸・松風・洋光・若草・駒場・晴海）	107	56.3%
鵜川地区の市街地外（1以外の鵜川地区）	32	16.8%
穂別地区の市街地（双葉・明穂・共和・緑ヶ丘・柏）	35	18.4%
穂別地区の市街地外（3以外の穂別地区）	16	8.4%
合計	190	100.0%
無回答	4	

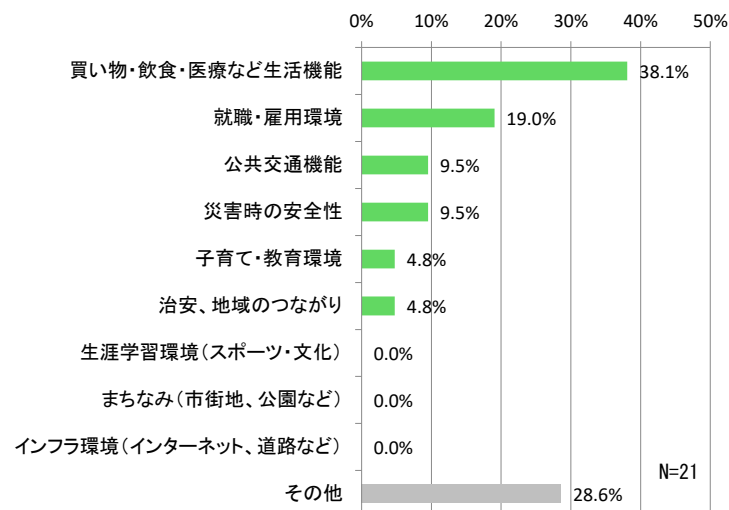


N=190

【「町内の別の地区に住みたい」理由】

図表 1-56 「町内の別の地区に住みたい」理由

項 目	回答数	割合
買い物・飲食・医療など生活機能	8	38.1%
就職・雇用環境	4	19.0%
公共交通機能	2	9.5%
災害時の安全性	2	9.5%
子育て・教育環境	1	4.8%
治安、地域のつながり	1	4.8%
生涯学習環境（スポーツ・文化）	0	0.0%
まちなみ（市街地、公園など）	0	0.0%
インフラ環境（インターネット、道路など）	0	0.0%
その他	6	28.6%
回答者数	21	—



N=21

【買い物・飲食・医療など生活機能】

居住地	性別	年齢	町内（地区名）	町内の別の地区に住みたい理由
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	鵜川地区の市街地	介護が必要になった時に、満足できる施設がむかわ町にあるのが不安なため。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	鵜川地区の市街地	住みやすさ、生活（買い物）等
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	鵜川地区の市街地	買い物をするのが楽だから
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	鵜川地区の市街地	買い物、公共交通への利便性。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	鵜川地区の市街地	1 人になった時は在は大変不便なので市街地へ転居望む。病院と買い物ができる。徒歩で行ける。行政にばかり頼らず自力で生活出来ることを希望している。上記の通りできる限り自力で病院、買い物、友人と楽しむこと。自力で行動できる限り自分で行ないたいので便利の良い地区に住みたい。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	鵜川地区の市街地	生活に便利だと思うから
穂別地区の市街地外	女性	20～29 歳	穂別地区の市街地	スーパーや小学校、中学校、コンビニが近いので
穂別地区の市街地外	不明	60～69 歳	穂別地区の市街地	買物、医療、飲食等が近くに存在するため。

【就職・雇用環境】

居住地	性別	年齢	町内（地区名）	町内の別の地区に住みたい理由
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	鵜川地区の市街地外	家の牧場を継ぐため
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	鵜川地区の市街地外	仕事の関係
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	鵜川地区の市街地外	職場から近いのと、居住環境が少し良くないため。家の中の湿気がひどい。
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	穂別地区の市街地外	仕事場が近いから

【公共交通機能】

居住地	性別	年齢	町内（地区名）	町内の別の地区に住みたい理由
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	鵜川地区の市街地	買い物、公共交通への利便性。
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	穂別地区の市街地	バスの予約が急な用事とか生じた時に不便。当日予約が受付時間が短い。

【災害時の安全性】

居住地	性別	年齢	町内（地区名）	町内の別の地区に住みたい理由
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	鵜川地区の市街地	津波の心配
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	鵜川地区の市街地	海から少し離れたいから

【子育て・教育環境】

居住地	性別	年齢	町内（地区名）	町内の別の地区に住みたい理由
穂別地区の市街地外	女性	20～29 歳	穂別地区の市街地	スーパーや小学校、中学校、コンビニが近いので

【治安、地域のつながり】

居住地	性別	年齢	町内（地区名）	町内の別の地区に住みたい理由
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	鵜川地区の市街地外	治安の悪さのため

【その他】

居住地	性別	年齢	町内（地区名）	町内の別の地区に住みたい理由
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	鵜川地区の市街地	以前住んでいた場所に戻りたい。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	鵜川地区の市街地外	震災前の地区にもどりた
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	鵜川地区の市街地	近所でゴミらしきものを燃やすので夏窓を開けていると臭い
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	鵜川地区の市街地外	知らない所に行きたい
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	鵜川地区の市街地外	職場から近いのと、居住環境が少し良くないため。家の中の湿気がひどい。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	穂別地区の市街地	便利だから

【将来の希望居住地（町外の市町村）の行き先】

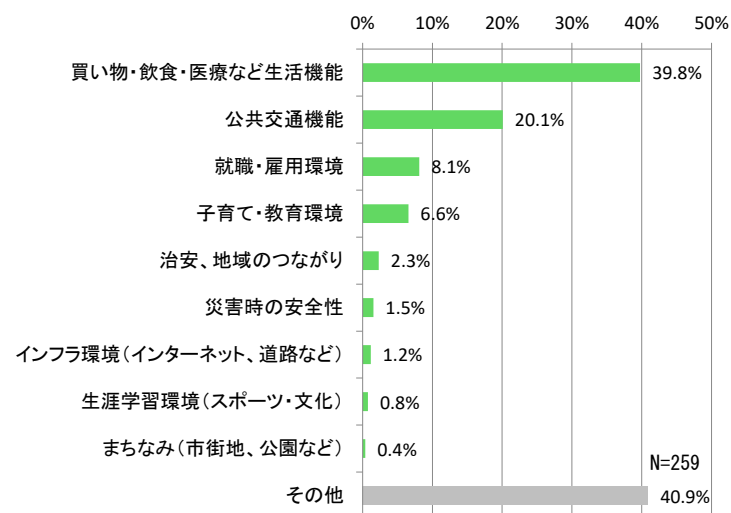
図表 1-57 将来の希望居住地（町外の市町村）

設 問	回答数
札幌市	92
苫小牧市	65
千歳市	6
その他	37
合計	200

【「町外に住みたい」理由】

図表 1-58 「町外に住みたい」理由

項 目	回答数	割合
買い物・飲食・医療など生活機能	103	39.8%
公共交通機能	52	20.1%
就職・雇用環境	21	8.1%
子育て・教育環境	17	6.6%
治安、地域のつながり	6	2.3%
災害時の安全性	4	1.5%
インフラ環境（インターネット、道路など）	3	1.2%
生涯学習環境（スポーツ・文化）	2	0.8%
まちなみ（市街地、公園など）	1	0.4%
その他	106	40.9%
回答者数	259	-



【買い物・飲食・医療など生活機能】

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	買い物の利便性
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳		交通が不便であり物も苫小牧とかのほうがいっぱいあるから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳		東京都。交通が便利で買い物なども簡単にでき、様々な人とも出会えるから。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	苫小牧市、札幌市	電車やバスなど公共交通機関がじゅう実していて買い物や医療機関に不便がないから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	なるべくサービスが充実していて交通機関がある場所に住みたいから
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳		商業施設も少なく不便でつまらないから。
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	苫小牧市	店が多いから
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	苫小牧市	病院、スーパー、飲食店が充実している。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	苫小牧市	退職したら買い物、病院、交通が良い街に住みたいから。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳		欲しい物が買えなかったり、病院（眼科、皮膚科など専門医）の充実
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳		医療が充実していて仕事の選択肢のあるまちに住みたいため
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳		高齢になると特に医療面で不安な為
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	札幌市	病院、福祉施設、交通の便、買物が担保されている
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	札幌市	医療機関の充実。買い物の利便性。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳		病院が不便、スーパー 買い物高い。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳		老後を考えると交通の便がよく、病院など充実している町が良いかと思っています。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳		買物、交通の便が悪い。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	札幌市	急救の際一度厚生病院で診察を受け高度医療を受ける為に転院する。救急車を呼んだ際本人、家族の意向で直接苫小牧の病院へ搬送してほしい。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	苫小牧市	自家用車を運転できなくなった時、病院、買い物、その他の足がなくなり不安です。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	苫小牧市	病院、交通、買い物不便で余計な出費がかかる！
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	苫小牧市	医療施設が充実している
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	札幌市	医療機関が充実しているため
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	苫小牧市	持病があり専門病院のある苫小牧市（車が運転出来なくなった時）
鵠川地区の市街地	男性	不明	苫小牧市	医療や福祉施設の充実がみこめないため
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳		便利だから。買物でほしい物が手に入るから。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	札幌市	札幌や苫小牧のほうがお店も充実しているし、むかわで働こうとは思っていないから。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳		買い物や歯医者などが少なく、もっと住みやすい場所があるから。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	苫小牧市	気楽にすぐ買い物できる所や楽しめる大型ショッピングモール、たくさんのアパートなど設備されているから。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	苫小牧市	公共交通機関やお店が充実しているから。プラスむかわ町にも戻りやすい距離にあるからです。
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳		病院やドラッグストアが無い等不満がある。地盤も悪い。
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳		病院や子育て施設、サポートの不足。気軽に出かけられるお店がない。
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	札幌市	子育てのしやすさ、医療施設の充実、買い物のしやすさ、ゴミ出しが楽。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳		学校、病院などの施設が不十分に感じる
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	札幌市	お店、病院、教育環境が良くない
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	札幌市	病院や文化施設が充実していて交通にも困らない為
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	札幌市	老後、車を手放した際に通院、買い物が出来ないため。

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	苫小牧市	病院が充実している。買い物に便利。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	苫小牧市	お店や病院が少なくガソリン代や食事代など余計にかかる
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	苫小牧市	カラオケとか映画館等がある
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	苫小牧市	公共交通の利便性、病院の充実、買物も便利等
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳		医療機関が充実した場所、買い物の利便性のある所
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	苫小牧市	公共交通が不便、病院、福祉施設に不安
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	札幌市	買物など便利
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	苫小牧市	医療、交通面で都市の方が良い。仕事も同様。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳		住むのに不便、買い物は鵠川では必要な物が揃わない。車が無いと暮らせない。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳		病院、交通の面で不便だから。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳		交通機関の便利さと病院が充実しているので町外に住みたい
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	苫小牧	病院を選ぶことが出来る
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳		徒歩圏内に総合病院（もしくは各科専門病院）やスーパーが有る地域に住みたい
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳		医療、福祉、交通に不安を感じている
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	札幌市	交通、医療、買い物等高齢になった時に困ることが少ないと思う。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	苫小牧市	医療の利便性
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上		病院や福祉施設の充実
鵠川地区の市街地	不明	60～69 歳	千歳市	公共交通の便利、買物する店の充実さ。
鵠川地区の市街地	不明	60～69 歳	苫小牧市	むかわ町は慶寿苑のような施設が少ない
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	苫小牧市	買い物の利便性、医療などが充実しているから。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	苫小牧市	買い物が便利、公共交通が便利、医療や福祉施設等の充実
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳		交通の利便性、病院通院、買い物
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	札幌市	交通のアクセス、病院の充実（車が無くなった時に便利）
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳		病院や福祉施設の持続の不安
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	札幌市	病院（現在通院中）退職後は子供の近くにいたい
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	苫小牧市	専門の医療機関がある。子供が住んでいる。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	札幌市	大学に行く予定なので通いやすいところで、いろいろなお店のあるところがいいから。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳		お店など多いほうが物もほうぶにあって便利だから
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	札幌市	ショッピングモール、ファッション、コスメ、飲食など好きな物が全部ある所だから。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳		高齢、単身になった時自分で病院や買物に今の所では行けない。不便。楽しみもない。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	札幌市	高齢になると病院が近くにあり交通の便が良い所、買い物する所が近い所が良いので。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳		病院へ行きやすい
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳		すぐに買物ができるようにするため
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	ネット環境、シカ、コンビニ、スーパー、外食店の不足 etc
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	札幌市	高齢になった場合の買い物や通院等を考慮して
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳		医療、運転免許返納、定年後の再就職を考えた時そう判断せざるを得ない。
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳		病院が近い所、寒くない所が住むのに良いと考えるから
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	苫小牧市	大型店、スーパー、飲食店など利便性が良いため
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	札幌市	働く場所、スーパー、飲食店、街の名所施設も何もなく、友人もおらず、町外から知人を呼んでも飲食、宿泊もできない。
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	札幌市	医療、食料、交通の利便性
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	札幌市	今後の医療や公共交通機関への不安
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳		病院や施設など充実したところに住みたい
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	苫小牧市	苫小牧の病院に通院しているので穂別住みたいが

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
				住めない
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	苫小牧市	医療、交通面で都市の方が良い。仕事も同様。交通等総合的に見て。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	苫小牧市	今後年をとり、病院通いで車を運転できなくなると近くに病院がある苫小牧が良いと思います。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上		高齢による通院の事情のため
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	苫小牧市	穂別で買い物をしたらお金がかかるから
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳		もう少し公共交通や商業施設が充実している所に住みたいから
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	札幌市	近くに買い物する場所があるから
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳		病院があるし高校も家から通える。習い事も沢山あって刺激になる。色々な選択肢が広がる。親子共々知人も増えるし交流もしやすい。友人、家族に会いやすい。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	札幌市	お店など多いから
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳		年を取ると子どもの進学や通院など不便だから。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	苫小牧市	体力がなく、病院通いが多いため
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳		老後のことを考えた時に買い物や病院、公共交通など利便性がある都会が良いのかと考えています。買い物にしても物品が足りない、高価など町内では買えない事が多い。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	千歳、恵庭市	買物や交通の利便性を考えて。車に乗れなくなるとここには住めない。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳		医療、福祉、交通に不安を感じている
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳		福祉施設が充実していない事、交通の便が悪く車がなくては生活できない。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	札幌市	交通が不便。医療施設（民間医療）がない事
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上		体調が悪い時病院への便が悪いので。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	苫小牧市	医療機関の多いところ。
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳		店や病院の規模が小さいから
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	札幌市	年齢とともに医療機関や買い物できる場所が近くにあるところに住みたいから
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳		交通の便が悪い。医療が充実していない。店が少ない。
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳		将来車の運転が出来なくなった時に不便。買い物にもでられなくなりそう。
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	苫小牧市	病院に行くのに不便
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	苫小牧市	年齢の事を考えると病院に近い方が良い。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	苫小牧市	病院に行くのに穂別は不便

【公共交通機能】

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳		進学した場合、交通に不便があるから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳		交通が不便であり物も苫小牧とかのほうがいいから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳		東京都。交通が便利で買い物なども簡単にでき、様々な人とも出会えるから。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	苫小牧市、札幌市	電車やバスなど公共交通機関がじゅう実っていて買い物や医療機関に不便がないから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	なるべくサービスが充実していて交通機関がある場所に住みたいから
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	苫小牧市	JR がなくなると子供を高校に進学させるのが難しくなる為（JR がなくなる不安があるから）
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	苫小牧市	退職したら買い物、病院、交通が良い街に住みたいから。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	札幌市	病院、福祉施設、交通の便、買物が担保されている
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳		老後を考えると交通の便がよく、病院など充実している町が良いかと思っています。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳		買物、交通の便が悪い。

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	苫小牧市	病院、交通、買い物が不便で余計な出費がかかる！
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	札幌市	交通の便があまり良くなく欲しい物がすぐ手に入らなかったり気軽に町外に行けないから
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	苫小牧市	公共交通機関やお店が充実しているから。プラスむかわ町にも戻りやすい距離にあるからです。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	札幌市	車が無くても交通の便が良い。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	札幌市	病院や文化施設が充実していて交通にも困らない為
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	苫小牧市	交通の便が良い為
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	苫小牧市	公共交通の利便性、病院の充実、買物も便利等
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	札幌市など	車の運転などが出来なくなった時に病院など、徒歩もしくは電車を利用して通院できと思うので。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	苫小牧市	公共交通が不便、病院、福祉施設に不安
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	苫小牧市	医療、交通面で都市の方が良い。仕事も同様。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳		住むのに不便、買い物は鵠川では必要な物が揃わない。車が無いと暮らせない。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳		病院、交通の面で不便だから。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳		交通機関の便利さと病院が充実しているので町外に住みたい
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳		医療、福祉、交通に不安を感じている
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	札幌市	交通、医療、買い物等高齢になった時に困ることが少ないと思う。
鵠川地区の市街地	不明	60～69 歳	千歳市	空港が近いから
鵠川地区の市街地	不明	60～69 歳	千歳市	公共交通の便利、買物する店の充実さ。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	苫小牧市	買い物が便利、公共交通が便利、医療や福祉施設等の充実
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳		交通の利便性、病院通院、買い物
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	札幌市	交通のアクセス、病院の充実（車がなくなった時に便利）
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	札幌市	色んなものがある交通が便利。すぐに行きたいところに行ける。
鵠川地区の市街地外	女性	20～29 歳	札幌市	交通が少ない。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	札幌市	交通の利便性。田舎にいてもいつまで車を運転できるかわからないから。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	札幌市	高齢になると病院が近くにあり交通の便が良い所、買い物する所が近い所が良いので。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	札幌市	生まれ故郷でありインフラ交通他が便利
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上		交通の利便性。
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	札幌市	交通の利便性。生活のしやすさ（運転できなくなる老後の為）
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	札幌市	医療、食料、交通の利便性
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	札幌市	今後の医療や公共交通機関への不安
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	苫小牧市	医療、交通面で都市の方が良い。仕事も同様。交通等総合的に見て。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	苫小牧市	交通の利便性に欠ける（かなり不便）
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳		もう少し公共交通や商業施設が充実している所に住みたいから
穂別地区の市街地	女性	30～39 歳	札幌市	将来車の運転に不安がある為
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	江別市	札幌に近く、交通が便利
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳		老後のことを考えた時に買い物や病院、公共交通など利便性がある都会が良いのかと考えています。買い物にしても物品が足りない、高価など町内では買えない事が多い。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	千歳、恵庭市	買物や交通の利便性を考えて。車に乗れなくなるとここには住めない。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳		医療、福祉、交通に不安を感じている
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳		福祉施設が充実していない事、交通の便が悪く車がなくては生活できない。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	札幌市	交通が不便。医療施設（民間医療）がない事
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	札幌市	この町はスポーツセンターもつぶれ、バスは1日2回しかこない。

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	札幌市	地下鉄がある
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳		交通の便が悪い。医療が充実していない。店が少ない。

【就職・雇用環境】

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳	那覇市	就職先は道外だから
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳		大学や就職する場所に近い場所に住みたいから
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳		高校から札幌に出て行くので大学はまだわかりませんが、町内に住み続けることはないと思う。大学を卒業したあとの就職先しだいだがおそらくむかわ町には住まないとと思う。
鶴川地区の市街地	男性	20～29 歳	苫小牧市	職場が近いから
鶴川地区の市街地	男性	50～59 歳		転勤族のため
鶴川地区の市街地	女性	15～19 歳	札幌市	札幌や苫小牧のほうがお店も充実しているし、むかわで働こうとは思っていないから。
鶴川地区の市街地	女性	15～19 歳		将来はたらかしたいと思える場所がないから
鶴川地区の市街地	女性	50～59 歳	苫小牧市	医療、交通面で都市の方が良い。仕事も同様。
鶴川地区の市街地	女性	50～59 歳	苫小牧市	通勤に便利だから
鶴川地区の市街地外	男性	40～49 歳	札幌市	職場が札幌のため
鶴川地区の市街地外	女性	15～19 歳	千歳市	就職先がそこだから
鶴川地区の市街地外	女性	15～19 歳	札幌市	働きたい場所が札幌にあるから
鶴川地区の市街地外	女性	15～19 歳		将来なりたい職業に就いた時出勤時間がかかりすぎるから。
鶴川地区の市街地外	女性	40～49 歳	苫小牧市	職場が苫小牧市なので
鶴川地区の市街地外	女性	50～59 歳	栗山町、苫小牧（沼ノ端）	職場に近いから
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳		医療、運転免許返納、定年後の再就職を考えた時そう判断せざるを得ない。
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	札幌市	働く場所、スーパー、飲食店、街の名所施設も何もなく、友人もおらず、町外から知人を呼んでも飲食、宿泊もできない。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	苫小牧市	医療、交通面で都市の方が良い。仕事も同様。交通等総合的に見て。
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳		仕事がたくさんある
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳		実家の跡継ぎ
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳		仕事が少ないから

【子育て・教育環境】

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳		大学や就職する場所に近い場所に住みたいから
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳		高校から札幌に出て行くので大学はまだわかりませんが、町内に住み続けることはないと思う。大学を卒業したあとの就職先しだいだがおそらくむかわ町には住まないとと思う。
鶴川地区の市街地	男性	30～39 歳	苫小牧市	JR がなくなると子供を高校に進学させるのが難しくなる為（JR がなくなる不安があるから）
鶴川地区の市街地	男性	40～49 歳	札幌市	子供の教育に不安がある為
鶴川地区の市街地	女性	15～19 歳	札幌市	資格をとるために札幌に行きたいから
鶴川地区の市街地	女性	20～29 歳	札幌市	子育てのしやすさ、医療施設の充実、買い物のしやすさ、ゴミ出しが楽。
鶴川地区の市街地	女性	20～29 歳	苫小牧市	子どもの将来のため
鶴川地区の市街地	女性	30～39 歳		学校、病院などの施設が不十分に感じる
鶴川地区の市街地	女性	30～39 歳	札幌市	お店、病院、教育環境が良くない
鶴川地区の市街地	女性	30～39 歳	苫小牧市	子供の教育環境を考えてのこと。
鶴川地区の市街地	女性	30～39 歳		子育て支援や子育て環境に不満がある。便利とはいえない環境。住むメリットがない。
鶴川地区の市街地外	男性	15～19 歳	新潟	新潟に自分の学びたい場所がある。米がうまい。農業が発達している。

鵠川地区の市街地外	男性	30～39 歳		子どもの教育を重視するため
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳		将来の通勤、通学には不便だから
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	札幌市	大学に行く予定なので通いやすいところで、いろいろなお店のあるところがいいから。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳		病院があるし高校も家から通える。習い事も沢山あって刺激になる。色々な選択肢が広がる。親子共々知人も増えるし交流もしやすい。友人、家族に会いやすい。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳		年を取ると子どもの進学や通院など不便だから。

【治安、地域のつながり】

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳		むかわ町は狭いので大きいところ？にでて新しいものや人にかかわりたい。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳		利便性だけではなく、人間関係や地域性などの点においてむかわ町が好きではないから。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳		老後この場所に親族がいないから。
鵠川地区の市街地外	女性	30～39 歳	札幌市、千歳市、苫小牧市	問 8 で重要と考えているものが充実している。また元々生まれ育った地域で友人も多く馴染みがある。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳		病院があるし高校も家から通える。習い事も沢山あって刺激になる。色々な選択肢が広がる。親子共々知人も増えるし交流もしやすい。友人、家族に会いやすい。
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳		色々なものを見たり、色々な人に出会いたいから。

【災害時の安全性】

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳		病院やドラッグストアが無い等不満がある。地盤も悪い。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳		地震の少ない地域
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳		昨年の災害後、比べたくありませんが隣町の速やかな迅速な手続きに比べ遅い町に残念。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上		津波被害のない所に住みたいです。

【インフラ環境（インターネット、道路など）】

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	札幌市	生まれ故郷でありインフラ交通他が便利
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	ネット環境、シカ、コンビニ、スーパー、外食店の不足 etc
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	札幌市	ネット環境がひどいから

【生涯学習環境（スポーツ・文化）】

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	苫小牧市、札幌市	旭岡より文化的な生活が送れる
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	札幌市	この町はスポーツセンターもつぶれ、バスは 1 日 2 回しかこない。

【まちなみ（市街地、公園など）】

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	石川県金沢市	古都金沢～三代公園～兼六公園

【その他】

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳		生活しやすいから

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	羅臼町	約 15 年間住み慣れた環境だから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	便利だから。将来につながるから。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	自分の生まれた所だから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	道外	広い所に行きたい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	苫小牧市	色々な所に行ってみたいから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	江別市	住みやすい地域だから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳		都会に行きたい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	都会に出たいから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	苫小牧市	もともと苫小牧住みだから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	住み慣れているから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	苫小牧市	色々できるから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	道外	寒いから、暖かい所に行きたい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	恵庭市	地元だから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	町内は必要最低限の設備（インフラ、商業施設、WiFi など）は充実しているがそのプラスアルファの施設がないため
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳		便利な町が他にもあると思うから
鵠川地区の市街地	男性	20～29 歳	苫小牧市、札幌市	色々であり、充実しているから
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳		利便性の良い土地が良いため
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	札幌市	何だかんだで生活環境が整っているし、昔から住んでいる所だから。
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	札幌市	生活に不便な為
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳		何も無いから
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	札幌市	将来にわたって成長性がある
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳		行政が優しさのない町だから
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	札幌市	何でもある
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳		上記の不満な部分があるため
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	札幌市	利便性が良い
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	苫小牧市	自動車がなくても生活できるため
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	札幌市	むかわ町民の色が濃い
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳		他の町の方が色々な面で整備されている。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	札幌市	老後生活を考えると都会に住みたい！（兄弟がいる）
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	苫小牧市	競馬がしたい
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	札幌市	子供の住んでいる所の近くに行きたい。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	札幌市	問 9 において不満とする項目が満足する可能性があるから
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳		不便
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	室蘭市	兄弟と一緒に住みたい
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	苫小牧市	町内の人口の減少
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳		色々な所を見てみたい
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳		外に出たいから
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	札幌市	札幌は出かける場所がたくさんある
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	札幌市	むかわ町に住んでられない。大人の知り合いがいない所に行きたい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	苫小牧市	むかわには何も無いし、住み続ける理由がない
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳		狭い、むかわにいてもすることがないから
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳		友達との約束と自分が住みたいから
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	札幌市	元々住んでいた為
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳		色々な面で不便
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	関東	いなかはいや
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳		住むのに不便、買い物は鵠川では必要な物が揃わない。車が無いと暮らせない。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	横浜市	子供がそちらにいるので。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	札幌市	生活が便利
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	札幌市	利便性
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	札幌市	むかわは何もないから。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳		一人暮らしなので体力的不安や老後は娘のいる側に行きたい。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	苫小牧市	何をやってもむかわ町には希望がもてないからです。町が若々しくよみがえるような将来はないと思いま

居住地	性別	年齢	町外（市町村名）	町外に住みたい理由
				す。
鶴川地区の市街地	女性	60～69 歳	札幌市	ますます高齢になっていくので子供達との同居を勧められているので。
鶴川地区の市街地	不明	70 歳以上	札幌市	実家があるから。
鶴川地区の市街地外	男性	15～19 歳		むかわ町はなにもないから
鶴川地区の市街地外	男性	15～19 歳	新潟	新潟に自分の学びたい場所がある。米がうまい。農業が発達している。
鶴川地区の市街地外	男性	40～49 歳	苫小牧市	町に住める場所がない。町住の新築、古い町住の整備して貸し出さないと、この先どんどん転出は増えると思う。
鶴川地区の市街地外	男性	70 歳以上	苫小牧市	子ども達が皆苫小牧だから
鶴川地区の市街地外	女性	50～59 歳	苫小牧市	10 年先のむかわ町は変わらないと思う
鶴川地区の市街地外	女性	60～69 歳	苫小牧市、札幌市	過疎化や老人施設等が心配です。（労働力（若い人）がいらない）
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳		楽しめる施設がない
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	色々安定しているから
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	札幌市	都会に出たいから
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳		新しい刺激が欲しい
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	札幌市	利便性
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	札幌市周辺	生活環境が良いから
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	室蘭市	自宅があるため
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳		病院が近い所、寒くない所が住むのに良いと考えるから
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	苫小牧市	あなたはこの町にずっと住みたいと思いますか？
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	札幌市	自宅がある
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳		不便です。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	札幌市	老後の不安から
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	苫小牧市	子供の近くに行きたい
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上		高齢者にとっては住みづらい
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	千歳市	実家だから
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	札幌市	穂別はとても不便
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳		穂別はなにもなくて不便
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳		都会にでたいから
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	東京都	もともと住んでいたところだから
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	札幌市	総合的な利便性
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳		違う場所に住んでみたい
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳		むかわ町がとても不便であること
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	特になし	高齢者には住みづらいです。アンケートを出している皆様は高齢者にとって穂別は思いやりある町だと思いますか。穂別が安定し高齢者に住みやすいなら、穂別に死ぬまで住みたいと思います。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	札幌市	子供達が居る
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	苫小牧市	建物が多くも少なくもなく、ちょうどいい
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	札幌市	いろんな意味で不便だから
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	札幌市	むかわ町の過疎化が進みすぎているため
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	札幌市	地元だから
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	恵庭市	地元だから
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	江別市	地元だから
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	苫小牧市	親が苫小牧にいるから
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	ワシントン	どんどんへっていきから
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳		卒業し実家に帰る。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	札幌市	すでに娘がいて同居しようとしている。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	苫小牧市、千歳市	年齢を増すと町内は無理（健康な場合）
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳	札幌市	便利なので
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳	苫小牧市、札幌市	むかわ町はすみづらいから
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳		色々な物があるし便利だから
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	札幌市	子供が住んでいるので。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上		子供達の住んでいるところ
穂別地区の市街地外	不明	15～19 歳		何もないから

1-3-3 生活サービス機能の利用状況

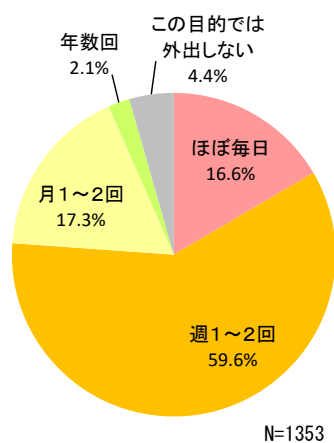
(1) 食料品など日常の買い物

① 出かける頻度

出かける頻度については、「週 1～2 回」が 59.6%と最も多く、次いで「月 1～2 回」17.3%となっている。

図表 1-59 食料品など日常の買い物の出かける頻度

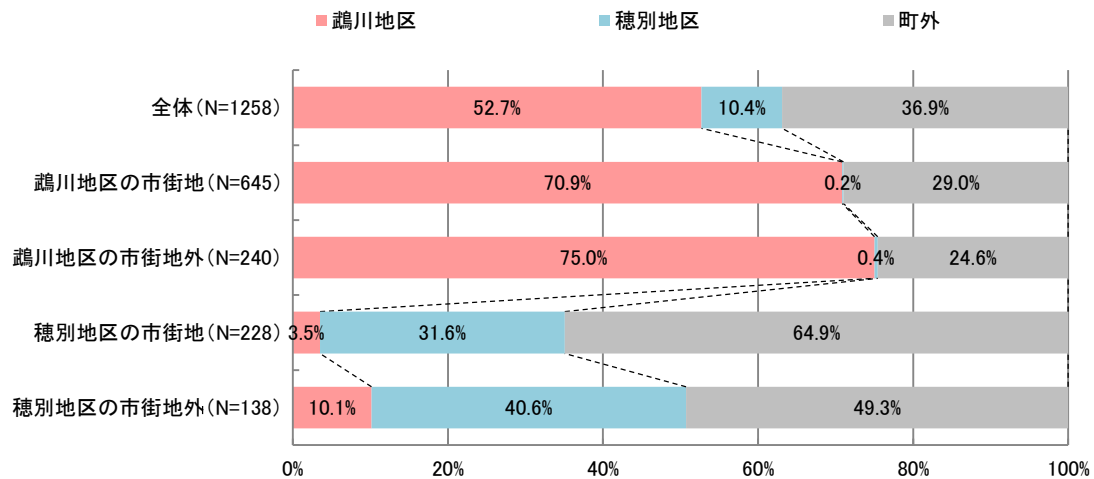
設 問	回答数	割合
ほぼ毎日	224	16.6%
週 1～2 回	806	59.6%
月 1～2 回	234	17.3%
年数回	29	2.1%
この目的では外出しない	60	4.4%
合計	1353	100.0%
無回答	34	



② 主な行き先

主な行先については、鷗川地区では地区内の施設を利用する人が70%以上であるが、穂別地区では町外の施設を利用する人が多い。

設 問	全体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
鷗川地区	663	52.7%	457	70.9%	180	75.0%	8	3.5%	14	10.1%
穂別地区	131	10.4%	1	0.2%	1	0.4%	72	31.6%	56	40.6%
町外	464	36.9%	187	29.0%	59	24.6%	148	64.9%	68	49.3%
合計	1258	100.0%	645	100.0%	240	100.0%	228	100.0%	138	100.0%
無回答	69		29		16		7		12	



【町内の具体的な行き先】

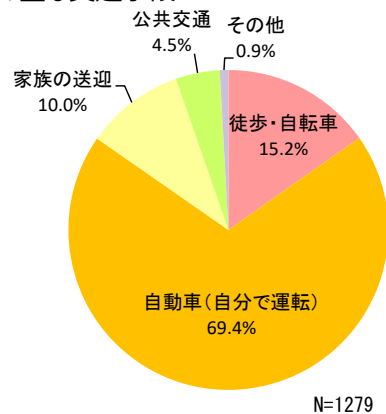
具体的な行き先	回答数	割合
コープさっぽろパセオむかわ	48	50.5%
Aコープセレス店	43	45.3%
コンビニ(店名不明)	10	10.5%
ミーツむかわパセオ店	10	10.5%
その他	40	42.1%
サンプル数	95	—
不明	699	

③ 主な交通手段

主な交通手段については、「自動車（自分で運転）」が69.4%と最も多く、次いで「徒歩・自転車」15.2%となっている。

図表 1-61 食料品など日常の買い物主な交通手段

設 問	回答数	割合
徒歩・自転車	195	15.2%
自動車（自分で運転）	888	69.4%
家族の送迎	128	10.0%
公共交通	57	4.5%
その他	11	0.9%
合計	1279	100.0%
無回答	48	



④ 改善点

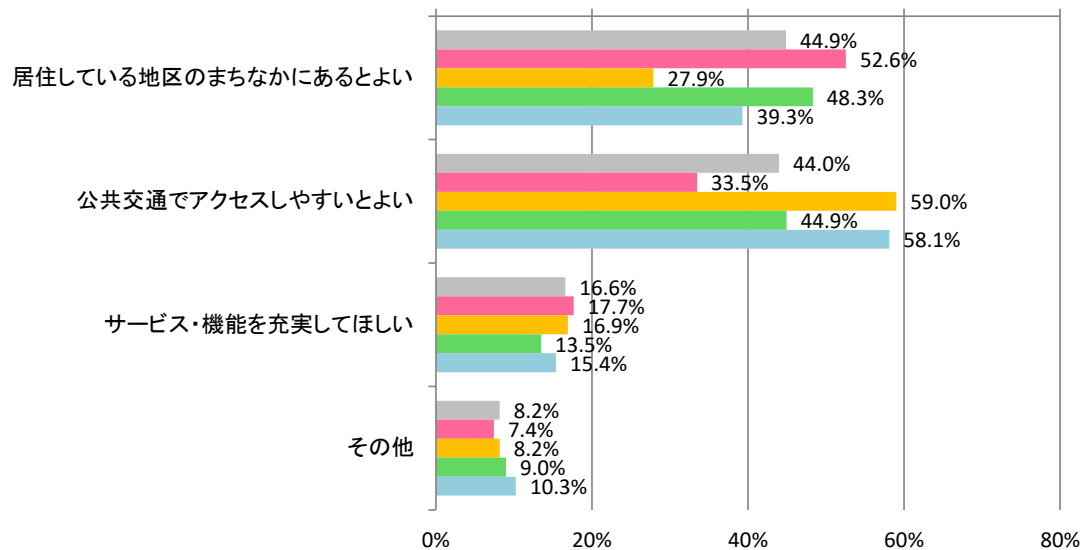
改善点については、「居住している地区のまちなかにあるとよい」が44.9%と最も多く、次いで「公共交通でアクセスしやすいとよい」44.0%となっている。

地区別にみると、鷗川地区の市街地では、「居住している地区のまちなかにあるとよい」と回答している割合が52.6%と高く、鷗川地区の市街地外では「公共交通でアクセスしやすいとよい」と回答している割合が59.0%となっている。

具体的な要望としては、販売商品の充実や交通手段・アクセスの改善を求める声が多い。

設 問	全体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
居住している地区のまちなかにあるとよい	411	44.9%	226	52.6%	51	27.9%	86	48.3%	46	39.3%
公共交通でアクセスしやすいとよい	403	44.0%	144	33.5%	108	59.0%	80	44.9%	68	58.1%
サービス・機能を充実してほしい	152	16.6%	76	17.7%	31	16.9%	24	13.5%	18	15.4%
その他	75	8.2%	32	7.4%	15	8.2%	16	9.0%	12	10.3%
回答者数	916	—	430	—	183	—	178	—	117	—
無回答	471	—	275	—	81	—	67	—	42	—

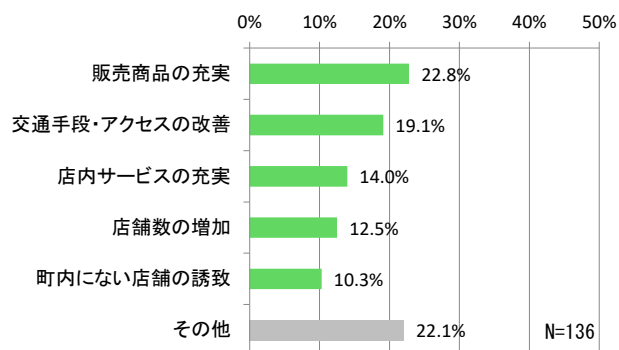
■ 全体(N=916) ■ 鷗川地区の市街地(N=430) ■ 鷗川地区の市街地外(N=183)
 ■ 穂別地区の市街地(N=178) ■ 穂別地区の市街地外(N=117)



【サービス・機能を充実してほしい具体的な内容】

図表 1-63 食料品など日常の買い物のサービス・機能を充実してほしい具体的な内容

項 目	回答者数	割合
販売商品の充実	31	22.8%
交通手段・アクセスの改善	26	19.1%
店内サービスの充実	19	14.0%
店舗数の増加	17	12.5%
町内にない店舗の誘致	14	10.3%
その他	30	22.1%
回答者数	136	-



【販売商品の充実】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	20～29 歳	価格、鮮度
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	品数多い。安い。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	食料品の充実、生鮮物
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	地震の後、取り扱うものが減って以前にもまして不便になったので改善してほしい。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	品揃えが良くない
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	生鮮品の鮮度があまり良くないから
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	海があるのに地元の魚類が無い。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	商品価格が高い。物が少ない。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	品物の種類が少なく感じる
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	物価が高い。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	人口が少ないので店舗も商品の品目も少ない
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	品数、品揃えを求めて町外へ行く。地元の商店を使いたいけどこちらの希望が全て叶う訳ではないので地元だけで用を足すことができない。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	品ぞろえの充実を
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	品ぞろえ
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	扱う商品の多様化
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	昔と比べ品物が少なくなった店があること。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	生鮮食料品、書籍類
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	品物の数が少ない
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	種類が少ない為、選ぶ事が出来ない
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	品数が少ない
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	欲しい物が町内では売っていない。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	品数、種類を多くしてほしい。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	品物の充実
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	品ぞろえが悪い
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	生協に以前あった書店の復活

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	品ぞろえ、新鮮なもの
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	アイテム数、品数を揃えてほしい。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	食料品など品数を増やしてほしい
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	品数を増やす。品質の重視。
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	品物が高額。種類も少ない。
不明	女性	不明	品ぞろえを増やしてほしい

【交通手段・アクセスの改善】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	個人としては満足。ある程度の公共交通を使った場合に集約されている方がいいかと思う。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	苫小牧に鵠川は依存した町なので苫小牧、千歳、むかわの循環バスを運行してほしい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	JR の時間帯が不便なので、もっと増やしてほしい
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	私自身今は良いが、老人など運転が出来ない人のためのサービスが必要だと思う。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	運転できなくなった場合に不安
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	冬道を徒歩、自転車道を早くあけてほしい。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	特になし。しかし車が運転できなくなれば大変不便
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	免許返納後が不安
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	自分の住んでいる地区の近く
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	今は自分で運転できるが更に高齢となった場合、移動手段がどうなるか？
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	今はマイカーがあるので交通手段に不便は感じていない。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	高齢者の運転免許所返納などに係る町としての支援援助
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	自動車利用の限度を考えて
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	鵠川にて買い物と思うが、街の端から端まで歩かなければならない。ハイヤー以外で自由に利用出来る老人向けの車があったらと思う。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	仕方がないことなのですが電車賃が高いです
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	交通手段が少ない
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	免許返納した際に交通機関使用の際の割引タクシーなど
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	汽車、バスなど駅まで遠い
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	バスの便利が沢山あると良い。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	市街地から遠くてあまりいけない。また自動車で行くとしたら約 10 分位かかる
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	車がなければ買物にも行くことが出来ません。
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	交通アクセスがしづらい。
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	バス、穂別から苫小牧行きがあるとよい。イオンなど。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	車、運転免許がなくても外出、通勤、買い物ができる交通環境
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	お年寄りの交通アクセスの充実（乗り合いタクシー等）
穂別地区の市街地	不明	60～69 歳	交通の便を良くしてほしい

【店内サービスの充実】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	配達サービス、ネット注文
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	夜 10 時まで営業してほしい
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	食料品店には喫茶店のような又はお弁当を食べるコーナーがあるといい。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	出来れば家の前まで来てほしい
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	閉店時間をはっきりしてほしいです
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	スーパーのアプリを作り、買いたい物を押したら届けてくれるようなサービス。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	価格が高い（苫小牧などに比べ）
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	営業時間の延長、特にクリーニング
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	キャッシュレス還元が出来る店があれば便利。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	イオン系列ほしい。現在マックスバリュ利用している。ポイント付。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	果物がいたんでいることが多い
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	買い物を無料で届けてほしいです。重い物を買った時車まで持つのも大変。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	キャッシュレス決済の充実
鵠川地区の市街地外	女性	30～39 歳	くさっている野菜を見かけることが多い
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	同じ商品でも少し高価です

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	選択肢が少なすぎる。商店の工夫、価格競争の経済原理すらない。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	電子マネーを使えると思う
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	日曜日も 1 店くらいあいてほしいです

【店舗数の増加】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	書店がもう一軒ほしい
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	コンビニをもっと建ててほしい
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	コンビニをもっと建ててほしい
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	穂別旧農協店跡地に町でみんなの為の買い物できる箱を作る。
穂別地区の市街地外	男性	40～49 歳	A マートを A コープへ
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	大きな店がない
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	店舗を増やしてほしい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	コンビニを増やしてほしい
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	店を増やしてほしい
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	鵠川の生協くらいの大きさのスーパーが穂別地区にあると思う
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	店がない。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	スーパーがあるといい。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	コンビニやデパートがほしい
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	最低限のものを穂別地区に返してほしい。商店、飲み屋。
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	買い物を 1 つのお店で済ませたい。大きな店が 1 つあればいい。小さい店だけで欲しい物をそろえる為に何店も行かなきゃいけない。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	店が無い
穂別地区の市街地外	不明	15～19 歳	飲食店とか増やしてほしい

【町内にない店舗の誘致】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	大型スーパー、チェーン店がないと困る
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	ドラッグストアがあればより便利になる
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	ドラッグストアがあると便利
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	ドラッグストアがあると良い
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	ドラッグストア等があると良い
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	他のコンビニも欲しい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	本屋がない
鵠川地区の市街地	男性	20～29 歳	チェーン店がほしい（飲食）
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	ドラッグストアがほしい
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	商業施設の誘致
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	イオン系列ほしい。現在マックスバリュ利用している。ポイント付。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	イオン、マック
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	ドラッグストア
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	ビデオレンタル、飲食店

【その他】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	選択肢が少ないのでしかたない
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	食料品の購入は鵠川でまにあいます。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	生協の周り道路の道がせまく、でこぼこしている。歩道も狭く、草で歩けなくなっていて、道路を歩いている人が多い。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	苦小牧の方が良い
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	ポストも近くにない
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	満足
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	わからない
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	中央通の再生
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	町外に住んでいるので多くは望めない
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	求めているない
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	しかたないと思っている。田舎なので。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	銀行や買い物がひと通り町の中で出来るので、そこはとても良いと思う。役場

居住地	性別	年齢	自由記述
			の用事や色々一回で出来る。
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	地産地消は必要。多少高価でも購入する。
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	行きは良いが帰りが困っている
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	ペット用品、雑貨と併せて出かけるケースが多い
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	改善しようがないと思う
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	すべての点において満足できない
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	現在は自分で運転できるので別に不十分さはない
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	よくわかりません
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	町外にでるからなくてもいい
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	福祉施設に入居できない。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	フリーワイファイなど
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	選択肢がない。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	生協、農協、ぽぽんた市場、四季の館に地元農家の品物を。何とかして一本化してほしい。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	医院、文化施設
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	歩道に手すり設置
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	土日でも使える ATM を設置してほしい。駐車場のマナーを守らせるようにしてほしい。
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	地場の農海産物の品質と安全性を向上させて地域循環を高める
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	購買人口と利益を考えると難しいが東京のきのくにやフーズや明治屋を見てきてほしい。

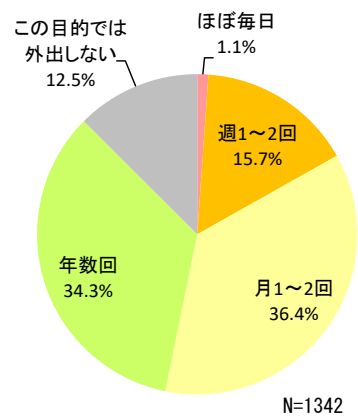
(2) 衣料品・家電・家具などの買い物

① 出かける頻度

出かける頻度については、「月 1～2 回」が 36.4%と最も多く、次いで「年数回」34.3%となっている。

図表 1-64 衣料品・家電・家具などの買い物の出かける頻度

設 問	回答数	割合
ほぼ毎日	15	1.1%
週1～2回	211	15.7%
月1～2回	488	36.4%
年数回	460	34.3%
この目的では外出しない	168	12.5%
合計	1342	100.0%
無回答	45	

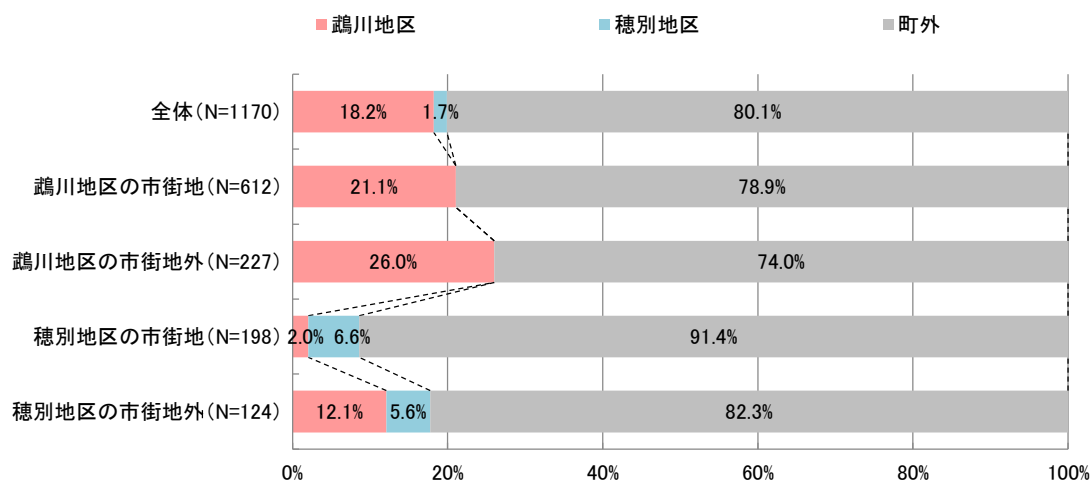


② 主な行き先

主な行き先については、いずれの地区も町外の施設を利用する人が70%以上となっている。

図表 1-65 衣料品・家電・家具などの買い物の主な行き先【地域別】

設 問	全 体		鶴川地区の市街地		鶴川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
鶴川地区	213	18.2%	129	21.1%	59	26.0%	4	2.0%	15	12.1%
穂別地区	20	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	13	6.6%	7	5.6%
町外	937	80.1%	483	78.9%	168	74.0%	181	91.4%	102	82.3%
合 計	1170	100.0%	612	100.0%	227	100.0%	198	100.0%	124	100.0%
無回答	49		21		12		9		4	



【町内の具体的な行き先】

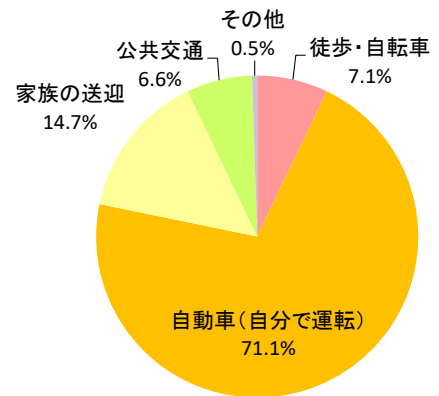
具体的な行き先	回答数	割合
バセオむかわ	7	35.0%
ホームックニコットむかわ店	3	15.0%
おしゃれサロンナカタ	2	10.0%
ホワイハウス白田電気(コスモスベリーズ)	2	10.0%
その他	13	65.0%
サンプル数	20	—
不明	213	

③ 主な交通手段

主な交通手段については、「自動車（自分で運転）」が71.1%と最も多く、次いで「家族の送迎」14.7%となっている。

図表 1-66 衣料品・家電・家具などの買い物の主な交通手段

設 問	回答数	割合
徒歩・自転車	83	7.1%
自動車（自分で運転）	830	71.1%
家族の送迎	171	14.7%
公共交通	77	6.6%
その他	6	0.5%
合計	1167	100.0%
無回答	52	



N=1167

④ 改善点

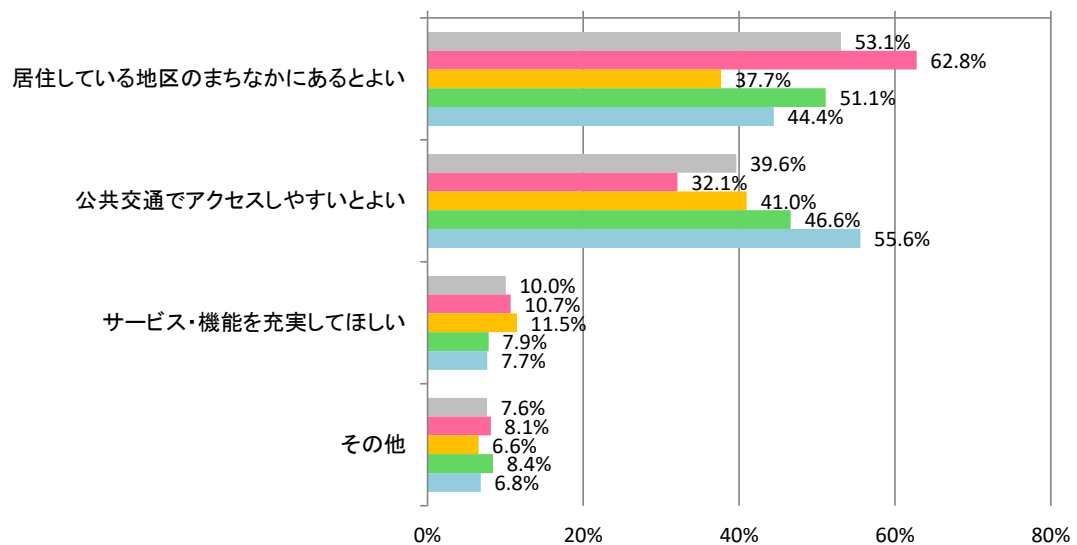
改善点については、「居住している地区のまちなかにあるとよい」が 53.9%と最も多く、次いで「公共交通でアクセスしやすいとよい」40.3%となっている。

具体的な要望としては、販売商品の充実を求める声が多い一方、その他意見としてネット通販を利用するとの回答も多い。

図表 1-67 衣料品・家電・家具などの買い物の改善点【地域別】

設 問	全 体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
居住している地区のまちなかにあるとよい	486	53.1%	270	62.8%	69	37.7%	91	51.1%	52	44.4%
公共交通でアクセスしやすいとよい	363	39.6%	138	32.1%	75	41.0%	83	46.6%	65	55.6%
サービス・機能を充実してほしい	92	10.0%	46	10.7%	21	11.5%	14	7.9%	9	7.7%
その他	70	7.6%	35	8.1%	12	6.6%	15	8.4%	8	6.8%
回答者数	901	—	439	—	165	—	174	—	115	—
無回答	486		266		99		71		44	

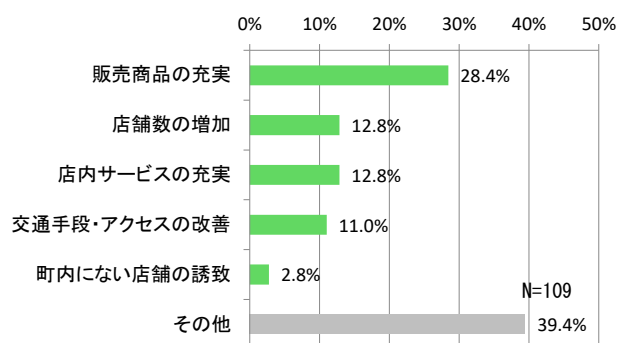
■ 全体 (N=901) ■ 鷗川地区の市街地 (N=439) ■ 鷗川地区の市街地外 (N=165)
■ 穂別地区の市街地 (N=174) ■ 穂別地区の市街地外 (N=115)



【サービス・機能を充実してほしい具体的な内容】

図表 1-68 衣料品・家電・家具などの買い物のサービス・機能を充実してほしい具体的な内容

項 目	回答者数	割合
販売商品の充実	31	28.4%
店舗数の増加	14	12.8%
店内サービスの充実	14	12.8%
交通手段・アクセスの改善	12	11.0%
町内にない店舗の誘致	3	2.8%
その他	43	39.4%
回答者数	109	-



【販売商品の充実】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	品数が少ない。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	物を買うのに品数が少なく大きな町に出て見て買う事が多い。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	品が豊富に選べない
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	価格が高い。大型量販店には勝てない。種類も少ない。
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	欲しい物がすぐにある。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	品揃え
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	価格が高く、品物が少ない
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	ほしい物が町内にない
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	食品以外のものは町内では品揃えがない
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	好みの物がなくてやむを得ず
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	大型店に比べると品ぞろいがなく値段がたかい
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	衣料品はほしいと思うものがないです。家電、家具も高すぎるので町内で買わない。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	品数が少ないため
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	町内にあるけど種類、金額などが合わない
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	品数が多いとよい
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	品ぞろえ
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	サイズ（衣料品子供）、種類（くつなど）
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	欲しい物がない。
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	欲しい物が手に入らない。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	品数、金額的面
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	町内の店は品数が少なく、価格も高め。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	買いたい物が売っていない。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	店頭で商品を見て選ぶことができない（特に地震後）
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	品数を増やす。価格。
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	種類が少ない。欲しいものが売っていない。
鵜川地区の市街地外	女性	15～19 歳	流行のアイテムや服、コスメがある
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	品数が少ない。
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	品数が少なすぎ
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	品物がない

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	品ぞろえの問題
不明	女性	不明	品ぞろえを増やしてほしい

【店舗数の増加】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	むかわ町に衣料品を手軽に買える店は少ないと思います。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	購入したいと思う店舗がない
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	専門店がない
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	販売店が少ない
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	農協の存在は非常に大切。量販店も必要ですが。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	お店がない
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	穂別地区には店が少ない
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	店舗を増やしてほしい
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	町外まで行かなくても買い物が出来るようになってほしい。ドラッグストア、衣服などの専門店。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	服屋さんや本屋さんがなく不便
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	穂別地区にもホームマックがあるといいと思う
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	そんな店ない
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	店がない、値段が高い。
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳	ちゃんとした店をつくってほしい

【店内サービスの充実】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	ふらりと入られる店づくりを期待したい。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	大型店に比べると品ぞろいがなく値段がたかい
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	衣料品はほしいと思うものがないです。家電、家具も高すぎるので町内で買わない。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	家電や家具などをすぐ家に届けてくれるようにその店などのアプリを作ったらいい
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	町内にあるけど種類、金額などが合わない
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	配達サービス、ネット注文
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	高い
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	品数、金額的面
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	町内の店は品数が少なく、価格も高め。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	もっと安く買えるといい
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	品数を増やす。価格。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	買物した物を届けて欲しい
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	店がない、値段が高い。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	とにかく高いので出してしまう

【交通手段・アクセスの改善】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	苫小牧に行くのに冬は日高道も国道も除雪が悪いので改善して欲しい
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	バスの本数を増やしてほしい
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	運転できなくなった場合に不安
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	今は自分で運転できるが更に高齢となった場合、移動手段がどうなるか？
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	札幌に行く場合高速ベガサスのバスを利用していますが、穂別から鵠川にきて、このバスに乗るのに 1 時間待ちです。このアクセスを考えていただきたい。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	月一回位買い物バスの運行（苫小牧位）列車の運行時間は通学の為に他に利用するのは不便。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	苫小牧発のバスが午後 3 時頃が最終なのでちょっと不便、4 時頃迄あるといいのですが。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	春日なのでとても遠い。またもう少し近くにお店があったらいいと思う。
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	車がなければ買物にも行くことが出来ません。
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	バス、穂別から苫小牧行きがあるとよい。イオンなど。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	車、運転免許が無くて外出、通勤、買い物ができる交通環境
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	バス予約せずともバスのりばにいたらのせてほしい

【町内にない店舗の誘致】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	大型の電気店
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	100 均を作ってほしい
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	イオン

【その他】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	Amazon 使う
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	不満がありません
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	買い物の利便性は求めている
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	ネットショッピングで対応しています。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	買い物は町外に出かけるついででもあるし、ネット販売もあるので改善の必要はないと思う。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	苫小牧市、インターネット購入できるので困ってはいない
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	ガソリン代を考えると苫小牧市の方が安い。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	衣料品は苫小牧に多くあります。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	息抜きが時には必要で、その手段として店をまわる。うつ病予防にもなる
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	町外の方が価格が安い。種類が豊富。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	店が無いので町内で買えない。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	地域振興券が発行されてもスーパー位しか使うところがないので苫小牧でも使えたら沢山買える。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	他の地域の方が品物が多くて安い。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	苫小牧に出られるうちは今のままでよい
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	不便なことはないです。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	品薄なので町外で買い入れ
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	苫小牧へ行く。むかわでは買わない。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	必要に応じて買う。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	売っている所に行くので特になし
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	農協の存在は非常に大切。量販店も必要ですが。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	中央通りの再生
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	町外に住んでいるので多くは望めない
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	求めている
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	見比べる事が出来ない。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	その他の用事に併せて買い物することが多い
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	改善しようがないと思う
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	今はまだ改善点は特になし。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	親戚関係も多く、会社もあるので心配はしていない。
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	よくわかりません
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	別になくてもいい、町外に出る
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	1 はホームセンターニコトみたいな小規模店でもよい。自分に見合った衣料品店はない。（別に無くてもいいが）
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	町内にない
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	ネット通販もあるし今すぐ欲しい物じゃないのでこのままでも良い
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	インターネットの活用できるので。
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	価格や品揃えは都市部の大手や通販にかなわないと思うので比較すらできない。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	選択肢がない
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	どちらかといえば満足
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	あきらめてます
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	大型店のように一つのお店で用事がすませられる。または町の中央通りならなるべく集合させて移動手間が少ない工夫。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	インターネット速度が遅い。ネットで買いやすくしてほしい。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	年寄りが安心して生活出来るなら都会でなくて良いのです。田舎でひっそり暮らしたいです。

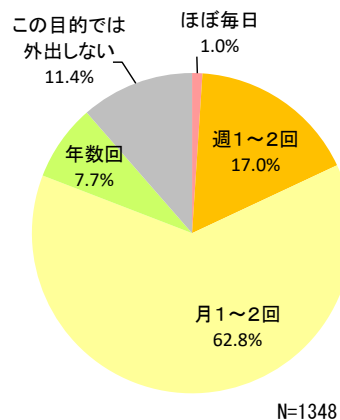
(3) 銀行・金融機関の利用

① 出かける頻度

出かける頻度については、「月 1～2 回」が 62.8%と最も多く、次いで「週 1～2 回」17.0%となっている。

図表 1-69 銀行・金融機関の利用の出かける頻度

設 問	回答数	割合
ほぼ毎日	14	1.0%
週 1～2 回	229	17.0%
月 1～2 回	847	62.8%
年数回	104	7.7%
この目的では外出しない	154	11.4%
合計	1348	100.0%
無回答	39	

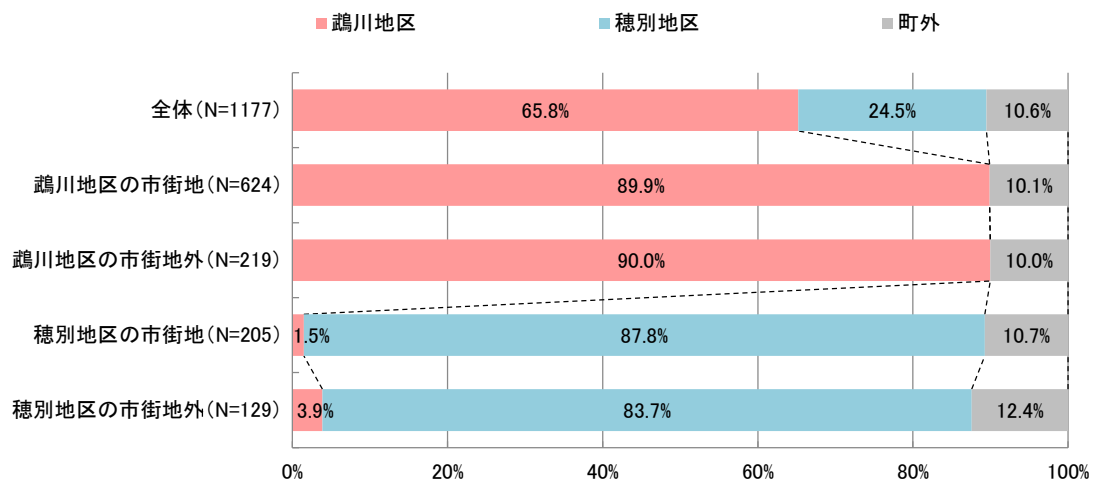


② 主な行き先

主な行き先については、いずれの地区も地区内の施設を利用する人が 80%以上となっている。

図表 1-70 銀行・金融機関の利用の主な行き先【地域別】

設 問	全体		鶴川地区の市街地		鶴川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
鶴川地区	774	65.8%	561	89.9%	197	90.0%	3	1.5%	5	3.9%
穂別地区	288	24.5%	0	0.0%	0	0.0%	180	87.8%	108	83.7%
町外	125	10.6%	63	10.1%	22	10.0%	22	10.7%	16	12.4%
合計	1177	100.0%	624	100.0%	219	100.0%	205	100.0%	129	100.0%
無回答	44		19		12		9		4	



【町内の具体的な行き先】

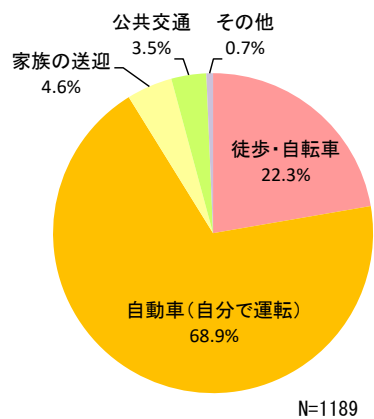
具体的な行き先	回答数	割合
北央信用組合 鶴川支店	6	9.4%
その他	28	43.8%
サンプル数	64	—
不明	998	

③ 主な交通手段

主な交通手段については、「自動車（自分で運転）」が68.9%と最も多く、次いで「徒歩・自転車」22.3%となっている。

図表 1-71 銀行・金融機関の利用の主な交通手段

設 問	回答数	割合
徒歩・自転車	265	22.3%
自動車（自分で運転）	819	68.9%
家族の送迎	55	4.6%
公共交通	42	3.5%
その他	8	0.7%
合計	1189	100.0%
無回答	44	



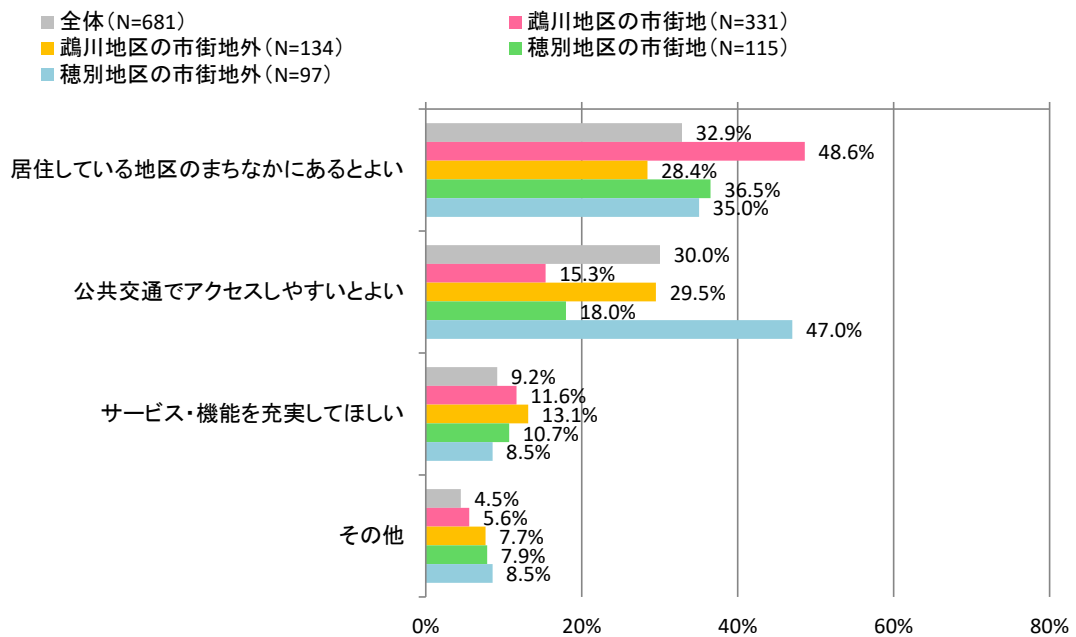
④ 改善点

改善点については、「居住している地区のまちなかにあるとよい」が 54.3%と最も多く、次いで「公共交通でアクセスしやすいとよい」30.4%となっている。

具体的な要望としては、営業時間の拡大を求める声が特に多い。

図表 1-72 銀行・金融機関の利用の改善点【地域別】

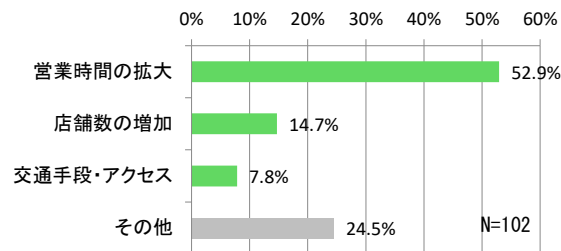
設 問	全 体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
居住している地区のまちなかにあるとよい	301	32.9%	209	48.6%	52	28.4%	65	36.5%	41	35.0%
公共交通でアクセスしやすいとよい	275	30.0%	66	15.3%	54	29.5%	32	18.0%	55	47.0%
サービス・機能を充実してほしい	84	9.2%	50	11.6%	24	13.1%	19	10.7%	10	8.5%
その他	41	4.5%	24	5.6%	14	7.7%	14	7.9%	10	8.5%
回答者数	681	—	331	—	134	—	115	—	97	—
無回答	706		374		130		130		62	



【サービス・機能を充実してほしい具体的な内容】

図表 1-73 銀行・金融機関の利用でサービス・機能を充実してほしい具体的な内容

項 目	回答者数	割合
営業時間の拡大	54	52.9%
店舗数の増加	15	14.7%
交通手段・アクセス	8	7.8%
その他	25	24.5%
回答者数	102	-



【営業時間の拡大】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	休日営業していないので困る。苫小牧に行くしかなくなる
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	時間を長くしてほしい
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	休日（土日）に ATM が利用できない
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	閉店時間が早すぎる、都会では一部 5 時までやっているところがある
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	空いている時間が限られている
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	土日祝の ATM の開設してほしい
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	苫信は土日でも ATM を動かしてほしい
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	銀行も午後 6 時位、日曜もやってほしい。
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	ATM が土日やっていないのが多い
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	土日祭日に銀行がやっていないので沼ノ端へ行く。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	郵便局が早く閉まるのをやめてほしい
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	とましん ATM が土日もやっているといい
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	休日（土日）に利用したい
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	時間
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	営業時間の拡大
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	土日
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	A T M の時間帯を延長してほしい
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	A T M の利用可能時間の延長
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	土、日の ATM
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	郵便局の開設してる時間が短い。
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	苫信の土日の ATM の稼働
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	土日もやってほしい
鵜川地区の市街地	女性	20～29 歳	A T M の営業時間の拡大
鵜川地区の市街地	女性	20～29 歳	土日の ATM の利用
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	土日に ATM が使えないのは本当に困る。
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	土日でも使えるようにしてほしい
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	苫信の ATM も日曜日に利用できると良い
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	平日働いているので休日に利用
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	休日の ATM を使用出来るとよい
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	土日引き出し出来るように願う。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	窓口業務の拡大（時間）
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	ATM（銀行）土日でもやってほしい
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	祝日稼働を望みます（A T M）
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	銀行土日休みのところは利用できない
鵜川地区の市街地	不明	70 歳以上	A T M 土曜日やってほしい。

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	苫信は土曜日の ATM 休み
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	ATM を土日祝でも使えると良いです。（苫信）
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	苫小牧信用金庫、JA 土曜日 A T M 利用可能になると良い。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	休日にも利用できると助かる
鵠川地区の市街地外	不明	50～59 歳	A T M が土日もやってくるとすぐたすかります
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	ATM の時間拡大、現在はマシン ATM9 時から 17 時 30 分平日のみ。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	代理店なので閉店時間が早い。土日などやってなく不便。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	A T M の時間延長
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	土日祝日の A T M の稼働
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	ATM の土日、深夜利用
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	A T M など利用時間（曜日など）もう少し長いと良い。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	土曜日 ATM 時間長くてほしい。とましんは土曜日 ATM 営業してほしい
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	ATM の数を増やしてほしい
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	苫小牧信用金庫の ATM は 6 時までやってほしい。都会のように土日も ATM があると便利（急にお金が入りようになると困る事もある）
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	A T M の終了時間が早い
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	信用金庫の土日祝日の営業
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	土日もやってほしい
穂別地区の市街地外	女性	20～29 歳	あいている時間を長くてほしい（ATM）
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	時間外をもっと遅くまでしてほしい

【店舗数の増加】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	コンビニの ATM を増やしてほしい
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	北海道銀行か北洋銀行がないとつらい。
鵠川地区の市街地	不明	60～69 歳	北洋、道銀はないため
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	北洋銀行など主要銀行があると便利
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	ゆうちょだけでは不便である（旭岡）
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	ATM がもっとほしい
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	他の金融機関を増やしてほしい
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	数ヶ所しかないのでもう少し増やしてほしい
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	店にも ATM を置いてほしい
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	ろうきん
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	銀行が近くになかったりポストなどや切手を市街地に行かないと買えない。
鵠川地区の市街地外	女性	30～39 歳	A T M や両替機があると嬉しい
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	A T M が少ない。コンビニ利用しています。セブン。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	コンビニ A T M があると良い。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	コンビニで引き出したい

【交通手段・アクセス】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	駐車場に入りづらい（J A）
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	町内にあるので行きやすい
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	交通不便
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	穂別の中で役場に用事があり、病院にも行かねばならない時、80 歳の身ではつらい。車などがあるとありがたいが、ハイヤーは高い。
穂別地区の市街地外	不明	70 歳以上	ハイヤー代が高い
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	郵便局の周りの道路がせまいのに路駐していたり人が歩いていて危ない
鵠川地区の市街地外	不明	70 歳以上	免許がいつなくなるかわからない
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	北洋銀行のアクセスがあると良い。

【その他】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	道銀や北洋はコンビニの ATM しか利用出来ず、町内で利用すると手数料が確実に取られる。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	コンビニ ATM で十分
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	現状のままで良い
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	生活口座が町内にない
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	買物と合わせて行くので町内での利用もあるけど町外が主になっている
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	歩いても行けるので。
鵜川地区の市街地	不明	70 歳以上	どちらかといえば満足
鵜川地区の市街地	不明	70 歳以上	夜道、電気付けてほしい（エコットとセブンイレブンの間）
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	頻度が少ない為特になし
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	セブン銀行が便利
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	ネットバンキングもあるので引き出し、振込等不便はないが慣れがあるかも。町まで行くのが少し不便な時もある。
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	特になし、現状のままでよい
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	そのままこの地区にあってほしい
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	こどもから毎月生活費をもらっているのでは無い
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	よくわからない
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	町内にあります
穂別地区の市街地外	女性	30～39 歳	今のままで充分だと思います
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	地区に郵便局や信金がある。あまり贅沢は言えない。現在ある金融機関を減らさないでほしい。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	インターネットのスピードが速くなるとよい
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	郵便局の ATM の台数をもう 1 台増やして欲しい
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	家電、家具に関して言えば町内で調達するのはまず不可能だから。
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	今のままで良い

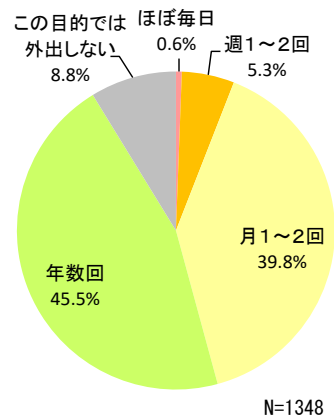
(4) 病院や福祉施設などへの通院・通所

① 出かける頻度

出かける頻度については、「年数回」が45.5%と最も多く、次いで「月1～2回」39.8%となっている。

図表 1-74 病院や福祉施設などへの通院・通所の出かける頻度

設 問	回答数	割合
ほぼ毎日	8	0.6%
週1～2回	72	5.3%
月1～2回	537	39.8%
年数回	613	45.5%
この目的では外出しない	118	8.8%
合計	1348	100.0%
無回答	39	

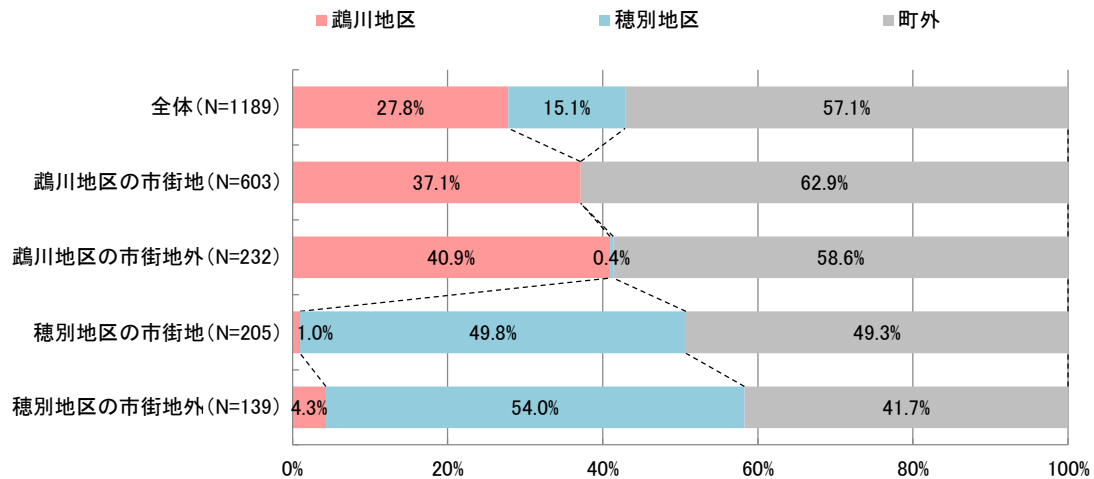


② 主な行き先

主な行き先については、鷗川地区では町外の施設を利用する人が60%前後と、穂別地区よりも高くなってる。

図表 1-75 病院や福祉施設などへの通院・通所の主な行き先【地域別】

設 問	全体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
鷗川地区	331	27.8%	224	37.1%	95	40.9%	2	1.0%	6	4.3%
穂別地区	179	15.1%	0	0.0%	1	0.4%	102	49.8%	75	54.0%
町外	679	57.1%	379	62.9%	136	58.6%	101	49.3%	58	41.7%
合計	1189	100.0%	603	100.0%	232	100.0%	205	100.0%	139	100.0%
無回答	80		37		15		19		7	



【町内の具体的な行き先】

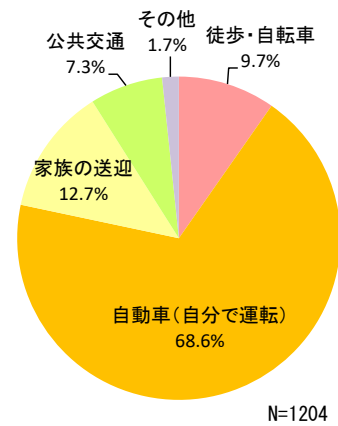
具体的な行き先	回答数	割合
むかわ町鷗川厚生病院	31	86.1%
むかわ町国民健康保険穂別診療所	7	19.4%
その他	1	2.8%
サンプル数	36	—
不明	481	

③ 主な交通手段

主な交通手段については、「自動車（自分で運転）」が68.6%と最も多く、次いで「家族の送迎」12.7%となっている。

図表 1-76 病院や福祉施設などへの通院・通所の主な交通手段

設 問	回答数	割合
徒歩・自転車	117	9.7%
自動車（自分で運転）	826	68.6%
家族の送迎	153	12.7%
公共交通	88	7.3%
その他	20	1.7%
合計	1204	100.0%
無回答	65	



④ 改善点

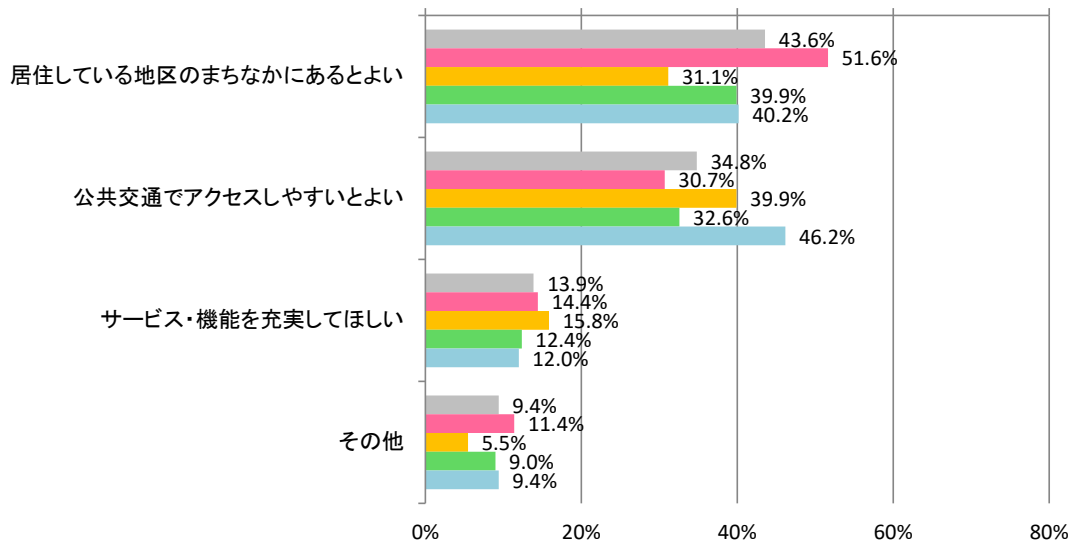
改善点については、「居住している地区のまちなかにあるとよい」が48.8%と最も多く、次いで「公共交通でアクセスしやすいとよい」39.0%となっている。

具体的な要望としては、診療科目の拡充や医療サービスの向上を求める声が多い

図表 1-77 病院や福祉施設などへの通院・通所の改善点【地域別】

設 問	全 体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
居住している地区のまちなかにあるとよい	399	43.6%	222	51.6%	57	31.1%	71	39.9%	47	40.2%
公共交通でアクセスしやすいとよい	319	34.8%	132	30.7%	73	39.9%	58	32.6%	54	46.2%
サービス・機能を充実してほしい	127	13.9%	62	14.4%	29	15.8%	22	12.4%	14	12.0%
その他	86	9.4%	49	11.4%	10	5.5%	16	9.0%	11	9.4%
回答者数	817	—	414	—	152	—	141	—	106	—
無回答	570		291		112		104		53	

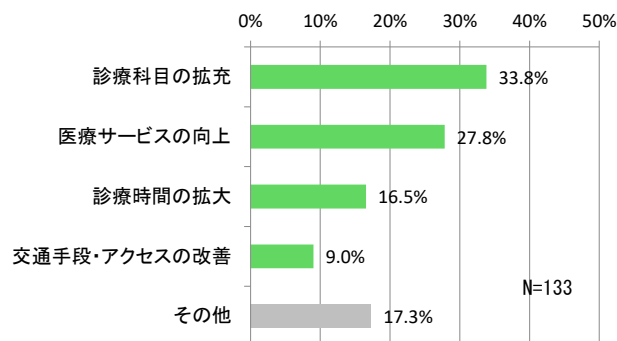
■ 全体(N=817) ■ 鷗川地区の市街地(N=414) ■ 鷗川地区の市街地外(N=152)
 ■ 穂別地区の市街地(N=141) ■ 穂別地区の市街地外(N=106)



【サービス・機能を充実してほしい具体的な内容】

図表 1-78 サービス・機能を充実してほしい具体的な内容

項 目	回答者数	割合
診療科目の拡充	45	33.8%
医療サービスの向上	37	27.8%
診療時間の拡大	22	16.5%
交通手段・アクセスの改善	12	9.0%
その他	23	17.3%
回答者数	133	-



【診療科目の拡充】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	整形外科の充実
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	皮膚科など
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	消化器内科、外科ほしい
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	総合病院的な科目を増設して欲しい
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	すべての病気に対して対応ができない事と時間がかかる
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	内科、小児科の充実
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	小児科医常駐してほしい。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	皮膚科や整形外科もあるとよい
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	専門外来がない
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	小児科が毎日受診できたら良い
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	整形眼科医、皮膚科医師が毎週 1 回でいいから出張医を頼みたいです。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	専門医が無いのが不便
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	受診したい診療科がない
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	眼科や皮膚科が無い。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	眼科があると良いと思います。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	受診している科が町内にないので仕方ない（歯医者は町内です）
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	小さい病院だと他の病院を勧められるので、最初から色々な検査の出来る所に行ってしまう。田舎で病院がないものだと思うので、最初から地元の病院は使わなくなる。歯医者は厚真に行ってます。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	かかりつけの科がないので町外に行くしかない。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	持病によって定期的検診機関が異なるため町内と町外に分れる
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	専門医、特に小児科があると良い。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	専門医療が無いので
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	眼科、小児科がない
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	リハビリ施設
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	診療の科が多くなるとよい
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	科目が無い。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	各種診療科
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	専門の科を増やしてほしい
鵜川地区の市街地	女性	20～29 歳	小児科、眼科、皮膚科

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	厚生病院の診療科目を増やしてほしい。小児科の診療時間を長くしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	小児科の曜日が合わないとか苦小牧まで行かないといけない
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	小児科、産婦人科、耳鼻科、皮膚科他。医師のレベルも低い。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	診療科が少なく、夜間診療がない。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	厚生病院は午前中しか受付してもらえないので急な時は全く役に立たない。皮膚科とか専門の医者がないから不便。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	病院で耳鼻科とかがほしい
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	眼科や耳鼻科等を希望します
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	眼科、耳鼻科、婦人科等週 1 回でも診察日が有ると助かります。苦小牧まで行くのは大変です。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	診療科が増えたと良いです。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	眼科、整形外科不足。病院の開院、土曜日や平日の夕方診療不足。
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	科目に限界
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	耳鼻科や眼科は高齢化と共に多くなるので考えて欲しい
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	病院の科を増やして。皮膚科、眼科など。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	診療科を増やしてほしい
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	外科、整形外科、小児科など
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	専門医療など
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	皮膚科や小児科なども全てちゃんと診れる病院がほしい

【医療サービスの向上】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	厚生病院予約でないと診てくれない
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	町内の医療機関では不安
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	むかわの病院では他を勧められる。完治が遅い。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	安心して治療を受けられない。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	厚生病院の評判が良くないので札幌の病院に行っている
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	これまで利用した事はないがよい評判が少ない。利用するのが不安だ。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	良い病院がない
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	むかわにも病院はあるがあまり医者によくみてもらってないのであまりいかない。また薬をもらうときも種類が少なくなかぜをひいたじぶんにあった薬がない、もしくはもらえないことがとても多い。
鵠川地区の市街地外	女性	30～39 歳	ちゃんと診れる先生がいる事が必要かと
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	医療機器の充実
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	よい病院必要
穂別地区の市街地外	女性	30～39 歳	治療で毎日注射をしなければならなかった時、穂別も鵠川も断られ平取の病院でしてもらった。優しくないとだったので今後はどうにかして欲しい。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	技術を向上してほしい
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	歯医者などの病院のサービス
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	使っている薬が厚生病院では取り扱っていないので種類が増えたと良い
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	常勤の医師、夜間
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	小児科、産婦人科、耳鼻科、皮膚科他。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	質を上げてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	安心して暮らし続けられるため、人に寄り添う（話をしっかり聞いてくれる）医療や福祉サービスをお願いしたい。高齢者共同住宅やグループホームが街中に整備されると良い。
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	厚生病院の医療の程度
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	鵠川厚生病院ではハード、ソフト面共に不安だから
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	通院したいと思える病院ではない。安心して受診出来ない。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	例えば去年のインフルエンザの予防接種、大人と子供は別日に受けるという形は大変不便です！子供は一人で受診できないので必ず大人が行くのに一緒に受けられないのはなぜ？また待ち時間が長いので改善できる進め方工夫できると思います。例えば名前呼ばれてから移動に手間をかけず次の人に声かけ近くで待機。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	孫が病院にかかり、心配なら他の病院へ行ってくださいと言われた。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	人材育成を強く希望する。対応一つで印象が変わる。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	サービスレベルが低い
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	病院の機能
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	夜間でも処置できる事を増やしてほしい。受診してもすぐ転院搬送なら行く

居住地	性別	年齢	自由記述
			意味はない。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	夜間診療、専門医
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	専門的医師（科）がない
穂別地区の市街地外	不明	70 歳以上	医療の充実が可能か？

【診療時間の拡大】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	夜間診療の曜日を増やしてほしい
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	病院は午後予約システムをやめてほしい。PM7 時まで受診可能にしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	病院のあり方を本当に見直してほしい。今の厚生病院は高齢者の為に存在しているとしか思えない。予防接種のために学校を休ませたり早退させなければいけないし、自分も仕事を休まなくてはならない。せめて 1 日おきでも良いので夕方 18 時頃まで受付してくれないと本当に困る。実際不満の声をよく聞く。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	小児科週 3 日にしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	小児科平日毎日やってほしい
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	病院が早い時間に終わるので仕事帰りに行けない。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	厚生病院は利用したくない。夜間、休日は特に検査等できないため。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	診療時間を午後にも増やしてほしい。土曜の診療も受け入れるようにしてほしい。不便なのでむかわの厚生病院へ行く事ができない。
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	土日に受診できる等してほしい
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	担当医がいなくて利用できないのが辛い
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	小児科の稼働日が少なすぎる。祝日が重なると週 1 になってしまう。予防接種も時間が短すぎる。時間や週 2 に変更できないのなら、町外でも打てるようにしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	常勤の医師、夜間
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	診療時間を夕方までのばして欲しい
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	診療科が少なく、夜間診療がない。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	厚生病院は午前中しか受付してもらえないので急な時は全く役に立たない。皮膚科とか専門の医者がいないから不便。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	午後から診療してもらえないのは困る
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	土曜もやってほしい。
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	病院午後も開けてほしい。厚生病院
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	午後からの予約システム以外でも外来出来るようにしてほしい。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	小児科で診てもらった曜日を増やしてほしい
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	眼科、整形外科不足。病院の開院、土曜日や平日の夕方診療不足。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	緊急時に大きな病院まで間に合うのかなと思う事あります。虫刺され、アレルギー等の（ダニ、蜂）処方してほしい。皮膚科専門。

【交通手段・アクセスの改善】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	苫小牧に行くのに冬は日高道も国道も除雪が悪いので改善して欲しい
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	車の運転が出来なくなった時を考えると一番不安に思う事。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	鵠川にうつしたいと思います。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	運転できなくなった時不安
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	いずれはもっと年をとり運転が困難になるので地元の病院の充実を！
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	年齢的に自分で通院は無理（家族の力が必要）
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	今は自分で運転できるが更に高齢となった場合、移動手段がどうなるか？
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	今は自動車で自分で運転しているけど 5 年くらいたつと沼ノ端迄運転できなくなると思う。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	ペガサスの札幌行きの始発を 7 時くらいにほしい
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	バスで穂別から苫小牧行きが直接あるとよい
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	障害者を予約した介護人は予約していないから同伴者は下車する様に言われた事がある。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	予約電話なしでもバス乗り場にいた時にバスに乗せてほしい

【その他】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	内科以外は苦小牧の病院に行く。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	増やしてほしい
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	厚生病院がこの先もある事を願っています
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	希望はない
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	内容分からず。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	病院少なすぎ
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	かかりつけ医院が決まっている（札幌）
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	苦小牧に出られるうちは今のままでよい
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	大きな病院に行く
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	あきらめてます
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	求めている
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	通院、通所などではなく町外に出向かなくても十分に対応可能な医師、設備が整ったうえでする質問ですよ。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	現状を継続してもらいたい
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	元町立病院時代から大きい病院等を紹介していただけるのでこれで良いと思います。
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	よくわからない
穂別地区の市街地外	女性	30～39 歳	あまり利用しないので分からないけれど、今のままで充分だと思う。
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	必要な医療を受けるために町外へ出ることは仕方ない。町でカバーしきれると思っていない。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	病院だとかかる所が限られる。
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	どちらかといえば満足
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	歯医者者を穂別地区に。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	店が無い
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	病院
穂別地区の市街地外	不明	70 歳以上	医療の充実が可能か？

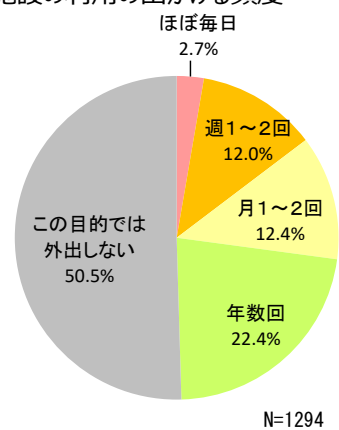
(5) 図書館、博物館、運動施設（スポーツセンター、体育館）など文化・スポーツ施設の利用

① 出かける頻度

出かける頻度については、「この目的では外出しない」が 50.5%と最も多く、次いで「年数回」22.4%となっている。

図表 1-79 図書館、博物館、運動施設など文化・スポーツ施設の利用の出かける頻度

設 問	回答数	割合
ほぼ毎日	35	2.7%
週 1 ～ 2 回	155	12.0%
月 1 ～ 2 回	161	12.4%
年数回	290	22.4%
この目的では外出しない	653	50.5%
合計	1294	100.0%
無回答	93	

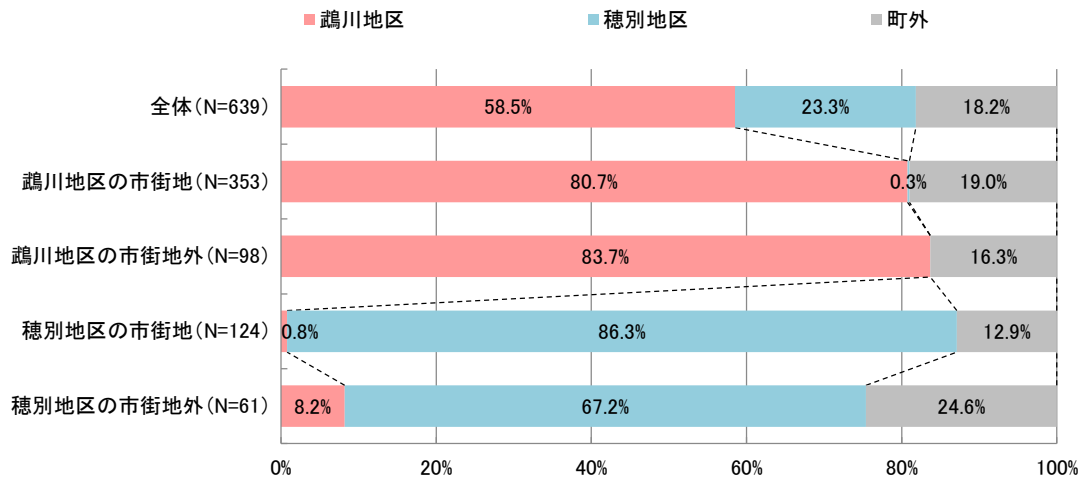


② 主な行き先

主な行き先については、穂別地区の市街地外では町外の施設を利用する割合が 24.6%と、ほかの地区に比べて高くなっている。

図表 1-80 図書館、博物館、運動施設など文化・スポーツ施設の利用の主な行き先【地域別】

設 問	全 体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
鷗川地区	374	58.5%	285	80.7%	82	83.7%	1	0.8%	5	8.2%
穂別地区	149	23.3%	1	0.3%	0	0.0%	107	86.3%	41	67.2%
町外	116	18.2%	67	19.0%	16	16.3%	16	12.9%	15	24.6%
合計	639	100.0%	353	100.0%	98	100.0%	124	100.0%	61	100.0%
無回答	95		38		25		18		9	



【町内の具体的な行き先】

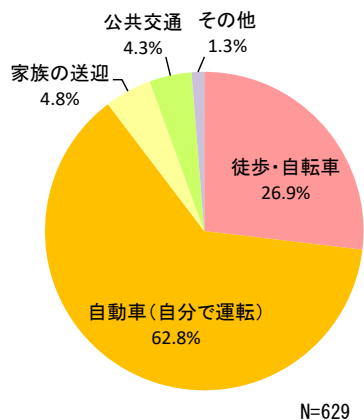
具体的な行き先	回答数	割合
四季の館・スポーツプラザ	14	29.8%
まなびランド図書室	13	27.7%
穂別図書館	10	21.3%
その他	8	17.0%
サンプル数	47	—
不明	476	

③ 主な交通手段

主な交通手段については、「自動車（自分で運転）」が62.8%と最も多く、次いで「徒歩・自転車」26.9%となっている。

図表 1-81 図書館、博物館、運動施設など文化・スポーツ施設の利用の主な交通手段

設 問	回答数	割合
徒歩・自転車	169	26.9%
自動車（自分で運転）	395	62.8%
家族の送迎	30	4.8%
公共交通	27	4.3%
その他	8	1.3%
合計	629	100.0%
無回答	105	



④ 改善点

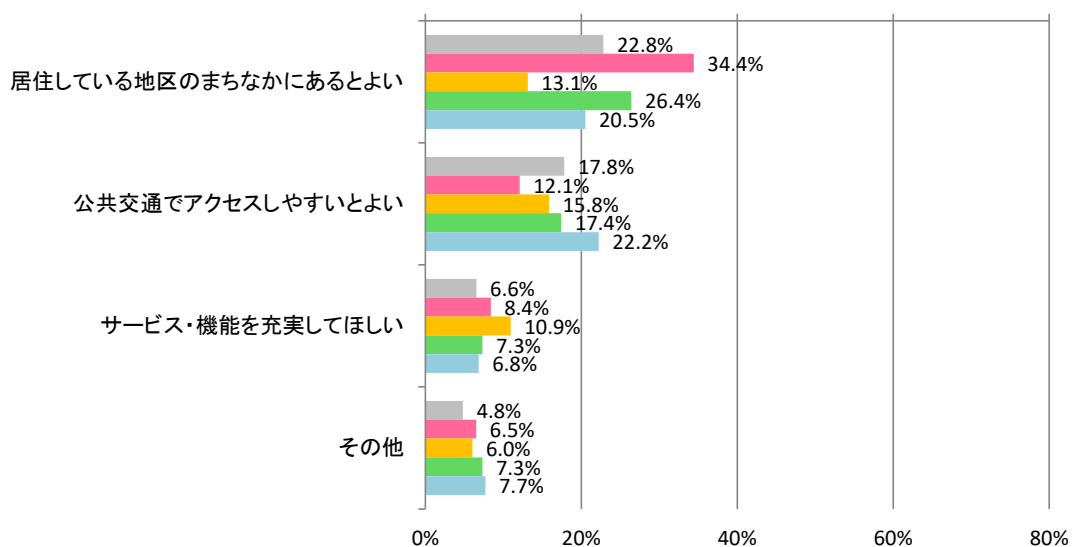
改善点については、「居住している地区のまちなかにあるとよい」が 52.4%と最も多く、次いで「公共交通でアクセスしやすいとよい」29.7%となっている。

具体的な要望としては、施設の整備・改善を求める声が多い。

図表 1-82 文化・スポーツ施設の利用の改善点【地域別】

設 問	全 体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
居住している地区のまちなかにあるとよい	209	22.8%	148	34.4%	24	13.1%	47	26.4%	24	20.5%
公共交通でアクセスしやすいとよい	163	17.8%	52	12.1%	29	15.8%	31	17.4%	26	22.2%
サービス・機能を充実してほしい	60	6.6%	36	8.4%	20	10.9%	13	7.3%	8	6.8%
その他	44	4.8%	28	6.5%	11	6.0%	13	7.3%	9	7.7%
回答者数	468	—	241	—	79	—	87	—	58	—
無回答	919		464		185		158		101	

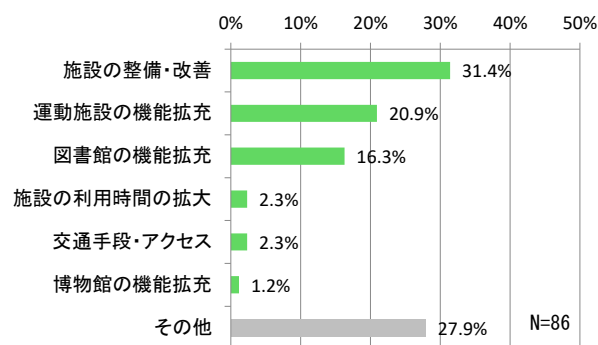
■ 全体 (N=468) ■ 鷗川地区の市街地 (N=241) ■ 鷗川地区の市街地外 (N=79)
 ■ 穂別地区の市街地 (N=87) ■ 穂別地区の市街地外 (N=58)



【サービス・機能を充実してほしい具体的な内容】

図表 1-83 文化・スポーツ施設の利用のサービス・機能を充実してほしい具体的な内容

項 目	回答者数	割合
施設の整備・改善	27	31.4%
運動施設の機能拡充	18	20.9%
図書館の機能拡充	14	16.3%
施設の利用時間の拡大	2	2.3%
交通手段・アクセス	2	2.3%
博物館の機能拡充	1	1.2%
その他	24	27.9%
回答者数	86	-



【施設の整備・改善】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	町民体育館ができるだけ早く使えるようになってほしいです
鵠川地区の市街地	男性	20～29 歳	四季の館の入口が物が多くて通りづらい。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	町体育館の早い復旧
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	施設が古くなっているのを改修を。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	町民体育館を早く直してほしい
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	明るく開放的な雰囲気に変えてほしい
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	親子で遊べる公園や施設がほしい。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	町全体の新築
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	ネットなど設備品が糸が切れたままになっている。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	体育館が修復されていないため。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	町民体育館が使用できず運動する場所がなくとても困っている
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	場所がわかりにくい。「くつをぬいで入る」という形がだめ。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	スポーツ施設を街中に建ててほしい
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	早くスポセンをなおしてほしい
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	まちなかに図書館、博物館があるとよい
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	穂別地区への博物館の新設
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	施設の周辺環境改善（雑草なくす）、施設改修
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	公共施設利用料の町民無料化
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	スポーツセンターをなおしてほしい
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	スポーツセンター、町内プールなおさないのか
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	もっと増やしてほしい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	フリーワイファイなど
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	四季の館の施設の充実
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	インターネット環境を充実させて調べ物などをしやすくしてほしい
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	図書館がほしい。たんぼ公園などを整備してほしい。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	料金を安くしてほしい
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	ネットワーク環境が不便

【運動施設の機能拡充】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	20～29 歳	フットサルができれば、安くジムがあれば通いたい
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	パークゴルフの道具をレンタル出来るようにしてほしい
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	体育施設の充実。学校の体育館は学校行事に於いて使用出来ない事が多すぎる。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	冬も安心して運動のできる施設を！ウォーキング。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	むかわはプールもジムもあって良いと思う。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	運動施設が使いたいと思うが、ない。使いづらい。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	筋トレルームを高校からじゃなく中 3 ぐらいからにしてほしい
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	スポーツ施設の種類を多くしてほしい（ベンチプレス他）
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	増やしてほしい。（例えば合宿出来る施設など）
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	子どもから大人、お年寄りも含め毎日楽しめるスポーツ施設がほしいです。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	アリーナへの冷房環境を整えて欲しい。寒気が出来なく息苦しい。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	体力維持などのトレーニング等を積極的に PR してほしい
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	子供達が幅広いスポーツに関われる環境、指導者育成に力を入れて欲しい。
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	スポーツセンターが使えるようになってほしい
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	スポーツセンターをつくってほしい
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	スポーツセンター使えるようにしてほしい。
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	子供のスポーツクラブをもっと増やして欲しい
穂別地区の市街地外	不明	15～19 歳	まずスポーツ施設がない

【図書館の機能拡充】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	本を増やしてほしい
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	ネットで図書館の本の有無、予約ができると便利
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	図書の種類、数が少なすぎる。スポーツジムも四季の館は、数、種類が変わり映えせず行く気にならない。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	町民自身が改善されるべき。E 図書館の利用者が極めて少ない。
穂別地区の市街地外	不明	70 歳以上	専門集
鵠川地区の市街地	男性	20～29 歳	蔵書量
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	図書館がほしい。たんぼ公園などを整備してほしい。
鵠川地区の市街地	不明	60～69 歳	新作は注文しないと無い
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	やはり大堂蔵書にはかなわない。専門書は必要。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	穂別博物館はとても良いと思うけど、町外の人が小さいと言っていた話をよく聞く。悲しい。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	図書館が午前中空いていないのが不便
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	スターバックスなどがあってコーヒー飲みながら本が読めるといい。
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	図書館、博物館共に新しくしてほしい。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	博物館の中にある図書館を他の広い場所にあれば良いと思います。

【施設の利用時間の拡大】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	営業時間の拡大
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	毎日使える様にして欲しい

【交通手段・アクセス】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	中心部に住んでいるので不便は感じません
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	介護者も予約と見て乗車させてほしい

【博物館の機能拡充】

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	図書館、博物館共に新しくしてほしい。

【その他】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	必用以上の施設はいらない。博物館など。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	希望はない
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	内容分らず。
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	子どもがうるさい。スイミングの子は仕方ないにしても兄弟児がプールの自由レーンで遊ぶこともあり、泳ぎにくい。スイミング以外の子は PM4 時以降利用禁止にできないものか。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	リピーターのつかない施設は必要ないと思う。作ろうとしている博物館よりもっとお金の使い道があると思う。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	趣味などの展示物、回数が多い
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	年令が高いので行く所がない
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	仕事
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	あきらめてます
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	利用促進への周知
鵠川地区の市街地外	女性	30～39 歳	利用するにも知り合いに会うのが嫌
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	現状でよいと思う
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	大地震でせっかく助かった命、町民の先頭に立つ人が先々のことを良く考え町民が一人でも残れる様アイデアを出し頑張って貰いたい。トマトの町平取を見習ってほしい。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	通院、町内の買物に出入りももう少しの間です。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	地区内にあるので
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	今は休館している
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	満足しています
穂別地区の市街地外	女性	30～39 歳	休館日があるのは仕方ないけれど、プールやスケートリンクを格安で利用できるのはとてもありがたいです。
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	閉鎖的な雰囲気があり利用しにくい
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	美術展、音楽鑑賞、公演会等の機会が少ない。子どもにとって学習機会がないのが残念。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	もっと楽しめるクラスのようなレッスンのようなものがあると良い。
鵠川地区の市街地	女性	不明	利用できる場所があまりない
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	町も自分も貧乏で何もいえません
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	文化的なものの不足が不満

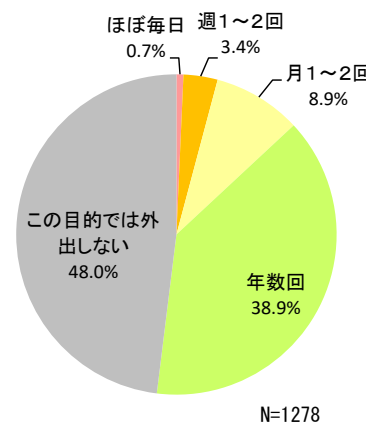
(6) 生活館、町民会館、集落センターなど集会施設の利用

① 出かける頻度

出かける頻度については、「この目的では外出しない」が48.0%と最も多く、次いで「年数回」38.9%となっている。

図表 1-84 生活館、町民会館、集落センターなど集会施設の利用の出かける頻度

設 問	回答数	割合
ほぼ毎日	9	0.7%
週1～2回	44	3.4%
月1～2回	114	8.9%
年数回	497	38.9%
この目的では外出しない	614	48.0%
合計	1278	100.0%
無回答	109	

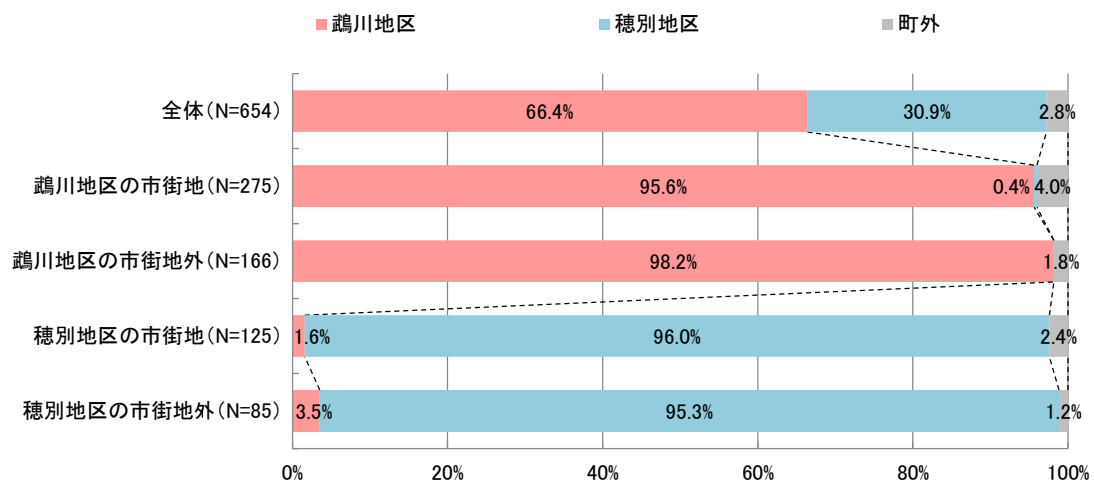


② 主な行き先

主な行き先については、いずれの地区もほとんどが地区内の施設を利用している。

図表 1-85 生活館、町民会館、集落センターなど集会施設の利用の主な行き先【地域別】

設 問	全体		鶴川地区の市街地		鶴川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
鶴川地区	434	66.4%	263	95.6%	163	98.2%	2	1.6%	3	3.5%
穂別地区	202	30.9%	1	0.4%	0	0.0%	120	96.0%	81	95.3%
町外	18	2.8%	11	4.0%	3	1.8%	3	2.4%	1	1.2%
合計	654	100.0%	275	100.0%	166	100.0%	125	100.0%	85	100.0%
無回答	119		54		26		22		12	



【町内の具体的な行き先】

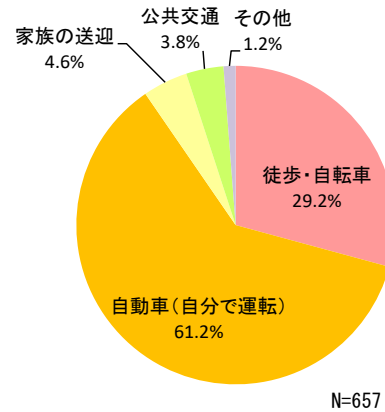
具体的な行き先	回答数	割合
仁和上生活館	4	8.7%
ムベツ館	3	6.5%
その他	42	91.3%
サンプル数	46	—
不明	590	

③ 主な交通手段

主な交通手段については、「自動車（自分で運転）」が61.2%と最も多く、次いで「徒歩・自転車」29.2%となっている。

図表 1-86 生活館、町民会館、集落センターなど集会施設の利用の主な交通手段

設 問	回答数	割合
徒歩・自転車	192	29.2%
自動車（自分で運転）	402	61.2%
家族の送迎	30	4.6%
公共交通	25	3.8%
その他	8	1.2%
合計	657	100.0%
無回答	116	



④ 改善点

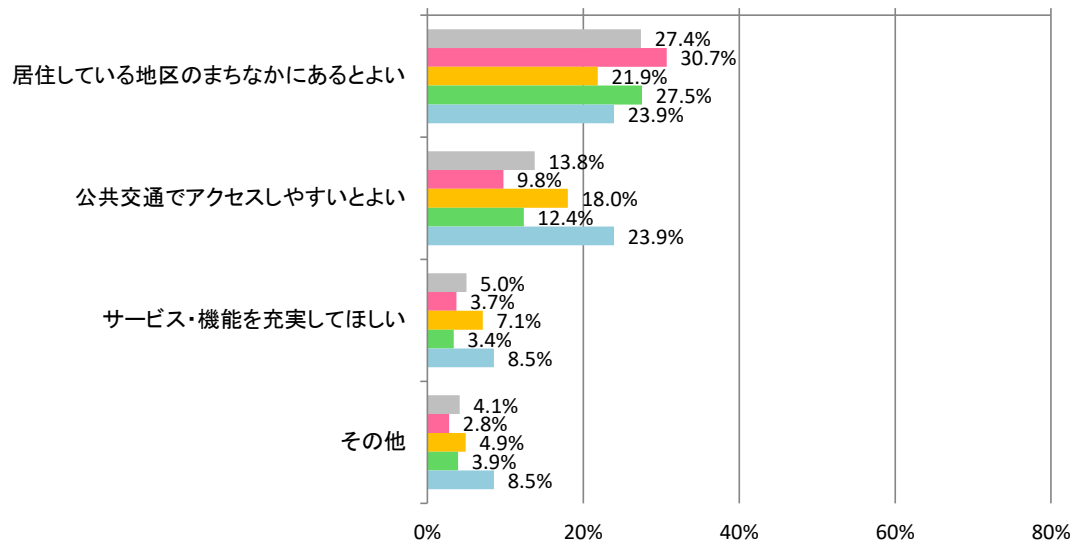
改善点については、「居住している地区のまちなかにあるとよい」が 59.8%と最も多く、次いで「公共交通でアクセスしやすいとよい」30.0%となっている。

具体的な要望としては、施設の整備・改善を求める声が多い。

図表 1-87 集会施設の利用の改善点【地域別】

設 問	全体		鶴川地区の市街地		鶴川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
居住している地区のまちなかにあるとよい	251	27.4%	132	30.7%	40	21.9%	49	27.5%	28	23.9%
公共交通でアクセスしやすいとよい	126	13.8%	42	9.8%	33	18.0%	22	12.4%	28	23.9%
サービス・機能を充実してほしい	46	5.0%	16	3.7%	13	7.1%	6	3.4%	10	8.5%
その他	38	4.1%	12	2.8%	9	4.9%	7	3.9%	10	8.5%
回答者数	420	—	191	—	89	—	75	—	61	—
無回答	967		514		175		170		98	

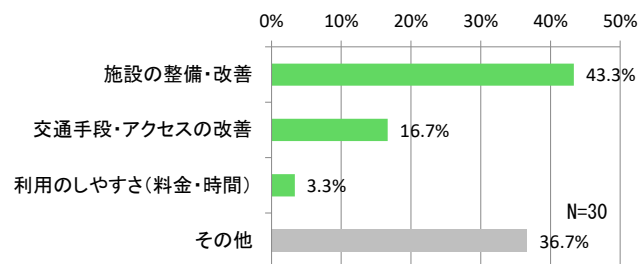
■ 全体 (N=420) ■ 鶴川地区の市街地 (N=191) ■ 鶴川地区の市街地外 (N=89)
 ■ 穂別地区の市街地 (N=75) ■ 穂別地区の市街地外 (N=61)



【サービス・機能を充実してほしい具体的な内容】

図表 1-88 集会施設の利用のサービス・機能を充実してほしい具体的な内容

項 目	回答者数	割合
施設の整備・改善	13	43.3%
交通手段・アクセスの改善	5	16.7%
利用のしやすさ(料金・時間)	1	3.3%
その他	11	36.7%
回答者数	30	-



【施設の整備・改善】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	町民会館にクーラーを付けてほしい（葬儀など）
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	町内会の集会室があるとよい
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	MICE まで行かなくてもセミナー会議等に使えるなら、外から人を呼べそうです。アクセスは札幌に勝てないけど、日高少年の家みたいな所がほしい。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	調理道具、施設がない、少ない、充実していない
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	葬儀場があるとよい
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	生活館などにエアコンが今後必要（高齢者の避難）
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	施設の数が多すぎて、利用率(者)が極めて少ない。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	集落センターのテーブルが重いので軽いものと交換してほしい
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	出入口へのアプローチに手すり設置
鵜川地区の市街地	女性	20～29 歳	エアコンの設置（小さい子供が過ごしやすい）
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	集落センターに防災庫を設置してほしい。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	利用方法など分かりやすいと思う。駐車場は広い方がよい。
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	夜暗すぎて足元が見えない。市街地と違って街灯がすくなすぎるので。。。

【交通手段・アクセスの改善】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	あまり行かないのでわからないし、家から約 300mぐらいのところにあっていいと思う。
鵜川地区の市街地外	男性	60～69 歳	地域に集落センター等集合施設がある事が良い
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	集会施設が高台にあるので坂を歩くのは難儀です。今（81 歳）は歩けますが、将来に向けて 100 円ぐらいで送迎ハイヤー？ か車があるとありがたい。
穂別地区の市街地	不明	70 歳以上	苫小牧の帰り JR 降りても穂別行きバスの接続不足
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	バス時間多くする

【利用のしやすさ（料金・時間）】

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	公共施設利用料の町民無料化

【その他】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	出かけていく理由がない
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	希望はない
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	老人の集落センター利用に向かない
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	内容分らず。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	行かない
鵜川地区の市街地外	女性	30～39 歳	利用しない
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	たんぼ公園の有効活用。移動販売車大集合祭り（やきとり、タコス、クレープ、ピザなど）。ペットコンテスト。道の駅の充実。雑貨が楽しめる店。看板大会（子供から大人の絵色々）アクリルガッシュやペンキで今風な絵を描きコンテスト。道の駅に展示など。
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	閉鎖的な雰囲気があり利用しにくい
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	年齢的に集まる事はまったく無い
穂別地区の市街地外	不明	70 歳以上	住めば都と。その時がきたら考える。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	居住地区の道路は苦にせずアクセス出来る。

(7) 町内の公共交通の利用頻度

いずれの公共交通機関についても、「使ったことがない」と回答する人の割合が最も高く、次いで「年数回」となっている。

特に、町営のコミュニティバスを「使ったことがない」の割合が 90.2%、町営の路線バスを「使ったことがない」の割合が 81.6%と高くなっている。

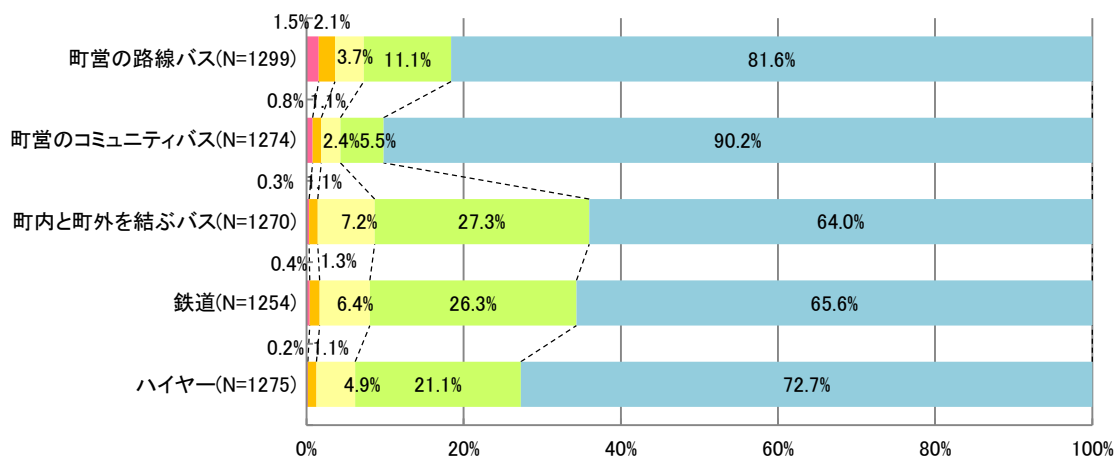
年代別に見ると、通学利用と考えられる 10 代が突出しているほか、70 代でも比較的使用が多い。

地域別に見ると、鶴川市街地以外では比較的使用が多い。

図表 1-89 町内の公共交通の利用頻度【全体】

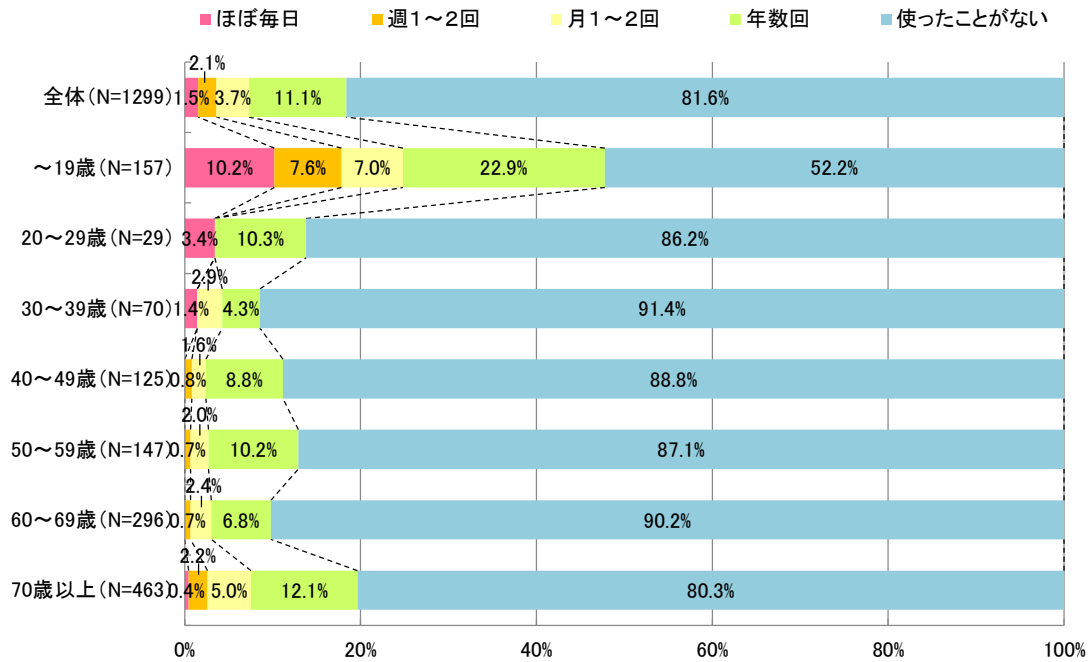
設 問	ほぼ毎日	週 1 ～ 2 回	月 1 ～ 2 回	年数回	使ったことがない	合計
町営の路線バス (予約不要)	20	27	48	144	1060	1299
	1.5%	2.1%	3.7%	11.1%	81.6%	100.0%
町営のコミュニティバス (予約制)	10	14	31	70	1149	1274
	0.8%	1.1%	2.4%	5.5%	90.2%	100.0%
町内と町外を結ぶバス (道南バスなど)	4	14	92	347	813	1270
	0.3%	1.1%	7.2%	27.3%	64.0%	100.0%
鉄道	5	16	80	330	823	1254
	0.4%	1.3%	6.4%	26.3%	65.6%	100.0%
ハイヤー	2	14	63	269	927	1275
	0.2%	1.1%	4.9%	21.1%	72.7%	100.0%

■ ほぼ毎日 ■ 週 1 ～ 2 回 ■ 月 1 ～ 2 回 ■ 年数回 ■ 使ったことがない



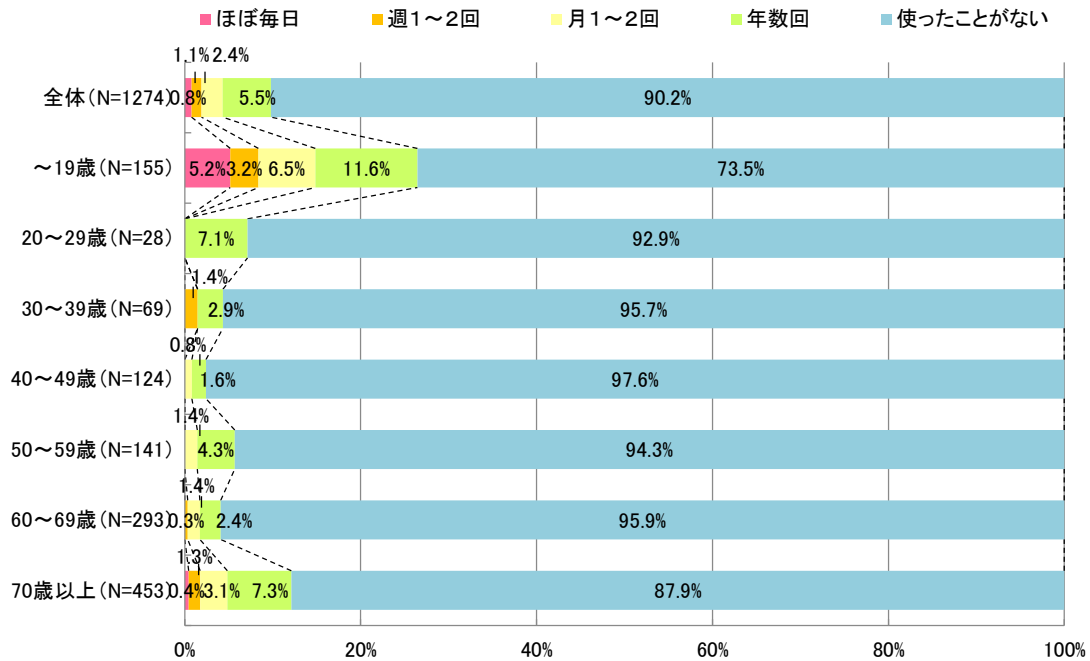
図表 1-90 町内の公共交通の利用頻度 町営の路線バス【年代別】

設 問	全体		～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ほぼ毎日	20	1.5%	16	10.2%	1	3.4%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%
週1～2回	27	2.1%	12	7.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.7%	2	0.7%	10	2.2%
月1～2回	48	3.7%	11	7.0%	0	0.0%	2	2.9%	2	1.6%	3	2.0%	7	2.4%	23	5.0%
年数回	144	11.1%	36	22.9%	3	10.3%	3	4.3%	11	8.8%	15	10.2%	20	6.8%	56	12.1%
使ったことがない	1060	81.6%	82	52.2%	25	86.2%	64	91.4%	111	88.8%	128	87.1%	267	90.2%	372	80.3%
合計	1299	100.0%	157	100.0%	29	100.0%	70	100.0%	125	100.0%	147	100.0%	296	100.0%	463	100.0%
無効・無回答	88		6		1		2		3		6		10		59	



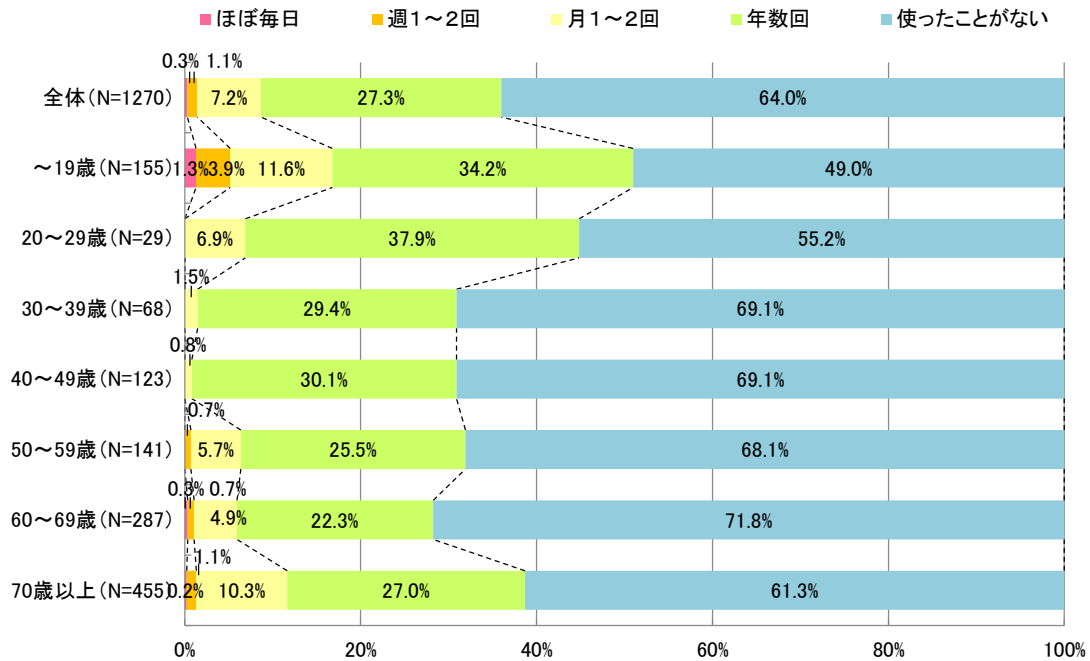
図表 1-91 町内の公共交通の利用頻度 町営のコミュニティバス【年代別】

設 問	全体		～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ほぼ毎日	10	0.8%	8	5.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%
週1～2回	14	1.1%	5	3.2%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	6	1.3%
月1～2回	31	2.4%	10	6.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.4%	4	1.4%	14	3.1%
年数回	70	5.5%	18	11.6%	2	7.1%	2	2.9%	2	1.6%	6	4.3%	7	2.4%	33	7.3%
使ったことがない	1149	90.2%	114	73.5%	26	92.9%	66	95.7%	121	97.6%	133	94.3%	281	95.9%	398	87.9%
合計	1274	100.0%	155	100.0%	28	100.0%	69	100.0%	124	100.0%	141	100.0%	293	100.0%	453	100.0%
無効・無回答	113		8		2		3		4		12		13		69	



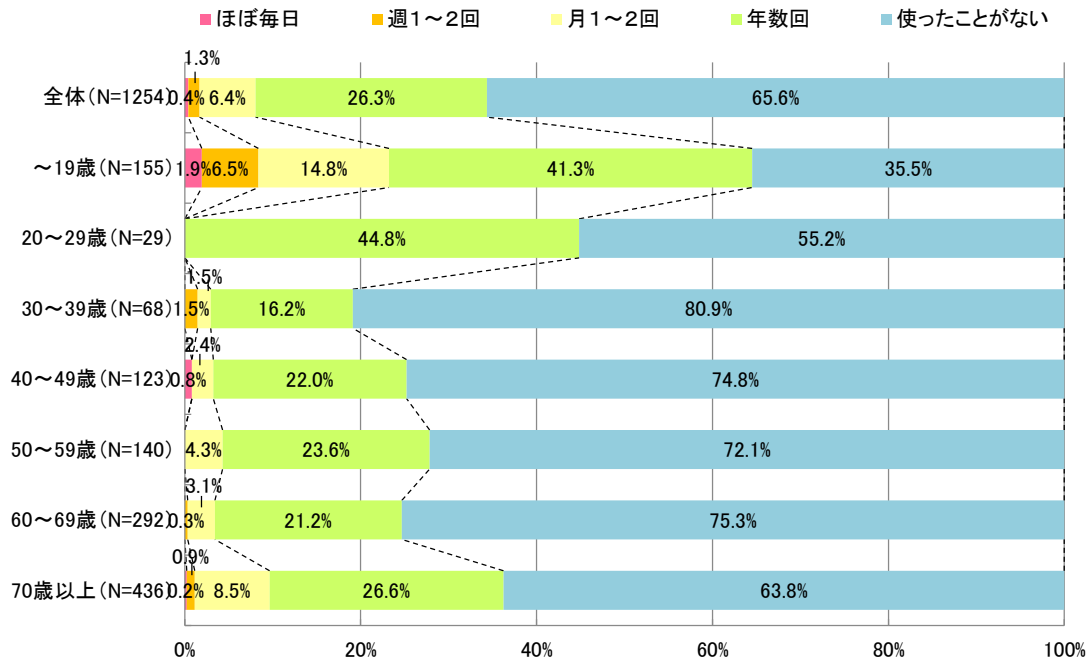
図表 1-92 町内の公共交通の利用頻度 町内と町外を結ぶバス【年代別】

設 問	全 体		～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ほぼ毎日	4	0.3%	2	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	1	0.2%
週1～2回	14	1.1%	6	3.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	2	0.7%	5	1.1%
月1～2回	92	7.2%	18	11.6%	2	6.9%	1	1.5%	1	0.8%	8	5.7%	14	4.9%	47	10.3%
年数回	347	27.3%	53	34.2%	11	37.9%	20	29.4%	37	30.1%	36	25.5%	64	22.3%	123	27.0%
使ったことがない	813	64.0%	76	49.0%	16	55.2%	47	69.1%	85	69.1%	96	68.1%	206	71.8%	279	61.3%
合計	1270	100.0%	155	100.0%	29	100.0%	68	100.0%	123	100.0%	141	100.0%	287	100.0%	455	100.0%
無効・無回答	117		8		1		4		5		12		19		67	



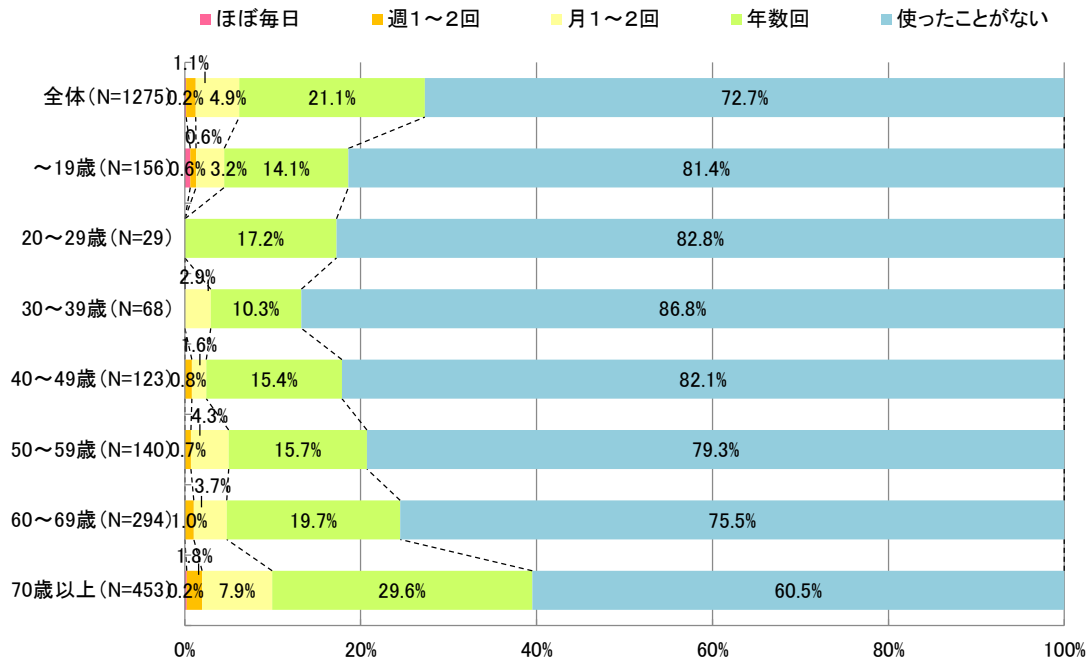
図表 1-93 町内の公共交通の利用頻度 鉄道【年代別】

設 問	全体		～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ほぼ毎日	5	0.4%	3	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
週1～2回	16	1.3%	10	6.5%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	4	0.9%
月1～2回	80	6.4%	23	14.8%	0	0.0%	1	1.5%	3	2.4%	6	4.3%	9	3.1%	37	8.5%
年数回	330	26.3%	64	41.3%	13	44.8%	11	16.2%	27	22.0%	33	23.6%	62	21.2%	116	26.6%
使ったことがない	823	65.6%	55	35.5%	16	55.2%	55	80.9%	92	74.8%	101	72.1%	220	75.3%	278	63.8%
合計	1254	100.0%	155	100.0%	29	100.0%	68	100.0%	123	100.0%	140	100.0%	292	100.0%	436	100.0%
無効・無回答	133		8		1		4		5		13		14		86	



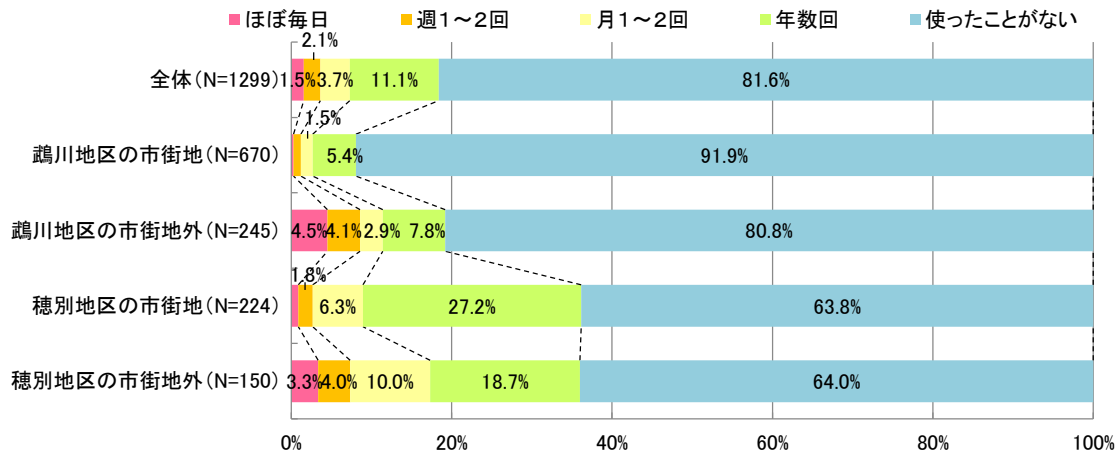
図表 1-94 町内の公共交通の利用頻度 ハイヤー【年代別】

設 問	全 体		～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ほぼ毎日	2	0.2%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
週1～2回	14	1.1%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.7%	3	1.0%	8	1.8%
月1～2回	63	4.9%	5	3.2%	0	0.0%	2	2.9%	2	1.6%	6	4.3%	11	3.7%	36	7.9%
年数回	269	21.1%	22	14.1%	5	17.2%	7	10.3%	19	15.4%	22	15.7%	58	19.7%	134	29.6%
使ったことがない	927	72.7%	127	81.4%	24	82.8%	59	86.8%	101	82.1%	111	79.3%	222	75.5%	274	60.5%
合計	1275	100.0%	156	100.0%	29	100.0%	68	100.0%	123	100.0%	140	100.0%	294	100.0%	453	100.0%
無効・無回答	112		7		1		4		5		13		12		69	



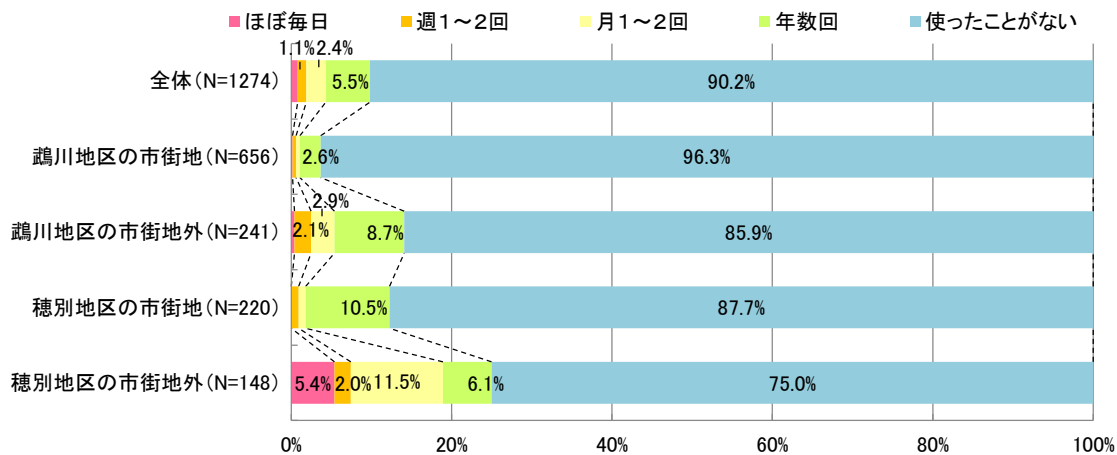
図表 1-95 町内の公共交通の利用頻度 町営の路線バス【地域別】

設 問	全体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ほぼ毎日	20	1.5%	2	0.3%	11	4.5%	2	0.9%	5	3.3%
週1～2回	27	2.1%	6	0.9%	10	4.1%	4	1.8%	6	4.0%
月1～2回	48	3.7%	10	1.5%	7	2.9%	14	6.3%	15	10.0%
年数回	144	11.1%	36	5.4%	19	7.8%	61	27.2%	28	18.7%
使ったことがない	1060	81.6%	616	91.9%	198	80.8%	143	63.8%	96	64.0%
合計	1299	100.0%	670	100.0%	245	100.0%	224	100.0%	150	100.0%
無効・無回答	88		35		19		21		9	



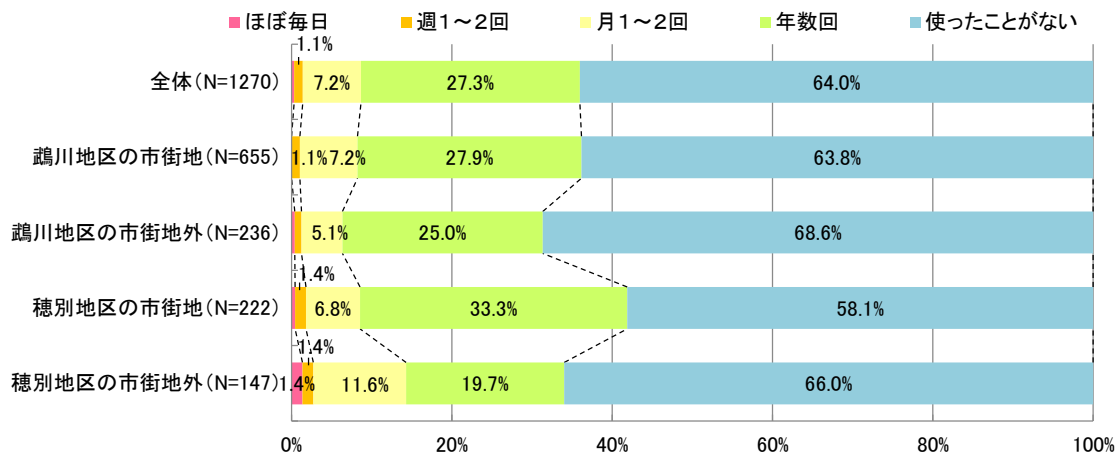
図表 1-96 町内の公共交通の利用頻度 町営のコミュニティバス【地域別】

設 問	全体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ほぼ毎日	10	0.8%	1	0.2%	1	0.4%	0	0.0%	8	5.4%
週1～2回	14	1.1%	3	0.5%	5	2.1%	2	0.9%	3	2.0%
月1～2回	31	2.4%	3	0.5%	7	2.9%	2	0.9%	17	11.5%
年数回	70	5.5%	17	2.6%	21	8.7%	23	10.5%	9	6.1%
使ったことがない	1149	90.2%	632	96.3%	207	85.9%	193	87.7%	111	75.0%
合計	1274	100.0%	656	100.0%	241	100.0%	220	100.0%	148	100.0%
無効・無回答	113		49		23		25		11	



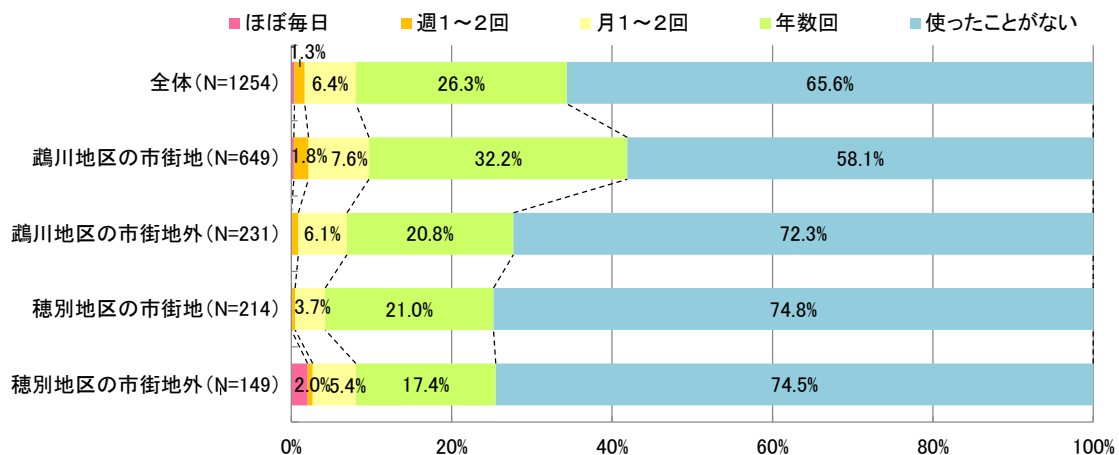
図表 1-97 町内の公共交通の利用頻度 町内と町外を結ぶバス【地域別】

設 問	全体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ほぼ毎日	4	0.3%	0	0.0%	1	0.4%	1	0.5%	2	1.4%
週1～2回	14	1.1%	7	1.1%	2	0.8%	3	1.4%	2	1.4%
月1～2回	92	7.2%	47	7.2%	12	5.1%	15	6.8%	17	11.6%
年数回	347	27.3%	183	27.9%	59	25.0%	74	33.3%	29	19.7%
使ったことがない	813	64.0%	418	63.8%	162	68.6%	129	58.1%	97	66.0%
合計	1270	100.0%	655	100.0%	236	100.0%	222	100.0%	147	100.0%
無効・無回答	117		50		28		23		12	



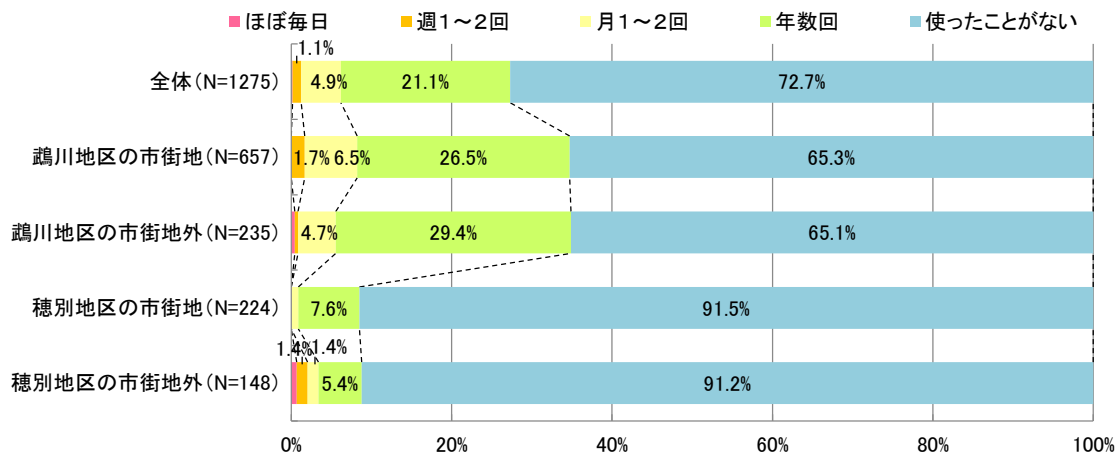
図表 1-98 町内の公共交通の利用頻度 鉄道【地域別】

設 問	全体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ほぼ毎日	5	0.4%	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.0%
週1～2回	16	1.3%	12	1.8%	2	0.9%	1	0.5%	1	0.7%
月1～2回	80	6.4%	49	7.6%	14	6.1%	8	3.7%	8	5.4%
年数回	330	26.3%	209	32.2%	48	20.8%	45	21.0%	26	17.4%
使ったことがない	823	65.6%	377	58.1%	167	72.3%	160	74.8%	111	74.5%
合計	1254	100.0%	649	100.0%	231	100.0%	214	100.0%	149	100.0%
無効・無回答	133		56		33		31		10	



図表 1-99 町内の公共交通の利用頻度 ハイヤー【地域別】

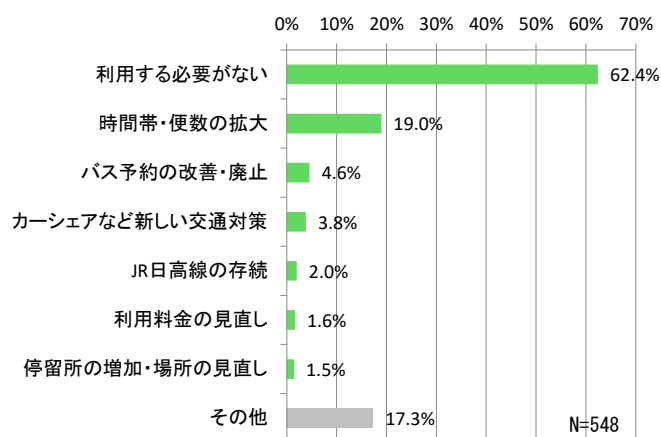
設 問	全体		鷗川地区の市街地		鷗川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ほぼ毎日	2	0.2%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.7%
週1～2回	14	1.1%	11	1.7%	1	0.4%	0	0.0%	2	1.4%
月1～2回	63	4.9%	43	6.5%	11	4.7%	2	0.9%	2	1.4%
年数回	269	21.1%	174	26.5%	69	29.4%	17	7.6%	8	5.4%
使ったことがない	927	72.7%	429	65.3%	153	65.1%	205	91.5%	135	91.2%
合計	1275	100.0%	657	100.0%	235	100.0%	224	100.0%	148	100.0%
無効・無回答	112		48		29		21		11	



(8) 町内の公共交通への要望【自由記述】

図表 1-100 町内の公共交通への要望

項 目	回答数	割合
利用する必要がある	342	62.4%
時間帯・便数の拡大	104	19.0%
バス予約の改善・廃止	25	4.6%
カーシェアなど新しい交通対策	21	3.8%
JR日高線の存続	11	2.0%
利用料金の見直し	9	1.6%
停留所の増加・場所の見直し	8	1.5%
その他	95	17.3%
回答者数	548	-



【利用する必要がある】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	バスは使わないで、親の車とかで行く
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	野球部のバスがあるため
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	利用機会なし。野球をやっている暇がないから。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	利用する機会がない
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	使う機会がないから
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	あまり乗る機会が少ないから
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	寮生なので使うことがない
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	自家用車を使うので、あまり要望はない。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	利用するような場面が少ないから。時々ある段差を減らしてほしい。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	JR 日高線を残してほしい。JR の料金が高すぎるのでなるべく家族の車を使う。町内は車で移動するのでバス、ハイヤーを使わない。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	町内なら歩いていくことや親の車でいくことが多いのでバスはあまりつかったことがない。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	自家用車で移動するので使用しません
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	外出するときは家の車などで移動するので学校の行事などで来る時以外は乗ったことがないです。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	まずハイヤーは家族の車があるので使わない。そして出来ればやはり鉄道は残した方が良くと思う。
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	すべて車で移動しています
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	利用機会がないため
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	車があるので使う機会は少ない。飲んだ時などハイヤーがあるのは助かる。
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	自家用車で今のところ足りているから
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	自動車移動するので利用する必要がある

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	車があるのでなし。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	車が便利
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	現時点では自家用車を運転出来るから
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	マイカーを持っているので公共交通が必要ない。自動車運転型の交通（バス、タクシー）手段を全国に先がけて積極的に実践してほしい。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	自動車で移動のため公共交通は使わない
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	ハイヤーはここ数十年利用した事がない。鉄道も殆ど使う事が少なくなった。バスもプライベートで使うのは殆どない。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	当面は自家用車で移動しますので。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	現在はマイカーを所持している為、必要としていないが、運転が出来なくなった時の不安はある。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	自動車があれば公共交通は使わない。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	町内では公共交通機関を利用して移動する目的が現段階で無い為利用したくない
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	使い方がわからない。使う必要がない。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	自動車での移動が可能
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	利便性の観点から自家用車を利用している為
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	歩くのが苦にならない
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	必要性が自分には
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	本数が少なく、自分で自家用車を運転して移動した方が便利のため（まだ自分で運転できるうちは）。道南バスも予約が必要とはちょっとびっくりした。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	利用しない理由は自家用車使用のため。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	自家用車で外出することが殆どです。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	移動は車なので。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	自分で運転して出かける
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	現在は自家用車を使用しているが、老後の免許返納等を考えると公共交通の利用は必要不可欠と思います。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	現在主な目的地が徒歩又は自家用車で移動できる範囲にあるため
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	公共交通で町内に行く所が無い。マイカー移動の方が楽、早い。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車の為利用していません。町内を歩いていると町営バスを見かけますが、利用者数が少なく 大型バスの必要性が疑問です。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	入院中のため
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	病気の後遺症により言葉がはっきり話せない。右のあしなどふらつきがあり杖を使用しているが思うようではない為
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	必要がないから。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	まだ元気で自家用車を運転。要望は特になし。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車があるから
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	集住を無理せずに進めながら割安のデマンドタクシーのようなもの導入が必要になると思います。同時に電動クルマ椅子などでも中央商店街を巡れるよう、平らな歩道への再整備も大切だと思います。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自分で運転できるうちは自動車を利用する。降雪など悪天候の時は、列車（苫小牧）、高速バス（札幌）を利用する。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車があるので。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	マイカー利用の為、特になし。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車を使用
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	まだ自分で車に乗る事が出来るため。これからは利用する事もあると思います。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車を使用する。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自分の車を使う。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	まだ自分で運転可能な為、公共交通（バスなど）利用してない。近い将来、運転が不可能な時には是非利用したいと思う。それにはもっと分かりやすく（時間帯）いつでも利用出来るよう要望したいと思う。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	車があるので自由に行動できる為。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自宅が町中なので必要が無い
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車を所有しているから
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	町内及び苫小牧へは自家用車でいきます。札幌へは自家用車又は道南バスを利用しています。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	徒歩で用が足りているので利用したことはありません
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自分の車で運転できるから
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車ですべて
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車で移動しているため

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	外出するときは自分の車で用事を足す
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	利用する機会が無かったのですがいずれ利用する事になると思います。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車使用
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	今はまだ使うことがない。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	現時点では自分で車の運転が出来るので。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	今自分で運転しているが運転できなくなった場合、町外などの病院に行きたい場合どうしたらよいか分からない。（心臓の病院等）
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自分で運転が出来るので必要ありません。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自家用車にての交通手段
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	ほぼ自分の車で出かけるので。他の交通は利用しないので。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自分で運転するため町営の路線バスは利用したことがなく、どのように予約するのかわかりません。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自転車、自動車の利用で用を足している。ハイヤー利用での助成を検討。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	利用する時間帯が決まっていなのでどうしても自家用車を利用する。他人に迷惑もかけないので。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自家用車を利用しています
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	利用なし
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	8 月 18 日迄は自家用車がありましたので町内の公共交通はほとんど利用した事は無い。これから先の事は分からない。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	乗用車があるため
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	常に自家用車使用
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自分で運転するから。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	特に必要ないから。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自家用車使用の為。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	ほとんど車にたよっている。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	全てマイカーにて対応。このような生活形態が健康老化防止にかなり貢献している様に感ずる。更に自立、自己完結にも効果ありと思われるが、昨今の世の風潮は老人に対しかなり厳しい。腹立たしい時が多くなったような気がする。特にマスコミの報道と当事者には。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自動車（自分で運転）
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	車を運転出来るうちは自家用車でまにあう。免許返納後は利用したい。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自家用車で行く
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	町内の旭岡、宮戸に用事があったときは使ったことがありますが、今は用事がなくなったので使用していません。福住にいますので町内で用事をたすには事足りてます。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自分の車で出かける
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自動車が運転出来るため
鵠川地区の市街地	男性	不明	今の時点では必要となっていませんが、自分で運転ができなくなった場合、町外行きの町営バスなどが月に数回予約でもであると良いと思います。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	利用したことがないのは、まずそんなに外出をしませんし、外出したとしても車で行くからです。そんなに遠くにも行かないからです。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	親が車を出してくれるから
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	基本外出するときは自家用車で行くことが多いので町内の公共交通はほとんど使いません。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	出かける予定がないから
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	むかわ町内は商店街などにしか行かないから。町外に行く場合はほぼ親の車で走っているから。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	歩いたり車で移動するので利用しません
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	町内であれば自転車で移動できるので公共交通は利用していません。鉄道は苫小牧の高校に行く人や苫小牧の塾に行く人がたくさん利用するので 1 番使いやすい公共交通だと思います。
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	ほとんど利用しないので特になし。自家用車があるので。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	車を運転しているので利用する機会がありません。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	利用した事もその予定もないので、よく分かりません。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	むかわ町の市街地に住んでいる為乗る必要性がない。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	自動車を所有している為
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	車があるので今は使ってません。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	車の方が便利だから。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	車があるので利用する事がない。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	車を持っているので移動に車を使うのがメインとなっている
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	車の方が便利

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	自分で運転する為
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	自家用車があるので必要ない。でもバス、JR の本数がもう少し多ければ公共交通を使いたい。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	車があるから
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	車での移動が多いので今はほぼ使う事がない。子供が高校での通学で列車を使っていたときに 19 時頃の列車に乗れない時は最終 21：30 まで待たなくてはならず、20 時台の列車を増やしてほしいです。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	自分で運転出来るので。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	自分で車を運転するので。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	今は自分で運転出来るので。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	自分で運転できるので利用したことはありませんが、運転ができなくなれば利用したいです。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	使う必要がないから
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	自家用車を使うので
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	自動車があるため
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	自動車ですべて賄えるから（単身なので）。家族がいた場合は公共交通を使うと思う。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	自分で運転するため。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	自家用車があるので使わない。24 時間のタクシーが必要だと思う。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	まだ、自分で行動出来る年齢のため、自家用車での移動がメインとなっている。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	今のうちは自家用車で出かけられるが年をとった時は利用するようになると思う。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	自分で運転できるため
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	今の時点自分で運転するため利用しないが、将来は利用する。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	自家用車で外出するため
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	車移動の為
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	時間の不規則、時間を気にしながらの買い物は不便。今の所自分で運転できているので使わない
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	自分で運転ができるから
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	まだ車にのれるから
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	町中に住んでいるので歩きか自家用車で移動。町外の時も自分の行きたい目的地に車で行く。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	町に住んでいるので利用しない
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	現在はいいけど車の運転が出来なくなったらこまるので福住にもバス路線を充実させてほしいです。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	自分で運転。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	不便だから。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	車を持っているので必要性がない。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	まだ自分で運転できる為。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	まだ車で移動出来るが、将来的にはバス、ハイヤー、鉄道を使用することになる。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	自家用車使用
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	現在は自家用車を利用しているので利用していない。将来運転出来なくなったときの事を考えると何らかの交通手段は残しておいて欲しい。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	自家用車を利用している
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	まだ自分で運転出来るので。。。でもあと数年で徒歩が主となるでしょう。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	現在は自らの車の運転をして目的の場所へ行くことができる。ただし高齢になった時に不安。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	今のところ自分で運転が可能だから。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	今は運転できるので利用していないが、運転しなくなった時は不便だとおもう。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	子供が車を所有しているので頼んで乗ったりします
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	私は町の中心部に住んでいますので何の不便もありません。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	自分の運転で出かける事が出来なくなったら公共交通を利用すると思います。その時は具体的に考える事が出来ると思います。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	現在、自動車（自分で運転）出来る為、高齢になった時利用しやすい公共交通があると良い。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	家族の送迎で苦小牧に出かけるので
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	車で出かける
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	家族または子供の車に乗せてもらう（町外に出掛ける時）

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	車で動くため。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	現在は自分で運転できているので不便さを感じていないのですが、これから免許返納、身体の不自由が出てくると考えると町内の公共交通におおいに頼ることと思います。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	使う必要がない
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	今のところ車も乗っているが近い先に免許返納になった時、自転車、徒歩が不自由になった時、町営の路線バス、コミュニティバスを利用するようになると思います。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	現在は車を使う事が出来ています。近い日には車の運転が出来なくなります。鉄道、バスなどがいつまでも便利に使えたらと思っています。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	ほとんど自家用車で出かける
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	車
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	まだ自分で車を運転出来るので札幌の病院にも行っています。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	運動のため歩いた方がよいから
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	車で行くから
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	これからわかりませんが、今迄は自家用車がある為に地方に行く時は車で出掛けていた事です。
鵠川地区の市街地	女性	不明	市街地より公共交通利用して行く所がない
鵠川地区の市街地	不明	60～69 歳	まだ自分で車を運転するので
鵠川地区の市街地	不明	60～69 歳	今現在は自動車を使用していますが、このままかわりに住んでいたとして、自動車の免許を変更した場合、JR やバスも便数が少ないので困る。JR を廃止しバスの便数を増やせば良いと思う。
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	町内に居るため
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	自分で車の運転が可能の為
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	まだ自分で車運転出来るので使っていない。
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	今の所、公共交通は利用してませんが、自分が車に乗らなくなったら利用すると思います。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	使う機会があまりないから
鵠川地区の市街地外	男性	30～39 歳	使う必要がない。車で十分。
鵠川地区の市街地外	男性	30～39 歳	車が 1 番便利のため今のところ必要としていない
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	子供、高齢者がもっと気軽に利用出来るシステム。自家用車の方が利用しやすい為、公共交通、ハイヤーは使用しない。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	自家用車利用の為利用したことがない
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	公共交通を使わないから便数が少ないのか、又その逆なのかわかりませんが自家用車がある限り公共交通は利用しないかと。まわりも皆同じです。一日何本バスがあるのかもわかりません。要望は今の所ありませんが不便であれば住むのも難しくなる方もいらっしゃるのではないかと思います。
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	自分の車
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	自家用車で移動（ただし先々はわからない）
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	自分で運転
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	自分で運転することが出来るので。また将来高齢になっても低速で運転できる自動車の登場を望む。
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	まだ自分で運転できる。
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	自分で自家用車が運転できるため。
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	年齢的になんとか自分で自動車で行動できるので利用していない。
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	まだ自分で自動車運転出来る事。
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	車があるから
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	自分の車があるから
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	用事が無い
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	自家用車が便利
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	自動車使用で利用しない。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	未だ車の運転は出来るのですがアクセス等に利便性の良い公共の交通手段があればそろそろ免許の返納も含めて考えていきたい。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	現在は自分で運転出来るから良いが免許を返納した時が困る
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	自家用車で全ての用事を足す。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	自家用車があるから。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	今のところ自分で運転出来るから。運転出来なくなったら公共交通利用となるのでその利便性は高まる。

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	現在は運転出来、一人でも外出出来ていますが後期高齢者になりいずれ返納の時、後の事を思うと不安になる。現在この地区に 2 人の若い人（免許の無い人）住んでいますが勤務時間が不定なので困っている（不便）ようです。
鵠川地区の市街地外	女性	30～39 歳	乗りたい時間のものがない。不便である。JR で札幌まで行くのが遠い。時間がかかる。帰って来れないので自身の車で移動している。時間は無限じゃない。
鵠川地区の市街地外	女性	30～39 歳	路線やどのくらいの頻度で運行しているのかわからない。自家用車があればバスの必要性はあまり感じない（とくに町内に用事があるときは）。むかわ町⇄苦小牧を結ぶバスや鉄道の本数が増えて便利になれば利用してもいいかなと思う。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	自家用車があるため
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	自分で車を運転できるので特に利用する事はありません。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	今は自分の車で運転ができるので使ったことはない。子供達が通学に毎日バスを利用している。たすかっています。ただ、高校が苦小牧で JR に乗るときバスがないためほぼ毎日駅まで送迎している。JR の時間に合わせて町内バスを出してほしい。鵠川高校に通学すれば！と言われても正直言うと大学進学、医療系専門学校などに進学するためには学力的に低いためやはり苦小牧へ出る事になる。鵠川高校生だけに優遇されていることも多々あるが、苦小牧に通学している子供達も町にとっては大事な存在では？
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	現在は自動車で移動していますが、町営バス、路線バスが家の近くを走っており、いざとなったら利用しやすいそうだと思います。車を手放す事になったら、すんなりバス利用に移れると思います。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	私自身は利用する機会はまだありませんが、年配の方や運転免許返納が国で推進してるのを考えると「利用しやすい仕組み」も必要かも。（むかわにはコミュニティバスがありますね）タクシーチケットとかプレミアつけてみては…。飲酒運転事故ゼロ！鉄道に関しては札幌発最終が早すぎる。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	自分で運転して動いた方が都合が良い。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	時間帯が合わない。車で出かけてしまう。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	自分で車を運転するのでとりあえず今のところはあまり公共交通は利用しない。札幌に行く時は利用するが、もう少し本数があればと思う。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	自分で自由に運転できるうちは不要と考えています。しかし万が一の時や年齢が高くなった時には不便と感じるだろうなあ。しかし町内の公共交通が良くなったところでお店や病院が足りない。やはり田舎。問題はそこではなく、人口流入を考え、町をおおきくしていかないと。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	今は自分で運転出来るので良いのですが、この先を考えると不安です。出来れば小型バスで家の近くまで来てくれるようになれば、老人も使いやすいと思います。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	自分の居住している場所では町内移動するのに車を持っていれば公共交通を利用することはありません。高齢になり免許返納すれば不便でも町内のバスを利用することになると思います。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	自家用車で行く方が便利
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	ない。自分で運転できるから。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	運転がまだ出来るので自家用車を使っています
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	利用したくない。理由は路線バスは学生のみかと思っていた（わからず）。コミュニティは前日までとの制限があるので不便。、又コミュニティバスは路線バス行時間内の利用はできないとのことではやはり不便。町内公共交通の要望は夕方 JR 列車が到着後乗換えてバスに乗りたいが 1 分程度しかなく移動 1 分は無理。（冬時間の話です）（春日、花園方面へ）。乗客数 0 なのに出發している。列車の時刻に合わせて客が利用できる時間に変えることできないのですか？バス利用ができないため 5 時半の JR 列車の迎えに自家用車で行くのがあたりまえになっている。不便です。利用客がいなくても利用しやすい時間の全体調整はむずかしいのでしょうか。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	自分で運転する為。子供の運転で連れて行ってもらえるから。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	車に頼ってしまう
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	今まで自分で運転したので利用していなかった。でもこれからは利用したいけど家の前からのりたいたなあと思っています。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	自分で車を運転できるがこれから高れいになり運転できなくなる時がきたときに家の近くにバス停があれば良いと思う。むかわ町郊外の農業地域では無理があるのか？
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	現在、自分で車を運転して出掛けられるので必要がない。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	今は自分で運転をしてどこへでもいけるので、公共交通はほとんど使わない

居住地	性別	年齢	自由記述
			が、冬期に札幌方面へ行く時は路面状況により道南バスを使うこともある。今後高齢となり運転できなくなる人も増えてくるので町バスの充実を望みます。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	車を利用
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	今は車を運転し、自由に外出している。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	自分で運転できるので。将来は不安。バスではなく乗り合いタクシーのようなものがあるといいかと思います。年齢により使用方法がわかりにくいことのないような交通手段がよいかと。
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	車の運転ができるので。
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	家族の送迎が主で、利用する必要がないため。
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	車に乗れるので。
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	自分で運転するので。
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	自分で運転するため
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	今のところ車運転出来るから
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	車（自分で運転）
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	現在は自家用車で用を足していますので不自由を感じませんが近い将来には公共交通利用になると思います。現状が良くわからないので何と云えませんが自分が利用するようになってからでなければ把握し難いです。
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	今の所運転出来る町まで！これから路線バスが必要となると思いますが予約となれば大変だと思います。それぞれ人の話を聞くと、遅くなる時 1 番大変。冬は特に寒い日があると思います。
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	自分で車で
鵠川地区の市街地外	不明	70 歳以上	自分で運転できるから
鵠川地区の市街地外	不明	70 歳以上	自動車（自分で運転する）
鵠川地区の市街地外	不明	70 歳以上	自宅が離れていて不便なので自家用車でなければ出歩けない。
鵠川地区の市街地外	不明	70 歳以上	今のところ自分で運転するから
鵠川地区の市街地外	不明	70 歳以上	今は車でですけど予約制バス帰路だけでも乗せてほしいです。
鵠川地区の市街地外	不明	不明	利用する必要がない
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	自家用車があるので使用しない
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	車を自分で運転できるから
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	自分で運転しているので使った事ない
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	自動車を運転できるので不便は無いですが、自動車を将来手放した時を考えると、とたんに住み続けられない町になってしまいます。バス等の公共交通の充実が求められると思います
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	利用した事のない理由。不便だから（全てにおいて）
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	自家用車での移動
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	自動車を利用するほうが便利だからですよ
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	自動車を保有しているため利用しない
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	通勤では利用していた。それ以外は自分で運転している。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	まだ自動車を使うことができるから。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	自分が運転できるので
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車での移動
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	自分の車でいけるから。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	自動車、自分で運転。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	自分で運転できるまでは自家用車を使用するが年令を重ねるとたぶん運転は無理になると思うので、公共交通の充実を願います。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	移動は車で移動することができるから
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	マイカー以外考えられない。他の交通機関は利便性が悪い。マイカーは個室の様なもので音楽を聴いたり鼻歌をしたりしても自分の自由。プライバシーも無関係だし好きな時間に出かけ好きな時間に帰ってこれる。買い物した荷物いっぱい積める。車を運転できなくなったら苫小牧に移住する。本町が苫小牧市内みたいに利便性が向上するとは考えられない。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	マイカーなので
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車で移動できるため
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車利用のため
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	自分で運転できるので現在は利用していないが、高齢となり利用できなくなったときのことを考えると不安となる。利用しやすい交通手段を望みます。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	自家用車で移動しているため
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	自分の自動車をかうため
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	今はマイカーを運転できるので。妻も同じ。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	自分の車を運転できるので

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	自分の車で行くから。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	自分でまだ運転出来るから
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	自家用車利用
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	使用したことがないので解らない。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	ほとんど自家用車利用のため
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	自分でまだ運転できているため
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	今は自分で運転出来るので利用していないが、年を取って運転出来なくなったら、もう少し利便性の良い所へ移住する。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	自分で運転出来て自動車を有しているので、公共交通は今のところ利用していないが、運転免許の所持が出来なくなったら不安だ。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	今の所、まだ自分で運転が出来るので。自家用車で自分の運転で移動出来るから。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	自家用車を利用している。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	利用の必要ない。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	今までは自家用車が有ったが此れからはお世話になると思います。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	自家用車が移動手段に！！
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	必要が無い（車だから）。予約制の改善。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	今の所自分で運転して行けるので
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	今は自家用車ですが高齢になるので公共交通がもっと便利になれば良い。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	自家用車所有
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	バスを使うほど遠くに行かない。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	徒歩で行ける場所で用事を済ませているので、バスは使ったことがありません。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	小さい子がいるので移動は自家用車の方が楽だから
穂別地区の市街地	女性	30～39 歳	自分の車が楽。本数の少なさで利用しづらい。
穂別地区の市街地	女性	30～39 歳	自家用車がある為使ったことがないです。
穂別地区の市街地	女性	30～39 歳	自動車に間に合っている。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	自分で車の運転出来るため使用していない。出来なくなったら大きい町へ移住する。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	自家用車があるので
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	自分で運転する
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	自家用車使用のため利用しません
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	徒歩または自家用自動車
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	自分で自動車運転できるから
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	現在はまだ自分で車の運転が可能ですが将来不可になった場合足腰が痛い事とバスのステップが高く乗り降りする事が大変です。ですからバスの利用も出来にくいと思います。また車は膝が痛く乗り降りするのが本当に大変で同一姿勢でいると体中が痛くなります。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	まだ運転が出来るので
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	歩行器なので乗り物は利用しない
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	予約制をなくしてほしい。穂別地区では自分で運転しているか、これからはそれもままなくなるため。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	自分で車にのるので今の所利用することがない
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	今は自動車の運転をしている為
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	自動車でもどこでも行く。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	使っていないから要望も何もない。
穂別地区の市街地	不明	70 歳以上	自家用車を利用（現在は）
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	自車で移動している。不便そうなので利用したことがない。苫小牧に通学するときは不便を感じそう。
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	自分で車を運転するため
穂別地区の市街地外	男性	50～59 歳	必要ないから
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	自動車を使用出来ているので
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	自家用車
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	現在は自分で運転しているが、やがてそれが出来なくなります。そう成ると利用せざるを得ないと思っておりますが、その様な現実にならないと実態は分かりません。待ち時間とか帰りのアクセスとか。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	自分で運転出来るため利用していない。数年後には、利用するかもしれません。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	自家用車
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	自分の車を使う
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	車を運転して外出することが自己に対する意識向上につながっている

居住地	性別	年齢	自由記述
			ので車で出掛ける様にしている。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	自分で運転。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	自分で車を運転するので。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	自分で元気に歩くうちは。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	自動車（自分で運転する）
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	自分で運転できる間は現状のまま
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	今は自家用車有
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	自家用車があるため使用したことはありません
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	基本的に自家用車があるので利用する機会がない
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	自分で運転でき、自家用車があるのに公共交通を利用するなど考える訳がないと思う。バスや鉄道など大型輸送よりもハイヤーやタクシー事業を町で行なう方が需要があるのではないか。個人で行きたい時に行きたい場所へと誰もが思っていると思う。個人的に日高線（JR）は存続してほしい。
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	自分で運転するから
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	自分で車を運転するから
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	自分で自動車を運転して出かけるため。
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	車を使用している。（自分で運転）
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	自分で運転できるから。
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	自分で運転して行く為
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	まだ自分で車を運転して出かけられる。バス路線までが 4 k mと離れている。利用客が少ないのでハイヤー形式で目的地と自宅の利用が出来ると高齢者が増える中利用しやすくなるのではないかと思います。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	今のところ自分で運転できますが、公共の交通が今は不便なようです。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	自分で乗用車を運転する
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	自家用車がある為利用なし
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	今のところ自分で運転しますが、できなくなったらお世話に成りたいと思います。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	今の所、まだ自分で運転が出来るので。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	家族の運転する車を利用。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	自分で運転、家族の送迎、友人の運転などで出かけてます。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	予約なのでその日に行くことが出来ないで不便です。自家用車で出かけてる。
穂別地区の市街地外	不明	70 歳以上	自家用車でほとんど出かけるので使ったことはない。
穂別地区の市街地外	不明	70 歳以上	現在は利用しておりませんが、今後について不安です。
不明	男性	15～19 歳	移動距離がもったいないから使わなくても良い
不明	女性	不明	使うよう用事がない

【時間帯・便数の拡大】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	電車の本数がもっと多いと楽です。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	時間帯を増やしてほしい。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	もう少し電車の運転を多くしてほしい。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	電車の本数を増やしてほしい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	町内のバスなどをもう少し便を増やしたほうが良いと思います。他にも鉄道などの便が少ないのでもう少し鉄道の便も増やしたほうが良いと思います。そしてあんまり鵠川地区で遠いところにはいかないのでバスやハイヤーなどあまり使いません。そしてハイヤーももう少し車を多くして効率よくやったほうが良いと思います。車が少なくても効率が悪くてとてもだめになってしまうのでもう少し車を増やしたほうが良いと思います。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	鉄道の本数がもう少し多いのが理想ですがせめて今の本数を維持してほしいです。
鵠川地区の市街地	男性	20～29 歳	本数が少ないので自由がきかない。自動車があるのでその方が便利。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	苫小牧まで行く交通機関の本数が少なすぎる
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	JR の午後 4 時台の列車があると良い。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	本数が少なく、自分で自家用車を運転して移動した方が便利のため（まだ自分で運転できるうちは）。道南バスも予約が必要とはちょっとびっくりした。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	自動車がない（ペーパードライバー）ので特に冬場の駅から宮戸行きとか豊城行きとか田浦行きを充実してほしい。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	沼ノ端に行く、又駅などに行く（沼ノ端）バスがあると便利である。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	時間が合わないことが多い

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	利用時間帯が合わない。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	バスも鉄道も本数が少ない。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	電車の時間を今より短い時間にしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	もっと時間を増やしてほしい。せめて時間を変えてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	電車の時間を多くしてほしい。苫小牧⇄むかわ。結構時間が少ない。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	電車の便を夕方 1 つ多く作ってほしいです。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	町外に行くバスや JR の電車の本数（時間）があまりなくて、使いやすくない。JR の時間をもっと増やしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	バスもたくさん出してほしい。鉄道の時間を早くしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	町内と町外を結ぶバスの便が少なく、ちょうど良い時間に目的地に行くことができなかったりすることがある。難しいとは思いますが少し増やしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	JR が道南バスの本数を増やしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	電車の本数をもっと増やしてほしい。→塾などに行くとき親の送り迎えができないときにいいじかんの電車がなくてこまるから。バスを使ってどこに行けるのかわからないし、バスを使うぐらいだったら車で走っているから。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	JR の本数を増やしてほしいです。そもそも JR を無くさないでほしいです。バスは利用の仕方がよく分からない（何時に出てるのか、お金はどうやって払うのか、予約はいるのか。。。）ので使った事はありません。調べたら出てくると思いますが。。。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	苫小牧や札幌にいけるバス、電車の時刻がもっとたくさんある時間があったら良いなと思います。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	電車が 2 時間に一本しかないという点は少し不便に感じます。またバスも同様です。もう少し公共交通機関が充実してほしいなと思います。
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	ハイヤーの新千歳空港までの運賃を定額システムにしてはどうか？バスもあるようだが本数が少なく利用したことがない。
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	JR は旅行など自家用車で走れない時に利用するが本数が少ないため不便だと感じる。ただ、そもそも利用している方が少なく本数を増やすことは難しいため仕方ないかなとも思いますが。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	本数が少なすぎて不便なので利用しない
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	JR の存続をお願いしたい。また本数の減少のないよう。できれば追加を。そうでないと町内の子が通学できず過疎化も進みます
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	自家用車があるので必要ない。でもバス、JR の本数がもう少し多ければ公共交通を使いたい。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	車での移動が多いので今はほぼ使う事がない。子供が高校での通学で列車を使っていたときに 19 時頃の列車に乗れない時は最終 21：30 まで待たなくてはならず、20 時台の列車を増やしてほしいです。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	鉄道、札幌⇄苫小牧⇄鵠川のアクセスが悪い。かなり待つ。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	JR の本数が少な過ぎる
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	JR、バスの便数が少ないので、短時間で済む用事も公共交通を利用すると、一日がかりです。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	JR は短時間で移動できるので残して欲しい。バスも便利なのでそのままの時間帯で維持して欲しい
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	鉄道の時間的な本数が少ない
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	現在はいいけど車の運転が出来なくなったらこまるので福住にもバス路線を充実させてほしいです。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	車の運転が難しくなったら、町営バスの利用が必要になると思うが、現状では市街地を回るバスがないので望みたい。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	公共交通便が少ないのでもっと増やしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	町内でも町営バスは運行していないため。町外ばかりでなく、今後町内も利用出来ると良い（高齢になると運転出来なくなるため）
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	百円で利用出来るバスは朝の 9 時～3 時までで、どうして回数を多くしないのでしょうか。
鵠川地区の市街地	女性	不明	病院通院など公共交通機関を使っていけるようにしてほしい。スクールバスなどで本数が少なく乗っても帰り時間がかなりある。市街地の方が買い物、通院などに苦慮している。高齢者の運転にもつながっている。
鵠川地区の市街地	女性	不明	JR 等の本数を増やしてほしい
鵠川地区の市街地	不明	60～69 歳	今現在は自動車を使用していますが、このままむかわに住んでいたとして、自動車の免許を変更した場合、JR やバスも便数が少ないので困る。JR を廃止しバスの便数を増やせば良いと思う。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	本数が少ない。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	路線バスの本数の増加。コミュニティバスの予約制度。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	町内バスとコミュニティバスの便数を増やしてほしい

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	公共交通を使わないから便数が少ないのか、又その逆なのか分かりませんが自家用車がある限り公共交通は利用しないかと。まわりも皆同じです。一日何本バスがあるのかもわかりません。要望は今の所ありませんが不便であれば住むのも難しくなる方もいらっしゃるのではないかと思います。
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	バスは 1 時間 1 本のアクセスがほしい。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	バスとかの時間をもっと増やしてほしい。学校が終わる時のバスを駅から出してほしい（小、中学のバスの時間と合わない）。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	時間を増やしてほしい
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	私の住んでいる所は車どおりが少なく、バスもそんなにありません。なので、ほんの少しでもいいからバスが走る日を増やしてほしい（こっちの方にも来てほしい）。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	利用できる時間帯を増やしてほしい。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	バスの運行時間を早くしてほしいです
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	来る時間をもっと増やしてほしい
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	道南バスなど使いたくても午後の時間帯の便があまりないため少し不便なところがある。電車が代が高く町外へ行くのが難しい。
鵠川地区の市街地外	女性	20～29 歳	バスの時間を増やしてほしい。
鵠川地区の市街地外	女性	30～39 歳	乗りたい時間のものがない。不便である。JR で札幌まで行くのが遠い。時間がかかる。帰って来れないので自身の車で移動している。時間は無限じゃない。
鵠川地区の市街地外	女性	30～39 歳	路線やどのくらいの頻度で運行しているのかわからない。自家用車があればバスの必要性はあまり感じない（とくに町内に用事があるときは）。むかわ町⇄苫小牧を結ぶバスや鉄道の本数が増えて便利になれば利用してもいいかなと思う。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	今は自分の車で運転ができるので使ったことはない。子供達が通学に毎日バスを利用している。たすかっています。ただ、高校が苫小牧で JR に乗るときバスがないためほぼ毎日駅まで送迎している。JR の時間に合わせて町内バスを出してほしい。鵠川高校に通学すれば！と言われても正直言うと大学進学、医療系専門学校などに進学するためには学力的に低いためやはり苫小牧へ出る事になる。鵠川高校生だけに優遇されていることも多々あるが、苫小牧に通学している子供達も町にとっては大事な存在では？
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	時間帯が合わない。車で出かけてしまう。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	子どもは町営路線バス、コミュニティバス、鉄道等を通学に使う。スクールバスは時間がまちまちで待たされるのは仕方ないが時間より早く出発してしまうことがあり、朝子どもより早く大人が家を出る時乗遅れたらとても困る。JR の着く時間に合わせてバスを出してほしい。バスが出てから駅に着くことも多いようで大変不便。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	自分で車を運転するのでとりあえず今のところはあまり公共交通は利用しない。札幌に行く時は利用するが、もう少し本数があればと思う。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	バスを定期で走らせてほしい。1 回 1 回電話をしなくても乗れる様にしてほしい。
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	コミュニティバスの便数を増やしてほしい。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	バスの時間を増やしてほしい
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	千歳空港線の存続と予約制の廃止。千歳線はほぼ毎日運行されているので予約制を廃止した方が町外からの来町者にも便利だとおもいます。穂別鵠川線の昼間、日中の便の復活。穂別鵠川線のうち JR 日高線の鵠川 19 時 37 分着に接続するバスダイヤにしてほしい。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	穂別-千歳線は残してほしい。穂別-鵠川線も今と同様のままで残してほしい。両方とも普段利用しないが、これからバスが残っていないと転居も考える。
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	一日の便数がもう少し増えると使い勝手が良い。
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	本数が少なく時間がかかるため利用したことがない
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	利便性が低い（時間など）
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	便数が少ない
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	便数が少なく遠い（停留所）
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	路線バスのダイヤの増設。路線バスの交通規制（40 キロ区間）の見直し。小中学校の統合や地域保育所の廃止で当時は児童生徒の通学の安全を確保するため 40 キロ速度規制が必要だったが、現在はその必要性もなく出来るだけ早期に 40 キロ規制を 50 キロに見直して頂きたい。（穂別、鵠川間の時間短縮）
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	朝の便数と町と町の間の便数を多くしてほしい。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	時間的に利用しづらい
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	朝 9 時代から夕方までのバスまで間が空きすぎるものが。

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	乗り継ぎ時間が合わない
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	バスの便数を増やしてほしい
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	バスの本数を増やしてほしい
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	本数、乗りかえに不便さを感じ利用したことがない。もっと利便性を考えてほしい。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	むかわ⇄穂別間のバス本数が増えたと利用しやすいと思います。
穂別地区の市街地	女性	30～39 歳	自分の車が楽。本数の少なさで利用しづらい。
穂別地区の市街地	女性	30～39 歳	穂別から町外の学校に通いやすいように路線や本数（時間）を増やしてほしいです。（学校に通うだけでなくお昼の時間帯にむかわ行きのバスが無いのであったら良いのになと思います）
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	JR の復活。富川行きのバスが欲しい。バスをコンパクトにして本数を増やして欲しい。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	バスの本数（便）を増やしてほしい。むかわ本町から道南バス利用がしやすくなるため。また、空港バスも増便希望、特に冬場になると自動車運転が困難になるため。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	予約しないで乗りたい。病院の診療時間に合わせたバスの時間設定をしてほしい。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	運行数が少ない。千歳空港行きバス前日 4 時まで予約は不便。急な用事などに対応できない。冬に苫小牧へ行った時雪で苫小牧から鶴川の JR が遅れたとき連結の鶴川から穂別の道南バスが JR を待たずに出発。次のバスまで 2 時間駅で寒かった。その時病院（通院）帰りのお年寄りもいて、不親切さに怒りを感じた。JR と道南バス別会社なのはわかるが、一日数本しかない交通手段なので利用者目線で対応してください。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	町外の病院～時にはお買い物となると交通の便が悪い。穂別～苫小牧行きのバスがあればと思う。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	バスを増やすとか、乗り合いバスを作るとか、せめて苫小牧の病院へ行ける位の交通を改善してほしいと思います。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	年に数回札幌の病院へ通院するのですが、むかわ町の四季の館で乗り換えるとき時間が長すぎます。せめて 20 分位にしてほしいものですね。
穂別地区の市街地	不明	60～69 歳	もう少しバスの回数とか予約はやめてほしい。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	千歳行きの時間を増やしてほしい。朝早くとか、夜遅くとか。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	交通の便をもっと増やしてほしい
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	新千歳空港や鶴川行きのアクセス、待ち時間が 2 時間 3 時間とかを今一度見直してほしいです。
穂別地区の市街地外	男性	40～49 歳	JR とバスの乗り継ぎが効率よく機能していないときがある。JR が遅延の為 5 分の遅れでもバスを乗り過ごしてしまうこととなり何時間も次のバスを待つこととなる。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	バスの回数を増やしてほしい。（昼からのバスが 2 時 50 分予約バス）
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	小さい車、バスで良いから回数を多くしてほしい。運行時刻について町民の要望に応えるような工夫がほしい。街の中心地に出かけても 1 時間程度で帰れるような使いやすいバスがほしい。当日でも予約できるようにしてほしい。もっと柔軟に。
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳	バスの時間を増やしてほしい。
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳	もう少し道南バスを増やしてほしい
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳	バスの本数を増やしてほしい
穂別地区の市街地外	不明	60～69 歳	夜 10 時頃まで運行出来ないか？（宴会等で帰れない）タクシー利用も高額に？

【バス予約の改善・廃止】

居住地	性別	年齢	自由記述
鶴川地区の市街地外	男性	15～19 歳	路線バスの本数の増加。コミュニティバスの予約制度。
鶴川地区の市街地外	男性	70 歳以上	町営バスを今後利用すると思うが予約制をなくし定期的な運行で自由に利用できるようにしてほしい。
鶴川地区の市街地外	女性	70 歳以上	今の所運転出来る町まで！これから路線バスが必要となると思いますが予約となれば大変だと思います。それぞれ人の話を聞くと、遅くなる時 1 番大変。冬は特に寒い日があると思います。
鶴川地区の市街地外	不明	50～59 歳	予約制ではなくこちらから電話かけなくても小さいバスで時間ごとに田舎の方を走ってくれると高齢者も安心してバスに乗って町に行けるのではないのでしょうか。少し考えてください。運転できない人が沢山いるのではないのでしょうか？
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	予約制がめんどくさい。穂別から苫小牧行きや札幌行きなどがあれば利用する。鶴川地区行きバスがあっても利用しない。町外の友達が穂別までくると

居住地	性別	年齢	自由記述
			ができないのでとても不満。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	千歳空港線の存続と予約制の廃止。千歳線はほぼ毎日運行されているので予約制を廃止した方が町外からの来町者にも便利だとおもいます。穂別・鶴川線の昼間、日中の便の復活。穂別・鶴川線のうち JR 日高線の鶴川 19 時 37 分着に接続するバスダイヤにしてほしい。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	必要が無い（車だから）。予約制の改善。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	公共交通の予約制は大変苦痛（高齢になる程この事を実感している）。自由に乗降出来る制度であればたすかりますが。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	予約が必要だったり、利用したい時間に走っていなかったりと不便を感じるため利用することがない。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	予約しないで乗りたい。病院の診療時間に合わせたバスの時間設定をしてほしい。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	運行数が少ない。千歳空港行きバス前日 4 時まで予約は不便。急な用事などに対応できない。冬に苫小牧へ行った時雪で苫小牧から鶴川の JR が遅れたとき連結の鶴川から穂別の道南バスが JR を待たずに出発。次のバスまで 2 時間駅で寒かった。その時病院（通院）帰りのお年寄りもいて、不親切さに怒りを感じた。JR と道南バス別会社なのはわかるが、一日数本しかない交通手段なので利用者目線で対応してください。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	予約しなくてはならないので利用しづらい
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	予約制をなくしてほしい。穂別地区では自分で運転しているか、これからはそれもままなくなるとの。
穂別地区の市街地	不明	60～69 歳	もう少しバスの回数とか予約はやめてほしい。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	バスを予約するのが面倒
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	予約できる時間を長くしてほしい
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	町外の学校に通学手段がほぼ（らんらん号）ない。予約制も良いがバス停にいれば乗せた方が良くと思う。（乗せて欲しい）
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	新千歳空港や鶴川行きのアクセス、待ち時間が 2 時間 3 時間とかを今一度見直してほしいです。
穂別地区の市街地外	男性	50～59 歳	予約制でないバスが必要。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	コミュニティバスの予約が面倒で、バスが自由に乗れない。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	予約制をやめていつでも利用できるようにしてほしい。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	小さい車、バスで良いから回数を多くしてほしい。運行時刻について町民の要望に応えるような工夫がほしい。街の中心地に出かけても 1 時間程度で帰れるような使いやすいバスがほしい。当日でも予約できるようにしてほしい。もっと柔軟に。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	現在、千歳空港行きのバス、完全予約ならば南千歳経由とかもう少し便利な運行を願う。町内での予約制度は廃止してほしい（ハイヤーと違うのだから）何としても列車は確保。高齢者の免許返納制もいいが、先に交通体系を住民を入れての協議で便利にすること。（老人は返納する頃はバスにも乗れなくなるだろう）。1 ヶ月に 1 回、在の方から札幌までガイド、看護師を乗務させて運行を試すのもどうだろうか（事前に営業）。健康なうちに中核都市の安宿に住む予定。私は現在札幌へ行く時鶴川まで車、バスで移動。
穂別地区の市街地外	女性	30～39 歳	鶴川地区はどうかのわかりませんが、穂別はバスが完全予約制なので子どもが休日に友人と一緒に遊びたいとなっても気軽にバスを利用できない。バスが通った時バス停にいれば乗せてもらえると便利なのですが。。。放課後バス待ちの時間が少し長いようです。でも仕方ないのも分かります。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	予約なのでその日に行くことが出来ないので不便です。自家用車で出かけてる。

【カーシェアなど新しい交通対策】

居住地	性別	年齢	自由記述
鶴川地区の市街地	男性	20～29 歳	町内者限定カーシェアリング（若者向け）、格安タクシー（高齢者向け）、町内のバスの廃止。※町内と町外のバスはあってもいいかな（使用頻度によって考えて下さい）
鶴川地区の市街地	男性	40～49 歳	マイカーを持っているので公共交通が必要ない。自動車運転型の交通（バス、タクシー）手段を全国に先がけて積極的に実践してほしい。
鶴川地区の市街地	男性	40～49 歳	カーシェアリング、自転車シェアリング、配車サービスなど新しい交通サービスを検討してほしい。
鶴川地区の市街地	男性	50～59 歳	観光と高齢者の免許返納後の生活維持の為、循環バスを運行させるべき。苫小牧（医療機関、スーパー、イオン）→千歳（札幌に 15 分に 1 回の電車、観光客の取り込み）→むかわ（襟裳方面の生活の足となる）

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	深夜でタクシー使えないと聞いたので突発的なことで移動しなければならない時に車免許ない人は大変困るので緊急時の利用できる交通手段があればいい。また免許返納しても足で困らない様に町が援助することをお願いしたい。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	集住を無理せずに進めながら割安のデマンドタクシーのようなもの導入が必要になると思います。同時に電動クルマ椅子などでも中央商店街を巡れるよう、平らな歩道への再整備も大切だと思います。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	今後町内の循環バスなど老人に優しい交通を作って欲しい
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	乗り合いで充分なのは（ハイヤー）。大型バスではなく中、小型バスで問題ない人数しか利用していないと思う。金がかかるからちゃんと運用して！町内巡回車とかの方が利用率が良いのでは（COOP－駅－四季の館－セレス他）
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	自家用車があるので使わない。24 時間のタクシーが必要だと思う。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	健康な町民が増えるよう車がなくてもパークゴルフ場に行けるようになると良いです。知り合いのおじいさんがパークで健康な身体になりました。でも自転車に乗れなくなってから大好きなパークに行けなくなり、たまに送ってくれる友人も忙しくなり、とうとうパークに行けず身体が弱って行って亡くなっていました。パークゴルフ場へ町営バスや福祉バスや送迎バス、車などでパークの好きな方がパークに行けるようになるとうれしいです。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	道南バスの町内から穂別間のバスを時間帯的、使用時が多時の大型か小型か考えてはどうでしょうか。誰も乗ってない、又 1 から 2 名位でも大型車輛を使わなければならないのでしょうか。追伸、むかわ町には立派なあいさつ運動がありますよね。役場の職員自らがあいさつ運動を推進してください。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	お店の遠い方々が買物難民だと自転車も乗れない方がいます。毎日時間を決めて買物バスが出る仕組みになると助かるのではないかと。私も車が乗れなくると必要です。仏壇の花の買物、生協、郵便局、銀行、老人の町ですネ。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	子供、高齢者がもっと気軽に利用出来るシステム。自家用車の方が利用しやすい為、公共交通、ハイヤーは使用しない。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	私自身は利用する機会はまだまだありませんが、年配の方や運転免許返納が国で推進してるのを考えると「利用しやすい仕組」も必要かも。（むかわにはコミュニティバスがありますね）。タクシーチケットとかプレミアムつけてみては…。飲酒運転事故ゼロ！鉄道に関しては札幌発最終が早すぎる。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	今は自分で運転出来るので良いのですが、この先を考えると不安です。出来れば小型バスで家の近くまで来てくれるようになれば、老人も使いやすと思います。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	自分で運転できるので。将来は不安。バスではなく乗り合いタクシーのようなものがあるといいかと思います。年齢により使用方法がわかりにくいことのないような交通手段がよいかと。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	足腰が弱ったり、免許返納で買い物、受診、外出が自身では困難になっている方が増えています。知人や家族の支援でどうにかしていますが、遠慮もあり思うようにいきません。安値で気軽に利用できる交通手段の創設が必要です（全国各地で試行されています）。穂別地区から苫小牧方面への受診、買い物の場合は早朝のバスに乗り、暗くなってやっと帰り着くこととなります。千歳空港行のバスのようにせめて 1 日 2 便でよいから交通手段が確保できませんか。車を運転できるので公共交通はほとんど利用しませんが、運転できなくなったら住み続けるのはむずかしいと思います。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	苫小牧往復するときに穂別～むかわ駅→JR 苫小牧着。帰りはその反対で穂別に帰ります。JR がシカなどで遅れたと折特に帰るときバスに待っていて欲しいです。次のバスが無い時はハイヤーで ¥ 13000 払う負担がつらいです。そんな時連絡すれば小さい車でも穂別に連れてきてくれるシステムを作ってください。¥ 2000 で帰れたら有り難いです。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	現在、千歳空港行きのバス、完全予約ならば南千歳経由とかもう少し便利な運行を願う。町内での予約制度は廃止してほしい（ハイヤーと違うのだから）何としても列車は確保。高齢者の免許返納制もいいが、先に交通体系を住民を入れての協議で便利にすること。（老人は返納する頃はバスにも乗れなくなるだろう）。1 ヶ月に 1 回、在の方から札幌までガイド、看護師を乗務させて運行を試すのもどうだろうか（事前に営業）。健康なうちに中核都市の安宿に住む予定。私は現在札幌へ行く時鵠川まで車、バスで移動。
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	自分で運転でき、自家用車があるのに公共交通を利用するなど考える訳がないと思う。バスや鉄道など大型輸送よりもハイヤーやタクシー事業を町で行なう方が需要があるのではないかと。個人で行きたい時に行きたい場所へと誰もが思っていると思う。個人的に日高線（JR）は存続してほしい。

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	まだ自分で車を運転して出かけられる。バス路線までが 4 k m と離れている。利用客が少ないのでハイヤー形式で目的地と自宅の利用が出来ると高齢者が増える中利用しやすくなるのではないかと思います。

【JR 日高線の存続】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	JR 日高線を残してほしい。JR の料金が高すぎるのでなるべく家族の車を使う。町内は車で移動するのでバス、ハイヤーを使わない。
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	JR(苫小牧、鵠川間) がなくなるのは大反対です。JR がなくなると人口がもっと減ると思います
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	JR は残して欲しい
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	日高線について、ほとんどの町民は苫小牧にむいている。むかわ町としては鵠川から苫小牧間だけは残して欲しい
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	JR の本数を増やしてほしいです。そもそも JR を無くさないでほしいです。バスは利用の仕方がよく分からない（何時に出てるのか、お金はどうやって払うのか、予約はあるのか。。。）ので使った事ありません。調べたら出てくると思いますが。。。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	JR が無いと、将来子どもの通学が不便になると思うので大切に守ってほしい。（自分も使うようにするので）
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	JR の存続をお願いしたい。また本数の減少のないよう。できれば追加を。そうでないと町内の子が通学できず過疎化も進みます
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	JR は短時間で移動できるので残して欲しい。バスも便利なのでそのままの時間帯で維持して欲しい
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	汐見駅まで（日高線）列車が走ってほしい。新幹線はいらない。はじめから赤字だしお金もかかる。住民の足を守ってほしい。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	JR の復活。富川行きのバスが欲しい。バスをコンパクトにして本数を増やして欲しい。
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	自分で運転でき、自家用車があるのに公共交通を利用するなど考える訳がないと思う。バスや鉄道など大型輸送よりもハイヤーやタクシー事業を町で行なう方が需要があるのではないかな。個人で行きたい時に行きたい場所へと誰もが思っていると思う。個人的に日高線（JR）は存続してほしい。

【利用料金の見直し】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	難しいが鉄道の便を増やす。むかわから苫小牧までだと往復で 1000 円以上のお金がかかり塾に通う中学生などの学生にとってはとても高いため、学生料金として少しだけ代金を安くする。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	JR 日高線を残してほしい。JR の料金が高すぎるのでなるべく家族の車を使う。町内は車で移動するのでバス、ハイヤーを使わない。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	定期を持っていない学生にとっては往復 1240 円の出費は大きいので、難しい話ではありますがもう少し安くなったら嬉しいです。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	年をとると列車が良いです。年に数回ですが、バスよりずっと乗りやすいですし、足を上げて乗るのはつらいですね。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	町営バスの料金がよくわからない。町営バスは町民全員無料にするとむかわ町郊外に買い物する人が増えるかもしれない。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	冬に利用。家の前まで送ってほしい。
穂別地区の市街地	不明	70 歳以上	高齢者バスで鵠川 100 円、ペガサスで札幌駅まで 1680 円。穂別から千歳空港 1370 円、千歳空港から札幌まで 1150 円割高になります。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	安くしてほしい
穂別地区の市街地外	不明	60～69 歳	夜 10 時頃まで運行出来ないか？（宴会等で帰れない）タクシー利用も高額に？

【停留所の増加・場所の見直し】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	町のバスはバス停が有るわけでもなく時間もわからない
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	冬でも外で待たなくても良いバス停
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	街中にもバス停があって、病院や買い物に行きやすいといいかなと思います。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	道南バスの停まる場所が洋光の交差点付近にあると良いです。なぜなら足

			が悪いので駅まで行かないと困るからです。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	バス停まで徒歩 30 分程かかるので利用できない
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	自分で車を運転できるがこれから高れいになり運転できなくなる時がきたときに家の近くにバス停があれば良いと思う。むかわ町郊外の農業地域では無理があるのか？
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	バス停を改善してほしい。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	へき地の老人などはバス停まで遠く、買い物しても重く出かける気がなくなり、ひきこもる。もう少し福祉サービス（買い物等一緒に連れて行く）等考えてほしい。親が心配です。

【その他】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	横断歩道の青信号が短いと感じる。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	信号の時間が短い。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	店を増やしてほしい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	特に行くところがないから。むかわ何もない。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	使い方がわからないから
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	特に理由はない
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	利用するような場面が少ないから。時々ある段差を減らしてほしい。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	鉄道を利用する人の態度が悪い時があるので改善していただきたい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	鉄道が無くなることは絶対にあってはならない
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	手軽に利用できるようにすること
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	町内は特にはないのですが、苫小牧、新千歳空港へのアクセスをよくしてほしい。
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	わからない
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	利用してもまず行きたい所が町内に無いので、行きたいと思える施設をまず作るべきだと思います。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	町営のバス利用は少なく空運も見られ無駄。車両を小さく。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	人口減少や税収減少する中、公共交通の維持はこの自治体も大変な状況にあると感じる。鉄道の維持も含めて国の支援が必要であると思う。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	公共交通機関はとても良いと思う
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	今自分で運転しているが運転できなくなった場合、町外などの病院に行きたい場合どうしたらよいかわからない。（心臓の病院等）
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	日高線について、ほとんどの町民は苫小牧に暮らしている。むかわ町としては鵠川から苫小牧間だけは残して欲しい
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自分で運転するため町営の路線バスは利用したことがなく、どのように予約するのかもわかりません。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自転車、自動車の利用で用を足している。ハイヤー利用での助成を検討。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	例えば苫小牧方面への交通手段がもっとあれば、便利で利用したい。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	不便なので
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	全てマイカーにて対応。このような生活形態が健康老化防止にかなり貢献している様を感じる。更に自立、自己完結にも効果ありと思われるが、昨今の世の風潮は老人に対しかなり厳しい。腹立たしい時が多くなったような気がする。特にマスコミの報道と当事者には。
鵠川地区の市街地	男性	不明	今の時点では必要となっていませんが、自分で運転ができなくなった場合、町外行きの町営バスなどが月に数回予約でもであると良いと思います。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	トラブルがあった時は早急に直してほしい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	町内であれば自転車で移動できるので公共交通は利用していません。鉄道は苫小牧の高校に行く人や苫小牧の塾に行く人がたくさん利用するので 1 番使いやすい公共交通だと思います。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	お年寄りがもっと気軽にむかわの町中へ行けるようになると良いです。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	高齢者が買物や通院できるよう充実させてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	バスに乗りして向う目的地がない為
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	今後、買い物、病院へ行く時にバス、タクシー利用できると良いが。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	道南バスの町内から穂別間のバスを時間帯的、使用時が多時の大型か小型か考えてはどうでしょうか。誰も乗ってない、又 1 から 2 名位でも大型車輛を使わなければならないのでしょうか。追伸、むかわ町には立派なあいさつ運動がありますよね。役場の職員自らがあいさつ運動を推進してください。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	年をとると列車が良いです。年に数回ですが、バスよりずっと乗りやすいですし、足を上げて乗るのはつらいですね。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	市街に住んでいます。駅の近くですのでほとんど JR と自転車です。

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	他の町から来たばかりでよくわからない。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	時間も分からず、バスが通っていないので、冬期間あれば利用したい。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	町内のバスの使い方を知らない。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	分からない。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	今のところ車も乗っているが近い先に免許返納になった時、自転車、徒歩が不自由になった時、町営の路線バス、コミュニティバスを利用するようになると思います。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	汐見駅まで（日高線）列車が走ってほしい。新幹線はいらない。はじめから赤字だしお金もかかる。住民の足を守ってほしい。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	不便だから
鵜川地区の市街地	女性	不明	路線図。時間など情報をどのようにとるかわからない。
鵜川地区の市街地	不明	60～69 歳	今現在は自動車を使用していますが、このままかわかに住んでいたとして、自動車の免許を変更した場合、JR やバスも便数が少ないので困る。JR を廃止しバスの便数を増やせば良いと思う。
鵜川地区の市街地	不明	70 歳以上	今は必要ないが町外へのバス配置必要と思う。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	鵜川地区で町から遠いところが何も発展していないのでバスを休日に町中をずっと周っていると町から遠い所でも楽に町に行けたりできるので良い。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	各バス停に何時にバスが来るのかわかるようにはしてほしい。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	バスや電車内でのマナーがわからない小学生、高校生がいるので改善されなければ大人になって困ると思います。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	鉄道で鵜川から日高方面に行くときに使いたいのだが使えなくてとても不便。せめて鉄道は鵜川から富川まででもいいから走ってほしい。のってくれる人がたくさんいると思う。僕も乗ります。
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	路線バスやコミュニティバスの路線や乗り場、くわしい事がわかりません。
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	主に自転車を利用するため
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	通学バスの安全運転に努めて下さい。
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	公共交通の時間帯やルートなどが全く知らない。
鵜川地区の市街地外	男性	60～69 歳	利用数に応じたバス運行にしては。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	バスの乗り降りが大変。
鵜川地区の市街地外	女性	30～39 歳	息子が毎日学校へ行くためにバスに乗っています。運転が少し荒いように見えるときがあり、不安になります。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	私自身は利用する機会はまだまだありませんが、年配の方や運転免許返納が国で推進してるのを考えると「利用しやすい仕組み」も必要かも。（むかわにはコミュニティバスがありますね）。タクシーチケットとかプレミアムつけてみては…。飲酒運転事故ゼロ！鉄道に関しては札幌発最終が早すぎる。
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	自分で自由に運転できるうちは不要と考えています。しかし万が一の時や年齢が高くなった時には不便と感じるだろうなあ。しかし町内の公共交通が良くなったところでお店や病院が足りない。やはり田舎。問題はそこではなく、人口流入を考え、町をおおきくしていかないと。
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	利用したくない。理由は路線バスは学生のみかと思っていた（わからず）。コミュニティは前日までとの制限があるので不便。、又コミュニティバスは路線バス行時間内の利用はできないとのことでやはり不便。町内公共交通の要望は夕方 JR 列車が到着後乗換えてバスに乗りたいが 1 分程度しかなく移動 1 分は無理。（冬時間の話です）（春日、花園方面へ）。乗客数 0 なのに出発している。列車の時刻に合わせて客が利用できる時間に変えることできないのですか？バス利用ができないため 5 時半の JR 列車の迎えに自家用車で行くのがあたりまえになっている。不便です。利用客がいらないからではなくて利用しやすい時間の全体調整はむずかしいのでしょうか。
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	バスを定期で走らせてほしい。1 回 1 回電話をしなくても乗れる様にしてほしい。
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	現在は自分で運転しているのであまり不自由を感じないのですが、10 年後とかがどうなっているか不安です。
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	分からない。
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	離れた一軒家で迎えに来てもらうのが無理
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	町内はいいのですが私は 75 才です。町外の病院へ 1 ヶ月に予約で 2 回通院です。冬は時々列車、バス不通になる時があるのて夫（今まで）の送り迎えでしたが亡くなりましたので今はそれがいちばん心配です。
鵜川地区の市街地外	不明	50～59 歳	予約制ではなくこちらから電話かけなくても小さいバスで時間ごとに田舎の方を走ってくると高齢者も安心してバスに乗って町に行けるのではないのでしょうか。少し考えてください。運転できない人が沢山いるのではないのでしょうか？
鵜川地区の市街地外	不明	70 歳以上	今は車でですけど予約制バス帰路だけでも乗せてほしいです。
穂別地区の市街地	男性	20～29 歳	自家用車が無い人運転しない、できない人にとっては貴重な交通手段だと

居住地	性別	年齢	自由記述
			思う。私個人はあまり利用したことがないが、利用者にとって便利なダイヤ、価格になるようみていただきたい。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	鉄道が有れば利用したいが、穂別地区には無い為。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	現在、居住地区に鉄道がないため。ハイヤーも使いたいときに利用できなかったため。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	道路のデコボコ修理して下さい
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	不便
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	公共交通の時間帯等が不明。公共交通の行き先等が不明。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	前日の申し込み+当日 2 時間位受付可
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	今は自家用車ですが高齢になるので公共交通がもっと便利になれば良い。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	身体の都合
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	信号機を増やしてほしい。穂別行の下校バスみたいなのがほしい。
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	電車とか地下鉄を作してほしい
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	空港バス予約制はいいのだが、朝と夕の 2 便しかないのは不便。予約した時だけ飛行機の時間に合わせて出してくれると助かる。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	へき地の老人などはバス停まで遠く、買い物しても重く出かける気なくなり、ひきこもる。もう少し福祉サービス（買い物等一緒に連れて行く）等考えてほしい。親が心配です。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	ハイヤーがもう一台あると助かります。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	苫小牧往復するときに穂別～むかわ駅→JR 苫小牧着。帰りはその反対で穂別に帰ります。JR がシカなどで遅れたと折特に帰るときバスに待っていて欲しいです。次のバスが無い時はハイヤーで ¥ 13000 払う負担がつらいです。そんな時連絡すれば小さい車でも穂別に連れてきてくれるシステムを作ってください。¥ 2000 で帰れたら有り難いです。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	町外に出た場合汽車が遅れなければ問題はないが、遅れる事もあるので、道南バスは遅れた時間にあわせてほしい。困る事がある。
穂別地区の市街地	不明	70 歳以上	足が不自由
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	地下鉄がほしい
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	ほどが草ぼうぼう
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	新千歳空港や鶴川行きへのアクセス、待ち時間が 2 時間 3 時間とかを今一度見直してほしいです。
穂別地区の市街地外	男性	40～49 歳	JR とバスの乗り継ぎが効率よく機能していないときがある。JR が遅延の為 5 分の遅れでもバスを乗り過ごしてしまうこととなり何時間も次のバスを待つこととなる。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	現在は自分で運転しているが、やがてそれが出来なくなります。そう成ると利用せざるを得ないと思っておりますが、その様な現実にならないと実態は分かりません。待ち時間とか帰りのアクセスとか。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	高才で不足
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	時間が合わない
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	面倒
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	あてにならない。福祉の充実、天国
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	JR と道南バスのアクセスがきちっとしていないと病院へ行くのが大変です。いつまでも家族の送迎に頼れないので交通の改善をお願いします。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	冬期になると鶴川駅発穂別行きのバスに乗れない事が多い。15：00 発のバスが特に多い。それは苫小牧駅で汽車到着の時間を待って、鶴川行きが発車し遅れて出る事が冬は多い。すると鶴川駅で穂別行きのバスはたった 5 分～7 分ぐらい遅れなのに発車している。客はその後次のバス時間まで 2 時間半くらい待たなければならない。寒く淋しく怖い感じを持つ。4 回くらい経験した。鶴川駅着～穂別行のバスの連絡をよくしてほしい。汽車とバスの連絡が良くなるように願いたい。せめて 10～20 分待ちで良いので。（汽車が遅れてもバスは待ってほしい。）

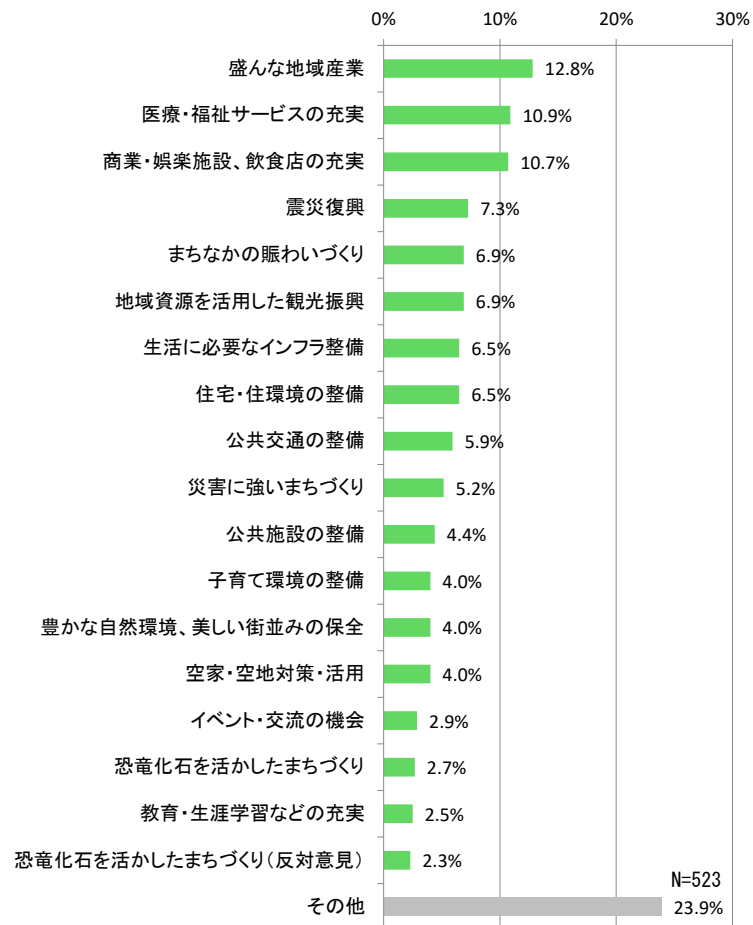
1-3-4 むかわ町のまちづくりについて

(1) まちづくりへの思い【自由記述】

むかわ町の復興まちづくりを進めていく上で、重要だと思うことや、「こんなまちにしたい」という今後のむかわ町への思いとして、「盛んな地域産業」「医療・福祉サービスの充実」「商業・娯楽施設、飲食店の充実」など、地域の産業や暮らしにかかわる多数の要望やアイデアが得られた。

図表 1-101 まちづくりを進めていく上で重要なこと

項 目	回答数	割合
盛んな地域産業	67	12.8%
医療・福祉サービスの充実	57	10.9%
商業・娯楽施設、飲食店の充実	56	10.7%
震災復興	38	7.3%
まちなかの賑わいづくり	36	6.9%
地域資源を活用した観光振興	36	6.9%
生活に必要なインフラ整備	34	6.5%
住宅・住環境の整備	34	6.5%
公共交通の整備	31	5.9%
災害に強いまちづくり	27	5.2%
公共施設の整備	23	4.4%
子育て環境の整備	21	4.0%
豊かな自然環境、美しい街並みの保全	21	4.0%
空家・空地対策・活用	21	4.0%
イベント・交流の機会	15	2.9%
恐竜化石を活かしたまちづくり	14	2.7%
教育・生涯学習などの充実	13	2.5%
恐竜化石を活かしたまちづくり(反対意見)	12	2.3%
その他	125	23.9%
回答者数	523	—



【盛んな地域産業】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	町内から町外への転出が多い理由は職だと思います。学生のうちはアルバイト等で町内で働いているかもしれませんが卒業すると自分のやりたい職がないどうしても転出してしまおうと思います。そのうえ中学生なりに町内の正規雇用だどうしても限られた仕事になってしまうからではないかと思っています。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	町民を増やすということはほぼ不可能だと思う。仕方の無いことである。しかし人をつなぎとめることは不可能ではない。むかわ市街はコンビニも多く大きな店も 2 つもあり、日常的な買い物に困ることはないだろう。しかし個人経営の店がほぼメインストリートにしかないというのは問題だと思う。居酒屋や商店街などが連なる通りがメインストリート以外にいくつか小さいながらも存在すれば活気づくだろう。しかしそのために客を呼びこまなくてはならない。その客こそが観光で来た人々である。そのため観光客を増やすことは復興をしていく上で大切な一つの目標にするべきである。観光客が増えれば店が増える。その分雇用も生まれる。
鵠川地区の市街地	男性	20～29 歳	無駄を省いた最小限の取組をして下さい。（特に高齢者向けの取組）現状維持かな。これからを担う若者向けの政策を考えて下さい。（若者中心） 1 歳から保育料無料→若い女性、お母さんを中心とした農業法人の設立。条例での特別税の徴収→保育料の無料、高齢者のために一部（若者中心）。赤ちゃん用の恐竜服など人気のものもあるので作って販売してみても？意外と良いと思う。鵠川市街地から高速までの施設、宅地の転換。宅地と学校は津波区域外が良い。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	地域雇用の拡大、企業誘致。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	人口の流出を防ぐためにも住宅の整備は必要。中央通に空地や空き家が多いので商業ゾーンと住宅ゾーンに分けるなどして集約化したり、企業誘致して活気のある町にしたい。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	町のメインストリートにお店をあつめる。他町からの出店や大正時代、昭和時代などレトロな感じに統一し、町外から人を（観光客）をよべるようにする。恐竜に力を入れるなら、物（建物）より人々の協力で行なったほうがよい。（各団体など）一部の人が何かやっているわーというより、全体でもっと協力者、協力団体に声掛けを！人が住みたくなる町づくりを！働く場所、ネットスピード（ネットショッピング、ネットバンク）、コンパクトシティ。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	恐竜ではなくしゃもなど食のまち
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	これからの子供達が社会人になっても居たいと思う事が大事だと思う。若い子達が生活する場所、仕事も含めて無いと町を出て行かないといけない。難しいかもしれないが、そういった事を合わせて考えないと増々人は減っていく。自分も一度は出たが、この町が好きだから、また戻って来ようと思った。仕事場は町外でも町に住んでいれるような取組をしていかないとならないと思う。この一年でたくさんのことがあった。それを乗り越えていく事が大事だと思います。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	若者は地元で働ける場がなければ、どんどん人口減。町外から来る魅力があれば若者は残る。雇用の場を。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	今ある産業を伸ばしていく取組みを強化してほしい
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	働く所がなさすぎ。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	人口減少、若い人達が少ない（仕事もない）これからは年のいった人達が大半を占めると思います。なら年がいった人達が住み良い町づくりを考えます。年寄りの施設を建て若い人が希望を持って働けるよう考えたらどうでしょう。これができたら人口減少もなくなりますね。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	若い人及び中高年の働く場所が少ない為、町外に出る人が多く、少しでも職場を作って欲しいと思います。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	人口減に歯止めになる様な対策がいちばんにあると良いと思う。仕事の場合、たとえば企業誘致が出来たらもっとあればいいのと思う。なにもないからみんな町外に買い物、外食に行くし出て行ってしまふ。町にお金を使う場所がなさすぎる。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	人口流出を減らす為に雇用の確保。企業の誘致を積極的に若者が働ける環境を作る。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	就職が安定していることと、安心して生活出来る事が出来たら良いと思います。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	地域的に企業誘致は無理であり既存の基幹産である農業の大型化、機械化を促進、又漁業では育てる漁業、二次産業に力を入れる必要と思う。商工業化については今後の発展は望める要素は見当たらない。今後どのような方法で進めるか課題が大きすぎる。（注）シシャモのふ化事業について。シシャモのふ化に成功しふ化事業に取り組んだ当時の成果をもう一度振り返る必要があると思う。経費最小限に漁業者自らの手で行い大きい成果を上げ

居住地	性別	年齢	自由記述
			た経緯がある現行のやり方を再考する必要があると思う。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	住宅と働く場所があること、温かい人間関係があること、生活できる収入が得られるよう企業や人口が増えるまちづくりをしてほしい。現在住んでいる人もこの町が好きと思えるような政策を希望します。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	老後の為施設（主に重度の人）。人口減を止める為に移住者を増やす。又外人を受け入れる環境（仕事も含む）
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	若い人達のためにも仕事のある町にしてほしい。（生活をするためにも収入が必要）
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	御苦勞様、復興は無論、その先を計画したいものです。その中身の一つとして地域の中のむかわ、北海道の中のむかわ、日本の中のむかわ、世界の中のむかわ、視野を大きく高く広く持つてほしい。当然、その為にはあらゆる情報収集が必要であり、その為の有能な人材の確保、更に多方面へのコミュニケーションの取得が必要。いずれ全世界的な食糧不足の回避、北海道は世界の食糧庫であるべき。そしてむかわ町はその中心にいてほしい。大ボウ、ご容赦！
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	商店街の復興と美しい芸術性のある街並みの建設。町内の青年、壮年者の育成を図る。人づくりを強化すること。各種青少年団体の活動強化と育成。農林水産業の付加価値のある物産の開発。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	子どもを安心して預ける所がある、働く場がある、病院など良い医療がある、老人ホーム、グループホームに必ず入れる事が生活していくうえでの安心だと思ふ。後は農業をやっているのでタンポポ公園はいらないと思う。菜の花公園にでも変えてほしい。タンポポの綿毛？（種）が飛んできて困っている。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	雇用の充実した町づくりをお願いします。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	とにかく働く所がないと人口は減る一方で、若い人もいなくなる。工業誘致をして働く所を増やす以外、人口減少の歯止めはない。団地等、年齢を 55 歳位から女性一人でも入居できるよう現状にあった町の規約をつくるべきでは？もう少し頭を柔らかくし、人が住みやすい住んでもらえるように考えるべき。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	むかわ町で働けるよう企業を入れる必要あり。商店街ではなく大型スーパー、衣料品店が無ければ町外に出るしかない。飲食店もフランチャイズなど積極的に入れて、町内でお金を使うようにしたら良い。ししゃも以外何も無い町ではダメだと思ふ。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	人口の増加。若い人の町外流出をなくし町内で働けるように福利厚生もきちんとして正規雇用等活気ある町でありたい。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	福祉事業の充実を！年寄が安心して地元の施設を利用できること。そのために働く職員の賃金、労働条件を良くしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	若い人の働く職場があると良いと思います。
鵠川地区の市街地	女性	不明	老人施設が全く不足。ショートステイブシーをしている人がいる。いかに若い人達に住んでもらえるか。その為には仕事が増えること（就労先）。津波時の避難先は高速道路しか今のところはないと思う。きちんと避難できるようにしてほしい。昨年大変な経験（地震）をしたにもかかわらず先日の避難訓練のひどい事。避難所まで「何分かかる」だけのアイデアしかないのですか。もっと意義のある訓練が出来ないのかと残念に思います。恐竜で騒がれていますが長続きしないと思います。これで町創りのメインにはむりです。むかわ町の博物館をつくっても始めはめずらしくお客は来ると思いますが、でもすぐに飽きられます。博物館を赤字にさせない為に常にお金をかけ興味のあるものを展示する事。
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	空いている土地などの有効利用。色々な作物などに挑戦してほしい。魚も。
鵠川地区の市街地外	男性	30～39 歳	恐竜は 10 年後もニュースなどに取りあげられたり、集客、来町による経済効果がありますか？もっと地域産業に力を入れてサポートをした方が「税」としてむかわ町に戻ります。商工などで新たにむかわで生活をして営むことは考えずらい。12 ヶ月農家で年間通して収入がある事は他の市町村より間違いなく魅力だと思います。恐竜に力を入れているようではダメです。将来負債になります。そのお金は誰が払いますか？
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	働ける工場など近くにあれば
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	コンパクトでいいので活気ある町、商工会の奮起に期待したい。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	むかわの人口減が問題だ。特に若者が住めるような就職先があると良い。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	まず人口を増やす。増やすには企業を誘致して若い人の働く場所を作る。各地域にある町有地に他の市町村から来る若い人に無償で提供して家を建てさせる。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	借金のない町づくり、若者が住みやすい町づくり、基幹産業が発展して後継者が育つ町

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地外	女性	15～19 歳	若い人からお年よりの人まで楽しめるようなまちにしたい。最近の流行しているものを使ったりむかわの特産品が注目されるようなものを作る。
鵜川地区の市街地外	女性	30～39 歳	移住者がもっと増えるように役場の方の意識と対応をもっと高めて欲しいです。恐竜に力を入れても移住者は増えないと思います。むかわ産の作物をもっとアピールしてほしいです。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	若い人達が町内で仕事ができる環境づくりが必要ではないでしょうか。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	職場がない。若い人がいても町外に出てしまう。アパート等が少なくない。住む所がない。団地が古すぎる。風呂付にしてほしい。物置などの設置。仕事、住む所が無ければ、みんな町外に出てしまうので何とかしてほしい。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	動物も住み良い町むかわ。星がきれいな町むかわ。海、山、川、里の物が全部あるむかわ。重要な事項【移住者の為の住居（どんな人に来てほしいかが大事）、新しい産業や関係人口の上手な作り方（移住者の仕事）】横の連携があまり上手ではない気がします（農協、漁協とか？）。こんな町にしたい【年取っても車椅子でも安心して買い物に行ける町。大事な事を守っていける町。I S S U E の町。】町づくりの有志の会（ほべつ、むかわ）がたくさん出来ているみたいなので、団体等把握して方向性や協力体制を整えてはいかげしょう。みんな思っている所は同じであると思うので。
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	恐竜よりも先にすべき事が沢山あると思う。まずは人口増！それには働く場所、農業、漁業があるので、それを使った工場を作るとか、何か考えてみたらどうですか？
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	町外へ進学した若い人達はほとんどむかわに戻って来ません。看護師、保育士、介護士など資格を持った人が地元に戻って働けるように学費の一部負担（奨学金のような）制度など検討してみても？
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	第一産業を守りつつ、外から工業も誘致してほしい
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	若い人（高校生含む）、高齢者の声が届くまちであってほしい。恐竜だけでなく産業への理解を広めまちの宝を発信すべき。被災から 1 年たち今こそ「まちのひと」の力を集結させるべき。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	昨年の地震以後 333 人の方々が町外に移住したと新聞に載っていたが（厚真 100 人、安平 257 人）本町が尋常には多いのは何故か。行政、町民は真摯に対応しなければならない。将来本町の人口は約 3500 人と推測されているデータを以前見たが恐ろしい数字だ。本町は一次産業に活力を見出すべきだ。安全で安心な作物から付加価値をつけ販売することによって本町のイメージアップにつながる。地道に町民皆で知恵を出していくほか何もない。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	被災 3 町の中でもずば抜けて多い人口減少とか。原因分析の結果を知りたいのです。高齢者が住み続けられる環境づくりが必要です。町内の福祉施設で多くの空床があるとか何か変です。仕事が無いという一方農家などの人手不足は深刻です。ミスマッチの解消方法はないのでしょうか。冬期の産業（働く場）開発が課題でしょうか。当面市街地の空き地活用が課題です。少なくとも草ぼうぼうだけは避けたいものです。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	経済的に窮屈ではないおだやかな生活ができればと考えているが、町全体で考えると一次産業での生産性向上の対応が求められると思う。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	※商工業の誘致を積極的に進め、働く場所を作る事。※子供と一緒に住みたい人が多いと思うので、働く企業の誘致を町議や役場で強力に進め、働く場所を増やす事が大事。※そうする事で U ターン、I ターンで人口を増やす事になる。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	恐竜、海竜を活かしたまちづくり（農業、林業、水産業等でも）を皆で進めていく。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	震災で自宅を失った人が町外へ転出している。町はもっと強力に支援政策を実施してほしい。50 歳以上の人はこれから住宅新築をするだけの体力がない。高齢者の住宅再建には支援金を多くだすことが必要だと思う（500～1000 万円）。一度町外に行くと二度と戻らない。雇用確保の点からも早く博物館建設を進めてほしい。飲食店や商店の後継者確保や支援策も必要だと思う。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	若い世代が生まれたこの町で生活していける環境づくり（学校、就労）
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	自然豊かな穂別好きです。働き手も少ないので悪循環を何とかしたい。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	就労先を増やして住民を増やさない限り、民間でのサービスの向上はない
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	第一に人口が増えなければ何をしても良くはならないと思います。若い人達が魅力のある町。仕事があつて昔のように活気のある町、でもそれは以前から誰でも思っている事だと思います。どうすれば良いのか皆さんで考えてみたらどうでしょうか？私にも出来る事があつたら参加します。とてもむずかしいですね。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	高齢者の私共にとっては足となるバスを増やしてほしい。むかわ→苫小牧くら

居住地	性別	年齢	自由記述
			いまだ若者の働く場を作るとか、穂別では役場が施設くらいしか働く所が無い。若者は仕事を求め、出ざるをえないのではと思います。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	どの地区、本町、穂別地区とも最低限の商店、宿泊など行政として準備すべきであり(例、博物館を活性化するなら来町者へのおみやげや町内産物など販売店を準備すべきである)。農業など人的不足対策をすみたかに対応すべきである。役場の職員などは地元雇用すべきである。商工会、観光協会の連結を町がとり PR (ふるさと納税、インバウンド対応) 強化ととってアイディアを出しにぎやかな町づくりをしてほしい。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	農業の輸出産業化。人材の国際化。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	仕事場を作って欲しい
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	①若い人が住みたくても仕事がありません。ネット環境は悪くないので、インターネットを通じて都市部とつながる仕事を持った人にたくさん来てほしい。②恐竜関連の企画がたくさん打ち出される事を期待します。町民からのオリジナル曲を使ってほしいです。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	現状を足下から見つめてほしい。まちづくり、今迄何度聞かされてきたことか！少子高齢化と踊らされているが又、人口減でもある。税収入が増えないなかで先ずは支出の減だろう。今迄同じに考えていたらパンクする。復興などまならない。町民に無職の人や転職で苦しんでいる人の相談を受けるのも必要な時がある。農業→外部から若い家族連れの受け入れ。住宅→住む安心を植えつける。物を作って観光→一時だ。任意に入る入の交通体系の便利さが必要。
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	震災以前より町の存続には課題があったのではないかな。豊かな自然と田園風景を活かした景観づくりをし、町の基幹産業である農業、林業を大切にし後継者を育てるための補助をすべきでは。穂別メロンのブランドとむかわ竜の価値をもっと大切にしてほしい。せっかくすばらしい物があるのにこのままでは廃れてしまう。今ある物を大切に、どうやって守り後世に残していくかもっと考えるべき。町がどのようにまちづくりを考えているのか何を目標しているのかわからない。いい物があれば人は集まるのだから今ある物を大切に守ってほしい。安直な方に流れないでほしい。
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	若い人が働ける場所がない。仕事があれば外に出て行くしかない。職場をつくり町外から移転してくる人への住宅提供や家賃補助、保育所充実、子育て支援が必要。
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	若い人が住みやすく、働きやすい環境になったらいいと思う。恐竜発掘やテレビのおかげでたくさん観光客が来る事で食事ができる所は必要だと思うし、歩道などの草かりなどもっとマメにできたらいいと思う。穂別地区の歩道は車イスやベビーカーなどでは通行しずらく、もっと広いならかにしたらいいと思う。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	観光業に力をいれ若者の流出がなくなるよう仕事場をつくる。廃校になった学校の活用(育生キャンプ場、スポーツ、食育、木工、アウトドアスポーツ、恐竜)
町外	男性	15～19 歳	ハザードマップは都合よすぎるので、作り直した方がよい。苫小牧から鶴川高校に通学していますが、今の鶴川町では町の復興はできても、町作りにはならないと思います。恐竜だけではわざわざ鶴川町に行きたいと思わないし住みたいと思うことはないです。鶴川町に新しい企業等と呼ぶなどして動いた方がよいと思います。町民を増やす方法を作るべきだ。都市化計画といっても田舎というのをブランド化する手段はないのか。鶴川高校生として何か復興活動、町作り等協力したい。

【医療・福祉サービスの充実】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	医療などが発達しており高齢者が安心して安全に暮せるようにだれもが安全に暮せるような町にしたいです。そして交通の便も良く便を増やして交通が発達している町にしたいです。他にも道路がせまくなったりしているところがあるので道路を広くしたり、自転車の専用の道を作るような安全な道路であるインフラ施設が整っている町にしたいです。そして犯罪が少なく交通事故も少ない町にしたいです。そして地震のせいでメインストリートの所が町がおとろえてしまっているのもう少しメインストリートがはんえいしている町にしたいです。そしてスーパーマーケットや薬局なんかがあるのはあるのだが少し少ないのもう少しスーパーや薬局が多い町にしたいです。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	自助ができる街。予算の拡大→特に医療介護施設やインフラ施設に金をかける
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	総合病院のレベル向上
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	高齢者が多い地域でもあり、安心して暮らせるような町作りにしてほしい。例えばヘルパー利用で自宅の掃除、洗濯、入浴介護や訪問看護など支援の充実をお願いします。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	恐竜に取り組むことが復興ではない。使えるお金があるなら待機児童解消に使ったり、乳幼児の医療助成に使ってほしい。高所得者というだけで医療助成がされない町に住んでたくない。税金を多く納めているのだから、せめて子どもに対して手厚くしてもらいたい。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	古くて危ない建物を壊して安全な街へ。町外の人でも利用できる体育館（合宿など）宿を作って来客を増やす。高齢者へのサービス（買物、通院など）の充実。自動車、自転車の運転が危ないので。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	眼科や耳鼻科などあったら良いと思う
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	医療機関を充実して欲しい、若年世代が住み良い街作りを目指して欲しい
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	老後の為施設（主に重度の人）。人口減を止める為に移住者を増やす。又外人を受け入れる環境（仕事も含む）
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	高齢者の住宅確保と集中化管理
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	高齢者が安心安全に、そして体を自由に運動出来る施設があると良い。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	福祉施設の充実。永続性のある観光事業を町の外にすすめる PR。山、河、海（漁業）、土地（農業）の相互共同意識化での年間 PR。むかわ町を夢見る「夢川」に。老、壮、青、少の連帯。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	高齢化社会を迎えるので一人暮らし、夫婦暮らしへのサービスが充実が必要。税金を死ぬまで払わなきゃならない制度であるので安心して暮せるように。現状は毎日不安を抱えて生きている。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	生活していく上での基礎的な項目をしっかり固めていくことが必要だと思います。なのでまずは「町おこしをする」よりは福祉施設の充実、交通の利便性などをきちんと整備して住みやすい町をつくっていったら恐竜やイベントで町おこしをしてほしいと思います。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	自分ではそれほど医療などに不満はなかったけれど、むかわ町復興計画の 18 ページには結構不満に感じている人が多いので医療、介護をもっと良くしていかなければならないと思います。
鵜川地区の市街地	女性	20～29 歳	病院、教育施設、娯楽施設などが充実していると、若い人の転出が減ると思います。子供は自分で転出出来ないのも、町内にいても充実した教育を受けられるようにどうにかしてほしいです。（習い事や塾の設置など）
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	まずは震災前の暮らしに全ての人が戻れることが第一優先だと思う。その上で福祉（病院など）や教育が充実したまちになると安心して子育てや暮らしができると思う。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	子育てをしやすい町づくりを進めてほしい。病院につれて行きたくても小児科がやってない時はとても不安になる。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	子育て世帯を多くしたい。妊娠希望の女性に風疹等のワクチン接種を無料で受けられるようにしてほしい。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	育児をしていくなかで選択肢を増やしてほしい。こども園も一つ、学校も一つ、習い事も少ない。働きながら子どもの学校の何かと両立させるのは時間的にむずかしかったりする。小児科、平日毎日やってるだけでもずいぶんありがたいです。
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	これから老人が増えていく世の中。むかわ町に 1 つしかない特養の受け入れ先で今後対応出来るのか。人口の流出も激しくなっていく、財政的にも厳しくなっていくのではないかな。また 1 つしかない特養にてサービスの向上や独占企業、独特のものがある。オープンな経営サービスで安全に入所者をみてほしい。

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	子どもを安心して預ける所がある、働く場がある、病院など良い医療がある、老人ホーム、グループホームに必ず入れる事が生活していくうえでの安心だと思ふ。後は農業をやっているのでタンポポ公園はいらないと思う。菜の花公園にでも変えてほしい。タンポポの綿毛？（種）が飛んできて困っている。
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	子どもや老人にいろんな支援をしてあげてほしいと思う
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	震災後、恐竜にばかり目が行っているように見えます。復興が遅いように思える。仮設でも決定したにも関わらず入居せず空いたまま、借りたい人もいるのにきちんと入居後の生活しているかも調べてほしい。病院も内科だけでなく週1回でもいいので他種医を出張でもいいので来てほしい。
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	今後、独居での生活者が増えていくと思われ、福祉に力を入れてほしい。
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	福祉、子育ての充実
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	苫小牧の病院のスタッフの対応を勉強してほしいものです。安心して行ける病院が一番です。最近では8時間点滴お手上げで苫小牧行きの時間がもたないです。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	高齢や認知症になっても住みやすい町づくりとして数百メートルごとにベンチや椅子カフルなおもしろいものを設置する。足腰低下の予防にもなると思う。家で使っていないものを集め、リメイクしたお金を使わずに。むかわ高校に介護科を創る。町民の意見を吸いあげてくださりありがとうございます！
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	むかわ町の介護施設を増やしてほしい。高齢者住宅を町内に建ててほしい。高齢になり、一人暮らしがむずかしくなってもむかわ町に住み続けたいためよろしく願います。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	災害時の（津波時）の避難場所を作してほしい。散策しながらの散歩ができるのがあればよい。福祉の充実。町長はいろいろな所に顔を出して欲しい（顔忘れましたよ）弱者にやさしい町づくりをしてほしい
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	福祉事業の充実を！年寄が安心して地元の施設を利用できること。そのために働く職員の賃金、労働条件を良くしてほしい。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	特別養護老人ホーム等、建設及び拡充して頂きたいです。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	若い人、子供、老人も住みやすい所。病院も充実してほしい。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	高齢者介護施設を町の中に建ててほしい。このままだと町外に出なくてはならない。住みなれたむかわ町で生活したいです。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	私は93歳です。60歳から年金を頂いたもので持ち金はもう底がついています。元気なうちは良いが、心配があります。お金のある人はどこでも入れますが、お金のない者は入る所はないそうです。それでは困ります。少しでも安い所、入れるような所を考えてほしいです。
鵜川地区の市街地	女性	不明	老人施設が全く不足。ショートステイブシーをしている人がいる。いかに若い人達に住んでもらえるか。その為には仕事があること（就労先）。津波時の避難先は高速道路しか今のところはないと思う。きちんと避難できるようにしてほしい。昨年大変な経験（地震）をしたにもかかわらず先日の避難訓練のひどい事。避難所まで「何分かかる」だけのアイデアしかないのですか。もっと意義のある訓練が出来ないのかと残念に思います。恐竜で騒がれていますが長続きしないと思います。これで町創りのメインにはなりません。むかわ町の博物館をつくっても始めはめずらしくお客は来ると思います。でもすぐに飽きられます。博物館を赤字にさせない為に常にお金をかけ興味のあるものを展示する事。
鵜川地区の市街地	女性	不明	介護者になっても、むかわ町から離れる事無く最後はむかわで迎えるようになってほしい。
鵜川地区の市街地	不明	60～69 歳	老人が増えるので施設設立を考えてほしいです。（恐竜も大事かもしれませんが）。これから●●さん、●●さんガンバってください。
鵜川地区の市街地	不明	70 歳以上	博物館等の専門の施設を町中に作ってほしい（年寄りのジム等）。介護施設（ケアハウスを作してほしい）。この先ずっとここにいたいので。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	医療や教育の充実はもちろん買い物の利便性、人口の増加を追求してほしい。メインストリートの店舗を増やしてにぎやかな町にしてほしい。自然の多さや鵜川町の特色を最大限に活かしてどんどん発展して欲しい。
鵜川地区の市街地外	女性	15～19 歳	様々な世代に対応した環境、また様々な状態（障がいなど）の人々に対応できる環境づくり（人を含む）
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	人間が生きていくために必要な事をまず考えて下さい。衣食住。安心して体を休める事ができるわが家、おなかいっぱい食べることができる環境。それが不十分な方へまず対応して欲しい。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	動物も住み良い町むかわ。星がきれいな町むかわ。海、山、川、里の物が全部あるむかわ。重要な事項【移住者の為の住居（どんな人に来てほしいかが大事）、新しい産業や関係人口の上手な作り方（移住者の仕事）】横

居住地	性別	年齢	自由記述
			の連携があまり上手ではない気がします（農協、漁協とか？）。こんな町にしたい【年取っても車椅子でも安心して買い物に行ける町。大事な事を守っていける町。I S S U E の町。】町づくりの有志の会（ほべつ、むかわ）がたくさん出来ているみたいなので、団体等把握して方向性や協力体制を整えてはいいかでしょう。みんな思っている所は同じであると思うので。
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	復興と同時に人口減少対策を進めては。むかわ町に住めばこんないいことがあると思わせるような政策。①住宅の整備。苦小牧へは通勤圏内であることから若年世代の住宅整備。②小学校の教科担任制の導入③高齢者のためのグループホーム、シェアハウスの増設
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	病院がしっかりしている事。
鵜川地区の市街地外	女性	不明	受診しやすい病院になってほしい。患者の話を聞き、暴言をはくような事をしないでほしい。個人情報などをまわしたりしないでほしいです。
鵜川地区の市街地外	不明	不明	役場職員の方々の対応から改善してもらいたい。用事があり役場に行った時も職員一斉に振り向くが挨拶どころか会釈もしない。検診のときも一部保健師の対応も悪い。本当気分が悪くて帰ることが多々ある。そんな方々からいつでも相談にのりますよ！って言われたが、相談どころか話もしたくありません。まず小さい事から変えていかないと良いまちづくりはできないと思う。せめて挨拶はしよう！病院の予防接種の時間の変更も考えて下さい。午後だけではなく午前も接種できるようにして欲しい。そうじゃなくても週 2 回で不便なのに。全力で頑張ってください。町民のためにも！！
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	高齢者及び低所得者の方が安心して暮らせる医療補助制度等。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	被災 3 町の中でもずば抜けて多い人口減少とか。原因分析の結果を知りたいのです。高齢者が住み続けられる環境づくりが必要です。町内の福祉施設で多くの空床があるとか何か変です。仕事が無いという一方農家などの人手不足は深刻です。ミスマッチの解消方法はないもののでしょうか。冬期の産業（働く場）開発が課題でしょうか。当面市街地の空き地活用が課題です。少なくとも草ぼうぼうだけは避けたいものです。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	私達も高齢になって来ていますので今後 1～2 年で免許の返納を考えていますが、その場合通院などの事が心配です。病院も苦小牧の病院が多く（眼科、泌尿科、皮膚科）それらの改善を強く要望したい。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	高齢者が安心して住める町になってほしい。若者が多く住める町にも。
穂別地区の市街地	女性	30～39 歳	穂別にきちんとした小児科を呼んでほしい。ネットの町回線が使いつづら選ばせてほしい。（土、日に故障した場合役場が休みなんで使えない）
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	病院の設備の充実と交通機関の充実。空いている教員住宅の有効活用。収入制限をなくして欲しい。もっと住みやすくして欲しい。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	福祉の充実
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	老人の健康
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	福祉天国、町充実天国町
不明	女性	不明	医療の充実やドラッグストアの様なお店があったりするともう少し町内での買い物もしやすくなると思う。

【商業・娯楽施設、飲食店の充実】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	医療などが発達しており高齢者が安心して安全に暮せるようにだれもが安全に暮せるような町にしたいです。そして交通の便も良く便を増やして交通が発達している町にしたいです。他にも道路がせまくなったりしているところがあるので道路を広くしたり、自転車の専用の道を作るような安全な道路であるインフラ施設が整っている町にしたいです。そして犯罪が少なく交通事故も少ない町にしたいです。そして地震のせいでメインストリートの所が町がおとろえてしまっているのもう少しメインストリートがはんえいしている町にしたいです。そしてスーパーマーケットや薬局なんかがあるのはあるのだが少し少ないのもう少しスーパーや薬局が多い町にしたいです。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	僕が個人的に困っているのは本屋がないことです。本屋に限らず他にも「欲しい服を買い求める店がない」など店が少ないことで困っている町民がいると思います。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	ショッピングセンターをつくらとか
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	大きいスーパー（イオンなど）
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	この町ですべてがとこのようにしたい。飲食店や電化製品も都会とかのほうがじゅうじつしているから。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	むかわ町だけでは生活で不便な点がいづつかあるので交通や買い物などの面で便利にしてほしい

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	のどかで良いところです。飲食のチェーン店ができたならさらに活気付くのではないかと思います。
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	むかわ町でもっと遊んだり休日を楽しみ過ごすことができる施設ができると嬉しいです。
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	ご飯屋さんや居酒屋さんがもう少し遅い時間までやっていれば、単身者の方は利用しやすいし、地域とのつながりも増えるのではないかと思います。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	小規模でもよいので沢山の店舗（特に飲食店）があるとよい。単身以外の世帯が住める住宅や格安宅地の提供によって若い家族が増える。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	人口減に歯止めになる様な対策がいちばんにあると良いと思う。仕事の場、たとえば企業誘致が出来たらもっとあればいいのと思う。なにもないからみんな町外に買い物、外食に行くし出て行ってしまふ。町にお金を使う場所がなさすぎる。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	富川、厚真にくらべて飲食店が少なすぎる。焼肉店等が増えることを願います。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	商業施設がまとまった所に一ヶ所になったら良いと思う。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	住みやすくなるしかないと思う。ご飯食べれるところも少なく、イオンなどが無い。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	色々な人の考えに耳を傾けてまちづくりを進めること。町外の人が住みたいと思う PR ポイントをむかわ町以外にも考えてみる。魅力を増やす。近所づきあいのための何かをする。中高生が公園以外の施設で楽しめる場所。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	「こんなまちにしたい」。。。若者もむかわにたくさん訪れるようにおしゃれなパンケーキ屋さんだったりプチプラな人気ブランドの服屋さんだったりをつくればいいと思います。次地震がきたとき前回よりも被害がでないようにすること。そして津波のことも考えること。む中の人は高校に避難するのにむ高の人が高速道路の方に避難するのは変だなと思いました。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	買い物が便利なまち
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	歩いて気軽に友達や家族と近くのコンビニに行こうってなれたら良いなと思うので、もっと楽で楽しくなる様な町にしたいです。
鵜川地区の市街地	女性	20～29 歳	病院、教育施設、娯楽施設などが充実していると、若い人の転出が減ると思います。子供は自分で転出出来ないのも、町内にいても充実した教育を受けられるようにどうにかしてほしいです。（習い事や塾の設置など）
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	子どもたちがのびのびとできる場所や飲食店がもう少し増えると良いなと思います。
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	カラオケとか映画館等出来て欲しい
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	ゆっくりとお茶をしたり、食事をしたりするお店が少ない。もっと増えてほしい。
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	むかわ町で働けるよう企業を入れる必要あり。商店街ではなく大型スーパー、衣料品店が無ければ町外に出るしかない。飲食店もフレンチイズなど積極的に入れて、町内でお金を使うようにしたら良い。しゃも以外何も無い町ではダメだと思う。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	買い物ついでにランチなどしながら、気軽に集まる場所があると良いと思う。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	農業がすごく良いのですが、商業がすごくさみしいです。もう少し力を入れて全国的にお店に興味がある方を募集したら良いと思います。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	楽しい施設やイオンみたいな大きい買い物ができる所がほしい。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	買い物するところが少ない。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	時計屋さんがほしい。町のお知らせ無線で町の情報をもっと流してほしい。
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	食料品を買うスーパーと日用雑貨などを買うホームセンターとの距離が遠くて不便を感じている。（バスを利用して買い出しに行くので特に不便と思う時が多いです）同じ区域内や近い所、又は富川農協（ルシナ）のように同じ建物内にあれば良いのが理想です。
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	飲食店やスイーツ関連の店が少ない。点在していてどこに何があるのかわからないので何もない町にみえる。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	ゲームセンターや映画館などの遊ぶ所がほしい。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	書店をおいていただくと、とてもよく感じます。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	飲食店を増やして欲しい
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	むかわ地区には「ホームセンター」があるが穂別にはありません。あるととても便利だと思うのですが。。。衣料品店については期待しません。それぞれに年齢にもよりジャンルも違うので。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	施設等鵜川地区に片寄っていると思う。穂別地区にも集合施設（年代に関係なく集まれる）ができて、買物も文化もスポーツも他から人が来ても泊まれて楽しめるようになって欲しいと願っています。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	近くに外食する店を増やしてほしい。あると便利。
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	穂別地区）お店、飲食店が増えて欲しい。子どもが遊べる施設、特に土日

居住地	性別	年齢	自由記述
			祝日遊べるところが欲しい。
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳	住みやすく買い物もできる町にしてほしい。(店をふやして)
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳	便利な町にしてほしい。遊ぶ場所を作してほしい。
穂別地区の市街地外	女性	30～39 歳	町営団地等家賃が高い。恐竜で有名になり、週末には観光客の方が歩いています。観光する場所もなければ食事する所も少なく、申し訳なく感じます。子どもを連れて遊ぶ場所も少ないのでどうにか頑張ってもらいたいです。
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	若い人が住みやすく、働きやすい環境になったらいいと思う。恐竜発掘やテレビのおかげでたくさん観光客が来る事で食事ができる所は必要だと思うし、歩道などの草刈りなどもっとマメにできたらいいと思う。穂別地区の歩道は車イスやベビーカーなどでは通行しずらく、もっと広いならいいと思う。
町外	男性	15～19 歳	ゲームセンター、カラオケなどの娯楽を作してほしい。
町外	男性	15～19 歳	鵜川にラウンドワンを作してほしい。
町外	男性	15～19 歳	ラウンドワンを作してほしい。鵜川高校のグラウンドを芝にしてほしい。
町外	男性	15～19 歳	皆が楽しめる遊び場(ゲーセン、ラウンドワン)
町外	男性	15～19 歳	鵜川高校の近くにコンビニを作してほしい。鵜川町民や高校生にも便利な町を作してほしい。チャレンジスタディーで野球と吹部だけでなく、他の部活もチャレンジスタディーに入れてほしい。町民や高校生の笑顔であふれる町。
町外	男性	15～19 歳	コンビニを高校に作る。遊ぶ所を増やし便利な町にする。
町外	男性	15～19 歳	人が増えるように、買い物ができる所を増やして欲しい。
町外	男性	15～19 歳	駅の近くにたくさん店があるといい。交通の便が良くなり楽に行けたらいいとおもいます。
町外	女性	15～19 歳	イオンやドンキーみたいな建物ができてほしい。食べ物の店などが多くあってほしい。
町外	女性	15～19 歳	皆が楽しめる、休める、遊ぶ所を作った方が良くと思う。例えばイオンゲームセンター、ドンキホーテ、とにかく大きなお店を一つでも作ってほしいと思う。
町外	女性	15～19 歳	鵜川に遊びに来る人が楽しめるように、いろんな店を増やしていけば、楽しい鵜川町になると思う。
町外	女性	15～19 歳	学生が喜べる施設を作してほしい。ゲームセンター、タピオカ店、高校の周りに建ててほしい。
町外	女性	15～19 歳	スーパーを増やしたらいいと思う。
町外	女性	15～19 歳	イオン等大型ショッピングモールを設けてはどうか。たくさんの方が来ますし、鵜川のことも知ってもらえると思います。お店の中にはたくさんの鵜川グッズ、シシャモ等、お店を鵜川色に染めてはどうか。有名になると思います。
不明	女性	不明	医療の充実やドラッグストアの様なお店があったりするともう少し町内での買い物もしやすくなると思う。

【震災復興】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	1つのことや行事で、1つになって盛り上げられる町にしたい。
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	被災された町民が日常生活を取り戻すには時間を要するものと思いますが、町民が安心して暮らせる災害に強いむかわ町に向けた復興の取り組みを期待します。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	震災復興を最優先に取り組んでほしい。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	むかわ町の復興前の町づくりはどんな町づくりだったのでしょうか…！その町づくりではダメなんでしょうか…。地震後 1 年が経過しますが、私は何も変わっていないように感じます。もっと町長が町民に向かって、町内でアナウンスしてはっきりと現状を伝えてはどうでしょうか。何をしたいのか分かりません。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	必要な施設の中でも優先順位が必要。復興優先で良いと思う。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	広く町民の意見を聞く努力をしないと復興計画は進まないと思う。今回のアンケート調査は内容が意味不明であり、町民の高齢化や人口減を見据えた内容でないと「まちづくり」が成り立たない。改めて「まちづくり」アンケートをするべき。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	役場の職員(特に若い方)の常識や仕事のレベルがとても低いと思う。上司の指導が悪いのかも。復興と言いながら遅いと思う。仕事が出来ないのか周りがゆるいのか？(特に上司、課長職?)
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	昨年の大地震の際は町職員、その他の方に一生懸命お世話してくれる姿を見て感激しました。私も町の為にお役にたてたいと思います。鵜川に移住して 20 数年たちますが、よそ者ということがいけません。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	町民のモチベーションを高める上でイベントを企画し現状の回数を増やし毎月 1 回程度の開催がのぞましい。その為には官、民一体となり行政機関にプ

居住地	性別	年齢	自由記述
			ロジェクト組織を置き、各イベントには各々任意団体を造り町民参加型特に若者が自由に参加できるものが望ましい。効果は町外からの一般客を呼び寄せることを強くすること。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	復興までに時間がかかりすぎだと思います。もう少し期間を短くして、でも中身が濃いものができたら良いと思います。
鵜川地区の市街地	女性	20～29 歳	地震の際も町職員のみなさん、一生懸命に行ってもらって助かりました。ありがとうございます！
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	千葉の災害をニュースで見て本町の震災時の対応がいかに手厚く早かったかおもしろい。ありがとうございます。今後も何があるか分からぬ土地の為に行政に頼り切らず町民みんなで支えあえる町にできたらと思っています
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	学校や神社、寺、病院などの完全復興を願っています
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	全ての事につながる様に人口増加を見込める様な復興再建を目指して欲しい。恐竜では町の再建復興は絶対無理です。派手で見栄えは良いが、遠い将来を考えて無駄なお金を使わないで欲しい。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	復興も長い年月が必要だと思います。もうすこし人口が早くふえ、又自業する人が早く来てくれればよいと思いますが大変でしょうね。それから私の住んでいる所は地震来て津波がくればにげる所はないです。どこか近い所に高台でも作ってもらいたいです。無理な話ですかね。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	生協ができて街中が変ったと思います。確かに生活に必要な物は揃います。以前あった少なくとも 3 店舗はあった洋服店はなくなり、ウィンドウショッピングの楽しさはなくなりました。「ふっこう応援スタンプラリー」を見てもむかわ町の少なさ、安平町、厚真町には楽しむ店がそれなりにあります。「恐竜化石」の街としてクローズアップされても四季の館だけでは魅力がない。商店街の復興が大きな課題だと思います。年を重ねても住み良い街。（時計電池の交換、携帯電話の取り扱いなどもなくなりました。）
鵜川地区の市街地	不明	70 歳以上	出来るだけ早くに復興できれば幸いですね
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	住宅の整備など着々と計画はできていて復興はすすんでいると思います。現状の回復はされていますが今後の問題点も含めながらこの機会です少しでも進化できるといいと思います。（人口減や高齢化対策）
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	復興に関してイベント等何がしているのか知らない事が多い。町民の為の復興なのか疑問です。
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	全力での取り組みがあまり伝わっていない気がします。昨年の地震後の復元も個人が加入している保険しか救われるものはないと思います。結局は個人個人の備えしか頼るものはないと思いました。町の取り組みは恐竜の町で観光とか冊子に書いてあった気が致します。復興のシンボルの旅館の再建もあつたかと。わたしはそれ程重要と思いません。治安よく、住みやすい感じがするまちであってもらえればと思います。
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	胆振東部地震では多くの町民が小ささまざまな被害を受けたと思う。必要なものを復旧しそうでないものはこの際整理するなど先々の維持を見据えて判断し復興にあててほしい。恐竜化石は貴重だと思うが数年間の一時的なものと現状では思わざるを得ない（以前の化石がこれにあたる）。これはこれでコンパクトで息の長い取り組みが重要ではないかと思う。（過去の実態と現状が乖離しているように思え、お金の無だ使いとしか思えない。現状では将来にも借金しが残らないのでは？子育て支援などで育つ子らに負担。
鵜川地区の市街地外	男性	60～69 歳	むかわ町の取組み、復興まちづくりを評価します。むかわ町にもイベント行事が有るが対外的にアピールが弱い。むかわ町をもっとアピールしても良いのでは。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	早期の復旧、復興と人口減対策、住宅環境の整備をしてほしい。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	町外から人が入って来るためには施設の充実、再建するなどの改善。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	復興について穂別地区と鵜川地区に格差が生じないように配慮してください。穂別地区のインターネットの整備、高速化は人口流出を防ぐ一助になると思う。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	復興に向けて各種支援策があり感謝しています。支援策に期限を作るのは理解できますが、その期限が早すぎるように感じます。復興も半ばなので、各種支援策も断続的に対応してくれることを希望しています。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	過疎地域での復興には長く続く経済的活動が必要と考えます。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	震災後の復興の町づくりと思うが、復興計画を作成するにあたり、なぜ地域ごとの町民相談会が町行政と持てなかったのか大変疑問を抱いています。震災の復興には現在被災を受けて困っている方（個人家屋など）を支援し町外転出者を無くしていくことが仮設住宅支援の次に優先して頂きたい。（特に半壊と判定された家屋やこれに近い一部損壊の住宅の調査を要望したい。

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	震災で自宅を失った人が町外へ転出している。町はもっと強力に支援政策を実施してほしい。50 歳以上の人はこれから住宅新築をするだけの体力がない。高齢者の住宅再建には支援金を多く出すことが必要だと思う（500～1000 万円）。一度町外に行くと二度と戻らない。雇用確保の点からも早く博物館建設を進めてほしい。飲食店や商店の後継者確保や支援策も必要だと思う。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	町長はじめ職員一同一丸となり、復旧復興に汗を流し頑張っている事に感謝しています。特に何も言う事ありません。
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	鶴川地区と穂別地区を平等に扱ってほしい。生活再建施策～鶴川地区にばかり片寄っていると感じる。
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	合併してから本町（むかわ本町）に何事も片寄りすぎている。全ての住民宅へ訪問し、災害の状況を見て欲しい。
穂別地区の市街地外	不明	60～69 歳	むかわ竜のもっと大々的な P R を推進して下さい。シジャモ、穂別メロンカンロも有名ですので、食育イベント（全道各地の）は欠かさず出る事。災害復興には手厚い補助を！
町外	男性	15～19 歳	鶴川町の復興計画の資料を具体的に何をするのが分からないので、具体例を出した方がいいと思います。鶴川町の現状を実際に多くの人に見てもらふ必要があると思います。
町外	男性	15～19 歳	地震から 1 年たちました。1 年たって鶴川町の建物が復旧していると思いましたが、少ししか復旧されていなく、恐竜のレプリカ、模型を作りそれに 1000 万×2 を作っているのも大事だと思いますが、復旧に向けた行動が先だと思います。
町外	女性	15～19 歳	早く復興できればいいと思います。
町外	女性	15～19 歳	余計なところでお金を使わないで直すとこ直した方が良く思う。
町外	女性	15～19 歳	町全体を早く直して欲しい。商店街通りに音楽を流せばいいと思う。町外から来る人が増える様に指定のお店に行き、指定の物を買ってスタンプをもらい、全部集めると何かプレゼントがもらえると良いと思う。

【まちなかの賑わいづくり】

居住地	性別	年齢	自由記述
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳	医療などが発達しており高齢者が安心して安全に暮せるようにだれもが安全に暮せるような町にしたいです。そして交通の便も良く便を増やして交通が発達している町にしたいです。他にも道路がせまくなったりしているところがあるので道路を広くしたり、自転車の専用の道を作るような安全な道路であるインフラ施設が整っている町にしたいです。そして犯罪が少なく交通事故も少ない町にしたいです。そして地震のせいでメインストリートの所が町がおとろえてしまっているのでもう少しメインストリートがはんえいしている町にしたいです。そしてスーパーマーケットや薬局なんかがあるのはあるのだが少し少ないのでもう少しスーパーや薬局が多い町にしたいです。
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳	何かここら辺にはないお店であったり、しせつなどをつくり、町外からむかわへ訪れる人を増やしてから来た人がむかわ町に住んでくれるような対策をねればいと思った。
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳	明るく活気のある町
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳	都会にしたい
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳	明るい町をつくってほしい
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳	町民を増やすということはほぼ不可能だと思う。仕方の無いことである。しかし人をつなぎとめることは不可能ではない。むかわ市街はコンビニも多く大きな店も 2 つもあり、日常的な買い物に困ることはないだろう。しかし個人経営の店がほぼメインストリートにしかないというのは問題だと思う。居酒屋や商店街などが連なる通りがメインストリート以外にいくつか小さいながらも存在すれば活気づくだろう。しかしそのために客を呼びこまなくてはならない。その客こそが観光で来た人々である。そのため観光客を増やすことは復興をしていく上で大切な一つの目標にするべきである。観光客が増えれば店が増える。その分雇用も生まれる。
鶴川地区の市街地	男性	15～19 歳	もう少しにぎやかな町
鶴川地区の市街地	男性	40～49 歳	町のメインストリートにお店をあつめる。他町からの出店や大正時代、昭和時代などレトロな感じに統一し、町外から人を（観光客）をよべるようにする。恐竜に力を入れるなら、物（建物）より人々の協力で行ったほうがよい。（各団体など）一部の人が何かやっているわーというより、全体でもっと協力者、協力団体に声掛けを！人が住みたくなる町づくりを！働く場所、ネットスピード（ネットショッピング、ネットバンク）、コンパクトシティ。
鶴川地区の市街地	男性	60～69 歳	商店を集約した町作り。野球部寮を店作り（町作り）に活かさないか。

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	中央通商店街の再興、活性化
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	中央通りをなんとかしてほしい。むかわ町の顔が中央通りだと思うので思い切ったアイデアを出してほしい
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	町民のモチベーションを高める上でイベントを企画し現状の回数を増やし毎月 1 回程度の開催がのぞましい。その為には官、民一体となり行政機関にプロジェクト組織を置き、各イベントには各々任意団体を造り町民参加型特に若者が自由に参加できるものが望ましい。効果は町外からの一般客を呼び寄せることを強くすること。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	商店街を早く再建してほしい。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	市街地中心部の空地が多く目立つので、空地活用など町の活性化を図ってほしい。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	復興まちづくりを進めていく上で大切だと思うことは、震災前の町に戻すこともそうですが、何より震災前よりも町が賑やかでずっとむかわ町にいたいと心の底から言える人が増えることだと思います。震災後に一気に減少したむかわ町の人口をまた戻して更に増えればいいなと思います。
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	自然の名所があるとかメイン通りが活気づいている町になったら良いと思います。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	地震から商店街もひっそりとしてしまい、活気が無いです。穂別の化石発掘も大事でしょうが、街全体を活気を持たせるコーディネートを率先してくれるコーディネーターの方を呼んで教えてもらったらどうでしょうか。このままだと少なくなってしまう危機感あります
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	他の町と比べると商店もなくなり、さびしい町です。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	むかわ町のメイン通りの復興は元通りの街並みは必ずかのように思います。ある程度のお店の復活を望み、四季の館の活用を望みます。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	さびしい町並みです。もっと元気で活気のある町並みになってほしいです。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	昨年の災害、以前より商店街が変わって来て居りましたところ地震に見舞われすっかりと商店街が無くなり本当に淋しい町になりました。売り上げも落ち込み大変な時代になったと思って居ります。若い方は皆車で出る方が多い為町は駄目に成ります。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	もっとかつきのある町にしていきたいです
鵜川地区の市街地	不明	50～59 歳	活気のある町
鵜川地区の市街地	不明	70 歳以上	商店街の整備～活性化の感じる街並み
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	医療や教育の充実はもちろん買い物の利便性、人口の増加を追求してほしい。メインストリートの店舗を増やしてにぎやかな町にしてほしい。自然の多さや鵜川町の特色を最大限に活かしてどんどん発展して欲しい。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	僕が問題と思うことは店が少ないということです！これから消費税が 10%になるが例えば復こうのためにひ災地では週一回割引セールをやるだとか店で買い物してくれた人にクーポンけんをわたすなどをするとむかわに住む人が満足、またよい町と評価してくれると思う。このむかわ町が良い町になるためには大変なことも多いですがいろいろなことがひがいて残っているのががんばってほしいです。安全で暮しやすい町にしてほしいです！
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	メインストリートの空き地をどうにかしないとすごく寂しい町並みです。町営住宅、アパートなど住める所がないので人が転出するんだから、人が住む場所を作って下さい。むかわ神社が震災後、壊れたまま。今年もお祭りを行わないまま終わってしまいます。
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	イベント（お祭的なもの）を多く開催すれば盛り上がるように思う。
鵜川地区の市街地外	男性	60～69 歳	むかわ町鵜川地区の中央通りの空地が目立つようになった。食堂や喫茶店少なく町民がつどえる場所がほしい。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	市外地の高齢者世帯を市街地へ集中移動させ、健康生活の利便を図る。空虚となる住宅は簡易リニューアルし安価で都市リタイヤ夫婦へ貸付し人口増を図る。
鵜川地区の市街地外	女性	15～19 歳	活性化のあるまちにしたいです
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	町にお店がなくなり、町の中がさびしい。恐竜で町をにぎやかにするには、町の中から明るくしていく事ではないかと思います。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	穂別地区の街中再生を考えると、人口の減少と買い物難民を抑える取組みが重要と考えられる。いつ起きるかわからぬ災害に対し中央に防災機能と商業機能と関連団体が入居できるような複合的な施設の建設について考えてはいかがでしょうか。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	町の活性、町外の集活、集客等
町外	女性	15～19 歳	お店を増やして若い人達でも遊べるような所を作る。建物が少ない分町中をもっと色鮮やかにする。学生が学校帰りに寄れるような所を作る。人が歩いているのは少ないけど、車はよく走っているので車の中からでも目につくようなお店

居住地	性別	年齢	自由記述
			を作る。不便なのでコンビニを増やす。駅から学校側へ行くためには遠回りをするか、歩道橋を渡るしかなく、冬は歩道橋が滑って危ないため、線路の上に道路を信号も設置して作ってほしい。高齢化の問題もあり、若い人が参加したがるイベントが少ないので、流行に積極的にのり、自然や鵜川竜にばかりにたよらず、別の部分でも主張できることを作る。鵜川竜の宣伝が地味だから、たくさんテレビに出たことや絡んだ有名人など知名度が高い者と宣伝する。いちいち考え方ややり方が地味で駄目だと思う。鵜川高校の活動を大きく取り上げられることが多く、市からの支援もある中で学校祭の行灯行列が大人に言われたルールの中だけの学生にとって大して思い出にならなかったのも、古い価値観を押しつけない事を町からも言って欲しい。
町外	女性	15～19 歳	町全体を早く直して欲しい。商店街通りに音楽を流せばいいと思う。町外から来る人が増える様に指定のお店に行き、指定の物を買ってスタンプをもらい、全部集めると何かプレゼントがもらえると良いと思う。

【地域資源を活用した観光振興】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	公共交通機関を増やす。むかわ町の魅力を増やして、公共機関の利用を増やす。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	観光客を集めようと思うのであれば、宿泊施設を増やして、イベントして、長期ファン増やす方法をとった方がいいのでは？あと、宿泊施設からコンビニ等の店が遠いと思います（飲食店まで遠いと話しましたよ）。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	人口減の状況での町の活力を司ることは大きな課題です。むかわ町の魅力ある食、文化、歴史、事業など単発のイベントではなく、これらをつなげて札幌市など出発しているツアーなど四季を通してむかわ町へおいて頂き待ちの活力と結びつけられたらと思います。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	福祉施設の充実。持続性のある観光事業を町の外にすすめる PR。山、河、海（漁業）、土地（農業）の相互共同意識化での年間 PR。むかわ町を夢ある「夢川」に。老、壮、青、少の連帯。
鵜川地区の市街地	男性	不明	恐竜ワールド構想の意味、意義がわかりづらいし、興味のある人ない人がはっきりして世界的にとか貴重だからと言って何をしたいにか、なにを求めているのか町の考え方がわからない。町魚としてししゃもが有名になっていますが町を訪れた人に目に見える観光場所がない。（たとえば千歳のシャケのかがかんのようなところ）
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	観光客が来た時に、もう 1 回訪れたいと思う様な施設があれば良いと思います。使っていない土地があれば、そこにむかわにはない施設をつくる。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	にぎやかで笑顔のたえない町にしたい。色々な所から人がいっぱいくる町（苫小牧、札幌みたいに）
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	色々な人の考えに耳を傾けてまちづくりを進めること。町外の人が住みたいと思う PR ポイントをむかわ竜以外にも考えてみる。魅力を増やす。近所づきあいのための何かをする。中高生が公園以外の施設で楽しめる場所。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	ゴミのポイ捨て、とても多いです。その対策は？むかわ町発展の為皆が遊びに来る様な施設等（又はオートキャンプ場）たんぼ公園も今では草っぱ。みんな中途半端。以前は周囲も花がありきれいでした。地震の後で大変ですが頑張ってください。魅力ある町にしてください。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	観光に力を入れた方が良いと思います。20～30 年前にたまたま町に来ましたら、タンポポの時期で車が渋滞してましたが、今はタンポポが少なすぎます。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	生協ができて街中が変ったと思います。確かに生活に必要な物は揃います。以前あった少なくとも 3 店舗はあった洋服店はなくなり、ウインドウショッピングの楽しみはなくなりました。「ふっこう応援スタンプラリー」を見てもむかわ町の少なさ、安平町、厚真町には楽しむ店がそれなりにあります。「恐竜化石」の街としてクローズアップされても四季の館だけでは魅力がない。商店街の復興が大きな課題だと思います。年を重ねても住み良い街。（時計電池の交換、携帯電話の取り扱いなどもなくなりました。）
鵜川地区の市街地外	男性	30～39 歳	町外、県（道）外から多くの人を観光、食事などで呼びよせるまちになってほしいと思います。町民人口の増減以上に外から観光、訪問人口にも注視して頂きたい。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	道の駅を改善し町外の人が多く来る様な内容の改善をしてはどうか。現在の道の駅はせまくて売場の物も雑で鵜川の名産的なものがポポントで少々出されているが道の駅とポポントが合流できれば良いが。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	北海道でも夏は涼しいむかわは避暑地として有力です。外国人をもっと受け入れ活力に。観光産業に力を入れて欲しい。
鵜川地区の市街地外	女性	30～39 歳	観光客が沢山来る町。特に公園等遊べる場所を増やし（ゴルフが出来た

居住地	性別	年齢	自由記述
			り。滝野すずらん公園みたいな)、そこに飲食店を合わせると活気が出てい んな人が来る様になるのではないかな？
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	世界的に知られていることを利用した人がたくさん来る街にしたいですね。恐 竜おかしのような話題を発信できるとよいのですが。小さなことでもニュースにす るアピール力や強気。興味をもって人が集まるもの。町として春夏秋冬の行 事、季節分けて写真作りむかわの自然をアピール。たんぼの町としてのたん ぼフェスティバルの復活（子供達はとても楽しかったと言っています）。たん ぼの色は黄色なので黄色の町として空から見て黄色に見える工夫。例えば 春はたんぼ秋はイチョウの木の下にマリーゴールド町全員で協力してマリード ールドの花を増やして黄色い花の街だというイメージを来客にもたせるとか。
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	他町の真似をするのではなく、むしろ不便ながら豊かな田舎暮らしをコンセプ トにすると良いと思います。農家暮らし B&B 等恐竜化石を生かした町づくり をすすめるのであれば、恐竜時代を体験できるような施設もいいかもしれませ ん。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	むかわに目を向けるのではなく、多少ましな穂別の発展を先にした方が良いと 思います。どうしてもむかわを中心に町を発展させたいのであれば、とりえず 観光のできる場所を増やす、食べ物おいしい店を増やすくらいはしてもらわ ないと、むかわを中心にはまわせないと思います。
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	自慢できるまちづくり！自分自身がこの町から離れた学生時代の 10 年間に 嫌だったこと、それが自分の町を自慢できなかったことだ。自分の子供が大き くなってこの町を離れた時、同じ経験をして欲しくない。だからこそ新しいまちづ り、自慢できる町にしていきたい。復興のシンボルといっているむかわ竜ですが それを入れる新博物館を早く作ってほしい(穂別に)。農協跡地の活用町 民や観光客が集う複合施設などがあればいい。むかわ地区はししゃもを活用 したししゃもふるさと館（水族館）。千歳のマネ。
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	町外から（外国人含む）人を集められる圧倒的な施設、アトラクションの設 備（恐竜博物館など）ししゃもだメロンだのうたっいても集客にはつながら ない。町民も日常的に足を運ぶような自然に特化した風光明媚な公園、フ ラワパーク、道の駅（四季の館では不充分）などの確保。人が集まっても きちんと対応出来る飲食店、宿泊先整備への公的助成。本町のみならず 穂別地区への整備。5 年後 10 年後人口は減り続けていても町外から二 度、三度と訪れてくれる人が満足してもらえるようなインフラだけではつくり上げ てください。10 年後も今と変わらない街のままならむかわ町の職員は無能とし か思えない。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	昨年の地震以後 333 人の方々が町外に移住したと新聞に載っていたが （厚真 100 人、安平 257 人）本町が尋常に近いのは何故か。行政、町 民は真摯に対応しなければならない。将来本町の人口は約 3500 人と推測 されているデータを以前見たが恐ろしい数字だ。本町は一次産業に活力を見 出すべきだ。安全で安心な作物から付加価値をつけ販売することによって本 町のイメージアップにつながる。地道に町民皆で知恵を出していくほか何もな い。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	地球体験館がなくなってしまう、いつもにぎわっている時期でも人がまばらだっ た。何か目玉になるものはまた作らないのか。観光客をたくさん呼ぶことも復興 につながるのではないかな。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	地震でむかわ町を知ってもらうのではなく「穂別」の良い所をアピールしてほし い（メロンも恐竜もむかわ地区のものみたいになってる）。町中で観光に來 れるものがないから誰も近づかない。公共交通も充実してくれると遠方の知 人が遊びに来やすい。（車を持っていない若者は穂別に來れない）
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	どの地区、本町、穂別地区とも最低限の商店、宿泊など行政として準備す べきであり(例、博物館を活性化するなら来町者へのおみやげや町内産物な ど販売店を準備すべきである)。農業など人的不足対策をすみやかに対応 すべきである。役場の職員などは地元雇用すべきである。商工会、観光協 会の連結を町がとり PR（ふるさと納税、インバウンド対応）強化ともっとアイ ディアを出しにぎやかな町づくりをしてほしい。
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	鵜川と穂別の良さがそれぞれあるんだから、それぞれを潰し合うのはやめた方 がいいと思う。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	町の活性、町外の集活、集客等
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	震災以前より町の存続には課題があったのではないかな。豊かな自然と田園 風景を活かした景観づくりをし、町の基幹産業である農業、林業を大切に し後継者を育てるための補助をすべきでは。穂別メロンのブランドとむかわ竜の 価値をもっと大切にしてほしい。せっかく素晴らしい物があるのにこのままでは廃 れてしまう。今ある物を大切に、どうやって守り後世へ残していくかもっと考 えるべき。町がどのようにまちづくりを考えているのか何を目標しているのかわから ない。

居住地	性別	年齢	自由記述
			ない。いい物があれば人は集まるのだから今ある物を大切に守ってほしい。安直な方に流れないでほしい。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	観光業に力をいれ若者の流出がなくなるよう仕事場をつくる。廃校になった学校の活用（育生キャンプ場、スポーツ、食育、木工、アウトドアスポーツ、恐竜）
穂別地区の市街地外	不明	15～19 歳	むかわより穂別に目を向けてほしい。化石もメロンも穂別のもので、むかわじゃない。
穂別地区の市街地外	不明	60～69 歳	むかわ竜のもとと大々的な P R を推進して下さい。シシャモ、穂別メロンカンロも有名ですので、食育イベント（全道各地の）は欠かさず出る事。災害復興には手厚い補助を！
町外	男性	15～19 歳	ハザードマップは都合よすぎるので、作り直した方が良い。苫小牧から鶴川高校に通学していますが、今の鶴川町では町の復興はできても、町作りにはならないと思います。恐竜だけではわざわざ鶴川町に行きたいと思わないし住みたいと思うことはないです。鶴川町に新しい企業等を呼ぶなどして動いた方がよいと思います。町民を増やす方法を作るべきだ。都市化計画といっても田舎というのをブランド化する手段はないのか。鶴川高校生として何か復興活動、町作り等協力したい。
町外	女性	15～19 歳	お店を増やして若い人達でも遊べるような所を作る。建物が少ない分町中をもっと色鮮やかにする。学生が学校帰りに寄れるような所を作る。人が歩いているのは少ないけど、車はよく走っているので車の中からでも目につくようお店を作る。不便なのでコンビニを増やす。駅から学校側へ行くためには遠回りをするか、歩道橋を渡るしかなく、冬は歩道橋が滑って危ないため、線路の上に道路を信号も設置して作ってほしい。高齢化の問題もあり、若い人が参加したがるイベントが少ないので、流行に積極的にのり、自然や鶴川竜にばかりにたよらず、別の部分でも主張できることを作る。鶴川竜の宣伝が地味だから、たくさんテレビに出たことや絡んだ有名人など知名度が高い者と宣伝する。いちいち考え方ややり方が地味で駄目だと思う。鶴川高校の活動を大きく取り上げられることが多く、市からの支援もある中で学校祭の行灯行列が大人に言われたルールの中だけの学生にとって大して思い出にならなかったのも、古い価値観を押しつけない事を町からも言って欲しい。
町外	女性	15～19 歳	2020 年には、オリンピックがあるのでたくさんの外国人観光客が来るような町にしたいです。ぼっぱ歩道橋の板をゆるやかにしてください。
町外	女性	15～19 歳	地震が起きた町と言ってくれるような町。他県や他町から来た人が、老後は鶴川町に住みたいと言ってもらえる町。公共施設が多い町。
町外	女性	15～19 歳	観光に来たいとかこの町に住みたいとか思える町にしたい。町民が暮らしやすい町。
町外	女性	15～19 歳	イオン等大型ショッピングモールを設けてはいかがでしょうか。たくさんの方が来ますし、鶴川のことも知ってもらえると思います。お店の中にはたくさんの鶴川グッズ、シシャモ等、お店を鶴川色に染めてはいかがでしょうか。有名になると思います。

【生活に必要なインフラ整備】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	医療などが発達しており高齢者が安心して安全に暮せるようにだれもが安全に暮せるような町にしたいです。そして交通の便も良く便を増やして交通が発達している町にしたいです。他にも道路がせまくなったりしているところがあるので道路を広くしたり、自転車の専用の道を作るような安全な道路であるインフラ施設が整っている町にしたいです。そして犯罪が少なく交通事故も少ない町にしたいです。そして地震のせいでメインストリートの所が町がおとろえてしまっているのもう少しメインストリートがはんえいしている町にしたいです。そしてスーパーマーケットや薬局なんかがあるのはあるのだから少し少ないのもう少しスーパーや薬局が多い町にしたいです。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	自助ができる街。予算の拡大→特に医療介護施設やインフラ施設に金をかける
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	もう少し外灯を増やして、夜でも安心して通れるようにしてほしい。
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	道路整備、特に法城寺から豊城間、11 年間住んでいるが未だに直してない。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	体育館、プール、散策道などを適切に維持管理、整備して頂いて自ら健康を維持増進しようとする町民を支援して頂きたい。住んでいる町民が満足できる町になれば交流人口増も期待できると思います。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	むかわ橋をなおして！恐竜のレプリカ 2 つ作ってるのに橋を直さないの？
鵠川地区の市街地	女性	20～29 歳	町なみや道路は初めてむかわにきた人や通った人にとってまず印象に残るものだと思うので、整備は重要だと思う。地震で橋（道路）が通行止めのままなので交通量の分散のためにも（その方が安全だと思うので）早く直ったらいいなと思う。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	まちの方は街灯はあるが、住宅街の街灯が少なめと思う地区がある。車上荒らしを減らすためにも増やしてもらいたい。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	街灯が少ないと思う、地震の後も電気がつくようになっても犯罪は多発していました。街灯が少ないと犯人も入りやすいですね。街灯を増やして明るい街にしてほしい。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	街灯を増やして欲しい
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	車のメイン通りを早く再建してほしい。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	誰もが協力しあえるような町にしたい。不便のない町にしたい。
鵠川地区の市街地外	男性	30～39 歳	鵠川を渡る橋が通行止めになっているので早く直してほしい。単身用の町営住宅を建ててほしい。出来れば鵠川駅前あたりに建ててほしい。日高線の代行バスが出ている区間、早く結論を出してほしい。風景も学生にもよくない。
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	箱ものはあまり作らないほうが賢明です。砂利道は早急にアスファルトにした方がよい。埃がひどい。特に部落。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	冬になると車道の除雪がされるのですが、その雪が歩道に置かれたまま放置されて大きな山になっているのをよく見かけます。他にも小学校、中学校、高校の歩道の除雪がされておらず、生徒が車道を歩く状況になっています。なので、歩道の除雪をお願いしたいです（小学校はそうでもないのですが、中学と高校がそうなりつつあります）。道路が地震の影響で盛り上がりしている所があるので、できればそういう所を直してほしいです。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	むかわ町全域の水道化
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	街中の店、街路樹の他、花壇がきれい。歩道が波打っていて非常に歩きにくい。高齢者の事も考えて見た目だけでなく実用性も。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	インターネット環境の改善
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	ネットを使いやすくしてほしい
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	復興について穂別地区と鵠川地区に格差が生じないように配慮してください。穂別地区のインターネットの整備、高速化は人口流出を防ぐ一助になると思う。
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	町外から（外国人含む）人を集められる圧倒的な施設、アトラクションの設備（恐竜博物館など）ししゃもだメロンだのうたっていても集客にはつながらない。町民も日常的に足を運ぶような自然に特化した風光明媚な公園、フラワーパーク、道の駅（四季の館では不十分）などの確保。人が集まってもきちんと対応出来る飲食店、宿泊先整備への公的助成。本町のみならず穂別地区への整備。5 年後 10 年後人口は減り続けていても町外から二度、三度と訪れてくれる人が満足してもらえるようなインフラだけではつくり上げてください。10 年後も今と変わらない街のままならむかわ町の職員は無能とは思えない。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	震災により更に高齢者人口の多い町に進んで行くことが生活インフラの確保をはじめ、生鮮品や日用品を扱う商店の減少等、現在は自家用車を運転するが、これから先の交通インフラも含めて町に期待をしたい。

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	集約地域の道路、歩道砂草だらけの解消。進化の道の歩道の改善（平らな所がない）。除雪もつときれいにして下さい。（状況判断をもつとして下さい。なぜ同じ業者がするののか）
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	ネット環境が整備された町
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	コンビニネットが充実してる町
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	こんな町にしたいとかはない。もう救いようがないくらい何もなくて暇ですることがなくて、だからといって自然がきれいなわけでもないし、暑いし寒いし地震おきるし無理だと思う。あと、ネット環境をどうにかしてほしい。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	ネット環境が悪いので良くしてください。
穂別地区の市街地外	男性	40～49 歳	穂別地区はインターネット使用に伴うフレッツ光回線の選択肢がほとんどないため、むかわ本町と同様に光回線の契約ができるようにしてほしい
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	若い人が住みやすく、働きやすい環境になったらいいと思う。恐竜発掘やテレビのおかげでたくさん観光客が来る事で食事ができる所は必要だと思うし、歩道などの草かりなどもっとマメにできたらいいと思う。穂別地区の歩道は車イスやベビーカーなどでは通行しずらく、もっと広いならかにしたらいいと思う。
町外	男性	15～19 歳	お年寄りが歩きやすいように歩道の段差をゆるやかにしたらいいと思う。学生との交流を深めやすい町にしたい。
町外	男性	15～19 歳	Wi-Fi をコンビニや図書館につけてほしい。特に穂星寮に Wi-Fi を付けてほしい。他の高校の寮には Wi-Fi はついています。
町外	男性	15～19 歳	JR を増やす。
町外	男性	15～19 歳	歩道がまだ隆起している所がまだあるので直してほしい。電車の本数を増やして欲しい。もう少し人がゆっくりできるような場所を作してほしい。
町外	女性	15～19 歳	2020 年には、オリンピックがあるのでたくさん外国人観光客が来るような町にしたいです。ぼつぼ歩道橋の板をゆるやかにしてください。

【住宅・住環境の整備】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	民間アパートの家賃が高すぎる。家賃が高くて何もない場所に若い人は集まらない。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	人口の流出を防ぐためにも住宅の整備は必要。中央通に空地や空き家が多いので商業ゾーンと住宅ゾーンに分けるなどして集約化したり、企業誘致して活気のある町にしたい。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	小規模でもよいので沢山の店舗（特に飲食店）があるとよい。単身以外の世帯が住める住宅や格安宅地の提供によって若い家族が増える。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	若い人の多い町、家賃の安い町
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	公営住宅（町や道など）の戸数増加
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	公園など居住空間のよさなど他の町（厚真、安平など）のような感じで充実して欲しい。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	町営住宅を新しくしてほしい。現在はどの町内会でも老朽化し、住むことに抵抗を感じます。もっと充実した町営住宅を望む。将来は町営住宅に住みたい。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	公平な町営
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	鵠川の野球部の寮より、住民の住宅の方が必要だと思う。一人老人などが住める寮の方が良いのではないかな。野球部より老人を大切に。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	住宅と働く場所があること、温かい人間関係があること、生活できる収入が得られるよう企業や人口が増えるまちづくりをしてほしい。現在住んでいる人もこの町が好きと思えるような政策を希望します。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	高齢者の住宅確保と集中化管理
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	今回の地震災害で多くの方が被災し、再建に見通しのない将来に多大な不安を抱いていると思います。安心して住める住を求めています。一般公営住宅のみならず、安平町の進めている特定公共賃貸住宅を進めて、1 人でも多くの住民が入居出来るよう早く進めてもらいたいものです。人口減少を食い止める為にも急がねばならないと思います。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	町営住宅の充実
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	若草団地等古い団地は早急に新しく建替えるべきです。家賃が今住んでいる人達に負担にならないようなるべく現状維持で。新しい団地は高すぎて入れません。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	仮設住宅に住んでいる人達の 2 年という目安を変えてほしい。本当は住み続けたいのに町外に出る人が多くなると思います。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	雇用を推進していく上で住宅が少なく（アパートなど）充実させてほしい。空き家対策等（紹介）など。

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	安心して住める住宅
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	とにかく働く所がないと人口は減る一方で、若い人もいなくなる。工業誘致をして働く所を増やす以外、人口減少の歯止めはない。団地等、年齢を 55 歳位から女性一人でも入居できるよう現状にあった町の規約をつくるべきでは？もう少し頭を柔らかくし、人が住みやすい住んでもらえるように考えるべき。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	震災後、恐竜にばかり目が行っているように見えます。復興が遅いように思える。仮設でも決定したにも関わらず入居せず空いたまま、借りたい人もいるのにきちんと入居後の生活しているかも調べてほしい。病院も内科だけでなく週 1 回でもいいので他種医を出張でもいいので来てほしい。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	若草団地に住ましていますが地震で床がかたむいています。何とか改善をしていただきたいのですが。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	公共の家が有ると良いと思います。町営住宅が少なすぎると思います。住むところがなければ若い人も住みづらい。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	以前からアパート等の住居が少なく家賃（民間の）がとても高い。若い人が仕事で引越して来ても住居を探すのにとても苦労した経験が何度かある。10 年以上も前にそう思っていたのが何も変わっていない。人口の定着を願うのであれば基本的な住居の確保をもう少しスピードをあげて考えてほしい。町外から通っている人、町外に越す人が自分のまわりにも多くなっています。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	公営住宅等を充実させて来年假設住宅を出なければならぬ人達が皆さんむかわ町に残ることを願います。これ以上むかわ町の住民が減らない為に。仮設店舗もしかり。ますますむかわ町のお店が無くなります。
鵠川地区の市街地外	男性	30～39 歳	鵠川を渡る橋が通行止めになっているので早く直してほしい。単身用の町営住宅を建ててほしい。出来れば鵠川駅前あたりに建ててほしい。日高線の代行バスが出ている区間、早く結論を出してほしい。風景も学生にもよくない。
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	公営住宅をふやしてほしい
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	早期の復旧、復興と人口減対策、住宅環境の整備をしてほしい。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	まず人口を増やす。増やすには企業を誘致して若い人の働く場所を作る。各地域にある町有地に他の市町村から来る若い人に無償で提供して家を建てさせる。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	復興と同時に人口減少対策を進めては。むかわ町に住めばこないことがありと思わせるような政策。①住宅の整備。苫小牧へは通勤圏内であることから若年世代の住宅整備。②小学校の教科担任制の導入③高齢者のためのグループホーム、シェアハウスの増設
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	震災後の復興の町づくりと思うが、復興計画を作成するにあたり、なぜ地域ごとの町民相談会が町行政と持てなかったのか大変疑問を抱いています。震災の復興には現在被災を受けて困っている方（個人家屋など）を支援し町外転出者を無くしていくことが仮設住宅支援の次に優先して頂きたい。（特に半壊と判定された家屋やこれに近い一部損壊の住宅の調査を要望したい。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	病院の設備の充実と交通機関の充実。空いている教員住宅の有効活用。収入制限をなくして欲しい。もっと住みやすして欲しい。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	廃屋が沢山あるので居住希望者に全国に斡旋 PR して、人口を増やす対策をすすめて欲しい。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	現状を足下から見つめてほしい。まちづくり、今迄何度聞かされてきたことか！少子高齢化と踊らされているが又、人口減でもある。税収入が増えないなかで先ずは支出の減だろう。今迄同じに考えていたらパンクする。復興などまならない。町民に無職の人や転職で苦しんでいる人の相談を受けるのも必要な時がある。農業→外部から若い家族連れの受け入れ。住宅→住む安心を植えつける。物を作って観光→一時だ。任意に入る入るの交通体系の便利さが必要。
穂別地区の市街地外	女性	30～39 歳	復興とはちょっと違うと思いますが札幌から帰ってきて住む所があまりなく団地に入れても共働きだとすぐ所得がオーバーしてしまいますと言われるのでもう少し安心して定住できるようなサポートをした方が良いと思います。博物館の建替えよりも公営住宅の充実、若者の定住の方を優先してもらいたいです。
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	若い人が働ける場所がない。仕事があれば外に出て行くしかない。職場をつくり町外から移転してくる人への住宅提供や家賃補助、保育所充実、子育て支援が必要。

【公共交通の整備】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	医療などが発達しており高齢者が安心して安全に暮せるようにだれもが安全に暮せるような町にしたいです。そして交通の便も良く便を増やして交通が発達している町にしたいです。他にも道路がせまくなったりしているところがあるので道路を広くしたり、自転車の専用の道を作るような安全な道路であるインフラ施設が整っている町にしたいです。そして犯罪が少なく交通事故も少ない町にしたいです。そして地震のせいでメインストリートの所が町がおとろえてしまっているのもう少しメインストリートがはんえいしている町にしたいです。そしてスーパーマーケットや薬局なんかがあるのはあるのだが少し少ないのもう少しスーパーや薬局が多い町にしたいです。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	公共交通機関を増やす。むかわ町の魅力を増やして、公共機関の利用を増やす。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	むかわ町だけでは生活で不便な点がいくつかあるので交通や買い物などの面で便利にしたい。
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	むかわ町四季の館から沼ノ端駅へのバスが欲しい。苫小牧方面への交通機関を良くしてもらえれば静かで住みやすいのでずっと住みたいが、これ以上店や JR 等がなくなるのであれば町外への移住も考えなければならない。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	年齢的にも自分で運転し、生活に不便はないが 20 年先は町営バス等の使用が必要になる可能性を考えるとより細かいバス停の設置などが必要かも。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	公共交通の維持必要であると思うが、町内外を含めて公共施設の維持はさらに難しいと思うので、統合が必要と感じる。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	生活していく上での基礎的な項目をしっかり固めていくことが必要だと思います。なのでまずは「町おこしをする」よりは福祉施設の充実、交通の利便性などをきちんと整備して住みやすい町をつくっていったら恐竜やイベントで町おこしをしてほしいと思います。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	車の免許証返納した後、どのような形で買物に行くのか不安で一杯。足も弱くなり若くないので。買物だけでなく病院他の用事足しもうしたら良いのか今から心配。(タクシーとかの割引券等あるのでしょうか)
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	町中の福祉、鉄北でもバス利用が出来るとうい。四季の館の温泉などバス利用が出来たら。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	町外の病院へ行く事が多くなり(高齢者になると…)車以外、J R、又はバスを使用となる場合、時には朝出掛けても夕方(ほぼ 1 日)かかる事もある。体力的にはかえって体調不良になり、我慢している人も多いと思います。高齢者の運転事故で返納が叫ばれていますが、田舎ではこの件では一考を要すると思います。何か良い案はないものかと思っています。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	乗り物に配慮して下さい。
鵠川地区の市街地外	男性	30～39 歳	鵠川を渡る橋が通行止めになっているので早く直してほしい。単身用の町営住宅を建ててほしい。出来れば鵠川駅前あたりに建ててほしい。日高線の代行バスが出ている区間、早く結論を出してほしい。風景も学生にもよくない。
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	空港へのアクセスが良くなれば(直通など)
鵠川地区の市街地外	不明	70 歳以上	無駄なゆくりバスをやめて小型で各自宅まで送迎できるような形になればこれから高齢者が増えるので助かる。免許を返納した人には割引ハイヤーの券などありがたい。そうすることで鵠川の人口も減らないと思う。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	特に高齢者が利用しやすい公共交通網の整理が進めば町外からのアクセスも楽になり交流人口が増える。そんな町になって欲しいです
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	コミュニティバスは町内を細かに廻り、便数を増やしてほしい。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	震災により更に高齢者人口の多い町に進んで行くことが生活インフラの確保をはじめ、生鮮品や日用品を扱う商店の減少等、現在は自家用車を運転するが、これから先の交通インフラも含めて町に期待をしたい。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	人助交流が希薄である(特に旧鵠川町民と穂別町民の交流)。交流推進手段の取組みが肝要。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	地震でむかわ町を知ってもらうのではなく「穂別」の良い所をアピールしてほしい(メロンも恐竜もむかわ地区のものみたいになってる)。町中で観光に来れるものがないから誰も近づかない。公共交通も充実してくれると遠方の知人が遊びに来やすい。(車を持っていない若者は穂別に来れない)
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	病院の設備の充実と交通機関の充実。空いている教員住宅の有効活用。収入制限をなくして欲しい。もっと住みやすくて欲しい。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	穂別～鵠川の往復が明るい時間帯に 1～2 時間で出来るようになると、買い物に便利になります。穂別は新鮮な魚が手に入りく 1 日がかりです。買い物バスがあるとありがたいです。町からの話がきや役所の言葉が理解できず困っています。中学生が読んでわかる言葉に変えて発送してください。町作りの前にその難しさから解決してほしいです。

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	高齢者の私共にとっては足となるバスを増やしてほしい。むかわ→苦小牧くらいまで若者の働く場を作るとか、穂別では役場が施設くらいしか働く所が無い。若者は仕事を求め、出ざるをえないのではと思います。
穂別地区の市街地	不明	70 歳以上	この度恐竜と首長竜、アンモナイトを農協の跡地に置いて、お好み焼きやたこ焼き恐竜グッズ、ホテルが欲しい。千歳空港までのバス 1 時間毎に走るように。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	どの地区、本町、穂別地区とも最低限の商店、宿泊など行政として準備すべきであり(例、博物館を活性化するなら来町者へのおみやげや町内産物など販売店を準備すべきである)。農業など人的不足対策をすみやかに対応すべきである。役場の職員などは地元雇用すべきである。商工会、観光協会の連結を町がとり PR (ふるさと納税、インバウンド対応) 強化ととってアイデアを出しにぎやかな町づくりをしてほしい。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	富内に住んでいますが、大雨の災害時に道路が通行止めになったらどこにも行けない。富内～福山線の道路整備が必要。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	自家用車が乗れなくなっても食料品を買えるようにしてほしい
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	現状を足下から見つめてほしい。まちづくり、今迄何度間かされてきたことか！少子高齢化と踊らされているが又、人口減でもある。税収入が増えないなかで先ずは支出の減だろう。今迄同じに考えていたらパンクする。復興などまならない。町民に無職の人や転職で苦しんでいる人の相談を受けるのも必要な時がある。農業→外部から若い家族連れの受け入れ。住宅→住む安心を植えつける。物を作って観光→一時だ。任意に入る入るの交通体系の便利さが必要。
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	バスの不便を解消してほしい
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	自然が豊かなまちなので町民が一生生活して住めるように交通の改善をお願いします。
町外	男性	15～19 歳	歩道がまだ隆起している所がまだあるので直してほしい。電車の本数を増やして欲しい。もう少し人がゆつくりできるような場所を作ってほしい。
町外	男性	15～19 歳	駅の近くにたくさん店があるといい。交通の便が良くなり楽に行けたらいいとおもいます。

【災害に強いまちづくり】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	災害に強い町にしたい。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	災害がない地区
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	町民に防災に対する意識をもっと上げるようなことをすればいいと思う。
鵠川地区の市街地	男性	20～29 歳	無駄を省いた最小限の取組をして下さい。(特に高齢者向けの取組) 現状維持かな。これからの担う若者向けの政策を考えて下さい。(若者中心) 1 歳から保育料無料→若い女性、お母さんを中心とした農業法人の設立。条例での特別税の徴収→保育料の無料、高齢者のために一部(若者中心)。赤ちゃん用の恐竜服など人気のものもあるので作って販売してみても？意外と良いと思う。鵠川市街地から高速までの施設、宅地の転換。宅地と学校は津波区域外が良い。
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	津波対策してほしい
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	各家庭に防災無線があると良い。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	ハザードマップの見直しに関して。非難所の新規設置(津波対策)(河川氾濫)。水害発生時の際、居住地から南側へ非難が余儀なく北側への避難は車両では無理があり、徒歩での移動になった場合距離が遠い。事前に逃げてでもその避難場所のキャパが無いと避難さう困難になる。海及び河川から被害を受けにくい場所に機能を集約する。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	被災された町民が日常生活を取り戻すには時間を要するものと思われますが、町民が安心して暮らせる災害に強いむかわ町に向けた復興の取組を期待します。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	昨年の地震を機に自然災害時の安全な町づくりを望む！避難場所の充実、自家発電の確保、町内のスタンドには特に自家発電必要。津波対策(海岸整備、防波堤必要、山側への道路拡張)。高い丈夫な建物。食糧、寒さ対策(ストーブ等)。古い町並み風景のようなメイン通りにしてほしい。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	災害に強い住民にやさしい町づくり。町内の住宅解体跡地の有効利用。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	高い津波避難所として産業会館、役場の開放も望む。10M 級の津波はどこに行けば良いか知りたい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	震災後の防災対策が明確で備えがある「減災、防災を目指した町」にしたい。また避難所の安全性などをしっかり考えた上で「避難施設が安全で数

居住地	性別	年齢	自由記述
			も増えたらうれしい。震災後だけでなく今後ずっとこういった防災活動が続けることが1番重要だと思う。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	「こんなまちにしたい」。若者もむかひにたくさん訪れるようにおしゃれなパンケーキ屋さんだったりプチプラな人気ブランドの服屋さんだったりをつくればいいと思います。次地震がきたとき前回よりも被害がでないようにすること。そして津波のことも考えること。む中の人は高校に避難するのにむ高の人が高速道路の方に避難するのは変だなと思いました。
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	防災無線は何を言っているのわからない。聞こえないしハッキリ言ってほしい。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	災害時の（津波時）の避難場所を作ってほしい。散策しながらの散歩ができるのがあればよい。福祉の充実。町長はいろいろな所に顔を出して欲しい（顔忘れましたよ）弱者にやさしい町づくりをしてほしい
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	津波を想定して町の中に何ヶ所か高い場所を作って欲しいです。奥尻のような物です。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	震災の復興に向け解体が進んでいますが、豪雨の対策はとられていますか？年々ゲリラ化する雨に昔は大きな川だった所が、高い遊歩道となり西側の住宅地は浸水区域となりました。これは天災ではなく人災かとも…。今後、床上浸水した場合の対策、補償等ご検討下さい。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	復興も長い年月が必要だと思います。もうすこし人口が早くふえ、又自業する人が早く来てくれればよいと思いますが大変でしょうね。それから私の住んでいる所は地震来て津波がくればにげる所はないです。どこか近い所に高台でも作ってもらいたいです。無理な話ですかね。
鵜川地区の市街地	女性	不明	老人施設が全く不足。ショートステイジブシーをしている人がいる。いかに若い人達に住んでもらえるか。その為には仕事が沢山あること（就労先）。津波時の避難先は高速道路しか今のところはないと思う。きちんと避難できるようにしてほしい。昨年大変な経験（地震）をしたにもかかわらず先日の避難訓練のひどい事。避難所まで「何分かかる」だけのアイデアしかないのですか。もっと意義のある訓練が出来ないのかと残念に思います。恐竜で騒がれていますが長続きしないと思います。これで町創りのメインにはむりです。むかわ竜の博物館をつくっても始めはめずらしくお客は来ると思います。でもすぐに飽きられます。博物館を赤字にさせない為に常にお金をかけ興味のあるものを展示する事。
鵜川地区の市街地	不明	60～69 歳	いざという時、防災無線が聞こえないし聞きづらい！！
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	高校でまともな教育を受けさせ社会や町に貢げんできる人間にすること。災害による被害をもっと減らす。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	防災、減災対策が最重要課題だと思います！
鵜川地区の市街地外	女性	15～19 歳	災害に対する取組みが少なく感じている。津波に関しては小中学生だけで避難訓練をしても町内の人全員ができていないわけではない。そこでもっと町全体が復興に向いていくように町全体での避難訓練を全員が参加できるようにしていったら良いと思う。これから明るく元気なまちになってほしい。
鵜川地区の市街地外	不明	50～59 歳	もう少し町民の声を聞いて欲しいです。やはり田舎に住んでいますと情報がなかなかむずかしいです。防災無線だけでは分からない事が沢山あり、もっと住みやすい町になればと思います。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	体が思うように動かないので手伝ってもらいながら。避難の時は中学校体育館は近いが、高校はかかりすぎる。昨年の地震でわかりました。
町外	男性	15～19 歳	震災が起きてまだ恐怖心が残っているから、それをなくして、町で楽しく生きて、互いに協力をし助け合ったらすごい良い町になると思う。
町外	男性	15～19 歳	ハザードマップは都合よすぎるので、作り直した方がよい。苫小牧から鵜川高校に通学していますが、今の鵜川町では町の復興はできても、町作りにはならないと思います。恐竜だけではわざわざ鵜川町に行きたいと思わないし住みたいと思うことはないです。鵜川町に新しい企業等と呼ぶなどして動いた方がよいと思います。町民を増やす方法を作るべきだ。都市化計画といっても田舎というのをブランド化する手段はないのか。鵜川高校生として何か復興活動、町作り等協力したい。

【公共施設の整備】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	医療などが発達しており高齢者が安心して安全に暮せるようにだれもが安全に暮せるような町にしたいです。そして交通の便も良く便を増やして交通が発達している町にしたいです。他にも道路がせまくなったりしているところがあるので道路を広くしたり、自転車の専用の道を作るような安全な道路であるインフラ施設が整っている町にしたいです。そして犯罪が少なく交通事故も少ない町にしたいです。そして地震のせいでメインストリートの所が町がおとろえてしまっているのでもう少しメインストリートがはんえいしている町にしたいです。そしてスーパーマーケットや薬局なんかがあるのはあるのだが少し少ないのでもう少しスーパーや薬局が多い町にしたいです。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	古くて危ない建物を壊して安全な街へ。町外の人でも利用できる体育館（合宿など）宿を作って来客を増やす。高齢者へのサービス（買物、通院など）の充実。自動車、自転車の運転が危ないので。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	穂別総合支所を縮小し、町民窓口のある部門だけを残す。新しい箱物はもう必要ない（特に穂別博物館）
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	公共交通の維持必要であると思うが、町内外を含めて公共施設の維持はさらに難しいと思うので、統合が必要と感じる。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	体育館、プール、散策道などを適切に維持管理、整備して頂いて自ら健康を維持増進しようとする町民を支援して頂きたい。住んでいる町民が満足できる町になれば交流人口増も期待できると思います。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	居住地区に集会所（キッチン付）があって欲しいです。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	大原町内会内に集会場の設置を。例えば空室となっている町営住宅を改築し町内会員のいこいの場所として設置検討を頂ければ。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	さら地が多いのでコミュニティセンターが欲しい。若い人が住める町がいいね。老人より若い人向けの策をお願いします。特に子供 3 人以上とかお祝い金復活したら？
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	復興を考えているなら博物館を重視している町の考えが理解出来ない。町民でもピーターはいますか？町外の人でもピーターは極々一部だと思う。火葬場とか町民に博物館より必要な施設はたくさんあると思う。博物館で利益を生もうとしているのは正気ですか？私のまわりでは誰も博物館が利益を生むなんて意見は出てきません。むしろ無駄遣いって話にしかありません。せめて博物館を作るなら穂別の山の中ではなく、むかわ町の交通の便の良い所にすべき。とにかく広報で見た博物館は必要ありません。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	町民が気軽に訪れ楽しめる様な公園、施設の充実。休日にも町内で過したいと思えるようなまち。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	公共施設に対していま建っているものに対しては仕方がないですが、これから色々公共施設の建て方は関連ある建物の集中はないのか、どうしてバラバラなのとおもいます。敷地で色々問題はありますが、むかわの場合は地方の方が来て町の案内する情報が無い。お年寄りのボランティアの活動とか夏休みの小中高とか出来る方その協力を呼びかけて、協力をえる方法がないですかね。おねがいします。役場さん職員の皆様。
鵜川地区の市街地	不明	70 歳以上	博物館等の専門の施設を町中に作ってほしい（年寄りのジム等）。介護施設（ケアハウスを作ってほしい）。この先ずっとここにいたいので。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	スポーツセンターをなおしてほしい
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	町外から人が入って来るためには施設の充実、再建するなどの改善。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	博物館や文化を後世に残す（ただし周辺の町村にもあるような文化まで残す必要はない）
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	恐竜化石の発見を契機に博物館の増改築を実現し「恐竜化石のまち」むかわ町穂別の発展を望む。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	災害によりできた市街地中心の空地に新しい博物館を建設してほしい。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	穂別の市街地には 100 から 200 人位入る会館が全くない。そして昨年の地震によりお寺も使用できなくなり他のお寺を借りて葬儀をしている様子が穂別市街地では 50 人位の柏会館しかない。このような状況なので隣町の平取町の施設を見学していただきたい。各地区に立派な会館があります。ぜひ実際に見に来てほしい。一町民
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	町内に人が集まる大きい会館
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	公共施設を増やしてほしい。冬は特に困る。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	中心街に新博物館を作ってください。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	スポーツができる施設がほしい
町外	女性	15～19 歳	地震が起きた町と言ってくれるような町。他県や他町から来た人が、老後は鵜川町に住みたいと言ってもらえる町。公共施設が多い町。

【子育て環境の整備】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	無駄を省いた最小限の取組をして下さい。（特に高齢者向けの取組）現状維持かな。これからを担う若者向けの政策を考えて下さい。（若者中心） 1 歳から保育料無料→若い女性、お母さんを中心とした農業法人の設立。条例での特別税の徴収→保育料の無料、高齢者のために一部（若者中心）。赤ちゃん用の恐竜服など人気のものもあるので作って販売してみても？意外と良いと思う。鵜川市街地から高速までの施設、宅地の転換。宅地と学校は津波区域外が良い。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	恐竜に取り組むことが復興ではない。使えるお金があるなら待機児童解消に使ったり、乳幼児の医療助成に使ってほしい。高所得者というだけで医療助成がされない町に住んでたくない。税金を多く納めているのだから、せめて子どもに対して手厚くしてもらいたい。
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	子どもたちを育てて、この町にいつまでも住み続けさせられるようなコンセプトが必要。子どもが生き生きできるまちづくり、子育てにやさしいまちづくりが今これからは生き残っていくと思います。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	豊かな自然環境の中で子育てをしたいと考える都会の人たちが 1 番気になるのは小中学高校のレベルです。子供たちがむかわ町の学校に通いながらネット経由でハイレベル授業が受けられるシステム構築がポイントになると思います。
鵜川地区の市街地	女性	20～29 歳	むかわ町の待機児童をつくらない姿勢はすばらしいと思いますが、現場の保育園は保育士不足です。今のままでは質の高い保育を提供できません。保育士不足解消に取り組むか都市部のように保育園入園希望者は点数で優先順位を決めてはどうでしょうか。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	子供の学力、運動能力向上の為に活動や（幼、保、小、中）の子供が遊んで楽しい自然の遊び場、体を動かす場所があったらよい。森や自然に触れ合える環境があるのだから、無限に遊べる事を知ってほしい。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	子育てしやすい町づくりを進めてほしい。病院につれて行きたくても小児科がやってない時はとても不安になる。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	子供を育てやすい環境。一次産業を中心とした町づくり。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	子育て世帯を多くしたい。妊娠希望の女性に風疹等のワクチン接種を無料で受けられるようにしてほしい。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	さら地が多いのでコミュニティセンターが欲しい。若い人が住める町がいいね。老人より若い人向けの策をお願いします。特に子供 3 人以上とかお祝い金復活したら？
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	育児をしていくなかで選択肢を増やしてほしい。こども園も一つ、学校も一つ、習い事も少ない。働きながら子どもの学校の何かと両立させるのは時間的にむずかしかったりする。小児科、平日毎日やってるだけでもずいぶんありがたいです。
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	子どもを安心して預ける所がある、働く場がある、病院など良い医療がある、老人ホーム、グループホームに必ず入れる事が生活していくうえでの安心だと思う。後は農業をやっているのでもタンポポ公園はいらないと思う。菜の花公園にでも変えてほしい。タンポポの綿毛？（種）が飛んできて困っている。
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	福祉、子育ての充実
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	子育て支援の見なおし、必要な人が安心して施設を利用出来るよう。今現在町民が何を 1 番必要としているのかを把握した上でまちづくりを進めてほしいと願います。
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	小さな子供だけではなく、高校生ぐらいまで支援してほしい。
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	子供を増やしたいのであれば、住居、公園を整備し、もっと育児のしやすい環境をつくる。むかわ町は公住が少なすぎる。若者が住みたいと思う住居を作らないと人口増にならない。役場はもっと危機感を持つべき。
鵜川地区の市街地外	男性	60～69 歳	多くの人が集まり、子供の遊び声を大切に元気な町づくり。小さな公園を減らし、沼ノ端のような大きな公園をつくる。
穂別地区の市街地外	男性	50～59 歳	シルバー人材の活躍を期待する。子育て世代への支援環境を良くする。
穂別地区の市街地外	女性	30～39 歳	町営団地等家賃が高い。恐竜で有名になり、週末には観光客の方が歩いています。観光する場所もなければ食事する所も少なく、申し訳なく感じます。子どもを連れて遊ぶ場所も少ないのでどうにか頑張ってもらいたいです。
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	若い人が働ける場所がない。仕事があれば外に出て行くしかない。職場をつくり町外から移転してくる人への住宅提供や家賃補助、保育所充実、子育て支援が必要。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	子育てに援助

【豊かな自然環境、美しい街並みの保全】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	ゴミのポイ捨てを 0 にしたい
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	自然豊かで地域の仲が良い町にしたい。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	ゴミがすぐ落ちていくから、ゴミ拾いをするべき。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	ゴミ拾い
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	商店街の復興と美しい芸術性のある街並みの建設。町内の青年、壮年者の育成を図る。人づくりを強化すること。各種青少年団体の活動強化と育成。農林水産業の付加価値のある物産の開発。
鵜川地区の市街地	女性	20～29 歳	町なみや道路は初めてむかわにきた人や通った人にとってまず印象に残るものだと思うので、整備は重要だと思う。地震で橋（道路）が通行止めのままなので交通量の分散のためにも（その方が安全だと思うので）早く直ったらいいなと思う。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	子供の学力、運動能力向上の為の活動や（幼、保、小、中）の子供が遊んで楽しい自然の遊び場、体を動かす場所があったらよい。森や自然に触れ合える環境があるのだから、無限に遊べる事を知ってほしい。
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	町内の木の手入れをして下さい。のばしほうだい。秋には葉が落ちてそうじが大変。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	ゴミのポイ捨て、とても多いです。その対策は？むかわ町発展の為皆が遊びに来る様な施設等（又はオートキャンプ場）たんぼ公園も今では草っぱら。みんな中途半端。以前は周囲も花がありきれいでした。地震の後で大変ですが頑張ってください。魅力ある町にしてください。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	「豊かな心を育むまち」であってほしい。教育施設などで花が少なく雑草だらけになっている。子どもたちだけでなく人々の心にゆとりや豊かさをもたらすものなので、ボランティアで環境美化に取り組み、町外から訪れる人にも再訪したい。又は心地良いまちとして印象を残せるようになったら良い。一つの取組が様々なまちづくりに影響をもたらすものと思う。ボランティア参加にはポイント制にし、何らかのインセンティブ効果を用意し、生きがいづくりと合わせて進めることが良いのではないかな。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	医療や教育の充実はもちろん買い物の利便性、人口の増加を追求してほしい。メインストリートの店舗を増やしてにぎやかな町にしてほしい。自然の多さや鵜川町の特色を最大限に活かしてどんどん発展してほしい。
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	むかわ町のゴミポイ捨てがとても気になり残念です。農村は除草剤の過度の使用で景観が損なわれ小さな自然破壊と環境汚染が進んでいます。
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	街中の店、街路樹の他、花壇がきれい。歩道が波打っていて非常に歩きにくい。高齢者の事も考えて見た目だけでなく実用性も。
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	町外から（外国人含む）人を集められる圧倒的な施設、アトラクションの設備（恐竜博物館など）しやもだメロンだのうたっていても集客にはつながらない。町民も日常的に足を運ぶような自然に特化した風光明媚な公園、フラワーパーク、道の駅（四季の館では不十分）などの確保。人が集まってもきちんと対応出来る飲食店、宿泊先整備への公的助成。本町のみならず穂別地区への整備。5 年後 10 年後人口は減り続けていても町外から二度、三度と訪れてくれる人が満足してもらえるようなインフラだけではつくり上げて下さい。10 年後も今と変わらない街のままならむかわ町の職員は無能とは思えない。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	自然豊かな穂別好きです。働き手も少ないので悪循環を何とかしたい。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	かつてのわが町はとても活気がありました。そして胆振婦人大会を本町で開催した時は 500 人以上の女性の方々が集い合いました。“風光明媚”を合言葉でした。多くの人が集まる様に活気ある町に進めて下さい。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	豊富に有る自然を活かして都会の方々に訪れていただきその自然の中で心に栄養を蓄えていただきながら家族の絆、社会の絆を深め大人も子供も明日からの活力を生み出していける場を提供できれば良いと思います。損も得も抜きで現代社会に必要な事と日ごろつくづく感じています。
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	震災以前より町の存続には課題があったのではないかな。豊かな自然と田園風景を活かした景観づくりをし、町の基幹産業である農業、林業を大切に後継者を育てるための補助をすべきでは。穂別メロンのブランドとむかわ竜の価値をもっと大切にしてほしい。せっかく素晴らしい物があるのにこのままでは廃れてしまう。今ある物を大切に、どうやって守り後世へ残していくかもっと考えるべき。町がどのようにまちづくりを考えているのか何を目指しているのかわからない。いい物があれば人は集まるのだから今ある物を大切に守ってほしい。安直な方に流れないでほしい。

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	若い人が住みやすく、働きやすい環境になったらいいと思う。恐竜発掘やテレビのおかげでたくさん観光客が来る事で食事ができる所は必要だと思うし、歩道などの草かりなどもっとマメにできたらいいと思う。穂別地区の歩道は車イスやベビーカーなどでは通行しずらく、もっと広いならかにしたらいいと思う。
町外	男性	15～19 歳	きれいな町
町外	女性	15～19 歳	ポイ捨てをする人やゴミが落ちている為、地域清掃をしてきれいな町にしたい。

【空き家・空地対策・活用】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	空き家をゼロにしてほしい
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	人口の流出を防ぐためにも住宅の整備は必要。中央通に空地や空き家が多いので商業ゾーンと住宅ゾーンに分けるなどして集約化したり、企業誘致して活気のある町にしたい。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	とりあえず以前の生活に戻れる様になれば良いと思います。（住む所が出来て）その後、町の中の空き地が減るようになると良いです。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	震災で解体された跡地を地主さんと協議、再開発。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	市街地に空地が随分と増えておりますが、地権者が高齢で管理に負担を感じ土地を手放したい方のお話を聞くことがありますが、町に寄付してもらい移住政策に活用しては如何か。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	災害に強い住民にやさしい町づくり。町内の住宅解体跡地の有効利用。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	空き家をなくし、高齢者が買い物をしやすい町。インターネットを利用して商売ができればいいと思う。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	今建物がほとんど壊れてしまい、どんどん空地が増えているので、さみしいです。また、新しい建物がたくさん町にまるとを願っています。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	観光客が来た時に、もう 1 回訪れたいと思う様な施設があれば良いと思います。使っていない土地があれば、そこにむかわにはない施設をつくる。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	さら地が多いのでコミュニティセンターが欲しい。若い人が住める町がいいね。老人より若い人向けの策をお願いします。特に子供 3 人以上とかお祝い金復活したら？
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	雇用を推進していく上で住宅が少なく（アパートなど）充実させてほしい。空き家対策等（紹介）など。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	むかわは空き住宅が多い。新しく建てるのでなく活用したらよい。
鵠川地区の市街地	女性	不明	空き家や空き室などの情報を把握でき情報提供してくれるところがない。不動産などきちんと情報があって有効活用できれば住み続けたり転居しなくてもよい。役場職員に聞いても自分で探すように言われるだけで残念です。
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	むかわの町右左空地が目立ち昔の面影がなくなり淋しいです。早く住宅が建つのを願っております。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	メインストリートの空き地をどうにかしないとすごく寂しい町並みです。町営住宅、アパートなど住める所がないので人が転出するんだから、人が住む場所を作って下さい。むかわ神社が震災後、壊れたまま。今年もお祭りを行われないうまま終わってしまいます。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	市外地の高齢者世帯を市街地へ集中移動させ、健康生活の利便を図る。空虚となる住宅は簡易リニューアルし安価で都市リタイヤ夫婦へ貸付し人口増を図る。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	町の空地に公共施設、例えば公営住宅、高齢者と幼児と一緒に遊んだり学んだりできる場所。店舗、施設の集約化。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	職場がない。若い人がいても町外に出てしまう。アパート等が少ない。住む所がない。団地が古すぎる。風呂付にしてほしい。物置などの設置。仕事、住む所が無ければ、みんな町外に出てしまうので何とかしてほしい。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	昨年の地震で町中は空間が出来さびしい限りです。空いている敷地を利用してなんとかみんながきらくに入れる食堂や店などを作って欲しい。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	まちの再編整備、空き家対策（特に活用）
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	被災 3 町の中でもずば抜けて多い人口減少とか。原因分析の結果を知りたいのです。高齢者が住み続けられる環境づくりが必要です。町内の福祉施設で多くの空床があると何か変です。仕事が無いという一方農家などの人手不足は深刻です。ミスマッチの解消方法はないものでしょうか。冬期の産業（働く場）開発が課題でしょうか。当面市街地の空き地活用が課題です。少なくとも草ぼうぼうだけは避けたいものです。

【イベント・交流の機会】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	家庭菜園を始め作物を自分の手で育て食べる事に何とも言えない喜びを感じました。町内に眠っている土地を活用して、他の方にもこの喜びを味わってもらいたいです。食育という言葉がありますが、町民に広く食について多く学ぶ企画があれば、むかわに住む意味を発見出来るかもしれないと思います。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	古くて危ない建物を壊して安全な街へ。町外の人でも利用できる体育館（合宿など）宿を作って来客を増やす。高齢者へのサービス（買物、通院など）の充実。自動車、自転車の運転が危ないので。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	衣食住が必要だと思うので特に食をふやしたらいいと思います。今はグローバル化が進んでいるので海外のお客さんへの対応や国際交流をもっと盛んに行なったらいいと思う。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	もう少し行事を増やしてほしい。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	生活していく上での基礎的な項目をしっかりと固めていくことが必要だと思います。なのでまずは「町おこしをする」よりは福祉施設の充実、交通の利便性などをきちんと整備して住みやすい町をつくっていったら恐竜やイベントで町おこしをしてほしいと思います。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	町民が集まる行事を多くして皆で楽しめる町づくり。商店の活気を盛り上げる
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	鵜川まで出なくても各部落に公民館があるので大変ですが、行政の方で計画作り、ヘルスアップ教室のような形式で気軽に遊び学べる時間を設けることは出来ないでしょうか。楽しい会話の講師、手作りでなにかを皆で作る、つながりで年 1 回皆が集う四季の館で合同でお楽しみ会を設ける自治会の協力も。
鵜川地区の市街地外	女性	15～19 歳	地域のつながりあいが深まれば震災時でも高齢者宅に地域住民が訪問し安全を確保できると思う。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	人口減少は今後進んでいき、止めることはできないと思うが、田舎のよさを全面にだして交流人口や関係人口を増やす取組みを進めてほしい。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	人口流出が過疎化を促進する。町の振興は人口を増やす事だ。外国人の流入など難民促進が一策だと思う。異文化で豊かになる。町民が豊かになる。町民が英語など平常の会話で国際化が図れる。）それらを育てる人材施設など発展が期待できる。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	人助交流が希薄である（特に旧鵜川町民と穂別町民の交流）。交流推進手段の取組みが肝要。
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	地域の人々との交流を深めたい。いろんな行事に参加したい。全校生徒のみんなで交流を深めたい。
穂別地区の市街地	女性	30～39 歳	学生や高齢者が対象のイベントが多いように思うが、成人が気軽に参加できるイベントがあってもいいと思う。
町外	女性	15～19 歳	地震の日から 1 年たったけどそれぞれの住んでいる所から支援とかされ、ありがたいことをされたから私は鵜川町民ではないので、まだたくさん色々な事をしたいので町の祭りみたいのをしてボランティア活動をしたい。
町外	女性	15～19 歳	町全体を早く直して欲しい。商店街通りに音楽を流せばいいと思う。町外から来る人が増える様に指定のお店に行き、指定の物を買ってスタンプをもらい、全部集めると何かプレゼントがもらえると良いと思う。

【恐竜化石を活かしたまちづくり】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	恐竜化石を活かした町づくりするのは良いが、建物を置くんであれば分かりやすいようにした方が良くと思う。（町の人でも町外の人からも）かんばんを大きくついたり。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	生活していく上での基礎的な項目をしっかりと固めていくことが必要だと思います。なのでまずは「町おこしをする」よりは福祉施設の充実、交通の利便性などをきちんと整備して住みやすい町をつくっていったら恐竜やイベントで町おこしをしてほしいと思います。
鵜川地区の市街地	不明	60～69 歳	今の段階ではむかわ竜見たさにたくさんの人が来ると思うが、この先本当に何回でも見たくなる様な施設になり集客が見込めるイベントを企画しなければ宝の持ちぐされになりそうな気がする。

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	世界的に知られていることを利用した人がたくさん来る街にしたいですね。恐竜おかきのような話題を発信できるとよいのですが。小さなことでもニュースにするアピール力や強気。興味をもって人が集まるもの。町として春夏秋冬の行事、季節分けて写真作りむかわの自然をアピール。たんぼの町としてのたんぼフェスティバルの復活（子供達はとても楽しかったと言っています）。たんぼの色は黄色なので黄色の町として空から見て黄色に見える工夫。例えば春はたんぼ秋はイチョウの木の下にマリーゴールド町全員で協力してマリーゴールドの花を増やして黄色い花の街だというイメージを来客にもたせるとか。
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	他町の真似をするのではなく、むしろ不便ながら豊かな田舎暮らしをコンセプトにすると良いと思います。農家暮らし B&B 等恐竜化石を生かした町づくりをすすめるのであれば、恐竜時代を体験できるような施設もいいかもしれません。
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	恐竜化石の発見を契機に博物館の増改築を実現し「恐竜化石のまち」むかわ町穂別の発展を望む。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	恐竜、海竜を活かしたまちづくり（農業、林業、水産業等でも）を皆で進めていく。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	穂別に（むかわ竜、博物館）早めに
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	博物館をホッピー通りの中央に移転してほしい。
穂別地区の市街地	不明	70 歳以上	この度恐竜と首長竜、アンモナイトを農協の跡地に置いて、お好み焼きやたこ焼き恐竜グッズ、ホテルが欲しい。千歳空港までのバス 1 時間毎に走るように。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	①若い人が住みたくても仕事がありません。ネット環境は悪くないので、インターネットを通じて都市部とつながる仕事を持った人にたくさん来てほしい。②恐竜関連の企画がたくさん打ち出される事を期待します。町民からのオリジナル曲を使ってほしいです。
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	震災以前より町の存続には課題があったのではないかな。豊かな自然と田園風景を活かした景観づくりをし、町の基幹産業である農業、林業を大切に後継者を育てるための補助をすべきでは。穂別メロンのブランドとむかわ竜の価値をもっと大切にしてほしい。せっかく素晴らしい物があるのにこのままでは廃れてしまう。今ある物を大切に、どうやって守り後世へ残していくかもっと考えるべき。町がどのようにまちづくりを考えているのか何を目標しているのかわからない。いい物があれば人は集まるのだから今ある物を大切に守ってほしい。安直な方に流れないでほしい。
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	街中を活気ある街並みにする為博物館を中心に考えた町民にも来客にも利用しやすい街にして欲しいです。災害復興と合わせて考えて欲しいと思います。
穂別地区の市街地外	不明	60～69 歳	むかわ竜のもっと大々的な P R を推進して下さい。シジャモ、穂別メロンカンロも有名ですので、食育イベント（全道各地の）は欠かさず出る事。災害復興には手厚い補助を！

【教育・生涯学習などの充実】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	教育を重要視してほしい。
鵜川地区の市街地	女性	20～29 歳	病院、教育施設、娯楽施設などが充実していると、若い人の転出が減ると思います。子供は自分で転出出来ないで、町内にいても充実した教育を受けられるようにどうにかしてほしいです。（習い事や塾の設置など）
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	まずは震災前の暮らしに全ての人が戻れることが第一優先だと思う。その上で福祉（病院など）や教育が充実したまちになると安心して子育てや暮らしができると思う。
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	鵜川高校に憧れが持てるようになってほしい。他の地域に誇れるような高校になってほしい。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	高齢や認知症になっても住みやすい町づくりとして数百メートルごとにベンチや椅子カラフルなおもしろいものを設置する。足腰低下の予防にもなると思う。家で使っていないものを集め、リメイクしたお金を使わずに。むかわ高校に介護科を創る。町民の意見を吸いあげてくださりありがとうございます！
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	高校でまともな教育を受けさせ社会や町に貢献できる人間にすること。災害による被害をもっと減らす。
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	復興と同時に人口減少対策を進めては。むかわ町に住めばこんないいことがあると思わせるような政策。①住宅の整備。苫小牧へは通勤圏内であることから若年世代の住宅整備。②小学校の教科担任制の導入③高齢者のためのグループホーム、シェアハウスの増設

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	教育予算の増額により未来の鵜川町を担う子供たちの教育を充実してほしい。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	人間が生きていくのは人によっていろんな考え方があるとは思いますがこの町は文化、頭の健康に対する思いが何もない気がしています。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	若い世代が生まれたこの町で生活していける環境づくり（学校、就労）
町外	男性	15～19 歳	鵜川高校のグラウンドをきれいな芝にしてほしい。
町外	男性	15～19 歳	鵜川高校の近くにコンビニを作してほしい。鵜川町民や高校生にも便利な町を作してほしい。チャレンジスタディーで野球と吹部だけでなく、他の部活もチャレンジスタディーに入れてほしい。町民や高校生の笑顔であふれる町。
町外	女性	15～19 歳	お店を増やして若い人達でも遊べるような所を作る。建物が少ない分町中をもっと色鮮やかにする。学生が学校帰りに寄れるような所を作る。人が歩いているのは少ないけど、車はよく走っているので車の中からでも目につくようお店を作る。不便なのでコンビニを増やす。駅から学校側へ行くためには遠回りをするか、歩道橋を渡るしかなく、冬は歩道橋が滑って危ないため、線路の上に道路を信号も設置して作してほしい。高齢化の問題もあり、若い人が参加したがるイベントが少ないので、流行に積極的にのり、自然や鵜川竜にばかりにたよらず、別の部分でも主張できることを作る。鵜川竜の宣伝が地味だから、たくさんテレビに出たことや絡んだ有名人など知名度が高い者と宣伝する。いちいち考え方ややり方が地味で駄目だと思う。鵜川高校の活動を大きく取り上げられることが多く、市からの支援もある中で学校祭の行灯行列が大人に言われたルールの中だけの学生にとって大して思い出にならなかったで、古い価値観を押しつけない事を町からも言って欲しい。

【恐竜化石を活かしたまちづくり（反対意見）】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	恐竜は単なるブームで終わる（すでに下火である）。博物館の新設は不要！！
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	若い人があまりいなく老人ばかりではどうにもならん。恐竜では生活できませんね。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	恐竜化石を活かしたまちづくりよりも優先的にやるべきことがあるだろう。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	もっと町民のリアルな声に耳を傾けてほしいし、他の市町村（とくに近隣の厚真や安平）の良いところを見習ったり、情報を得るなど、行政に関わっている方たち（町長を含めて）の勉強不足を改めるところからではないでしょうか。今のままでは、若い人は出て行く一方だと思います。恐竜化石に力を入れるのは、今は的外れだと感じています。すごく恥ずかしいです。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	足りないものは多いが、少なくとも必要なものは恐竜ではない。
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	復興を考えているなら博物館を重視している町の考えが理解出来ない。町民でもリピーターはいますか？町外の人でもリピーターは極々一部だと思う。火葬場とか町民に博物館より必要な施設はたくさんあると思う。博物館で利益を生もうとしているのは正気ですか？私のまわりでは誰も博物館が利益を生むなんて意見は出てきません。むしろ無駄遣いって話にしかありません。せめて博物館を作るなら穂別の山の中ではなく、むかわ町の交通の便の良い所にすべき。とにかく広報で見た博物館は必要ありません。
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	震災後、恐竜にばかり目が行っているように見えます。復興が遅いように思える。仮設でも決定したにも関わらず入居せず空いたまま、借りたい人もいるのにきちんと入居後の生活しているかも調べてほしい。病院も内科だけでなく週1回でもいいので他種医を出張でもいいので来てほしい。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	全ての事につながる様に人口増加を見込める様な復興再建を目指して欲しい。恐竜では町の再建復興は絶対無理です。派手で見栄えは良いが、遠い将来を考えて無駄なお金を使わないで欲しい。
鵜川地区の市街地	女性	不明	老人施設が全く不足。ショートステイブシーをしている人がいる。いかに若い人達に住んでもらえるか。その為には仕事が沢山あること（就労先）。津波時の避難先は高速道路しか今のところはないと思う。きちんと避難できるようにしてほしい。昨年大変な経験（地震）をしたにもかかわらず先日の避難訓練のひどい事。避難所まで「何分かかる」だけのアイデアしかないのですか。もっと意義のある訓練が出来ないのかと残念に思います。恐竜で騒がれていますが長続きしないと思います。これで町創りのメインにはわりです。むかわ竜の博物館をつくっても始めはめずらしくお客は来ると思います。でもすぐに飽きられます。博物館を赤字にさせない為に常にお金をかけ興味のあるものを展示する事。
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	恐竜はいらない！！他に税金を使ってください。

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	胆振東部地震では多くの町民が大小さまざまな被害を受けたと思う。必要なものを復旧しそうでないものはこの際整理するなど先々の維持を見据えて判断し復興にあててほしい。恐竜化石は貴重だと思うが数年間の一時的なものと現状では思わざるを得ない（以前の化石がこれにあたる）。これはこれでコンパクトで息の長い取組みが重要ではないかと思う。（過去の実態と現状が乖離しているように見え、お金の無だ使いとしか思えない。現状では将来にも借金しか残らないのでは？子育て支援などで育つ子らに負担。
鵜川地区の市街地外	女性	30～39 歳	移住者がもっと増えるように役場の方の意識と対応をもっと高めて欲しいです。恐竜に力を入れても移住者は増えないと思います。むかわ産の作物をもっとアピールしてほしいです。

【その他】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	自然豊かで地域の仲が良い町にしたい。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	住民の意見を尊重する。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	なるべく元通りにしてほしい。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	安心、安全なまちにしたい。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	移住より、住んでいる人達に支援を厚くしてほしい。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	いろいろな意味で住みやすい町
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	元気でやる時は町民全員で動くような町（野球応援のように）。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	人が増えるのは良いです
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	災害の情報だけではなく地域で起こっている身近なことの情報もすぐに手に入れることができることが重要だと思う。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	もし自分達が町外（札幌、東京など）に就職してその仕事を退職したらまたむかわに戻ってきたいと思うようなまちであってほしい。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	安全に生活できる町
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	皆が仲よく過ごしやすい町。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	もっと人口を増やしていきたい。
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	無駄を省いた最小限の取組をして下さい。（特に高齢者向けの取組）現状維持かな。これからの担う若者向けの政策を考えて下さい。（若者中心） 1 歳から保育料無料→若い女性、お母さんを中心とした農業法人の設立。条例での特別税の徴収→保育料の無料、高齢者のために一部（若者中心）。赤ちゃん用の恐竜服など人気のものもあるので作って販売してみても？意外と良いと思う。鵜川市街地から高速までの施設、宅地の転換。宅地と学校は津波区域外が良い。
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	人が来る町
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	わからない
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	町外から転入してきた者として、金融機関（北洋、道銀といった地方銀行）が近くて苫小牧市内にしか無いので、コンビニで利用するしか出来ず、その都度手数料を負担しなければならない。外部から来た人も住み良い生活環境を整えてほしい。
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	既存のリースを用い、お金をあまり使わずに地域を盛り上げたい。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	人口が増えなければ成長は無いことは明確なのだから、とにかくにも人口を増やすことが優先だと思います。そのためにはどのようなことを考えるべき。日本人が減少していくのであれば移住や留学生を取り入れるなど行なっていくことがむかわ町の再建に必要だと思います。できれば 10 年後 6000 人規模の町になることは人口動態統計がしめている通りです。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	カラス対策をお願いしたい
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	神社寺院の再建。寺も神社もコミュニティーの場。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	町外で仕事をしているため、役場の利用が土日出来るとよい。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	鹿やアライグマ等が水田等に入ってきてこまっています。日高道横の防風林の中に住んでいると思う。水田等の道路周りの草刈りの数を増やしてほしい。交差点等はあぶないと思う。
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	スマートシティを実現するべき。中央に人を集めムダなエネルギーや税金を無くす。
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	ないから。町としては必要です、高齢者の意見をくんでください。
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	街づくりは人づくり、人づくりにお金をかけないと、将来のむかわ町はないと思います。1 ターン、U ターンの出来る街へ！
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	コミュニティFM の設立を希望します。去年の災害時に一ヶ月くらいFM むかわをやっていましたが、暇なので毎日聞いていました。
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	ウォーキングやサイクリングコースをメイン通りに作ってほしい。このコースにベンチ

居住地	性別	年齢	自由記述
			もあとと良い。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	歩道があるにもかかわらず車道の真中を普通に歩いている、むかわ仕様と呼ばれている年配の方々、他の市町では見た事ありません。この様な町民性を考慮したまちづくりが必要だと思いますが。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	千歳病院に入院中にて穂別に墓参りに行くだけです。
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	町民税を安くする
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	政策グループが頑張っていることにありがとうございます。ですが町民の減少、建物などどうしたらよいか問題があります。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	若い人があまりいなく老人ばかりではどうにもならん。恐竜では生活できませんね。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	住宅と働く場所があること、温かい人間関係があること、生活できる収入が得られるよう企業や人口が増えるまちづくりをしてほしい。現在住んでいる人もこの町が好きと思えるような政策を希望します。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	地震後 3 町の中でもむかわ町の人口流出が多い様なので職員の皆さんが知恵を働かし、流出に歯止めを掛けてください。期待しています。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	特別に思う事はないです
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	福祉施設の充実。持続性のある観光事業を町の外にすすめる PR。山、河、海（漁業）、土地（農業）の相互共同意識化での年間 PR。むかわ町を夢ある「夢川」に。老、壮、青、少の連帯。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	行政にかかわる人がもっといねいに住民サービスに対応すること。もっと気軽に相談出来る対応をしてほしい。けっして行政に係る職員（特別職も含む）が自分が特別だと思わないように対応してほしい。きちっとできる職員を育ててほしい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	ごまかしたりしないで、ちゃんとしてほしいです。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	空き家をなくし、高齢者が買い物をしやすい町。インターネットを利用して商売ができればいいと思う。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	衣食住が必要だと思うので特に食をふやしたらいいと思います。今はグローバル化が進んでいるので海外のお客さんへの対応や国際交流をもっと盛んに行なったらいいと思う。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	誰もが安心して暮らせるようなまちにしたい。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	もっと町民のリアルな声に耳を傾けてほしいし、他の市町村（とくに近隣の厚真や安平）の良いところを見習ったり、情報を得るなど、行政に関わっている方たち（町長を含めて）の勉強不足を改めるところからではないでしょうか。今のままでは、若い人は出て行く一方だと思います。恐竜化石に力を入れるのは、今は的外れだと感じています。すごく恥ずかしいです。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	子どもを安心して預ける所がある、働く場がある、病院など良い医療がある、老人ホーム、グループホームに必ず入れる事が生活していくうえでの安心だと思う。後は農業をやっているのでタンポポ公園はいらないと思う。菜の花公園にでも変えてほしい。タンポポの綿毛？（種）が飛んできて困っている。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	衣食住が充実し、住みやすい町にして欲しい。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	若い人が中心に（町議など）65 歳以上の方はもう交代されては？これからの事を考えてくれる若い方に町づくりをしてほしいです。（一部の年のいった方は自分には関係ないと思っているようですね！）
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	「豊かな心を育むまち」であってほしい。教育施設などで花が少なく雑草だらけになっている。子どもたちだけでなく人々の心にゆとりや豊かさをもたらすものなので、ボランティアで環境美化に取り組み、町外から訪れる人にも再訪したい。又は心地良いまちとして印象を残せるようになってほしい。一つの取組が様々なまちづくりに影響をもたらすものと思う。ボランティア参加にはポイント制にし、何らかのインセンティブ効果を用意し、生きがいづくりと合わせて進めることが良いのではないかな。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	わかりません。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	同じ思いになる事が大事。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	わからない。町が全力で取組を進めてくれているのを信じている。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	他の町から来たばかりでよくわからない。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	わかりません
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	ウォーキングをたくても町の森が遠く、足には土の上を歩きたいですね。町の真ん中くらいにも散歩のできる場所があったら年寄にはぜったいいいと思います。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	ない。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	以前はコミュニティーバス、ハイヤーなどを使用していたが、現在は腰の骨折にて外出時は家族と一緒にでかけてる。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	高齢になってはじめてやさしい言葉をかけ合う人達がいてくれる事を望みます

居住地	性別	年齢	自由記述
			す。足が不自由になってくると人の情けがほしくなります。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	公共施設に対していま建っているものに対しては仕方がないですが、これから色々公共施設の建て方は関連ある建物の集中はないのか、どうしてバラバラなのとおもいます。敷地で色々問題はありますが、むかわの場合は地方の方が来て町の案内する情報が無い。お年寄りのボランティアの活動とか夏休みの小中高とか出来る方その協力を呼びかけて、協力をえる方法がないですかね。おねがいします。役場さん職員の皆様。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	町で沢山の対策を立て努力していただいていることに感謝しながら居ります。ただ高齢化していく町にあって生き生きと温かく安心して過せる町であってほしいと思います。
鵜川地区の市街地	不明	70 歳以上	町内の大型車、ダンプカーの通行、地震かと思うくらいの振動、交通規制できないのか。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	歩いて暮せるまち
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	人口が減らないまち
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	集落支援員を設置してほしい。
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	動線と導線をつくってほしい
鵜川地区の市街地外	男性	60～69 歳	むかわ町の取組み、復興まちづくりを評価します。むかわ町にもイベント行事が有るが対外的にアピールが弱い。むかわ町をもっとアピールしても良いのでは。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	今のままで良い
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	時計屋さんがほしい。町のお知らせ無線で町の情報をもっと流してほしい。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	広い年令の人が楽しく生活できて明日に希望が見える地域の中でくらしていけたらと思っています。今の状況は近いものが私には有るので皆がそういう気持ちを持てる様になると良いですね！
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	老若男女年代による差異はあるが共に現在、将来に向けて楽しく希望を持って日々生活出来るむかわ町であってほしいと願っております。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	借金のない町づくり、若者が住みやすい町づくり、基幹産業が発展して後継者が育つ町
鵜川地区の市街地外	女性	15～19 歳	まちづくりについてもっと町民がちゃんと理解していくことが大切だと思う。もっと若い人とか住みやすいようにしてほしい。交通費が高いのがキツイ！
鵜川地区の市街地外	女性	30～39 歳	移住者がもっと増えるように役場の方の意識と対応をもっと高めて欲しいです。恐竜に力を入れても移住者は増えないと思います。むかわ産の作物をもっとアピールしてほしいです。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	むかわ地区をコンパクトにまとめるというプランに賛成です。バスを降りたら歩いて用事を済ませられると便利です。バス待合室を年輩の方でも使いやすいように整備出来たら良いのではないのでしょうか。
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	国の予算と財布を持つ人と繋がりを持つ事。何でも反対するのは駄目。他町村の人が住みづらい町です。人手不足で外国の人が目に付く（治安に十分に注意してほしい）。町会議員が古い人ばかり。30 代の新しい人を加えるべき！老人ばかりでその内減る町にならぬ様に気を付けて。
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	町民への聞き取り調査ということでしたが、未だ実施されていないようです。町職員の横柄な態度で傷つき役場への足が遠のいた方がいます。忙しい中での対応がきつい時もあるかも知れませんが丁寧に心掛けて欲しいです。「広報」やインターネット配信ばかりでなくもっと町民が解り易い方法を考えて欲しいと思います。活字を読む習慣のない方も沢山いらっしゃると思います。
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	みんながあかるくすみよい、むかわ町であってほしいきもちである
鵜川地区の市街地外	不明	50～59 歳	もう少し町民の声を聞いて欲しいです。やはり田舎に住んでいますと情報がなかなかむづかしいです。防災無線だけでは分からない事が沢山あり、もっと住みやすい町になればと思います。
鵜川地区の市街地外	不明	不明	役場職員の方々の対応から改善してもらいたい。用事があり役場に行った時も職員一斉に振り向くが挨拶どころか会釈もしない。検診のときも一部保健師の対応も悪い。本当気分が悪くて帰ることが多々ある。そんな方々からいつでも相談にのりますよ！って言われたが、相談どころか話もしたくありません。まず小さい事から変えていかないと良いまちづくりはできないと思う。せめて挨拶はしよう！病院の予防接種の時間の変更も考えて下さい。午後だけではなく午前も接種できるようにして欲しい。そうじゃなくても週 2 回で不便なのに。全力で頑張ってください。町民のためにも！！
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	穂別にお金が多いね
穂別地区の市街地	男性	20～29 歳	町民がまちづくりに関心をもつこと
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	穂別では何もかも鵜川に持って行かれと言う気持ちが強い。恐竜についても「名」は持って行ったのだからせめて「実」は穂別にとった配慮ある施策を希望します。

居住地	性別	年齢	自由記述
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	生活に便利な施設がそろっていれば、町内で用事をすませることができると思う。遠い苫小牧まで用事を足しに行かなくてもよくなると思う。
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	各市町村が地熱発電で地産地消をすべきと思います。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	本所が鶴川で穂別地区も鶴川同様に力を入れてほしい。鶴川だけではないので力の度合いが違うような気がします。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	人口が減っていくので何かいい対策を。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	まちの再編整備、空き家対策（特に活用）
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	震災以降住民が減少しているように思います。地域が削減しないよう安心して住める町づくりをお願いします。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	町内で購入できる物が少ないので、商業関係者は生活品を増やして欲しい。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	人間が生きていくのは人によっていろんな考え方があるとは思いますがこの町は文化、頭の問題に対する思いが何もない感じがしています。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	若者がむかわ町に一生住みたいと思うまち、若者が色々な事に率先出来る環境づくり
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	生活再建にまずは健康第一を考慮して下さい。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	人口流出が過疎化を促進する。町の振興は人口を増やす事だ。外国人の流入など難民促進が一策だと思う。異文化で豊かになる。町民が豊かになる。町民が英語など平常の会話で国際化が図れる。）それらを育てる人材施設など発展が期待できる。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	高齢者が安心して住める町になってほしい。若者が多く住める町にも。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	どうしても「むかわ竜」は納得いかない。もっと住民の声を聞いてから名付けをしてほしかった。
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	楽しい町
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	むかわと穂別を平等にしてほしい。震災の時もむかわにしか有名人は来なかった。吹奏楽もむかわしか呼ばれていない。
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	よりよい町にしたい
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	もう少し 2 つの地区（鶴川地区・穂別地区）が一つにまとまってほしい。行政町民すべてバラバラな感じがする。合併の意味がよくわからないまま数十年すぎている。
穂別地区の市街地	女性	40～49 歳	既にある施設の有効利用。10 年 20 年後の町の姿を町づくりに活かしていけるように進めてほしい。10 代、20 代、30 代の人達が、将来住みやすい町になると人口増につながると思います。町役場の皆さん、いつも我々住民の為に色々ありがとうございます。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	温泉をなくすると診療所もなくなるという話を聞いている。明るい先が見えてこない。むかわ竜もむかわに博物館をもっていくのではなく穂別に作るのが本当だと思う。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	施設等鶴川地区に片寄っていると思う。穂別地区にも集合施設（年代に関係なく集まれる）ができて、買物も文化もスポーツも他から人が来ても泊まれて楽しめるようになって欲しいと願っています。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	穂別～鶴川の往復が明るい時間帯に 1～2 時間で出来るようになると、買い物に便利になります。穂別は新鮮な魚が手に入りやすく 1 日がかりです。買い物バスがあるとありがたいです。町からの話がきや役所の言葉が理解できず困っています。中学生が読んでわかる言葉に変えて発送してください。町作りの前にその難しさから解決してほしいです。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	頑張ってくださいとしか言えない。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	何でも用が足せる町
穂別地区の市街地	不明	60～69 歳	むかわ町中心になって穂別はないがしろになっている気がします。少しは穂別の事も考えて企画なり活性化になる様な事をしてほしい。穂別が段々過疎化しそうです。
穂別地区の市街地	不明	70 歳以上	本町だけの考え方でなく穂別についても重視してほしい
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	こんな町にしたいとかはない。もう救いようがないくらい何もなくて暇ですることがなくて、だからといって自然がきれいなわけでもないし、暑い寒い地震おきし無理だと思う。あと、ネット環境をどうにかしてほしい。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	昨年の震災で人口が減少していますが、この町に将来も生きて行きたいと思える様な物が必要不可欠です。人それぞれの価値観は違いますのでそれぞれに出来るだけ沿った流れを構築してやる気を出させる事が重要だと思います。そのために人の悪口ばかり言っているのではなく建設的な思考力が大事と思う今日この頃です。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	まちづくりについて、基本計画はあっても具体的に住民が活用できる内容が見えない。まちづくりの計画立案の段階で住民のニーズに寄りそった計画や町理事者、町職員のまちづくりについての本気な取り組みが見えない。他の団

居住地	性別	年齢	自由記述
			体、調査機関にまちづくりの計画をゆだねるのではなく、職員の考えや夢を持ったまちづくりの練り方が必要だと思う。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	町民自身が自ら進んで意思を明かすこと。そのためには町づくりとは人づくりと心得るべし
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳	会った人に「おはようございます」など挨拶をする習慣があれば、町民とのつながりが持てて良いと思う。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	期待してません。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	自治会活動が大事だと思っています。人と人のつながりが大切です。そこで一番それが出来るのは自治会活動です。しかし、今この活動がうまく運営されていない。基礎的な運営の指導が必要かもしれません。この活動が上手いけば、助け合いもスムーズに出来ると思っています。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	このようなアンケート調査で本当に町民が少しでも良い方向にいくことを願っています。鶴川町との合併によりますます穂別はむかわ町との距離が遠く離れているような気がします。私にとってはその様に思える事がとても悲しいです。ほんの少しでも良いのです。むかわ町（穂別地区）全体の隅々まで目を向けてください。
穂別地区の市街地外	不明	70 歳以上	私達は無理。書く事が出来ない。
穂別地区の市街地外	不明	70 歳以上	無駄を省いてその功によっては増額し行革ですね。
町外	男性	15～19 歳	普段の鶴川町にしたい。
町外	男性	15～19 歳	明るい町
町外	男性	15～19 歳	明るい元気で楽しい町にしよう。
町外	男性	15～19 歳	がんばろう日本
町外	男性	15～19 歳	さかんな鶴川町にしたい。
町外	男性	15～19 歳	町民の笑顔が美しく感じる。元々鶴川にいたが、今もまだ一時停止の所で止まらなくて飛び出してくる人がいたので、もう少し交通の方をしっかりとほしい。
町外	男性	15～19 歳	もっと多くの人の助けが必要だと思う。そしてもっと周りを見て欲しい。影で頑張っている人もたくさんいます。
町外	女性	15～19 歳	楽しく住むことができる。
町外	女性	15～19 歳	もっと発展しているんな人が出入りする町。

(2) 今後のまちづくりで重要だと思うこと

今後のまちづくりで重要だと思うことについては、「誰もが安心して、医療・福祉サービスを受けられること」が70.0%と最も多く、次いで「まちなかに賑わいがあり、買い物やすく、出かけたくなる環境であること」52.7%、「地域の足となる公共交通が整備され、使いやすく便利であること」43.5%となっている。

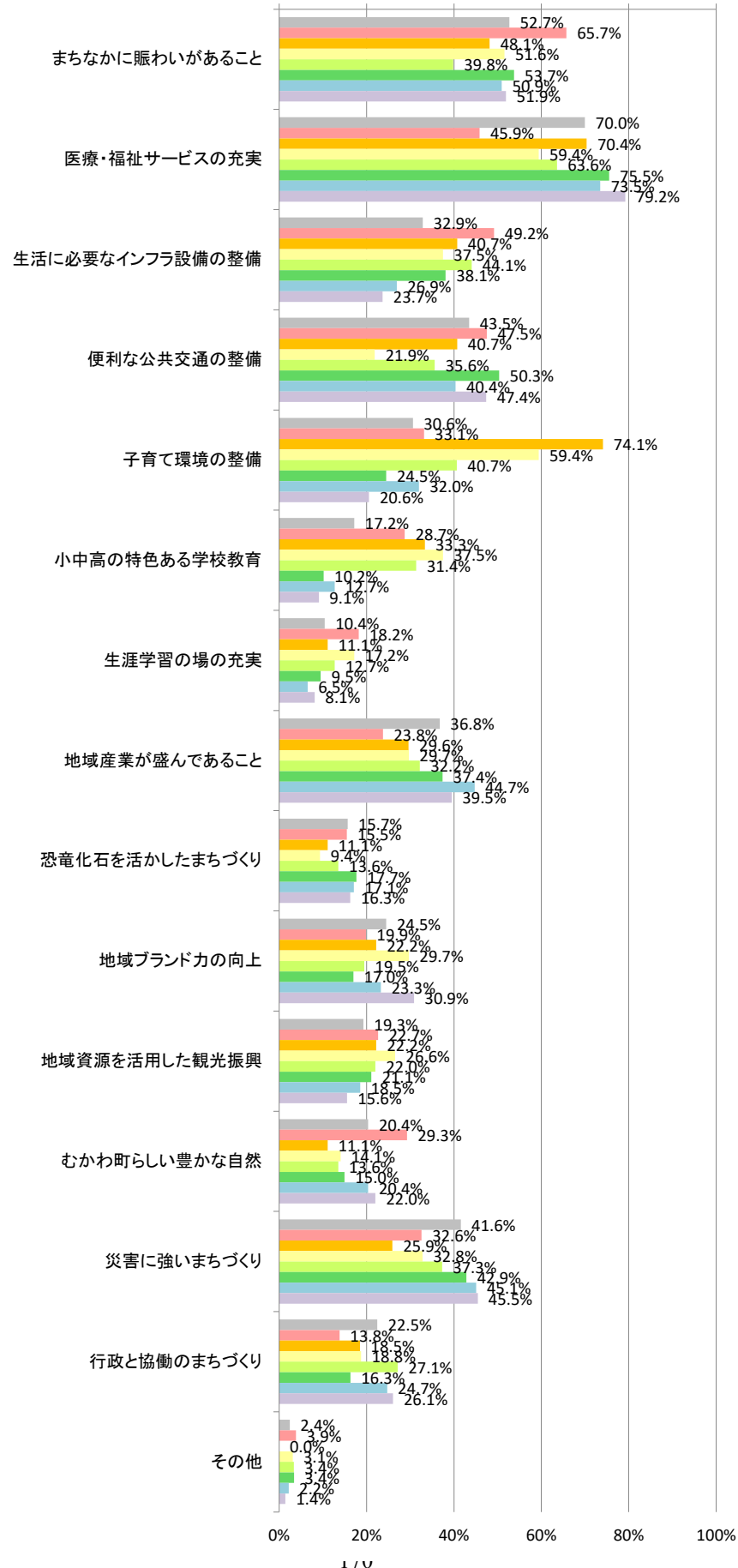
年代別に見ると、20～30代では「子育て環境」がほかの年代に比べて高くなっている。

地域別に見ると、鶴川地区では「災害に強いまちづくり」、穂別地区では「恐竜化石を生かしたまちづくり」が一方の地区に比べて高くなっている。

図表 1-102 今後のまちづくりで重要なこと【年代別】

設 問	全 体		～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
まちなかに賑わいがあること	652	52.7%	119	65.7%	13	48.1%	33	51.6%	47	39.8%	79	53.7%	140	50.9%	217	51.9%
医療・福祉サービスの充実	866	70.0%	83	45.9%	19	70.4%	38	59.4%	75	63.6%	111	75.5%	202	73.5%	331	79.2%
生活に必要なインフラ設備の整備	407	32.9%	89	49.2%	11	40.7%	24	37.5%	52	44.1%	56	38.1%	74	26.9%	99	23.7%
便利な公共交通の整備	538	43.5%	86	47.5%	11	40.7%	14	21.9%	42	35.6%	74	50.3%	111	40.4%	198	47.4%
子育て環境の整備	379	30.6%	60	33.1%	20	74.1%	38	59.4%	48	40.7%	36	24.5%	88	32.0%	86	20.6%
小中高の特色ある学校教育	213	17.2%	52	28.7%	9	33.3%	24	37.5%	37	31.4%	15	10.2%	35	12.7%	38	9.1%
生涯学習の場の充実	129	10.4%	33	18.2%	3	11.1%	11	17.2%	15	12.7%	14	9.5%	18	6.5%	34	8.1%
地域産業が盛んであること	455	36.8%	43	23.8%	8	29.6%	19	29.7%	38	32.2%	55	37.4%	123	44.7%	165	39.5%
恐竜化石を生かしたまちづくり	194	15.7%	28	15.5%	3	11.1%	6	9.4%	16	13.6%	26	17.7%	47	17.1%	68	16.3%
地域ブランド力の向上	303	24.5%	36	19.9%	6	22.2%	19	29.7%	23	19.5%	25	17.0%	64	23.3%	129	30.9%
地域資源を活用した観光振興	239	19.3%	41	22.7%	6	22.2%	17	26.6%	26	22.0%	31	21.1%	51	18.5%	65	15.6%
むかわ町らしい豊かな自然	252	20.4%	53	29.3%	3	11.1%	9	14.1%	16	13.6%	22	15.0%	56	20.4%	92	22.0%
災害に強いまちづくり	515	41.6%	59	32.6%	7	25.9%	21	32.8%	44	37.3%	63	42.9%	124	45.1%	190	45.5%
行政と協働のまちづくり	278	22.5%	25	13.8%	5	18.5%	12	18.8%	32	27.1%	24	16.3%	68	24.7%	109	26.1%
その他	30	2.4%	7	3.9%	0	0.0%	2	3.1%	4	3.4%	5	3.4%	6	2.2%	6	1.4%
回答者数	1238	-	181	-	27	-	64	-	118	-	147	-	275	-	418	-
無効・無回答	219		52		3		8		10		6		31		104	

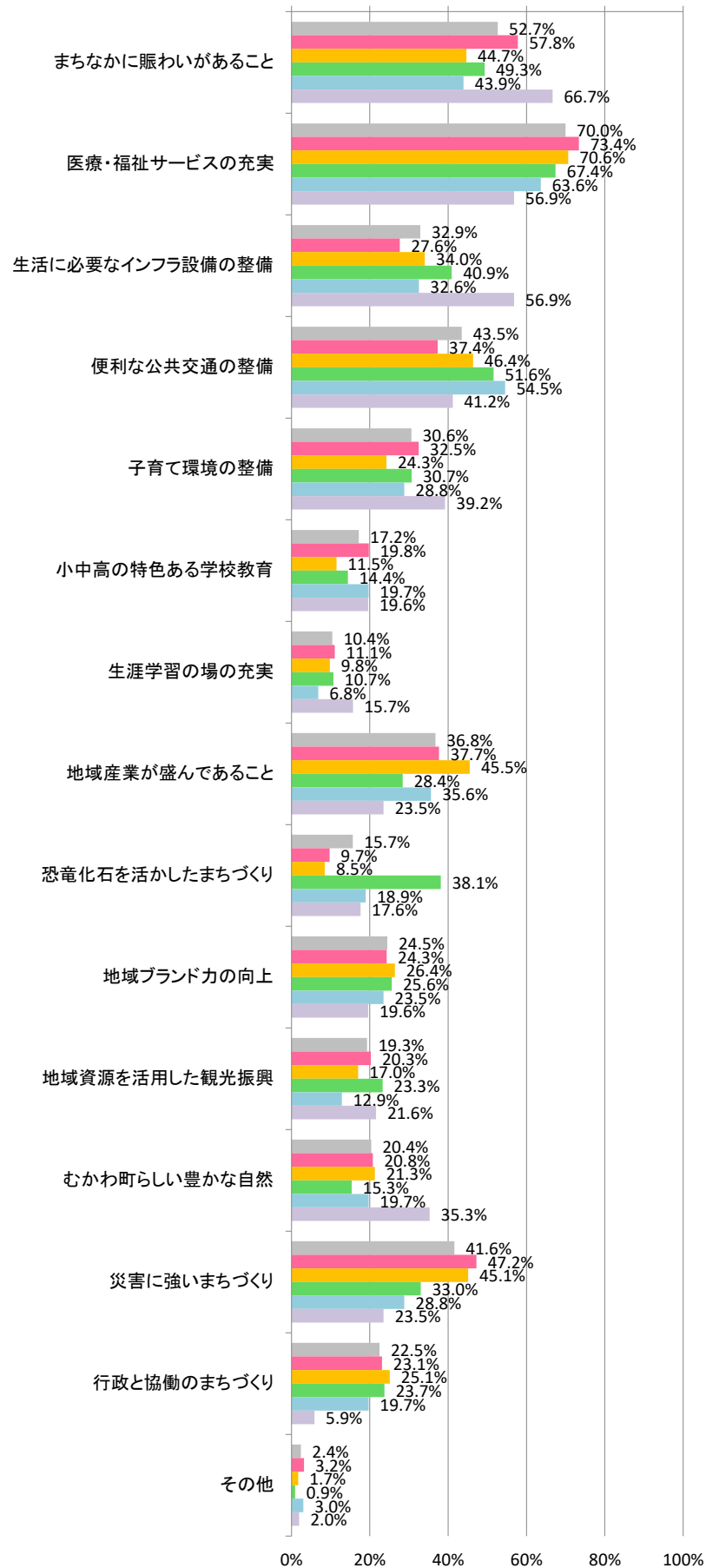
■ 全体 (N=1238) ■ ~19歳 (N=181) ■ 20~29歳 (N=27) ■ 30~39歳 (N=64)
 ■ 40~49歳 (N=118) ■ 50~59歳 (N=147) ■ 60~69歳 (N=275) ■ 70歳以上 (N=418)



図表 1-103 今後のまちづくりで重要なこと【地域別】

設 問	全 体		鶴川地区の市街地		鶴川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
まちなかに賑わいがあること	652	52.7%	345	57.8%	105	44.7%	106	49.3%	58	43.9%
医療・福祉サービスの充実	866	70.0%	438	73.4%	166	70.6%	145	67.4%	84	63.6%
生活に必要なインフラ設備の整備	407	32.9%	165	27.6%	80	34.0%	88	40.9%	43	32.6%
便利な公共交通の整備	538	43.5%	223	37.4%	109	46.4%	111	51.6%	72	54.5%
子育て環境の整備	379	30.6%	194	32.5%	57	24.3%	66	30.7%	38	28.8%
小中高の特色ある学校教育	213	17.2%	118	19.8%	27	11.5%	31	14.4%	26	19.7%
生涯学習の場の充実	129	10.4%	66	11.1%	23	9.8%	23	10.7%	9	6.8%
地域産業が盛んであること	455	36.8%	225	37.7%	107	45.5%	61	28.4%	47	35.6%
恐竜化石を活かしたまちづくり	194	15.7%	58	9.7%	20	8.5%	82	38.1%	25	18.9%
地域ブランド力の向上	303	24.5%	145	24.3%	62	26.4%	55	25.6%	31	23.5%
地域資源を活用した観光振興	239	19.3%	121	20.3%	40	17.0%	50	23.3%	17	12.9%
むかわ町らしい豊かな自然	252	20.4%	124	20.8%	50	21.3%	33	15.3%	26	19.7%
災害に強いまちづくり	515	41.6%	282	47.2%	106	45.1%	71	33.0%	38	28.8%
行政と協働のまちづくり	278	22.5%	138	23.1%	59	25.1%	51	23.7%	26	19.7%
その他	30	2.4%	19	3.2%	4	1.7%	2	0.9%	4	3.0%
回答者数	1238	-	597	-	235	-	215	-	132	-
無効・無回答	219		108		29		30		27	

■ 全体 (N=1238) ■ 鷗川地区の市街地 (N=597) ■ 鷗川地区の市街地外 (N=235)
 ■ 穂別地区の市街地 (N=215) ■ 穂別地区の市街地外 (N=132) ■ むかわ町以外の地域 (N=51)



【その他の具体的な内容】

居住地	性別	年齢	その他の内容
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	遊べるところを増やす。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	アクセスの良さを活かして、サバゲー場をつくったら良い（北海道に少ない）。
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	今整備されているインフラの範囲内に居住エリアを集約し、そこで浮いたお金を子育て支援や高齢者支援などのソフト事業に振り分けること。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	無理をしない
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	パートなど働ける場所がもっとあれば。農家くらいでは。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	むかわ町に興味を持った人が、今までにない産業をつくりだす提供
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	次世代を担う子供が勤務できる職場を
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	恐竜より町の事を考えてほしい。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	インターネット環境等が充実した後は、全国に向けその旨をホームページ等で PR 活動すること。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	企業誘致し雇用の増加及び人口増！
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	本屋とかそういう所
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	商業を増やして働く場所を増やして欲しい。パートに出られない。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	町外から来る人（移住したい人）が生き生きと生活出来る町、東川町のような取組をする。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	若者が住み働けるように企業誘致が必須
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	働く場所を多くつくる。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	本当に考えているのって感じ。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	若い世代が安心して働ける町であってほしい
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	恐竜化石は一過性のものなので将来性はないと思う
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	むかわは札幌にも近い、フェリー、空港にも近いのにどうしてもっと人が来ないのか不思議です。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	人間性を育む教育（鵠川高校）
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	夢や理想は良いが現実的ではない。どれにも当てはまらない。9 について個人の生活には無関係。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	高齢者の居住地を集中し、郊外の空家を都市リタイア者へ貸す。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	むかわの人がむかわの良い所、悪い所を共用していく事がまちづくりに必要かも。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	働く場所
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	本州の客、何時申し込んでも四季の館に泊まらない？客は苫小牧、静内に逃げる。恐竜化石のレプリカを作りすぎると本物見に来ない。子育て環境を整えることは町が消滅しない最低の条件。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	地域産業振興（農、林、漁業、商業等）
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	宿泊施設の充実
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	公共交通（バス）の回数を増やしてほしい。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	過疎化していく事が目に見えているので、する必要はないと思う。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	他市町と協力、駅前（市の）に老人病院があるとかして高齢者を列車に頻繁に乗せるようにする。列車を門別町まで。駅前に住宅は最高でしょう。
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳	私はむかわとほべつを別の町にしたい
穂別地区の市街地外	不明	60～69 歳	アイヌ文化（むかわ町）の発信
町外	男性	15～19 歳	山

(3) 町民と行政が協働のまちづくりを進めるうえでやってみたいこと

町民と行政が協働のまちづくりを進めるうえでやってみたいことについては、「子育て支援や介護支援、見守り活動など、地域のボランティア活動に取り組むこと」が35.2%と最も多く、次いで「商店街の復興や賑わいの再生に向けて取り組むこと」35.1%、「自治会・町内会活動に参加し、地域のつながりを深めること」34.3%となっている。

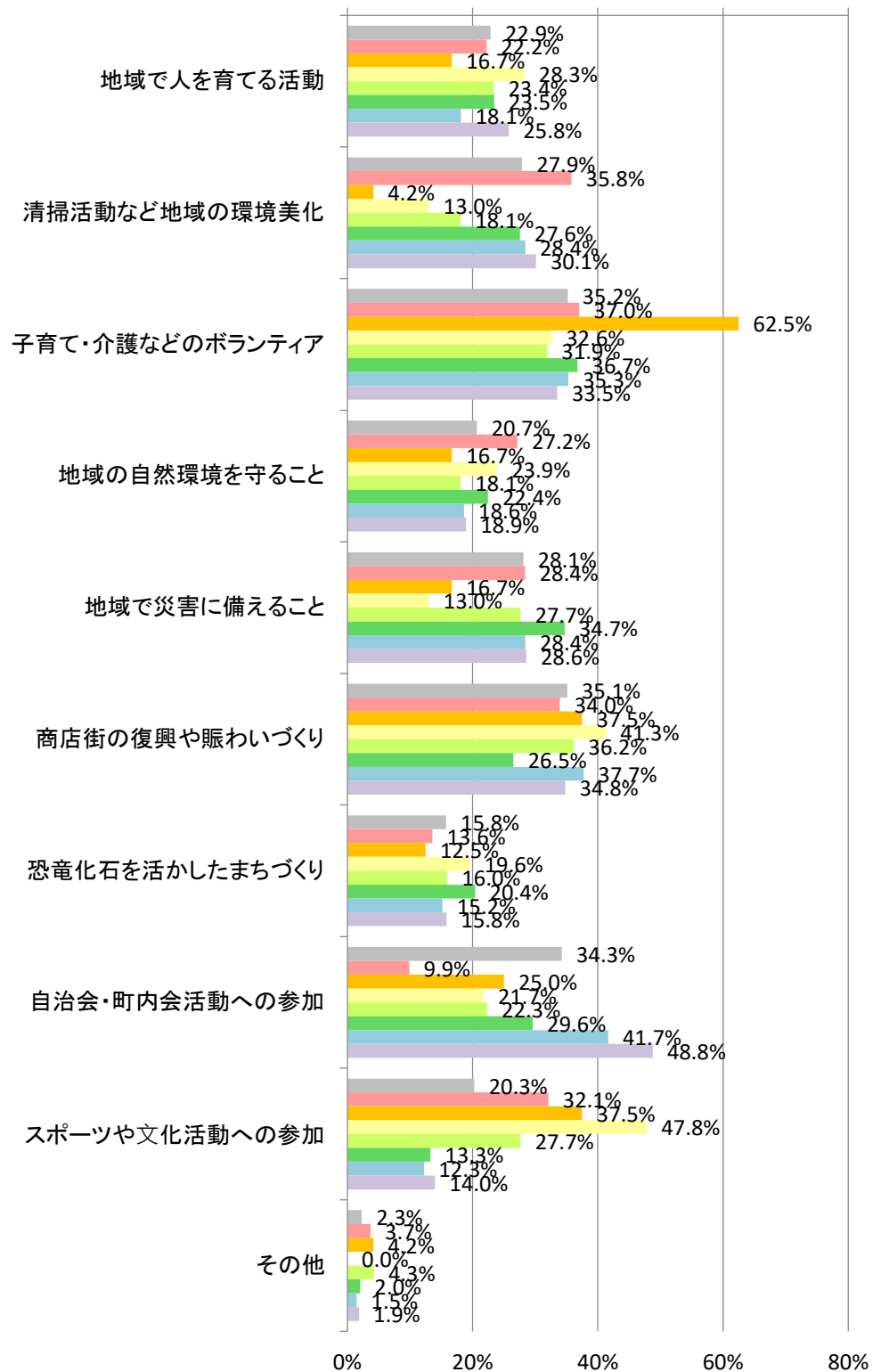
年代別に見ると、20代では「子育て・介護などのボランティア」が62.5%と他の世代に比べて特に高い。また、60代以上では「自治会・町内会活動」が多いのに対して、30代以下では「スポーツや文化活動への参加」が多くなっている。

地域別に見ると、穂別地区では「恐竜化石を活かしたまちづくり」が最も高くなっている。

図表 1-104 町民と行政が協働のまちづくりを進めるうえでやってみたいこと【年代別】

設 問	全 体		～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
地域で人を育てる活動	219	22.9%	36	22.2%	4	16.7%	13	28.3%	22	23.4%	23	23.5%	37	18.1%	83	25.8%
清掃活動など地域の環境美化	267	27.9%	58	35.8%	1	4.2%	6	13.0%	17	18.1%	27	27.6%	58	28.4%	97	30.1%
子育て・介護などのボランティア	337	35.2%	60	37.0%	15	62.5%	15	32.6%	30	31.9%	36	36.7%	72	35.3%	108	33.5%
地域の自然環境を守ること	198	20.7%	44	27.2%	4	16.7%	11	23.9%	17	18.1%	22	22.4%	38	18.6%	61	18.9%
地域で災害に備えること	269	28.1%	46	28.4%	4	16.7%	6	13.0%	26	27.7%	34	34.7%	58	28.4%	92	28.6%
商店街の復興や賑わいづくり	336	35.1%	55	34.0%	9	37.5%	19	41.3%	34	36.2%	26	26.5%	77	37.7%	112	34.8%
恐竜化石を活かしたまちづくり	151	15.8%	22	13.6%	3	12.5%	9	19.6%	15	16.0%	20	20.4%	31	15.2%	51	15.8%
自治会・町内会活動への参加	328	34.3%	16	9.9%	6	25.0%	10	21.7%	21	22.3%	29	29.6%	85	41.7%	157	48.8%
スポーツや文化活動への参加	194	20.3%	52	32.1%	9	37.5%	22	47.8%	26	27.7%	13	13.3%	25	12.3%	45	14.0%
その他	22	2.3%	6	3.7%	1	4.2%	0	0.0%	4	4.3%	2	2.0%	3	1.5%	6	1.9%
回答者数	957	-	162	-	24	-	46	-	94	-	98	-	204	-	322	-
無効・無回答	500		71		6		26		34		55		102		200	

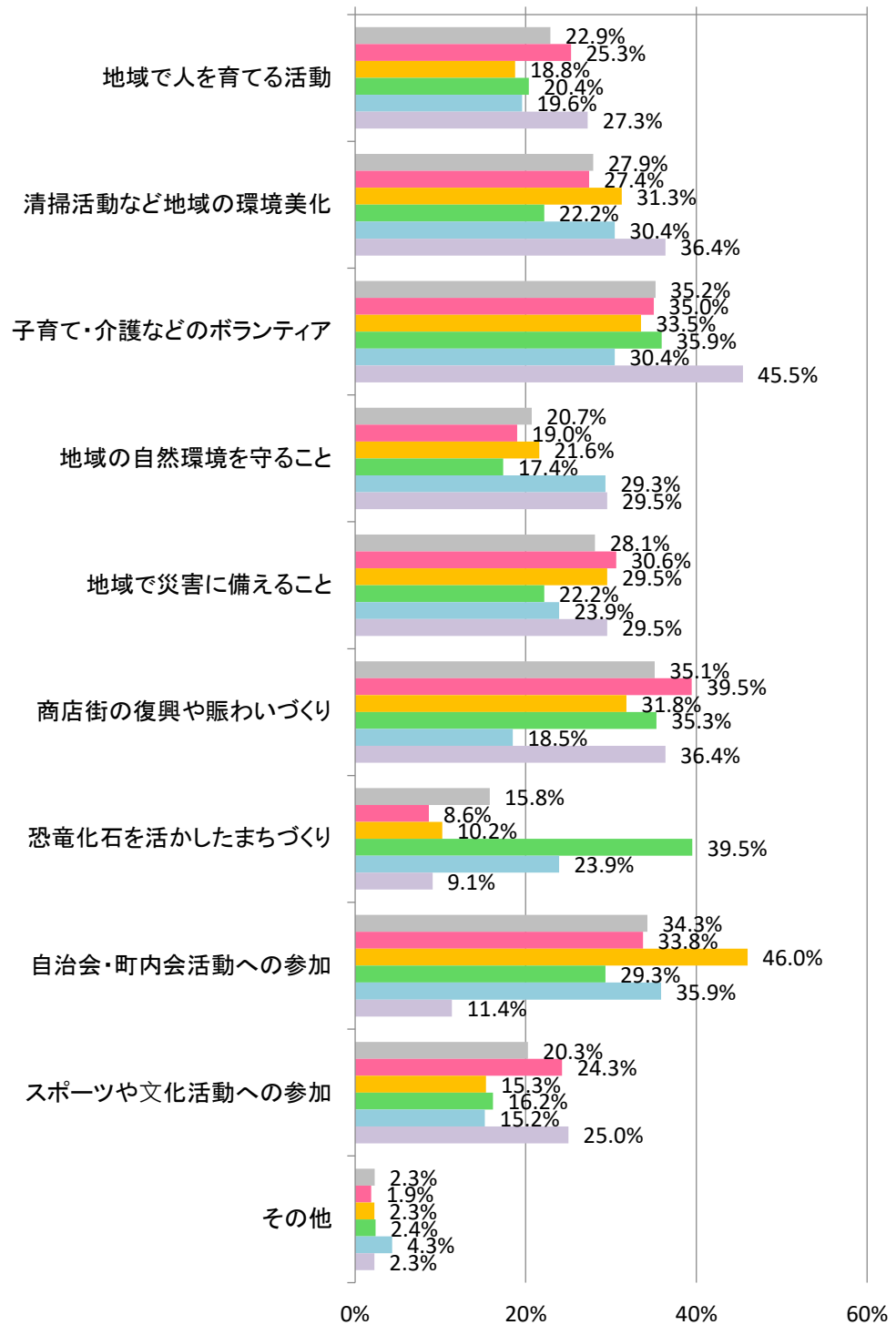
■ 全体 (N=957) ■ ~19歳 (N=162) ■ 20~29歳 (N=24) ■ 30~39歳 (N=46)
 ■ 40~49歳 (N=94) ■ 50~59歳 (N=98) ■ 60~69歳 (N=204) ■ 70歳以上 (N=322)



図表 1-105 町民と行政が協働のまちづくりを進めるうえでやってみたいこと【地域別】

設 問	全 体		鶴川地区の市街地		鶴川地区の市街地外		穂別地区の市街地		穂別地区の市街地外	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
地域で人を育てる活動	219	22.9%	120	25.3%	33	18.8%	34	20.4%	18	19.6%
清掃活動など地域の環境美化	267	27.9%	130	27.4%	55	31.3%	37	22.2%	28	30.4%
子育て・介護などのボランティア	337	35.2%	166	35.0%	59	33.5%	60	35.9%	28	30.4%
地域の自然環境を守ること	198	20.7%	90	19.0%	38	21.6%	29	17.4%	27	29.3%
地域で災害に備えること	269	28.1%	145	30.6%	52	29.5%	37	22.2%	22	23.9%
商店街の復興や賑わいづくり	336	35.1%	187	39.5%	56	31.8%	59	35.3%	17	18.5%
恐竜化石を活かしたまちづくり	151	15.8%	41	8.6%	18	10.2%	66	39.5%	22	23.9%
自治会・町内会活動への参加	328	34.3%	160	33.8%	81	46.0%	49	29.3%	33	35.9%
スポーツや文化活動への参加	194	20.3%	115	24.3%	27	15.3%	27	16.2%	14	15.2%
その他	22	2.3%	9	1.9%	4	2.3%	4	2.4%	4	4.3%
回答者数	957	-	474	-	176	-	167	-	92	-
無効・無回答	500		231		88		78		67	

■ 全体(N=957) ■ 鷗川地区の市街地(N=474) ■ 鷗川地区の市街地外(N=176)
 ■ 穂別地区の市街地(N=167) ■ 穂別地区の市街地外(N=92) ■ むかわ町以外の地域(N=44)

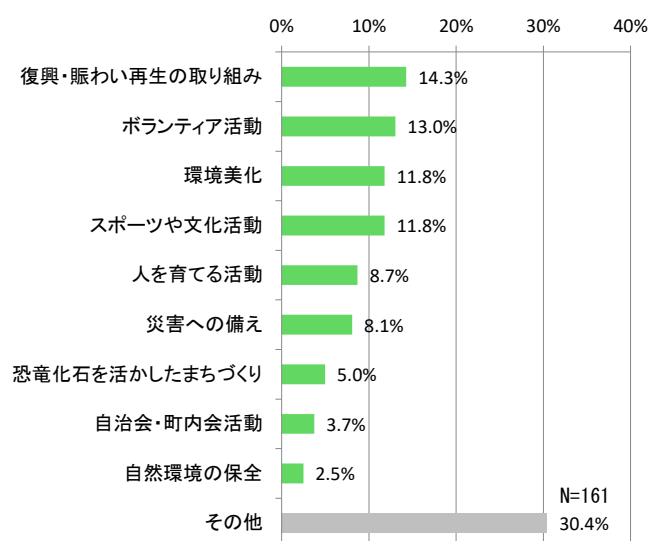


【やってみたいことについて、具体的な内容】

協働のまちづくりを進めるうえでやってみたいことについて、「復興・賑わい再生の取り組み」や「ボランティア活動」「環境美化」「スポーツや文化活動」など、具体的な取り組みのアイデアが得られた。

図表 1-106 町民と行政が協働のまちづくりを進めるうえでやってみたいこと

項 目	回答数	割合
復興・賑わい再生の取り組み	23	14.3%
ボランティア活動	21	13.0%
環境美化	19	11.8%
スポーツや文化活動	19	11.8%
人を育てる活動	14	8.7%
災害への備え	13	8.1%
恐竜化石を活かしたまちづくり	8	5.0%
自治会・町内会活動	6	3.7%
自然環境の保全	4	2.5%
その他	49	30.4%
回答者数	161	-



【復興・賑わい再生の取り組み】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	地域のゴミ拾いのボランティアや商店街の復興などをやってみたい。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	商店街を飾り付けして華やかにしたい。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	音楽で街おこし。町内にいても様々な音楽にふれるイベントを作ってみたい。
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	街コン
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	町の再生、住みやすい環境作りを共同で実施など。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	鵠川神社の祭り
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	何か一つテーマを決めて商店街が一体となるような活動
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	イベント誘致
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	復興や発展のためになることならなんでもしたい。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	なるべく早く復旧するために一つでも多くやりたい。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	町民が一体となって、むかわ町を盛り上げる活動を。何があるか考える。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	今後のむかわ町をどうするか町民の検討会などあれば参加したい。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	店を収集したりすること
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	むかわの食材だけの飲食店。世界料理学会などむかわに世界の有名な人が来る町にしたい。犬猫の飼い方、アニマルウェルフェアの教育、鹿肉料理勉強会、むかわ町英会話、移住窓口、コミュニティラジオ。
鵠川地区の市街地外	女性	60～69 歳	子供たち、子育て世代との交流（研修）を得て一緒にまちづくり（イベント）をしてみたい。
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	鵠川神社の一日も早い修復を願う。町内空地が沢山出来た。飲食協同の屋台村考えては？
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	空きスペースを利用し町民が町おこし（起業など）できる場所を作りたい。若者を呼びこむ、年寄りの町にはしたくない！
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	インターネットを用いて、むかわ町の復興支援を要請する
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	今ある行事を毎年、実施していけるよう取り組んでいきたい。
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	町内企業への就労者を増やす取り組み
町外	女性	15～19 歳	店がたくさん並んでいる所で、店全体が協力するお祭り。
町外	女性	15～19 歳	町を元気にする
町外	女性	15～19 歳	1 週間限定などで、お店をみんなで開きたい。

【ボランティア活動】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	地域のゴミ拾いのボランティアや商店街の復興などをやってみたい。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	ボランティア活動
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	ボランティア活動
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	ボランティア活動
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	子供達に関わるボランティア活動
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	4、川の水は大事だと思うので、ボランティアをする。6、やっぱり町の魅力はそこに集中するわけだから、食べ物とか色々する。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	保育園に行くなど
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	地域との関わりを深めたり、困っている人を助けたりしたいです。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	こども食堂
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	介護支援のボランティア
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	一人暮らしの高齢者が安く利用できたり、共働き家庭の子供が利用できる食堂などのボランティア（食育等）。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	子供や高齢者、認知症の方達と地域食堂、喫茶店。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	ボランティア
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	グルメフェスタのボランティア。ふれあい広場のように。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	3 では人を介護する事の大変さや大切さを知ってもらう
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	むかわ町をきれいにする活動。ボランティア。
穂別地区の市街地外	女性	15～19 歳	介護支援
穂別地区の市街地外	不明	60～69 歳	ボランティア、ガイドの育成（各分野）をして、むかわ町の魅力を発信する。
町外	男性	15～19 歳	全壊した家の人たちに、なにかしらの手伝いをできたらいいと思う。
町外	女性	15～19 歳	町民のお手伝い
町外	女性	15～19 歳	募金

【環境美化】

居住地	性別	年齢	自由記述
-----	----	----	------

鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	町内の清掃（町民で行う）
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	地域のゴミ拾いのボランティアや商店街の復興などをやってみたい。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	町内清掃
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	ゴミ拾い
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	河川環境の保全
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	町中のゴミ拾い活動があれば参加したい。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	防災訓練に積極的に参加したい。ゴミひろいなど環境美化に貢献したい。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	教育施設の花壇、四季の館の花壇整備
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	四季の館のバス停の横に一度植えたら毎年咲く芝桜やチューリップを植えたら国道から入って来た時明るい町に見えると思いますので。
鵜川地区の市街地	女性	不明	花壇整備など
鵜川地区の市街地	不明	70 歳以上	町内会の清掃などに参加しています。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	お金になる物を探したり恐竜のモニュメントを作る前に教育、保育、美化、保全につとめることが先ではないのでしょうか。大きなことを考えるよりも小さなことからやったほうがよいと思います。あれこれ言っているよりもやってみてうまくいくこともあると思いますよ。
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	ゴミ拾い、農地の保全、土づくり
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	自宅の回りをきれいに保ちたい。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	川の掃除
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	ゴミ拾い
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	穂別地区の道路に面した草をきれいにしたい。
町外	女性	15～19 歳	地域の人と一緒にゴミ拾いをしたい。
町外	女性	15～19 歳	皆がビックリするくらいの環境美化をやってみたい。

【スポーツや文化活動】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	スポーツ大会
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	知らないスポーツなどはたくさんあると思うが、有名な人が来ると町外からもたくさん人がくるとおもうから。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	スポーツによる復興
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	町民との交流イベント、スポーツで地域を有名にする。
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	年に 2 回くらいあるビーチバレーの大会などスポーツで交流を深める頻度を増やす。
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	現在でも地域スポーツに貢献しているため
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	むかわ町に吹奏楽団をつくってみたい
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	町内文化活動の記録、発信、町外との交流など
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	町内対抗の運動会やってみたいです。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	公民館活動の充実にむけ体制の具体化と育休。
鵜川地区の市街地外	女性	15～19 歳	災害に関してでも何でも良いのでむかわ町とその他の地域との共同イベントや活動。国内外との文化交流。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	むかわの食材だけの飲食店。世界料理学会などむかわに世界の有名な人が来る町にしたい。犬猫の飼い方、アニマルウェルフェアの教育、鹿肉料理勉強会、むかわ町英会話、移住窓口、コミュニティラジオ。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	球技
穂別地区の市街地	男性	20～29 歳	音楽や美術等の文化的な活動
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	スポーツ施設をつくる
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	子供のスポーツ教育、才能があってもそれを活かさない環境は良くない！
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	静かな環境でゆくりと読書等に勤しみたい
穂別地区の市街地外	不明	60～69 歳	アイヌ文化の発信事業等（思案中です）
町外	女性	15～19 歳	ホッケーやスケートセンターなどを作りたい。

【人を育てる活動】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	長生き講座やこども講座や「お年寄りから小さな子供までが集まり学べる場」の創設
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	将棋の有段者なので子供達に将棋を教えたい。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	ふるさと教育で自分の出来る範囲で技量を発揮出来れば幸い。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	お金になる物を探したり恐竜のモニュメントを作る前に教育、保育、美化、保全につとめることが先ではないのでしょうか。大きなことを考えるよりも小さなことからやったほうがよいと思います。あれこれ言っているよりもやってみてうまくいくこともあると思いますよ。
鵜川地区の市街地外	男性	20～29 歳	旧生田小跡の有効活用があれば
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	むかわの食材だけの飲食店。世界料理学会などむかわに世界の有名な人が来る町にしたい。犬猫の飼い方、アニマルウェルフェアの教育、鹿肉料理勉強会、むかわ町英会話、移住窓口、コミュニティラジオ。
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	子供たち、子育て世代との交流（研修）を得て一緒にまちづくり（イベント）をしてみたい。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	小学生を対象に囲碁、将棋を教えたい。文化の促進と人間形成の育成。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	子供たちへの故郷をみつめる心を育てる俳句教室など。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	むかわ学で人材を育てる活動～地域の環境美化
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	子供のスポーツ教育、才能があってもそれを活かさない環境は良くない！
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	木育活動。木彫の食器などを作りたい。
町外	男性	15～19 歳	鵜川について知ること。
町外	男性	15～19 歳	町作りのイベントに鵜川高校生を参加させる。

【災害への備え】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	色々な災害が起きたときの訓練（地震などで物の下じきになったらどうすればいいかなど）
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	地震などの防災訓練に参加したいです
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	防災訓練に積極的に参加したい。ゴミひろいなど環境美化に貢献したい。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	自分の命を守るために防災訓練はしっかり参加したい。恐竜はすぐ人気なのでどんどん発達していきたい。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	5、実際に災害を体験できるような施設があったらやってみたい。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	町民全体のひなんくれん
鵜川地区の市街地	不明	60～69 歳	津波の時、避難訓練
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	防災メニュー
鵜川地区の市街地外	女性	15～19 歳	災害に関してでも何でも良いのでむかわ町とその他の地域との共同イベントや活動。国内外との文化交流。
鵜川地区の市街地外	女性	15～19 歳	地域の防災訓練の時間と一緒に学校でも防災訓練をして生徒と地域の人とのつながりを深め震災対策をする。
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	津波が来た時町内のどこへ逃げれば安全か、逃げるルートがマップだけでははっきりしないので実際に訓練したい。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	自主防災組織への参加
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	避難場所の見直し、経路渡る階段ゆるくしない。

【恐竜化石を活かしたまちづくり】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	恐竜を活かしたポスターや PV などを作りたい
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	自分の命を守るために防災訓練はしっかり参加したい。恐竜はすぐ人気なのでどんどん発達していきたい。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	恐竜ワールド構想。学習したい。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	恐竜は穂別、むかわじゃない。
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	恐竜ワールドの映像（ジュラシックパークなど）。プロジェクションマッピングをやりたい！
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	恐竜ワールド構想
穂別地区の市街地外	男性	50～59 歳	むかわ竜で町外の人に来て何もないので店とかあればいい。（道の駅みたいな特産品販売所みたいな）
町外	男性	15～19 歳	恐竜についてさらに盛り上げてほしい。

【自治会・町内会活動】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	町内会のイベントなど
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	地域交流を深めること
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	町をあげて（商工会、ライオンズ、仏教会、神社、いもっぺ、JA や信組銀行など各団体）のお祭り（イベント）
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	自治会、町内活動に参加し、地域のつながりを深める。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	町内会のつながり（見まもり等）
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	日々の生活の中で近隣の住民や役所の担当者などとさまざまなコミュニケーションをとっておく事

【自然環境の保全】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	植樹、自然を増やしたい。食事をできる所が少ない
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	お金になる物を探したり恐竜のモニュメントを作る前に教育、保育、美化、保全につとめることが先ではないのでしょうか。大きなことを考えるよりも小さなことからやったほうがよいと思います。あれこれ言っているよりもやってみてうまくいくこともあると思いますよ。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	むかわ以外の地域には絶対にはない特別な自然をもっと大切にしたい。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	木を植えたりめずらしい花で花壇をつくる

【その他】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	色々協力してみたい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	うまくいっている人達のマネを寸分たりともミスらなければ必ず成功する。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	むかわ町独自のことを行いたい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	発信する媒体を変え、時代の流れに乗る。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	神社、寺院の祭の充実
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	農業への参加
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	静かにのんびり生きたい
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	年齢的に無理と思っている。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	高齢のため熟年の方々の活躍に期待致します。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	人口を増やす対策を
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	地域のイベント（お祭り等）をもりあげていくこと。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	中高連携になっていない。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	自分の趣味に忙しく参加意思がない
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	特にありません（出来ません）
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	沢山の色々な事をやってみたい。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	バイクとツーリングしている人が泊まれるところがあっても良いと思う。道の駅の中にプール、ジムのある所はどこに行ってもないです。もっとアピールしても良いのでは。
鵠川地区の市街地	女性	70 歳以上	自分の地域には長く住んでいる人が多く、活動に参加しにくい。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	お金になる物を探したり恐竜のモニュメントを作る前に教育、保育、美化、保全につとめることが先ではないのでしょうか。大きなことを考えるよりも小さなことからやったほうがよいと思います。あれこれ言っているよりもやってみてうまくいくこともあると思いますよ。
鵠川地区の市街地外	男性	30～39 歳	むかわで農業を営む人を増やす事
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	ゴミ拾い、農地の保全、土づくり
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	考えつきません
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	静かな暮らしを継続すること
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	どの項目にも当てはまらない。静かに暮せればそれで良い。
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	恐竜化石を活かした町づくりに金かけても町民の生活は良くならない？
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	むかわの食材だけの飲食店。世界料理学会などむかわに世界の有名な人が来る町にしたい。犬猫の飼い方、アニマルウェルフェアの教育、鹿肉料理勉強会、むかわ町英会話、移住窓口、コミュニティラジオ。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	やってみたいが職場の人員不足で休みが取れない。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	町づくりセミナー（勉強会定期的に）
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	むかわの特産品を活かしたお菓子、加工品、お土産物など発案
鵠川地区の市街地外	女性	70 歳以上	鵠川神社の一日も早い修復を願う。町内空地が沢山出来た。飲食協同の

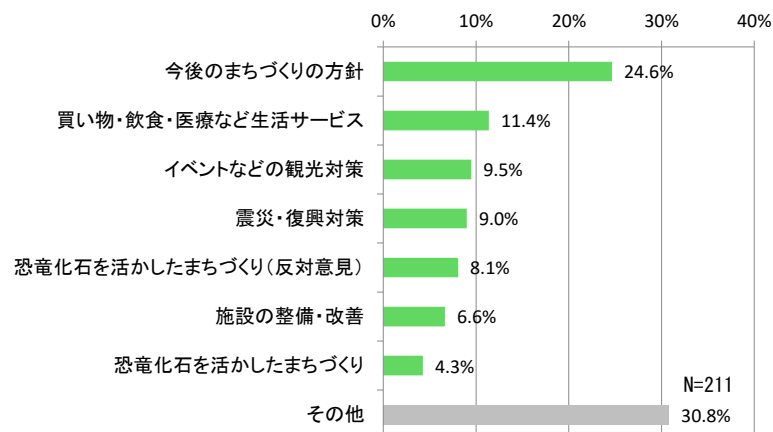
居住地	性別	年齢	自由記述
			屋台村考えては？
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	やってみたい事があったが年齢的にもう無理
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	公共施設（公園、スポーツセンター et c）
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	実現に向けその町を活かした町づくりに取り組むこと
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	私自身は 84 才と残念ながら健康維持がやっとの日常ですが今少し能力があったら 7,8,9 に参加してみたかった。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	私は前項にも書きましたが日穂別市街に会館を建ててほしい。
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	どれもあてはまらない
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	町外若手起業しやすい町
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	としなので協力することくらいです
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	習い事の出来る場所があるといい、人材もほしい。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	インターネット環境の向上
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	クラウドファンディング
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	Wi-Fi の設置
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	能力を高める。農産物、住宅、医療が目的の町。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	高齢なので具体的な活動はできませんが、意見として第一次産業が盛んになる様な行政の支持を期待します。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	俺は年寄りだから友人をつくりたい
穂別地区の市街地外	不明	70 歳以上	年齢的（86 才）のため若い人に託したい。
町外	男性	15～19 歳	インターネットを強化してほしい。
町外	男性	15～19 歳	Wi-Fi の設置
町外	女性	15～19 歳	歩道橋みたいな所をもっとゆるやかにしてほしい。

(4) まちづくりに関する意見【自由記述】

その他、まちづくりに関する意見として、「今後のまちづくりの方針」など、町への要望が多く寄せられた。

図表 1-107 まちづくりに関する意見

項 目	回答数	割合
今後のまちづくりの方針	52	24.6%
買い物・飲食・医療など生活サービス	24	11.4%
イベントなどの観光対策	20	9.5%
震災・復興対策	19	9.0%
恐竜化石を活かしたまちづくり(反対意見)	17	8.1%
施設の整備・改善	14	6.6%
恐竜化石を活かしたまちづくり	9	4.3%
その他	65	30.8%
回答者数	211	—



【今後のまちづくりの方針】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	一生この町でくらしたいと思えるような町にして欲しい。また町外から入ってきた人にも良いと思われる町にして欲しい。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	まちづくりも大事だが、いかに人口を減らさないように、子育てをし易い町作りをしていけるかが課題だと思います。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	小さな町なのだから必要最低限のものがあれば良い。苦小牧にはなれないのだから無理にお金をかけて作る必要はない。（恐竜とか）それよりも子育てや借金を増やさない方向に行くべき。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	「まちづくり」はもう必要なく「まちの維持」へシフトすべき
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	人を育てることに力を入れてもらいたい
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	交流人口増よりも「住みやすいまち」をアピールして「移住定住」の促進に軸足を置き、中長期的な施策を打ち出していただきたいと思います。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	小さく心地よい町であって欲しいです
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	交通の便。日高道などを利用すると以外に苦小牧は札幌に近いことに気づきます。夏は涼しく冬は降雪の苦勞がほとんど無い住むなら鵜川と PR をもっとすべき
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	とりあえず、子ども達が貧困や虐待、いじめといった困難を抱えながらも支援から漏れている現状に問題意識を持ち、元気で明るいこどもの声がいかう町づくりをしてほしい。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	民間の主体性も大事ですが、行政が主体にならなければ我が町むかわ町は町から村になると思います。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	天候、自然に左右されない農業、漁業（農業工場、養殖漁業→漁業工場）を確実な生産と収穫を。従って組織形態の変更もあり上記を実行すると、大幅な人員増加が目指せる。10 年で 10 万人に、そしてむかわ町→むかわ市へ。大ボウ御容赦！
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	持続性のある「むかわ」（恐竜、農産物、ししゃも）を通しての全国向け PR
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	高齢者が多いむかわ町ですが、その中でも若い年代の方が協力して町全体で盛り上げていこうという意識向上をする。中高生のボランティア活動を増やす。
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	生涯安心して暮らせる町にしてほしい。
鵜川地区の市街地	女性	40～49 歳	町民に分かりやすいまちづくり計画を作って欲しい。（大人用、子ども用）
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	JR 日高線は廃止でも仕方ないと思うが、地方の公共交通機関を守るため道路等整備は国がやっていくべきと思う（JR 貨物も含めて）。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	自治体の合併。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	仮の店での良いから小さなアーケード街を作り、中央に町内バスの休み処を作り、その横に恐竜のグッズを売る店を作り、人の流れを作ると同時にバスに乗る人が外で待たなくても良い状態になれば皆にやさしい町づくりになると思います。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	住みやすい町にしましょう。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	大学などで人集め
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	人口が減少するなかですが、むかわに様々な特色と恵まれた産物を活かして豊かであってほしいと願います。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	もっと若い人が子育ての出来る町にすると人が増えるのではないですか。空き家を町で売って安くリフォームして貸すとか。
鵜川地区の市街地	女性	不明	役場職員に質問しても、わかりませんと返答されることが多い。町作りは人作り、困っている町民によいアドバイスをほしい。
鵜川地区の市街地	不明	60～69 歳	車の免許返納をした後の交通手段、若者に魅力のある町づくり
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	空き家がめだっていると感ずます。空き家を利用して例えば、店にしたり、株式会社にしたりと無駄がないようにするといと思います。たんぼ公園もあまり利用する人が少ないのでフードコートを作るなどの事をしたいと思っています。
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	町議や役場の方々の考えでは自由で未来志向的な意見が少ないかもしれません。町民の色々な世代、職業などで集まり、今後のむかわについて考えるのが良いと思います。
鵜川地区の市街地外	男性	40～49 歳	むかわの本当の魅力は人の個性と特別に護られた自然環境だと思うので、失われる前に再生したいです。
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	高齢の方が増えてきているかと思っています。むかわ町内でなく各地区でも生活に不便のないようなまちづくりが住んでいる方、又その親族も安心するのではないのでしょうか。アンケートありがとうございました。
鵜川地区の市街地外	男性	50～59 歳	夢、理想は大いにけこう。もっと町民が現実的に実状が感じられる（理解できる）まちづくりを推進すべきと思う。これまでのものを振り返っても夢や理

居住地	性別	年齢	自由記述
			想しかなく現実が見えない。復興していくのだからしっかりと現実をとらえて考えるべきと思う。役場にとって都合の良い市街地重視の計画はもういない。
鵜川地区の市街地外	男性	60～69 歳	身の丈にあった町づくり
鵜川地区の市街地外	女性	15～19 歳	他の町とは違う鵜川にしかないものをもっと有名にするために他の町に売り出す
鵜川地区の市街地外	女性	40～49 歳	むかわはとっても住み良い町です。集会や大事な話の説明会も集まりが少なくとても残念です。一部の人だけではなく全員参加してほしい。みんなの意識が一緒でないととまらない。無関心が一番よくないと思います。みんなむかわの事が好きだと思うので、町は絶対もっと良くなると思う。
鵜川地区の市街地外	女性	50～59 歳	町内においては、ほっこりした住みやすい町に。町内外の人に対しても「誰だろこの人」という目でみるのはかなり失礼。官民ともにもっと思いやりのある声かけを。札幌圏に近いことからもっとそちらから人をひっぱってこれるような街づくりを。
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	これからどんどん町民の高齢化が進み、若い人が居なくなりとても不安です。町づくりも大切だと思いますが、シニア世代の方が安心して住める町づくりをお願いしたいです。
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	町は 1 ヶ月 3 万円位の公営住宅を急ぎ作り増やすこと。（個人経営 5 万円位のアパート高過ぎる）。人が町に定着する様に努力する事。定年、失業者に仕事がない。四季の館も苫小牧から通い仕事をする人？人材センターも他町村の人が来て働く。もっと地元の人を使うべきと思う。
穂別地区の市街地	男性	30～39 歳	社会福祉、介護、お年寄りの意見は必要だが同じようなものではなく、しっかりとゴールテーマを決めて次の世代にちゃんと残せるような魅力あるまちづくりを進めていただきたい。
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	使える予算を今だけでなく 3 年後 5 年後に共通の目標に向けてのものに使うして下さい。3 年後には全く利用もしない箱物には使わないで下さい。集客可能で若者がここで働き、子育てが出来た「むかわ」にして下さい。真剣に考えましたのでつかれました！
穂別地区の市街地	男性	50～59 歳	むかわ町穂別町民の笑顔、むかわ町穂別地区の発展を望む。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	穂別中心部 JA 空地に商業施設を集約してほしい
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	道や国はむかわ町の人口減には痛くもかゆくもない。道や国に頼ってはむかわ町も過疎化は止められない。町が本気で住民確保をするという政策が必要だ。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	むかわ町と合併し、穂別は全く忘れ去られていると思っている町民は少なくありません。もう少し何とかありませんか？
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	※農産物、魚介類、和牛等の加工品の開発をしブランド品を作る。
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	今後総合支所はどうなるのか。役場と地域とのつながりが無い。高齢化に対する町づくりをどうするか。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	もっと若者が住みやすい町であるべき。お年寄りに力をそそぐことが経済的、行政的に良いとは思えない。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	何も無いです。まずは高齢者の住みやすい町にしたいです。
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	学習塾が欲しい。穂別農協店舗跡地に買い物一回で済む大きな商店が欲しい。→この場所に町が支援をしてみんなで建てる（さとう商店やダクさんとも相談して）。また子供も遊べる恐竜施設も建てる！住んでいる町民が喜し喜ししやすい町づくりを！喜しにくい街に町民以外の移住者は来ないから。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	町民の意見要望を受け止め住民にやさしいまちづくりの協同が生かされる、開かれたまちづくりの姿勢。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	良い環境になってきたむかわ町だから、自立心ある町民を育てたい。町づくりは人づくりだ。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	高齢者を生活圏の中で動かすこと（指示ではなく）。病院だの子供の所だの買い物に出かける自由行動が積極的に趣味の世界を持てる環境。公共交通の便を良くして、中年までの人が他市町にでも通えるというようなベッドタウン。有名スポーツの団体合宿施設が 1 番手短か！（当面は）
穂別地区の市街地外	女性	50～59 歳	老人でも住みやすい町にしたい。今のままでは老人になったら町外へと考えざるをえません。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	若い人達の働く場所が必要で子供が沢山いる町にしたい
町外	女性	15～19 歳	鵜川町を住みやすい町にしたい。

【買い物・飲食・医療など生活サービス】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	有名な飲食店をもっとつくってほしい（例 マック、びっくりドンキーなど）。高校生が楽しめる所をつくれれば人が増えると思う。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	多様な店を増やす。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	一つでも通りかかった時に寄ってみたいようなお店があれば、お金が少し入ってくると思います。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	交通を便利にしてほしい。飲食店を増やしてほしい。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	また地震や台風などの被害を最小限におさえられるよう防災、減災のまちづくりをしっかりとしてほしい。町内でいろいろな買い物ができるようにしてほしい。たんぼ公園を活用してほしい。
鵜川地区の市街地	男性	30～39 歳	ごだわりのある居酒屋さんやオシャレなレストランがあれば活気が出てくるのではないかと思います。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	町内宿泊施設から飲食施設が遠い。四季の館に魅力がない。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	医療の向上
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	医療設備及び人材の確保
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	本屋さんがほしいです。漫画とかそういうのではなくて、普通に小説とか勉強できるものが置いている店がほしいです。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	人がいっぱいいきそうなお店を建てる（おちついたら）
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	商店街が地震後からよりシャッター街化してしまっているのでできれば改善してほしい。中高生など若い人が気軽に行ける場所がほとんどないのであったら良いと思います。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	今人口が減っている中で町をより活性化するのは大変だと思いますが、もっとお店や観光名所が増えるとむかわ町はより良くなっていくと思います。今行っている町づくり計画はとても良いと思うのでこれから先のむかわ町が震災前より活発になることを願っています。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	町の福祉や色々な事を充実させるためには、町のブランドをいかし、うるおいがなければいけないのかなと思う。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	実績としてあがってないようですが、保育園に入れたくても入れられない、自分の子は待機児童ですと話すお母さんを何人も見ました。（0～2 歳）職場復帰のタイミングは皆 4 月ではありません。各地区 1 つずつしか保育園がない現状である以上、もう少し保育士さんの確保を頑張してほしい。近年、出生数が多いと聞きますが、保育園が確保出来ないと転出する人も出るのでは？と心配しています。子育て環境の整備期待しています。後、設問とずれた回答ですが、役場の窓口（1 F）に「こんにちば」と挨拶して立っても、皆、黙々と仕事して目もくれないので嫌な気分になります。必要以上に丁寧な対応を求めている訳ではありませんが、もう少し人間らしいコミュニケーションを望みます。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	復興や発展のために地域全体で取り組められるような企画があればいいなと思うし、町内の行事をもっと詳しく知れるようにしてほしいです。メインストリートの店舗を増やしてにぎやかな町にしてほしいです。頑張ってください！
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	若い人が集まりそう娯楽施設を一軒でもいいのでつくってほしい
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	若い人達が将来に不安を感じない町。学校、商店街、病院、福祉施設の充実した町。
穂別地区の市街地	女性	20～29 歳	子供がいるので、町内に小児科医が常駐してくれるとありがたいです。
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	学習塾が欲しい。穂別農協店舗跡地に買い物が一回で済む大きな商店が欲しい。→この場所に町が支援をしてみんなで建てる（さとう商店やダンクさんとも相談して）。また子供も遊べる恐竜施設も建てる！住んでいる町民が暮し暮ししやすい町づくりを！暮しにくい街に町民以外の移住者は来ないから。
町外	男性	15～19 歳	ラウンドワンを作してほしい。
町外	男性	15～19 歳	ラウンドワンを作してほしい。
町外	男性	15～19 歳	ゲームセンターを作る。
町外	男性	15～19 歳	有名な飲食店を作してほしい。

【イベントなどの観光対策】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	イベント等をもっと長期で開催する。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	浜厚真の広い海を利用してお祭りを開催する。たんぼ公園の広い土地を利用して行事を開催する（お祭りだけではなく、町民サッカー大会など）
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	町外の人が町内に年中訪れるようなものがほしい
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	キャンプ場などを作り、町外からでも人がむかわ町に行きやすくなることが大切だと思います。
鵠川地区の市街地	男性	20～29 歳	スポーツのイベントなどのものがあるといいと思います。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	むかわ町で行事があっても、お金しか出さず人を参加させない企業が多い。なんの行事でも多勢の人が参加しないと盛り上がらないし、祭り事が小さくなると町も小さくなる。
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	JR 利用を増やすイベントを沿線自治体と一緒に企画し、子どもから大学生までボランティアで参加し盛り上げる（弁当や産地販売を駅や列車内でやる）
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	タンポポまつりの復活（春、秋）フェスタ、ししゃも。夏になにもない？冬は何もしないで良い。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	観光ルートに漁港に直売所を設けてはどうか。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	今人口が減っている中で町をより活性化するのは大変だと思いますが、もっとお店や観光名所が増えるとむかわ町はより良くなっていくと思います。今行っている町づくり計画はとても良いと思うのでこれから先のむかわ町が震災前より活発になることを願っています。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	公共施設カードの配布、道内だけではなく道外からカード目的で歩いている人も沢山いるので鵠川でも配布してくれたら嬉しいです。
鵠川地区の市街地	女性	不明	冬はイルミネーションなどやってはどうでしょうか？メイン通りが夜暗すぎると思います。
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	復興や発展のために地域全体で取り組められるような企画があればいいなと思うし、町内の行事をもっと詳しく知れるようにしてほしいです。メインストリートの店舗を増やしてにぎやかな町にしたいです。頑張ってください！
鵠川地区の市街地外	男性	15～19 歳	グルメフェスタは今年はすばらしかった。こういうのをもっとふやせばよい。
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	毎月、町民や町外の人を楽しめるイベントを開催。子供が毎日楽しめる大型の公園を作る。町外からも来るような遊具の設置。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	むかわ竜など有名なものを観光資源として目立たせる。
鵠川地区の市街地外	女性	50～59 歳	むかわの物を使ったグルメフェスタ（スイーツ限定）コンテスト！
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	お土産店とかつくったらどうでしょう？
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	神社まつりがひどい。流送まつりが売れているのはわかるが（のわりには規模が年々小さくなっているが）神社のために行く？行事なのだから、あの規模はおかしい。むかわの前に自分の町をまずはどうにかした方が良い。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	鵠川、穂別間を自転車やゆくり走るイベントがあっても良いと思う（親子）。距離があるので車で往復が多いが途中の景色も楽しめれば。

【震災・復興対策】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	また地震や台風などの被害を最小限におさえられるよう防災、減災のまちづくりをしっかりとしてほしい。町内でいろいろな買い物ができるようにしてほしい。たんぼ公園を活用してほしい。
鵠川地区の市街地	男性	15～19 歳	避難経路を確認してすぐに対応できるようにすること
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	町作りと言っても私には何も出来ません。むかわ町長はじめ町職員が一生懸命復興のため努力している事は良く分かります。ただ町の中心部が淋しくて 1 日も早い復興を願って居ります。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	羅災復興センター（中高齢者が気軽に集う）の建設を強く望みます。
鵠川地区の市街地	男性	70 歳以上	ブラックアウトが二度と起きぬための対策
鵠川地区の市街地	男性	不明	実際に震災時に感じたことですが、町内会ごとに安否確認や物資の配給などがなぜおこなえなかったのか、ネットなどの情報が入手出来る人だけが必要以上の物資を受けとって本当に必要な人に（車や人手）がない人達にまわっていないというもどかしさを感じました。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	災害があった時、ペットを飼っている人達はどうしたら良いのか？避難訓練するにしろ、あらかじめわかっていただ方が嬉しい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	これからも防災活動に力を入れて取り組んでほしい。また震災時もあったようだがペット連れの人への避難所の対応などより細かいことを考慮してほしい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	娯楽などの場も必要だが今は震災の復興をこれ以上人口が流出しないよう

居住地	性別	年齢	自由記述
			頑張してほしいです。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	道が悪い場所がまだまだあるので、ひき続き直して欲しい。漁業者へ支援を増やして欲しい。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	恐竜ワールド構想は無駄です。一過性のものにお金をかけるのはどうかと思います。これから何十年も集客できると思えないので財政を圧迫する税金を無駄に使ってほしくないです。結局は町民の負担となります。今はこれからの生活に不安を抱えている被災者のことを一番に考えてほしいです。誰が考えてもわかることだと思いますが。
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	早く元の様に町が活気づけば良いと思う。
鵠川地区の市街地外	男性	50～59 歳	何かしら義援金を無駄遣いしている様に思います。
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	災害に対して何をまず準備していいかわからない人もいますので、それらの物などをリストアップしたものなどをつくるといいと思います。（町民に何が必要になるかアンケートをとっても良いと思います）
鵠川地区の市街地外	女性	15～19 歳	公営住宅や団地等の人が居住する場所は津波からのがれられる場所に建設した方が良いと思う。
鵠川地区の市街地外	女性	40～49 歳	フセ旅館の再建に期待しています。まだ時間はかかるでしょうが、せっかくの貴重な建材なので組み直しの際には、例えば高専の学生さんとか建築系の大学生とか若い人を参加させてベテラン大工さんと協働したら素敵だと思います。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	商店街の巨木メタセコイア並木の管理について検討の余地があると思う。災害時の危機管理上、定期点検、枝の剪定、間伐、皆伐を含めて検討時期だと思う。
穂別地区の市街地外	男性	60～69 歳	災害があると孤立し易いので町外に延びている道路整備は重要だと思います。改善が急務です。
町外	男性	15～19 歳	復興した時、この町に住みたいと思えることができれば、これからも大きくなると思います。

【恐竜化石を活かしたまちづくり（反対意見）】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	恐竜はいらない。人気がないからやめた方がいい。
鵠川地区の市街地	男性	40～49 歳	恐竜での町おこしというのは絶対ムリです。（成功例は一件也没有）
鵠川地区の市街地	男性	50～59 歳	恐竜化石のまちづくりは希望しません
鵠川地区の市街地	男性	60～69 歳	化石は化石だ。活かすことよりだまっていたほうがいい。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	恐竜にお金をかけても町のためにはあまりなっていない。もっとお金の使い方の優先順位を考えた方が良くと思う。
鵠川地区の市街地	女性	30～39 歳	恐竜のために建物を建てるのはやめてほしい。恐竜より他に優先してやるべき事があると思います。
鵠川地区の市街地	女性	40～49 歳	博物館では絶対むかわ町は潤いません。復興のためにもっと町民の必要としている施設を優先にするものがあるはずだ。
鵠川地区の市街地	女性	50～59 歳	町内の歩道を直して下さい。歩きづらいしバリアフリーじゃない。車椅子の方は一人では無理だし、老人の方がよく手押し車を押して歩いているのを見るが大変そうです。町外地域の道路も修理してほしい。恐竜ばかりに力を入れないでもっとすべき事がある。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	恐竜にお金をかけても絶対無駄に成ります。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	恐竜ワールド構想は無駄です。一過性のものにお金をかけるのはどうかと思います。これから何十年も集客できると思えないので財政を圧迫する税金を無駄に使ってほしくないです。結局は町民の負担となります。今はこれからの生活に不安を抱えている被災者のことを一番に考えてほしいです。誰が考えてもわかることだと思いますが。
鵠川地区の市街地	女性	60～69 歳	恐竜化石は札幌の孫は全く興味なかった様子です。
鵠川地区の市街地	女性	不明	「恐竜ワールド構想」は長い間もたない。お金がかかりすぎる。次から次へと新しい展示物がないと客は足を運びません。お金のないむかわ町が恐竜をメインにして進めても長くは続かないと思います。
鵠川地区の市街地外	男性	60～69 歳	町民の多くの声として恐竜ワールド構想に反対したい
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	恐竜ワールドはやめた方が良く。
鵠川地区の市街地外	男性	70 歳以上	恐竜ワールド構想にお金をかけてはいけません、借金が増えます。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	恐竜の活かしたまちづくりと言うが関連した活動が遅く、寄付でレプリカ作り計画では積極性がないです。
町外	男性	15～19 歳	恐竜ワールドを知らないのも町おこしとして利用しても長くはもたない。町外の人に鵠川に魅力は伝えられない。今の鵠川に良い所、ブランド力はまだ弱い。

【施設の整備・改善】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵠川地区の市街地	男性	30～39 歳	むかわひかり認定こども園の建物を新しくして欲しい。町民体育館を直す前にこども園を直す（新しくする）ことはできなかったのか。町民体育館の代わりに小、中、高の体育館を使用する等対策があったのではないか。雨漏りしている建物に子供を通わすのはとても不安だ。こども園を新しくしてから町民体育館を直せばいいと思った。こども園は耐震構造になっているのか。整備しないと若い世代は町に残らないとおもいます。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	高校たて直しましょう。
鵠川地区の市街地	女性	15～19 歳	もっと町全体の公共施設などでバリアフリー化を目指したらいいと思います。
鵠川地区の市街地	不明	70 歳以上	余っている土地、家を利用してケアハウスを作ってほしい
鵠川地区の市街地外	男性	40～49 歳	毎月、町民や町外の人を楽しめるイベントを開催。子供が毎日楽しめる大型の公園を作る。町外からも来るような遊具の設置。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	建物を建てる
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	陸上競技場を作ってほしい
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	穂別地区に農産物の冷凍加工施設が欲しい。（南瓜、人参、ブロッコリー等）
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	スポーツ施設がほしい
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	公園に遊具だけではなく、健康器具も設置してほしい。（韓国の公園にあるようなものです）

【恐竜化石を活かしたまちづくり】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	むかわ町復興計画の冊子に書いてあった博物館を中心とし恐竜を活かしたまちをつくと書いてあったが、そこに観光客を呼び込むためには交通の整備が必要不可欠である。むかわ町には高速道路が2本通っているがいずれも北と南の端に位置している。そこから博物館のある穂別市街までかなりの時間を要する。町内から乗る人にとっては行く気が失せてしまうような位置にあるのだ。その行く気が失せてしまう理由とは行くだけでとても疲れるためである。それを改善するため道中に高速道路で言うパーキングエリアなどをつくり休憩するところを設けるのだ。順序的には最後になるだろうがこのようなものは博物館を中心とした観光業の振興に必要不可欠だと思う。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	恐竜ワールド構想の中心は穂別地区ではなく鵜川地区にその施設を置くのが望ましい。現況町外（札幌）から日高道を利用し四季の館（道の駅）を利用する人口が年々増加傾向にあり、これらの人をもっと増やし活用する事が重要と考える。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	恐竜化石を活かしたまちづくりは必要だが、本町の生産活動は農林水産が第一なのでバランスの良い行政であることを望む。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	特にありませんが恐竜は本当に活かしてほしいなと思います。そしてしゃもやメロンも無駄にせずどんどん活かしてほしいです。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	町外の人達は穂別地区とむかわ地区が近接していると思って来町するので恐竜を見れずに帰った方がいます。（夏休み、白老から JR でお孫さん2人連れてきたおばあちゃんがいた）穂別までの交通アクセスをもっと詳しくお知らせする方法があれば良い。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	恐竜ワールドも良いとは思いますが、これから維持は大丈夫ですか？
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	穂別で発見された恐竜なのに、むかわで有名になり、穂別の住民としては悔しいことばかりです。何もかも穂別は我慢ばかりでやりきれません。
穂別地区の市街地	女性	70 歳以上	「恐竜ワールド構想」自分たちの地域社会が豊かになりつつある事を願い、自ら大事業に加わるのであれば、世界遺産につながる様な大きな夢を抱いてほしい。
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	学習塾が欲しい。穂別農協店舗跡地に買い物一回で済む大きな商店が欲しい。→この場所に町が支援をしてみんなで建てる（さとう商店やダンクさんと相談して）。また子供も遊べる恐竜施設も建てる！住んでいる町民が暮し暮ししやすい町づくりを！暮しにくい街に町民以外の移住者は来ないから。
町外	男性	15～19 歳	スポーツセンターを早くおしてほしい
町外	男性	15～19 歳	ぼつぼ橋をリフォームしてほしい。
町外	男性	15～19 歳	スポーツ施設を増やしてほしい。鵜川駅からぼつぼ橋を渡らなくてもよい道を作してほしい。
町外	男性	15～19 歳	鵜川高校を広げてほしい。

【その他】

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	ゴミのポイ捨てなどをせず、ゴミがあったら拾って美しい町をつくらう。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	野球部が甲子園に行く。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	野球部が甲子園に行く。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	俺たち野球部が甲子園に行く。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	今の時代、サッカーして遊びませんか？インターネットが主です。であるならば、「FPS」等をリアルで体験できるようにしなければ外に出ません（町民の高校生くらいまでの人は）。むかわ町に来ませんよ（来る必要性がないから）。どれだけ PR しようが、僕達からみたら古い。ハニスタ、Twitter 等に変えていくべきでは？アナログであるべき部分とデジタル化するべき部分を勘違いしているように思います。HP も使いづらいです。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	交通を便利にしてほしい。飲食店を増やしてほしい。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	町内のインターネットのフリーのスポットを増やした方が良いと思います。（観光客向けに）例えば駅とか。
鵜川地区の市街地	男性	15～19 歳	ルームシェアをとり入れてみたら面白そう
鵜川地区の市街地	男性	20～29 歳	その他ではないがむかわ学はすばらしいと思う。
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	とにかくカラスをなんとかしてほしい
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	とりあえず、むかわ町商品券は町外にばらまかなきゃ意味がない！！町外の人がむかわ町でお金を使って（落として）もらわなければ意味がない！！

居住地	性別	年齢	自由記述
鵜川地区の市街地	男性	40～49 歳	人口減少、労働者の確保が出来なければ、将来は考えられないと思う。
鵜川地区の市街地	男性	50～59 歳	国道や線路沿いの雑草が放置。野良猫が多く、ベットのモラル欠如。カラスも多く鹿も多い。有害駆除が急がれる。
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	町民に財源計画の詳細を明らかにすべきである。7 年間の基金の中で起債はどれだけになるのか（後世への借金）
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	町議会もっと活発に！ガンバレ
鵜川地区の市街地	男性	60～69 歳	自治会、町内会は時代背景を考えるとその役割を終えていると思います。自治体がその役割を果たすべきと思いますが。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	外国人労働者を頼ることなく企業等を退職した者（65 歳以上）で働く意欲のある者の農家への手伝いをするための組織作り（シルバー人材センター以外）派遣活動をしたらどうか。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	一つの目標に向かって頑張ること。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	中心街だけでなく脇道にも街灯を設置。夜も安心して歩行できる街にしたい。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	生活が出来る（収入が得られる）場所を作ること
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	福住 3 丁目に住んでいますがのらネコが多く非常にこまっています。何とかしてください。
鵜川地区の市街地	男性	70 歳以上	高校を出ても地元で就職口が無く、皆、地元を出て行く。人口減少を食い止めるためにも、せめて地元高卒者だけでも就職出来る場所を作してほしい。
鵜川地区の市街地	女性	15～19 歳	設備はあってもそのサービスに不満があって町外にわざわざ行かなければならないことがあるので一つのもをもっと良くする取組みをすると良いと思います。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	道が悪い場所がまだまだあるので、ひき続き直して欲しい。漁業者へ支援を増やして欲しい。
鵜川地区の市街地	女性	30～39 歳	公営住宅ではなく安全に住める一軒家やアパートの情報を発信してほしい。定期的に！年配の方も多いので広報にのせてほしい。
鵜川地区の市街地	女性	50～59 歳	日常生活の充実。安全な毎日を過せる事。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	シニアと子供が集まる機会と場所があると良い。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	町外の人が行ってみたいと思える町であってほしいです。何か？と言われたらむずかしいですね。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	「あいさつ運動」の広がりを期待したい。知らない人とすれ違ったときに「こんにちは」の言葉は心が弾む。そういう心の豊かさを町民も町外者も共有できる町に進めて欲しい。家庭で育てている花を花好きな人にお裾分け出来るシステムがあったら良い。花バック。公共施設を大事に利用する、物を大切にする、そういう意識が少し不足しているよう。町外施設利用してみると、清潔であったり、備品更新もされていたりする。
鵜川地区の市街地	女性	60～69 歳	「むかわ家族」と認識し支えあいの気持ちを大切にしたいと思う。
鵜川地区の市街地	女性	70 歳以上	現在は後期高齢に入っただけ、一人でも車の生活をしている状態ですが、今後車の生活が出来なくなった場合は体験していない為、今の状況とはかなり違ってくると思います。その時はこのアンケートがかなり違ってくと思います。
鵜川地区の市街地外	男性	15～19 歳	高校でのボランティア活動を増やしたい。
鵜川地区の市街地外	男性	70 歳以上	目が見えない人に対して、書面でなく言葉で発信してくれる体制を作してほしいです。
鵜川地区の市街地外	女性	60～69 歳	アンケートは一戸に一つでなく高校生等広い意見を聞いてもよいのでは？
鵜川地区の市街地外	女性	70 歳以上	若い力まっています。
穂別地区の市街地	男性	15～19 歳	町づくり応援しています。大変だと思いますが今後ともよろしく願いいたします。
穂別地区の市街地	男性	40～49 歳	むかわ町と穂別町が合併するのに 1 つの町になっていない。コミュニケーション不足ではないか？
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	道路の部分的に治すのではなく全体の道路整備をしていただきたい。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	問 17 のまちづくりに協力をしたいと思いますが、現在同じ町内に高齢の義理父母が居てその面倒を見る（町外医療機関の送迎他）ことで日々自身のことと併せて余裕がないのが現状です。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	高速で安価なインターネット環境を整備して下さい。
穂別地区の市街地	男性	60～69 歳	行政と町民との対話の機会を今後検討すべき
穂別地区の市街地	男性	70 歳以上	町職員には謙虚な態度を忘れることなく町民に接してほしい。（課長級職員の部下に対する指導に期待する）
穂別地区の市街地	女性	15～19 歳	むかわばかりではなく、穂別の事も考えてほしい。
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	シシャモ、メロンの他にも力を入れる野菜を前面に出してほしい。（レタス、米、ニラ、ほうれん草、カンロ）等
穂別地区の市街地	女性	50～59 歳	町中の歩道がぼこぼこで足のわるい人とか歩くのにつまずいてあぶない。なおし

居住地	性別	年齢	自由記述
			てほしい。自転車でものとこわい。街路樹も多すぎる。町中の花だんがきたない。木をせんでいしてほしい。
穂別地区の市街地	女性	60～69 歳	合併してから穂別は住みにくくなった
穂別地区の市街地	不明	70 歳以上	シャッター通りをなくすること
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	このアンケートの意味がわからないし、必要性もまったく感じられない。みんな質問に対していらすだけ。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	穂星寮に Wi-Fi の設置
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	いろんな所に Wi-Fi を付けてほしい。特に寮。コンビニも増やして欲しい。
穂別地区の市街地外	男性	15～19 歳	町外の学校のアクセスが悪い。穂別からのらんらん号はいらない。
穂別地区の市街地外	男性	30～39 歳	いまはとくにないです。
穂別地区の市街地外	男性	70 歳以上	表面的にはどの分野も力を入れている様に見えるが、私共の年代では他町村の有力者とも話す機会が多々有るが本当の町民の心に届く様な行政は行なわれていない。どこの分野にもいえること、今一度検討が必要ではないか？
穂別地区の市街地外	女性	40～49 歳	むかわ町内での雇用を増やす。これ以上町内の産業や事業者を減らしてはいけない。町のやる気をもっと見せてください。町内業者を大切にしてください。
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	町のことが全然目に見えない
穂別地区の市街地外	女性	60～69 歳	公共交通の考え方について、今社協が行っている送迎サービスのシステムを合わせると良いと思います。バスの待ち時間がありすぎるとの声がありますので。
穂別地区の市街地外	女性	70 歳以上	高齢者の中で一人で住んで頑張っている方が多くなりました。一声かけて、一日一回他人とお話出来ることが元気のもとになります。自分は今は、御独りの 88 歳のおばあちゃんと毎日は無理ですがおしゃべりに出かけています。自治会の中で出来る人に呼び掛けて。実践出来ることは出来ないでしょうか。
穂別地区の市街地外	不明	70 歳以上	本町と目に見えない格差があるように思えてなりません。
町外	男性	15～19 歳	何年も前から Wi-Fi を付けてほしいと先輩方が書いているに、付けない所にこの町の闇を感じます。アンケートをとって要望を聞いても町なんて人が来ません。鶴川町田舎です。
町外	男性	15～19 歳	住民や学生、役場の人が集まり話し合えたらいい。
町外	女性	15～19 歳	いろんな町に鶴川の PR をする。
町外	女性	15～19 歳	もっと鶴川を色鮮やかにしていきたい。
町外	女性	15～19 歳	町じたいが古く令和についていけない。真面目すぎて若い子達が離れていく。
町外	女性	15～19 歳	地域の人たちとの交流

- その他医療機関に関する要望や意見
- その他金融機関に関する要望や意見
- その他、バスやハイヤーに関する要望や意見
- その他役場組織の充実に関する要望や意見
- その他アンケートの設問に関する要望や意見